令和6年1月10日発行（毎月1回10日発行）令和5年12月8日発売　第47巻第1号　昭和53年12月21日第3種郵便物認可

アニメージュ Animage

1
2024 JAN.

設定資料 FILE
「君たちはどう生きるか」

原画／伊藤依織子

Special Pin-up
キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
シャドウバースF
王様戦隊キングオージャー
STATION IDOL LATCH！

呪術廻戦 渋谷事変
薬屋のひとりごと
葬送のフリーレン
ミギとダリ
アンデッドアンラック
ひきこまり吸血姫の悶々
シャングリラ・フロンティア
東京リベンジャーズ 天竺編
ひろがるスカイ！プリキュア
ビックリメン
シャドウバースF
カミエラビ
休日のわるものさん
あんさんぶるスターズ!!
通信セレクション「クロスロード」

ゴジラ-1.0
監督 山崎 貴

CINEMA Special
乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった…
シルバニアファミリー
フレアからのおくりもの

巻頭特集
劇場版
SPY×FAMILY CODE: White
江口拓也　種崎敦美
松田健一郎

応募者全員サービス
ウマ娘 プリティーダービー Season 3 アクリルスタンド

プロジェクトセカイ カラフルステージ！ feat. 初音ミク
人気の男子4人から Special Commentが到着！

付録
B2両面ポスター
ウマ娘 プリティーダービー Season 3
仮面ライダー THE WINTER MOVIE
ガッチャード&ギーツ

Animage アニメージュ

電子書籍版

はじめにご確認ください

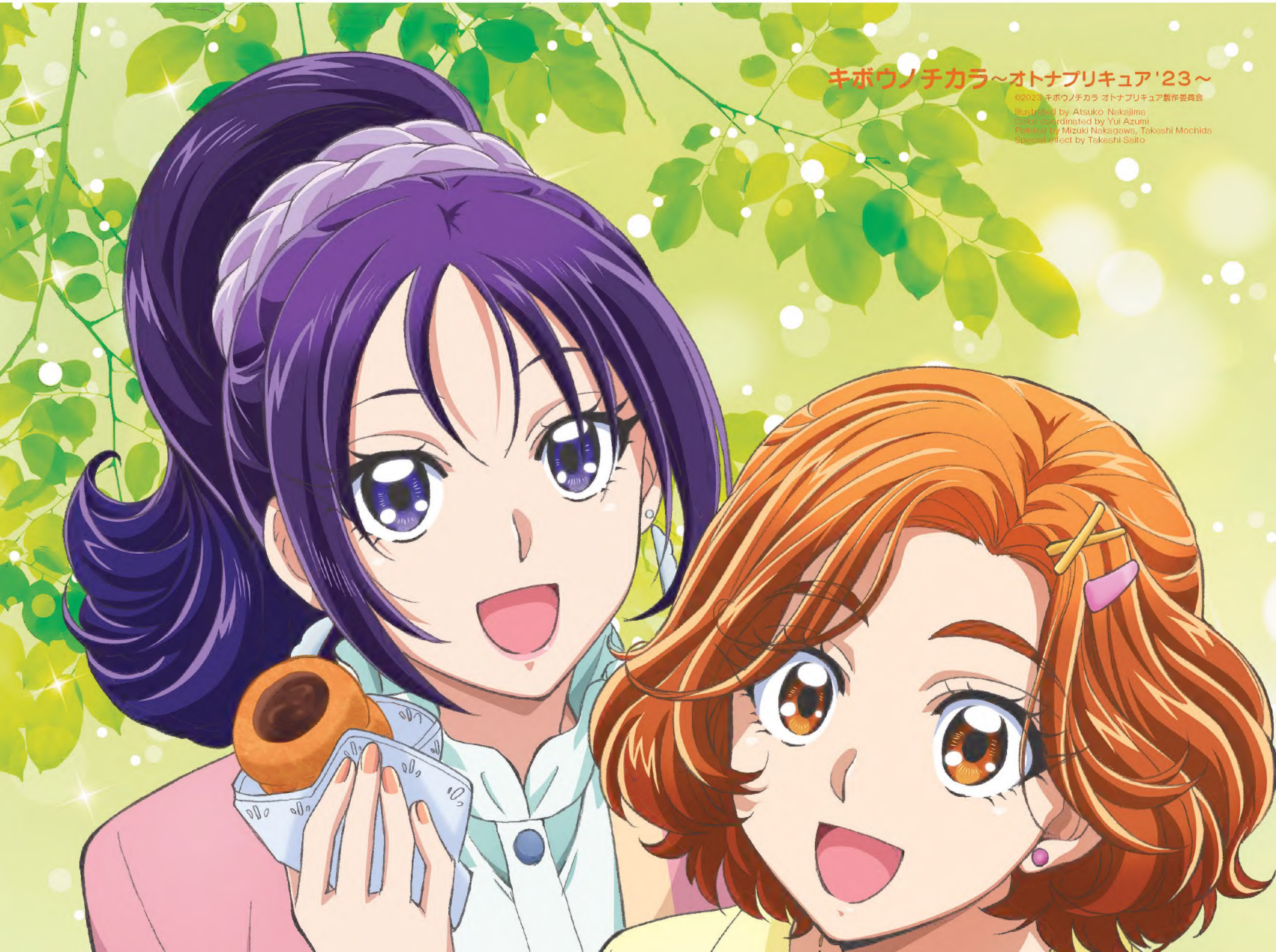
●紙の雑誌とはコンテンツが一部異なります。
●プレゼントや懸賞など紙の雑誌を購入いただかないと
　ご利用になれないコンテンツが含まれている場合があります。
●付録が含まれない場合があります。
●一部ページのサイズが紙の雑誌と異なる場合があります。

以上をご理解いただき、お楽しみください。

株式会社徳間書店
アニメージュ編集部

アニメージュ

Animage


キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
©2023 キボウノチカラ オトナプリキュア製作委員会
Illustrated by Atsuko Nakajima
Color coordinated by Yui Azumi
Painted by Mizuki Nakagawa, Takeshi Mochida
Special effect by Takeshi Saito

シャドウバースF
©アニメ「シャドウバースF」製作委員会・テレビ東京
Illustrated by Masahiro Tomaru
Supervised by Hiroki Harada
Painted by Naoko Satou
Composite by Yuuta Nakamura

王様戦隊キングオージャー
©テレビ朝日・東映AG・東映

LATCH!
STATION IDOL
LATCH!
STATION IDOL

STATION IDOL LATCH!
Illustrated by chom×2
©LATCH! Project/JRE

アニメージュ

Animage

TVアニメ『ウマ娘 プリティーダービー Season 3』アクリルスタンド

1800円
送料・消費税・事務手数料込み

応募締切日 当日消印有効
2024年1月31日(水)
商品は2024年4月下旬発送予定

※ 発送予定は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※ 締切日を過ぎますと、処理の都合上応募を受け付けることができません。
その場合、お客様には事務手数料を差し引いた上、ご返金させていただきます。
※ お客様都合によるご注文後のキャンセルは一切お受けしておりません。
※ 監修中のため、デザイン・仕様は変更になる可能性があります。

二人で穏やかな時間を過ごす
キタサンブラックとナイスネイチャ！
かわいい先輩後輩コンビをお手元に♥

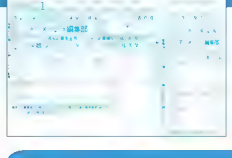
本体：約95mm×約154mm
台座：約102mm×約32mm

©2023 アニメ「ウマ娘 プリティーダービー Season 3」製作委員会

ほぼ原寸大！

応募方法

1. 138ページの左に付いている専用の「払込取扱票」（コピー不可）を切り取って、黒色のボールペンかサインペンで必要事項（住所、氏名、電話番号など）をていねいに記入してください。右側にある「振替払込請求書兼受領証」の※印がある「ご依頼人」の欄にも氏名を忘れずに記入してください。
2. 必要事項を全て記入した「払込取扱票」と代金を用意し、郵便局の窓口またはATMで手続きしてください。この際、払込手数料が別途かかりますのでご了承ください。
3. 受け付けが終わると、「振替払込請求書兼受領証」（用紙の右側）が渡されます。この用紙は、送金されたことの証明になります。商品がお手元に届くまで大切に保管してください。



- この商品は、郵便振替またはトクマショップでお申し込みされた方全員がお求めになれます。
- 郵便振替はお近くの郵便局で、窓口またはATMのお取り扱い時間をご確認の上、必ず締切日までに手続きしてください。
- 完全受注生産のため、お申し込み手数の場合、発送予定日より遅れることがあります。また、発送予定日より3ヶ月を過ぎても商品が届かない場合は、必ず問い合わせ先にご連絡ください。

注意 応募する前に必ず読んでね！

- 郵便振替は本誌綴じ込みの「払込取扱票」用紙で応募してください。用紙は折ったり紛失・傷の切断したりしないでください。
- 「払込取扱票」の住所・氏名は記入欄からはみ出ないように、ハッキリとしたペンで記入してください。記入ミス、記入もれ、省略、略字、崩し字などは商品未着の原因になりますので、ご注意ください。
- ご注文商品番号の記入ミスや金額の過不足などご注文時の混乱防止および事務処理の都合上、「払込取扱票」1枚につき1種のご注文とさせていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は、商品発送の目的以外での利用はいたしません。
- 締切日を過ぎますと、処理の都合上応募を受け付けることができません。その場合、お客様には事務手数料を差し引いた上、ご返金させていただきます。ご了承ください。
- 金額が不足していた場合や、必要以上の金額をお支払いいただいた場合、応募が無効となることがありますのでご注意ください。
- 為替・未使用切手・現金などによる応募は受け付けられません。
- 日本国内の発送に限らせていただきます。
- 発送予定までの間に転居される場合は、必ずアニメージュ編集部あてにハガキで、旧住所・新住所・郵便番号・申し込んだ商品名・数量・払い込み日を記入し、送ってください。
- 商品は事務を委託した関係よりお届けいたします。
- 受け取り拒否、または長期不在などの場合はキャンセル扱いとさせていただきます（発送後6月以内）。
- キャンセル扱いとなったお客様には、事務手数料を差し引いた上、代金を返金させていただきます。
- 商品・特典のデザインは変更になる場合があります。
- 万一、商品に破損などの不良品がございましたら、アニメージュ編集部までお問い合わせください。
- 発送中のパッケージおよびケースの破損については、お取り替えできない場合があります。

トクマショップでも受付中
アニメージュ公式トクマショップ
（オンライン商品の通販サイト「トクマショップ」）
➡https://www.tokuma-shop.

問い合わせ先 株式会社徳間書店 アニメージュ編集部 〒141-8202 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア ☎03-5403-4341 電話受付時間：朝11時～夜6時（土日祝休）

アニメージュ

Animage

※一部の記事が掲載されていない場合があります。ご了承くださいますようお願いいたします。

アニメージュ Animage 2024 1 VOL.547

CONTENTS

X(Twitter) @animage_tokuma
HP https://animageplus.jp/

定期購読お申込み受付中
詳細▼
fujisan.co.jp/product/85/

表紙デザイン
間中幸子（クウ）

デザイン
クウ
山川夏実
坂野弘美
谷口圭詩
山崎サチ子
フリーウェイ
柳川ユリ
東京カラーフォト・プロセス

18 劇場版 SPY×FAMILY CODE: White
家族は一緒に！
極秘任務は家族旅行!?／インタビュー＝江口拓也（ロイド・フォージャー役）、種﨑敦美（アーニャ・フォージャー役）、松田健一郎（ボンド・フォージャー役）／大波乱のバカンス（TVシリーズ「豪華客船編」プレイバック）

74 プロジェクトセカイ カラフルステージ！ feat. 初音ミク
ジブン色のオト活♪
SPECIALコメント①＝Vivid BAD SQUAD／今井文也（東雲彰人）、伊東健人（青柳冬弥）
SPECIALコメント②＝ワンダーランズ×ショウタイム／廣瀬大介（天馬 司）、土岐隼一（神代 類）

表紙 劇場版 SPY×FAMILY CODE: White
原画 伊藤依織子
仕上げ 堀川徐角（チップチューン）
撮影 長谷川千夏（MADBOX）

3 Special Pin-up❶
A-side キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
……おいしいパンのできあがり
B-side シャドウバースF
……ライバルはお前だけ

7 Special Pin-up❷
A-side 王様戦隊キングオージャー
……豊穣の王殿様 カグラギ・ディボウスキ
B-side STATION IDOL LATCH!
……発表！2nd中間結果

11 応募者全員サービス
『ウマ娘 プリティーダービー Season 3』
アクリルスタンド

32 呪術廻戦 渋谷事変
独りじゃない

36 葬送のフリーレン
少しずつ、近づいて

38 薬屋のひとりごと
後宮と花街

40 アンデッドアンラック
求むは天下無双の境地

42 ミギとダリ
真実を暴き家に帰ろう

46 ウマ娘 プリティーダービー Season 3
絆を力に

50 ひきこまり吸血姫の悶々
曲者ぞろいの将軍たち

52 シャングリラ・フロンティア
導かれし者たち

54 『東京リベンジャーズ』天竺編
黒川イザナという男

56 シャドウバースF
新たな世代へ力を託す！

58 カミエラビ
最後の勝負

60 キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
ときめくチカラで

63 ひろがるスカイ！プリキュア
知ることでひろがる！

64 休日のわるものさん
休みの日＝完全オフです

67 劇場版 シルバニアファミリー
フレアからのおくりもの
幸せがあるところ

70 劇場版『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった…』
悪役令嬢なめるなよ！

78 あんさんぶるスターズ！！
追憶セレクション「クロスロード」
俺たちのCROSS ROAD

80 STATION IDOL LATCH!
掴んだ頂点

107 ゴジラ-1.0
神事（ゴジラ）に挑んで

110 仮面ライダー THE WINTER MOVIE
ガッチャード&ギーツ
最強ケミー★ガッチャ大作戦
クリアせよ！最強のケミー捕獲ゲーム!!

147 「君たちはどう生きるか」展
「紙」が紡ぐ絵画としてのイメージボード

付録
B2サイズ両面ポスター
『ウマ娘 プリティーダービー Season 3』
『仮面ライダー THE WINTER MOVIE ガッチャード&ギーツ 最強ケミー★ガッチャ大作戦』

17 今月のプレゼント
82 タスクのつぶやき◆畠中 祐
83 IRIAM× アニメージュ
90 アニメイト店員雑記・今日もアニメ日和
91 AM☆CRUISE MUSIC GAME&GOODS CINEMA
94 設定資料 FILE『君たちはどう生きるか』
98 この人に話を聞きたい◆小黒祐一郎 小西賢一
102 本棚の奥から◆新房昭之
104 パリウタの愛を知りたい！◆荒木哲郎×平尾隆之
106 富野に訊け！◆富野由悠季
114 王様戦隊キングオージャー
王様戦隊 湯見の間
第4回 佳久 創（カグラギ・ディボウスキ役）
116 大塚隆史&小松田大全のハッピーアニメライフ！
～"好き"を道路にしてみたら～
118 『文化放送『超！A&G＋』のススメ』
File.85 ラジオアニメージュ
119 マイ・アニメージュ
130 ANIMATION WORLD
139 Animage Next Recommend
『地縛少年花子くん』ほか
148 Actors Animage＋
ながされ・る君へ～足利尊氏太変記～
相葉裕樹
152 キャラクターベスト10

アニメージュ

Animage

PRESENT

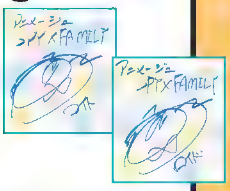
応募方法

✦プレゼントをご希望の人は、本誌とじこみアンケートはがきオモテの応募欄に欲しい賞品番号を一つ記入して2024年1月9日（当日消印有効）までにお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。応募者多数の場合は抽選いたします。アンケートはがきに記入された個人情報は、今後の企画の参考と賞品の発送に利用いたします。

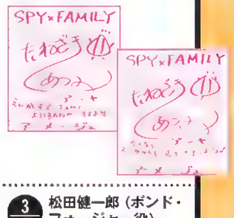
✦プレゼントの賞品について、第三者への譲渡または譲渡申請（オークション出品等）を行うことを固く禁止いたします。万が一違反された場合には、当選を取り消し、プレゼントの返還や価格賠償等を請求することがございますので、ご了承ください。

『劇場版 SPY×FAMILY CODE: White』直筆サイン色紙

1 2名 江口拓也（ロイド・フォージャー役）

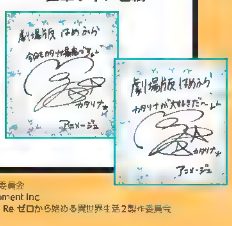


2 2名 種﨑敦美（アーニャ・フォージャー役）

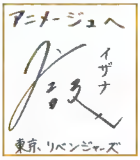


3 2名 松田健一郎（ボンド・フォージャー役）

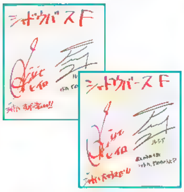
4 2名 劇場版『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった…』内田真礼（カタリナ・クラエス役）直筆サイン色紙



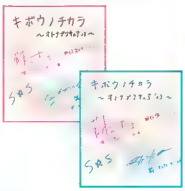
5 1名 『東京リベンジャーズ』天竺編 島﨑信長（黒川イザナ役）直筆サイン色紙



6 2名 『シャドウバースF』梶原岳人（竜ヶ崎ヒイロ役）・榎木淳弥（夜那月ルシア役）直筆サイン色紙



7 2名 『キボウノチカラ ~オトナプリキュア'23~』樹元オリエ（日向 咲役）・榎本温子（美翔 舞役）直筆サイン色紙



8 2名 『劇場版 シルバニアファミリー フレアからのおくりもの』小中和哉（監督）直筆サイン色紙

9 2名 『仮面ライダー THE WINTER MOVIE ガッチャード&ギーツ 最強ケミー★ガッチャ大作戦』本島純政（一ノ瀬宝太郎役）・松本麗世（九堂りんね役）・藤林泰也（黒鋼スパナ役）・安倍 乙（銀杏蓮華役）・富園力也（鶴原錆丸役）・熊木陸斗（ミナト役）直筆サイン入りポラ

10 1名 『王様戦隊キングオージャー』佳久 創（カグラギ・ディボウスキ役）直筆サイン入りポラ

11 3名 『ながされ・る君へ ~足利尊氏大変記~』相葉裕樹（足利尊氏役）直筆サイン入りチェキ

12 1名 アニメ「かりあげクン」ほんにゃら BD-BOX ［提供：フロンティアワークス］

13 1名 「落第騎士の英雄譚」全話いっき見ブルーレイ ［提供：フロンティアワークス］

14 1名 『あんさんぶるスターズ！THE STAGE』-Party Live- [Blu-ray]（一般流通盤）［提供：フロンティアワークス］

15 1名 あんさんぶるスターズ！！アルバムシリーズ『TRIP』2wink ［通常盤］［提供：フロンティアワークス］

16 1名 TVアニメ「デキる猫は今日も憂鬱」Blu-ray Vol.4 ［提供：フロンティアワークス］

17 1名 「マーメイドメロディー ぴちぴちピッチ ピュア」アニバーサリーBD-BOX ［提供：フロンティアワークス］

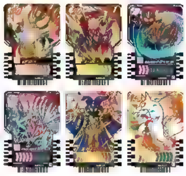
18 1名 ONE PIECE カードゲーム アルティメットデッキ 3兄弟の絆【ST-13】［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは1セット

19 3名 UNION ARENA ブースターパック アイドルマスター シャイニーカラーズ Vol.2【EX03BT】［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは3パック

20 3名 仮面ライダーガッチャード ライドケミートレカ PHASE:EX ［提供：バンダイ カード事業部］



※プレゼントは3パック

21 1名 UNION ARENA スタートデッキ Dr.STONE【UA14ST】［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは1セット

22 3名 UNION ARENA ブースターパック Dr.STONE【UA14BT】［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは3パック

23 3名 デジモンカードゲーム ブースターパック BEGINNING OBSERVER【BT-16】［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは3パック

24 3名 バトルスピリッツ コラボブースター ガンダム 魔女の宿命【CB29】［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは3パック

25 2名 『Re:ゼロから始める異世界生活』エナージェル エス ［提供：ヒサゴ］

エミリア　ラム　レム　エキドナ

※ぺんてるのゲルインキボールペン4種セット

26 2名 『銀魂』フリクションボール3スリム ［提供：ヒサゴ］

坂田銀時　土方十四郎　沖田総悟

※こすると消えるフリクションの3色ボールペン3種セット

©稲田まさし／双葉社・東映アニメーション ©海空りく・SBクリエイティブ／落第騎士の英雄譚製作委員会 ©2021 Happy Elements K.K／あんスァ製作委員会 ©2014-2019 Happy Elements K.K ©山田ヒッジ・講談社 デキる猫は今日も憂鬱製作委員会
©講談社・フリュー・テレビ愛知 ぴちぴちピッチ製作委員会 ©尾田栄一郎／集英社 ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©米スタジオ・Boichi／集英社 Dr.STONE製作委員会 THE IDOLM@STER™& ©Bandai Namco Entertainment Inc.
©本郷あきよし・フジテレビ・東映アニメーション ©本郷あきよし・東映アニメーション・東映 ©SOTSU・SUNRISE ©SOTSU・SUNRISE・MBS ©BNP/BANDAI ©2023 石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映 ©長月達平・株式会社KADOKAWA刊／Re:ゼロから始める異世界生活2製作委員会
©空知英秋／集英社・テレビ東京・電通・BNP・アニプレックス

フォージャー家、大スクリーンに現る！
スパイ、超能力者、殺し屋、未来予知犬
互いの正体を隠しながら暮らす3人と1匹が家族旅行へ！
SPY×FAMILY

劇場版
SPY×FAMILY
CODE: White

★12月22日（金）全国ロードショー
HP★spy-family.net/codewhite
©2023「劇場版 SPY×FAMILY」製作委員会 ©遠藤達哉／集英社

Illustrated by Eriko Ito
Finished by Yoshinori Horikawa(chipaine)
Composite by Chinatsu Hasegawa(MADBOX)

家族は一緒に！

任務の一環ではあるものの、仮初めの家族の旅行は
危険など何ひとつない、平和な旅となるはずだった――

しかし、偶然にも世界平和を揺るがす重大な秘密に遭遇!?
世界の命運は、またしてもこの仮初めの家族に託されてしまう!!

極秘任務は家族旅行!?

フォージャー家、ついに銀幕に登場!
〈星〉獲得のため。オペレーション〈梟〉を進展させるため
ひいては世界平和を守るため、フォージャー家は一路フリジスへ!
世界一壮絶でおかしなお菓子な家族旅行のはじまりはじまり~!

調理実習

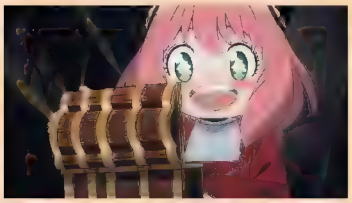
イーデン校伝統のお菓子作りの実習は、優勝者には〈星〉が授与される一大イベント! ベッキーをはじめ名門校に通う生徒たちは、どんなハイレベルなお菓子を作るのだろうか!?

みんなライバル!?

優秀な兄と同じ〈皇学の生徒〉を目指すダミアンにとって、〈星〉を獲得できると噂される調理実習は大きなチャンス。アーニャが優勝を目指すとしたら、手強い敵になりそうだ。

ロイドの計画

オペレーション〈梟〉の進展を示し、任務継続を交渉しようと画策するロイド。その一手として、調理実習でアーニャを優勝させるため、校長である審査員長の好物を作らせようとする。



ただのチョコではない!?

旅の途中、アーニャは怪しげなトランクケースに入っていたチョコレートを誤って飲み込んでしまう。なんとそのチョコレートには、世界平和を揺るがす機密が隠されていた!?

頼れる母

単純な戦闘能力ではロイドすら上回ってしまうかもしれないヨル。彼女がいれば、旅行中にどんなトラブルに巻き込まれても安心!?

初の家族旅行

豪華客船の旅では、ヨルは仕事で別行動、ボンドは留守番だったが、劇場版では4人揃っての家族旅行! アーニャは楽しそうにマーケットを駆け回り、旅を存分に満喫しているようだ。

一抹の不安

ロイドの発案で急遽決まった家族旅行。嬉しそうなアーニャとボンドだが、直前にロイドと謎の女のやり取りを目撃していたヨルだけは、少し複雑そうな表情を浮かべていで……。

原作の遠藤達哉が監修・キャラクター原案を担当し、完全新作オリジナルストーリーで送る『劇場版 SPY×FAMILY CODE: White』がいよいよ公開! ハプニング満載なフォージャー家の家族旅行を、大スクリーンで思いっきり楽しめる。

調理実習で優勝すれば〈星〉が授与され、〈皇学の生徒〉への道に一歩近づき、さらにはオペレーション〈梟〉の進展と世界平和にも繋がる――そう考えたロイドは、審査員長を務める校長の好物・フリジス地方の伝統菓子《メレメレ》を作ることをアーニャに提案。本場の味を確かめるため、フォージャー家は家族旅行でフリジスへ向かうことに。しかし、旅先でとんでもないトラブルに巻き込まれてしまい……!?

旅の裏では、ロイドがオペレーション〈梟〉の担当から外れることになり、フォージャー家の存続が危ぶまれる事態に。さらに、ロイドと謎の女のやり取りを目撃したヨルは、仮初めの家族の関係に一抹の不安を覚える。バラバラになりかけた家族がこの旅行を通してどう変化するのか、ぜひスクリーンで確かめよう!

事件の予感

「この娘を殺せ！」と命令を下すスナイデルは、陸軍情報部所属の軍人。なぜそんな人物が、ただの家族旅行に関わってくるのか。とんでもない事件に巻き込まれそうな予感！

大ピンチ！

スナイデルの部下のドミトリ、ルカに捕らわれてしまったアーニャ。楽しいはずの家族旅行が、ひょんなことから絶体絶命の大ピンチに！　この危機を一体どうやって乗り越える!?

潜入捜査

巨大なワインセラーに潜入するロイド。ワイヤー装置を使って忍び込む姿は、まるで某スパイ映画のようだ。ここまでして探すワインにどんな価値があるのかも気になるところ。

プレゼント

買い物中、ロイドはヨルに口紅をプレゼント。顔色ひとつ変えずにサラッと贈り物をしてしまうところがカッコいい。素敵な旅の思い出にもなりそう！

美味しいご飯

旅の醍醐味と言えば、ご当地の美味しいご飯。PVでは出された食事を前に目をキラキラと輝かせるアーニャの姿も。雪国のフリジスでは、一体どんな料理が出されるのだろうか。

母の優しい眼差し

ホテルでもボンドとはしゃぎ回り、ソファで眠ってしまったアーニャ。そっと毛布をかけながら、アーニャを見つめるヨルの眼差しは優しい。

CASTが歌いた！ お菓子大好き！

江口拓也

祭り立ちで上京した頃の最初の食べがお菓子でした。実家にいる頃はお菓子も炭酸もほとんどコにしなかったんですが、当時は堪を切ったように食べて飲んでいましたね笑。

種崎敦美

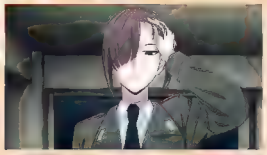
地方限定のポテトチップスで「九州しょうゆ味」というのがあるんですが、中国、四国、九州地方限定のフレーバー。大好きすぎて見つけるとまとめ買いしちゃう。

松田健一郎

アンリ・シャルパンティエのサロン・ド・ショコラ前で作ってもらったグレープフルーツのセットが印象に残っています。大きなカップにふわっとアルコールを飛ばす演出パフォーマンスがあったんです！　が、中身はジュースです笑！

情報屋

〈黄昏〉の協力者であるフランキーも登場！普段は女性にフラれるなど情けない姿ばかりを見せているが、今回こそ情報屋としてのカッコいい姿を披露することになるのか!?



任務×家族旅行

フィオナたちの任務は、フォージャー家の家族旅行とどう関わってくるのだろうか。そして、彼女のロイドへの愛と、大きすぎるその心の声は、劇場版でも見られるのだろうか!?

マイクロフィルム

「お前たちはマイクロフィルムを奪取しろ」と諜報員に命令する、真剣な表情のシルヴィア。どうやら東西の戦争の引き金になり得る、世界の命運がかかった重要機密のようだ。

サービス精神がおかしな方向に!?

まだ近くて遠いロイドとヨルの距離

——Season 2が始まるとき、どのような意気込みで臨んだのでしょうか？

江口 Season 1が終わってからSeason 2までの間に数ヵ月間が空きましたが、その間にも「SPY×FAMILY」はマンガやアニメの世界を飛び出して、さまざまなところとコラボしたりしていたので、皆さんが目にする機会は多かったと思います。もちろん原作もずっと連載されていますし、僕らも何かと収録する機会はあって、感覚的にはSeason 1の盛り上がりのまま地続きでSeason 2が始まったような感じでした。「SPY×FAMILY」という作品がどれだけ愛されているのか、改めて実感しましたね。

——基本は各話完結方式ですから、視聴者も「帰ってきた」という気持ちで気軽にSeason 2を迎えられたと思います。Season 2までの間にロイドの捉え方に何か変化はありましたか？

江口 そこはSeason 1と変わらないですね。ロイドを演じるときには、僕の中にもともとあるイメージをいかに表現していくかを大切にしています。それと、僕だけのプランではなく、基本的には現場で共演者の方々や演出スタッフの皆さんと一緒に「ロイド像」を作っている感覚なんです。各話での感情の揺れ動きがあり、それを踏まえてまた次の話数に臨むという蓄積でロイドができあがっているので、自分の中で急にガラッと何かが変わるということはないですね。

——Season 2はロイドとヨルのデートから始まりました。二人の様子をどう感じましたか？

江口 お互いに誤解や勘違いをしていることで起こる「すれ違いコメディ」みたいな部分は、「SPY×FAMILY」の真骨頂だなと思いました。アーニャが心を読めることで、そうしたすれ違いがはっきりと視聴者に伝わるところが「SPY×FAMILY」ならではの面白さですよね。「ザ・SPY×FAMILY」みたいなエピソードなので、Season 2の幕開けにふさわしく、楽しんでいただけたのではないかと思います。

——ロイドとヨルの距離は、実際のところ今どんな感じになっていると思いますか？

江口 だんだん近づいているように見えるけれど、やっぱり近くて遠いんだろうなと。傍から見たら、二人の間には偽装家族以上の何かが生まれ始めているように見えますが、事あるごとにお互いに自分の立場を思い出して、踏み込みすぎてもいけないとブレーキを踏んでもいる。客観的に見ると、その具合がやきもきして気になる関係性です（笑）。

——物語が進むにつれて、ヨルの魅力もいろいろ見えてきましたね。

江口 そうですね、ヤバい部分とか（笑）。でも、ヨルさんはそこが面白いんですよね。

——Season 2の前半はいろいろなキャラクターにスポットを当てたエピソードが続きました。特に印象に残っている話数は？

江口 ボンド関連のエピソードかな？ ボンドが、家族としての立ち位置をより明確にしてきたというか、頭角を現してきたのが印象的です。今まではロイドとボンド、アーニャとボンドの関係性が強かったけれど、Season 2になってヨルさんとボンド、フランキーとボンドみたいに、いろいろなキャラクターとの関係性の中で、ボンド像の輪郭がだんだんはっきりしてきたような気がします。ボンドもやっぱり家族の一員としての役割を担っているなと強く感じて、そういう部分が面白かったです。

——その役割とは、家族に新しい風を吹き込むようなものでしょうか？

江口 ボンドが加わることで、フォージャー家が家族として完成するイメージですかね。動物は人間のパートナーとして、人間同士では得られない感情の交流みたいなものが存在すると思うんです。それが人間にも影響することで、人間同士の絆も深まっていく部分があるのではないかと。そういう意味で、ボンドはロイドたちが家族を形成していく上で大切な役割を担っていたんだなと、改めて思いました。

覚悟を決めて立ち上がるヨル

——「豪華客船編」は初めてのの長編エピソードで、ファンも期待していたと思います。MISSION:34で事件は一段落しましたが、実際に演じてどんな感想を持ちましたか？

江口 「豪華客船編」は、ヨルさんにスポットが当たるエピソードでしたよね。今までは、東西の緊張関係にまつわるロイドの任務が軸にあって、その中でアーニャと関わり、ヨルさんやボンドとも関わる形でストーリーが進んできました。そこで心を読めるアーニャが独自の行動を起こすことで騒動が巻き起こるため、ヨルさんはその中で奮闘するサポート的な役割が多かったと思います。でも、「豪華客船編」はヨルさんが完全なメインになって、ロイドやアーニャがサポート側でドラマが展開されていきました。ヨルさんがどういう人間なのかをより深掘りできるような、心情に寄り添ったシーンが多くて、彼女の心の揺らぎから決意までの物語を描ききっていたので、とても見応えがありましたね。今後の「SPY×FAMILY」を占う上でも、非常に重要なシーンが散りばめられていたんじゃないでしょうか。

——ヨルの葛藤が大きなポイントだったと思いますが、ヨルの胸の中のモヤモヤした感情は、江口さんにはどう映りましたか？

江口 ヨルさんもロイドも、もしも出会わなかったら出会わなかったで、確固たる意志を持ってそれぞれが生きていたであろう人たちなんですよね。人間誰しも一人で生きようと思えば生きられるけれど、他人と関わることによって化学反応が生じて、生き方がちょっと変わってくる面もあると思います。そういう意味では、ヨルさんにとっても未知の感情との遭遇であり、それをどう解釈して消化していくかで、その先の人生の選択も変わってくるんだろうなと。今回のエピソードは、ヨルさんの人生にとってひとつの重要な分岐点だったという風に感じました。

——今回、改めてヨルは殺し屋だったんだと気づかされました。同時に家族の一員としてのほんわかした感じもヨルなんだと思うと、その両面を持っている彼女の魅力を再認識できたエピソードだった気がします。

江口 そうですね。ロイドがサポートに回っていた分だけ、客観的にいろんな面が見られて僕自身も楽しかったです。

ロイド・フォージャー役

江口拓也

Takuya Eguchi
5月22日生まれ／茨城県出身／81プロデュース所属／『マッシュル-MASHLE-』(ドット・バレット役)、『ブルーロック』(雪宮剣優役)、『遊☆戯☆王ゴーラッシュ!!』(ズウィージョウ役) ほか

―「豪華客船編」でのロイドについては、いかがでしたか?

江口 アーニャとせっかくの船旅なので、思い出作りも兼ねていたとは思うんですが……サービス精神がおかしな方向に向いていくのがロイドらしかったですね(笑)。コメディ部分ではありますが、ロイドとしてはアーニャの行動が理解不能なために、自分なりに最適解を模索した結果であって、アーニャをずっと観察してきた蓄積の上に立った選択だったんです。たとえば、Season 1の冒頭で、出会ってからすぐ船に乗っていたとしたら、あそこまではやらなかったんじゃないかと。そう考えると、あのこんがらがった姿も、これまでアーニャと築いてきた関係性の上でしか見られないロイドの姿だったと思いますね。

―先ほどのお話ではないですが、アーニャと関わることでロイド自身の考え方に変化が生じて、方程式が崩れていっているのかもしれないですね。

江口 そうかもしれません。その混乱は、試着室から出てきたときの格好にも現れていたと思います(笑)。

―そうしたコメディ要素とは対極にある、アクションの凄みも一方で感じられました。ヨルも殺すときはきっちり殺しますし。

江口 はい、もう容赦ないですからね。そこはやっぱり「殺し屋」だなって感じました。それにしても、ヨルさんは強すぎますよね(笑)。そんなに強い人でも一瞬の動揺でやられてしまうかもしれないという、命の取り合いの緊張感も描かれていたと思います。もしヨルさんがロイドやアーニャに出会っていなかったら、もしかしたらすんなり任務は終わっていたかもしれない。でも、逆に命を粗末にしてあっけなくやられていたかもしれない。何が強みになって何が弱みになるかはわからないので、家族を持ったヨルさんが弱くなったとは必ずしも言えない気がします。今回の事件を通して決意がより強固なものになったヨルさんは、むしろここから先さらに強くなるんじゃないでしょうか。

―一方でロイドも、最後はきちっと彼本来の能力を見せてくれました。アーニャについては、楽しんでいる一方で、何とか母を助けなければと奮闘する姿をどう思いましたか?

江口 毎度毎度、いろんな事件やトラブルを運んでくるのはアーニャなんですが、アーニャがいなかったら解決しなかったであろう面があるのも確かなんですね。やっぱりロイドにとっては大切な存在だし、今回のようになんだかんだ協力し合っているあたりは、よい家族なんじゃないかと思います。

―「豪華客船編」で一番印象に残ったシーンは?

江口 やっぱり、ヨルさんが覚悟を決める瞬間でしょうか。負けそうになっているときに、なぜ負けられないのかとか、自分の中でディティールを突き詰めていって、深く腑に落ちた瞬間により強くなる姿が、とても素敵だったと思います。弱さと向き合うことで強さが生まれるというのは、人間が成長していく上で大事な要素ですよね。ヨルさんのケースは極端ですが、誰しもが生きていく上で自分と向き合わなければいけない瞬間はあると思うので、そこは視聴者の方々もグッとくるんじゃないかなと。あの場面は、自分自身も原作を読んだとき、感情移入してグッときたシーンでした。

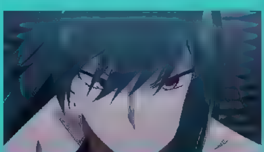
―Season 2のこれから先の見どころを教えてください。

江口 「豪華客船編」はコメディ要素もありながら基本はシリアス展開でしたが、ここからはまた元の日常に戻ります。フォージャー家の平和な家族関係や、アーニャの学園生活でのやり取りみたいな、おなじみのコメディが展開されていきますので、楽しみにしていただければと思います。

銃で撃たれたケガの痛みを我慢するヨルを見て、ロイドは自分が不機嫌にさせたと勘違い。ヨルの機嫌を取るためにデートに誘うが、すれ違いが連発してなかなか上手くいかず!?

「豪華客船編」では留守番組となったボンドとフランキー。ロイドたちがいない間のボンドの散歩は、「こんな朝っぱらから」と文句を言いながらもフランキーが担当していた。

アーニャのメンタルケアもオペレーション〈梟(ストリクス)〉のうち。アーニャを楽しませるために、全身でわくわくを表現するために、ロイドはハッピーで愉快な父親に見える衣装を購入する。


戦い続ける意味を見失い、悩んでいたヨル。しかし、この世の理不尽を少しでも減らし、大切な人たちの他愛ない平穏を守りたいという信念から、今後も戦い続ける決意を固めた。

☆これぞ劇場版！という痛快なストーリー

―劇場版についても聞かせてください。映画化が決まったときはどう思いましたか?

江口 素直にすごいなって思いました。アニメ制作において、我々はキャラクターの声を担当させてもらう人間としてチームに入っていくわけですが、その作品の続編が決定したり、映画化したりするのは、チームの一員としてやっぱり嬉しいです。担当するキャラクターの新たな一面を演じる機会をまたいただけるわけですから。今回の場合は、まずは映画化が決定するまでのスピード感に「もう劇場版ができるんだ」とビックリしました。しかも、完全オリジナル新作で原作の遠藤(達哉)先生が監修すると聞いて、さらに驚いたのを憶えています。

―劇場版の内容については、どのような手応えを感じていますか?

江口 劇場版の台本を読んだとき、この映画は2時間前後の尺の中に『SPY×FAMILY』の魅力を詰め込むために、かなり練りに練られた内容だと感じました。遠藤先生をはじめ、制作スタッフの皆さんが技術の粋を集めて「これぞ『SPY×FAMILY』!」という痛快な物語を作り上げてくださったので、絶対に皆さんに楽しんでいただけると思います。

―劇場版は家族旅行に出かける話ということですが。

江口 はい。家族旅行って、子どもにとっては未知の場所に行くワクワク感で、心が浮き立つものですよね。期待と不安がないまぜになった高揚感は、劇場版という非日常感にも通じるものですし、観客の皆さんも自分の体験と照らし合わせながら、きっと感情移入していただけると思います。

―「特にここを観てほしい!」というオススメのシーンはありますか?

江口 今回は何と言っても、いろいろなところへ行くことによってアーニャのさまざまな表情を見られるところが、まず楽しいんじゃないかなと。TVシリーズでもたくさんの表情を見せてくれたアーニャですが、劇場版ではさらに「そんな顔するの?」みたいな表情を見せてくれると思います(笑)。

―ロイド自身については?

江口 TVシリーズの延長線上ではあるんですけど、ロイドはより大きな事件を解決しなければいけなくなるので、そこで彼の持っているプロの技術が存分に発揮されることになります。ロイドの凄腕スパイとしての面は、TVシリーズで表現されていた部分をさらに深掘りして、スタイリッシュに描かれています。そういう意味での彼本来の腕の見せどころは、けっこう多いんじゃないかなと。

―劇場版ではお菓子の作り方を調べに行くためにみんなで旅に出ますが、江口さんはお菓子は好きですか?

江口 昔はよく食べていましたね。上京したての頃――高校を卒業してから上京したので18年くらい前ですけど、新聞配達をして学費を稼ぎながら、寮みたいなところに住み込みで一人暮らしを始めたんです。その頃は、自分で稼いだお金を好きなことに使えるという解放感があって、週末になると商店街の安いお菓子屋さんで大量にお菓子を買い込んで、アニメを観ながら延々と炭酸ジュースを飲み、お菓子を食べるという生活をしていました。そのとき食べすぎた反動で、今ではそんなに食べなくなってしまいましたが(笑)。

―その頃のお気に入りのお菓子とは?

江口 キューブのチョコレートってありますよね。300グラムぐらいまとめて大きな袋に入っている「お徳用」みたいなやつ。あれを無限に食べていましたね。一日一袋とか平気で食べられました。チョコ棒みたいなスナックも、大量に入っている袋を一日で食べていましたし(笑)。今思えば身体に悪いんですけど、糖分はとにかく大量に摂取していました。

―甘い思い出ですね(笑)。

江口 その反動で、今は甘いものを食べるときには、糖質とか脂質のバランスを考えるようになってしまいました(笑)。

―劇場版は家族旅行のお話で、Season 2の豪華客船とも重なりますが、江口さんはフォージャー家がどこかへ行くなら、どこがよいと思いますか?

江口 日本みたいな国を訪れるフォージャー家も見てみたいですね。アーニャは心が読めるから、言語が違っても通訳になれたりするかもしれないし、ロイドは各国の言葉が操れそうだし、ヨルさんはなんとなく「そうですね」と理解して進みそうだし(笑)。その違いみたいなものでドタバタが起こって、楽しめるような気がしています。

種崎敦美

アーニャ・フォージャー役

Atsumi Tanezaki
9月27日生まれ／大分県出身　所属事務所 「森羅のフリーレン」(フリーレン役)、「アンダーニンジャ」(鈴木役)、「実は俺、最強でした?」(シャルロッテ・ゼンフィス役)ほか

どのキャラクターも幸せになってほしい

――TVシリーズ初の長編エピソード「豪華客船編」が一段落しましたが、どんな感想を抱きましたか?

種崎　「こんな想いでお仕事をしてきたんだな」というヨルの心情が、しっかりと描かれていたのが印象的でした。ヨルの中に、今までにはなかった想いが芽生えていることも伝わってきましたし。いつものような一話完結も楽しいですが、「これを描きます」というテーマをしっかり描ける長編もいいものだなぁって思いました。

――今回の長編で、ヨルの姿が強く印象に残りました。ヨルの変化も感じ取れて、「この人は殺し屋だった」ということもあらためて実感できた気がします。

種崎　アーニャもきっと、視聴者の皆さんと同じように実感したと思います。はは殺し屋でとても強いことはもともと知っていたけれど、実際の仕事ぶりを目の当たりにするのは今回が初めてのはず。だから「さーかすのおねいさん かっこいー!」って気づいていないフリをしつつ、内心では「ははおっかない。こんなどからもうちょっということきこうとおもう」って(笑)。でも、その強さの裏にはいろんな葛藤があるということも知れたし、ヨルの姿を見ていると本当に、温かい家族と一緒に幸せになってほしいなって思います。なんだか「SPY×FAMILY」のキャラクターたちって、「幸せになってほしい」と素直に思える人たちばかりで素晴らしいです。

――一方、アーニャは旅先でも元気で、いつものようにわちゃわちゃと奮闘していました。

種崎　相変わらずでしたね。「ははのお手伝いをしないと」って頑張るはずなのに、ロイドの気を逸らすために始めた遊びに夢中になりすぎて、本来の目的を忘れちゃう場面は、子供らしくてかわいかったです。それにアーニャは〝もっている子〟だなと思いました。「計画通り」って言いつつまったく計画通りにはならない。なのに、アーニャが行動したら何となく上手い〟といったりするんですよね。「さっきしらないおじさんが あそこのとけいに は…はなくそ くっつけてあそんでました。ばっちいのでそうじしてください」と言って、爆弾を発見してもらう場面もそうでしたし、嘘のつき方のかわいさも印象的でした(笑)。全編通して、「アーニャ、大活躍だなぁ」って思いました。

――アーニャと一緒に行動していたロイドの姿はどう感じましたか。

種崎　「本当に真面目な人なのだな」という印象は、さらに深くなりましたね。「あるべき父親の姿とは?」と葛藤しているけれど、その内容が的外れで。「天然さんだなぁ」とも思いましたが(笑)、とにかく真面目で一生懸命。本当にいい人です。

――「的外れの天然」といえば、試着室から出てきたときのロイドのファッションがインパクト大でしたね。

種崎　原作で見たときから感じていたのですが、あのファッションはあまりにも全部盛りすぎて……迷いに迷った結果だとしても、「どうしてこうなるかな?」って(笑)。笑いを狙ったあざとさもないというか、面白くするならもう少し面白くしようがある気がするのに、本当にナチュラルに〝ダメな格好〟という感じでしたよね。アーニャの言う通り「ください なえる」そのものの着こなし。逆にそのシーンを生み出せる遠藤(達哉)先生のセンスは素晴らしいなって思いました。

でも、ロイドはそれがマイナスにはならないんです。今回、かっこよくないところもたくさん見られましたが、そこも魅力なんだなってあらためて思いました。最終的には船の爆破を阻止して、超一流スパイとしてのかっこいい顔も見せてもらえましたし。

――長編エピソードを通じて、普段の収録とは違う感覚はありましたか。

種崎　「豪華客船編」は、ずっとロイド役の江口(拓也)さんと二人での収録だったのですが、MISSION:35ではほの仕事が終わって家族で合流することになり、ヨル役の早見(沙織)さんとも久しぶりにアフレコをご一緒したんです。実際に、ヨルとアーニャで掛け合いをしたら「あ、ははだ、ははがいる」と感じて楽しくなったし、安心感もあって、思わず泣きそうになってしまいました。やはり、ここまで積み重ねてきたものってあるんだなと、あらためて感じました。

――江口さんとのやり取りはいかがでしたか。

種崎　以前から江口さんは、共演者のお芝居を見事に受けてくれる〝受けの人〟だなと感じていましたが、今回もそうでした。たとえば、アーニャが豪華なスイートルームを期待していたのに、実際は「等船室だったという場面。アーニャの「まちがえてけいむしょにきてしまったようだ ここじゃない」というセリフに対して、ロイドが「ここだ」って返すやり取りをテストや本番を含めて3回くらい録ったのですが、ずっと楽しくて(笑)。

――がっかりしたトーンのアーニャも、冷静に返すロイドも面白かったですよね。

種崎　ははがいないのは少し寂しかったですが、ちちとのやり取りは全部楽しかったので、たまには(家族別行動も)いいなって思いました。

――そのほか「豪華客船編」で印象に残っているシーンは?

種崎　「くさりがまのびーなびー」ですかね。

――意外なものがあがりましたね(笑)。

種崎　名前のインパクトが強烈だったので(笑)。でも、やはり一番印象的だったのはMISSION:33の、幼い頃のヨルです。

――風邪を引いたユーリのために裏山にハチミツやハーブを採りに行って、猪も狩ってきて。蜂に刺された上がっていましたね。

種崎　顔がボッコボコになっているけれど、笑いながらユーリのためにハーブティーを淹れている。そんなヨルの姿が健気だし、ヨルの気持ちに応えようとするユーリの様子も本当に……。ああ、素敵な姉弟だな」って。今までの「SPY×FAMILY」の中で一番しっかり泣いてしまったシーンというか、これまでの積み重ねがあってこそだと思うのですが、そのシーンを観たときは本当に自然に涙が出ました。

アーニャも大好きボンドマン!

――Season 2前半のエピソードについても振り返りをお願いします。Mission:26～29で一番好きなエピソードは?

種崎　Mission:28の後半、ボンドマンからのおまけエピソードの流れは好きです。おまけエピソードはとてもかわいくて、原作で読んだときから大好きだったので、アニメでも観られて嬉しかったですね。そしてボンドマンは、「アーニャはずっとこのアニメを観ていたの?」と思いました(笑)。Season 1の最初の頃、ロイドにボンドマンの格好をしてもらってはしゃいでいましたが、あれを見てそうなったのかと知ることができてよかったです。

船旅で気づいた家族の絆

――ちなみに「あれを見てそうなったのか」というのは、「あれでよかった」という嬉しい気持ちですか？　それとも「あれかぁ……（苦笑）」と？

種崎　「アーニャのツボ、わからん！」と……いや、でもやっぱり「嬉しい」のほうですね。私自身、あのボンドマンのキャラは好きなので。「アーニャはこれを見てあんなに喜んでいたの？」と戸惑いつつ「でも、私も好きかも」という感じです（笑）。ボンドマンもまた見たいなって思いました。それに、ボンドマンの周りの女の子たちはレギュラーのメンバーがそれぞれ別役で演じたので、収録も楽しかったです。

――Season 2の、この先のオススメポイントを教えてください。

種崎　前半もそうでしたが、「豪華客船編」を挟んでのこれからのエピソードもフォージャー家以外の人たちにスポットが当たります。フィオナやベッキーのお話もあります。シリーズがここまで続いて、視聴者の皆さんがキャラクターのことをある程度知ってくださっているからこそできる、バラエティに富んだお話がまだまだたくさん観られます。Season 2もぜひ最後まで楽しんでいただけたら嬉しいです。

劇場版では家族で事件解決!?

――続いて劇場版のお話も聞かせてください。収録をしてみて、どんなところが劇場版の魅力や特徴だと感じましたか。

種崎　『SPY×FAMILY』の中で観たいなと思うことは全部、ギューッと詰め込まれています。劇場版なのでスケールも大きいですし、だからといって変に複雑になったりもしていなくて、世代を問わずストレートに楽しむことができる映画になっていると感じました。

――スケールの大きさを感じたところは？

種崎　そもそも、（星）獲得のためとはいえ、お菓子の味を本場で確かめるだけで「旅行に行こうぜ！」となるところからスケールが違うなって（笑）。それにヨルのアクションシーンも「どこで、誰と戦っとんねん！」という壮大さです。アーニャもずっとピンチだし……とにかく映画全編、ずっと楽しいと思います。

――今、言える範囲での見どころ、注目点を教えてください。

種崎　もちろん、皆さんが見たい「いつものフォージャー家」もたっぷり観ることができます。それと「豪華客船編」でもそうだったように、フォージャー家って自分ができることをそれぞれに頑張ることで、結果的に事件を解決することが多いですよね。

――お互いの秘密を明かすわけにいかないですから、「力を合わせて事件に立ち向かう」という状況にはなりにくいですね。

種崎　そうなんです。でも劇場版では、もしかしたらそんな姿が――家族で力を合わせて困難に立ち向かう姿が見られる……かも!?

――どんな形で実現するのかも含めて楽しみです。

種崎　普段からわくわくしているアーニャが、家族旅行で普段以上にわくわくと期待しているのですが、だからこそ、そのわくわくがなかなか叶わないことがもどかしくて……という姿も描かれます。そんなアーニャの我慢している姿が、個人的にはグッときました。楽しいだけじゃなくって、ちょっと切ない姿も劇場版で描いていただけたことが嬉しくて、「ここを描いてくれてありがとう！」と思いました。ぜひ、皆さんにも注目していただきたいです！

――ちなみに、劇場版ではお菓子がキーアイテムになりますが、種崎さんご自身は、お菓子は好きですか？

種崎　お菓子は、「なんちゃらバター」という名前だと気になっちゃいます。

――バターがお好きなんですね。

種崎　はい。あとは、ケーキとかよりはポテトチップスのほうが好きです。お菓子の思い出といえば、私は子供の頃に新聞配達のアルバイトをして給食費を払っていたりしたのですが、「新聞配達の最初のお給料でこれを買いたい！」って決めていたものがあって。それが、「味わいカルピス」と「ポルテ」でした（※。ポルテ」は明治製菓から発売されていた冬季限定のチョコ菓子。残念ながら現在は販売終了）。

――実際に、最初のお給料で？

種崎　買いました。でも、どちらもあまりに期待しすぎていたせいか、食べた瞬間「ああ……」って少しだけガッカリしたのを憶えています。いや、どちらも本当に美味しかったんです、本当に。でも、初めてのお給料で絶対買うんだ！　わくわくっ！　て心がときめきすぎていたんです。ポルテにも味わいカルピスにも何の罪もありません！

――甘酸っぱい思い出ですね（笑）。最後にもうひとつ。「豪華客船編」と劇場版、どちらも旅の話ですが、その他にフォージャー家にどんなところを旅してほしいですか？

種崎　劇場版も、「豪華客船編」もスケールが大きい分、家族バラバラで行動することが多くなってしまったので、みんなで一緒にこぢんまりと、日本の旅館みたいなところに行ってほしいですね。

――ゆったりとした感じで。

種崎　そうですね、まったりと。日本だったら……ピーナツの産地の千葉県とか。家族みんなでピーナツを掘ってほしいです（笑）。

ヨルが敵と戦おうとしていることを察知したアーニャは、ロイドを引き離す。ヨルをしっかりとサポートし、ミッションコンプリートしたその姿は、まるで歴戦の勇者のよう!?

プールやサーカス、カジノまである豪華客船に、わくわくが止まらないアーニャ。泊まる部屋も素敵なはずと期待が高まるが、三等船室はアーニャ曰く「けいむしょ」のようだった……。

敵の心の声をキャッチするも、「くさりがまのばーなびー」を、鎖を巻きつけたカエルで攻撃してくる人物だと勘違い。敵とヨルが対峙する想像図が、とても愉快なものとなった。

アーニャの大好きなアニメ『SPY WARS』の主人公・ボンドマンは、まさかの女たらし!?次々と女性を口説き、修羅場を引き起こすボンドマンの姿に、ロイドも愕然……。

ペットではなく家族の一人

犬というよりおじさん!?

——Season 2が始まってのお気持ちをお聞かせください。

松田 始まったときは、実家に久々に帰ってきたな」という安心感がありました。Season 1の頃からもですが、SNSに「SPY×FAMILY」のことをポストすると、リアクションを多くいただけたりするんですよね。それと、久々に姉に会ったのですが、姉も観てくれているみたいで、「SPY×FAMILY」が世間に浸透していることをあらためて感じました。

——「帰ってきたな」と感じたのは、アフレコ現場の雰囲気などからでしょうか?

松田 そうですね。フォージャー家のキャストの皆さんって、ちょっと不思議な雰囲気と言いますか(笑)。みんなキャラクターだとあんなに賑やかなのに、実際はすごく静かで、収録現場自体の静かさも相まって、「これぞ、フォージャー家だ」という感じがするんですよ(笑)。そういったところも含めて、不思議な安心感があります(笑)。

——松田さんはナレーションも担当されていますが、ボンド役とナレーションは一緒にお話が来たのでしょうか?

松田 最初はナレーションだけだったんです。「SPY×FAMILY」のトレーラーを収録に行った際、古橋(一浩)監督から「犬が出てくるんですが、それもお願いしたいです」と言われて。もちろん原作を読んでいた僕としては、「ぜひ演らせてください!」と二つ返事でお受けしました。正直、「よしっ!」と心の中でガッツポーズをしましたね(笑)。

——フォージャー家の一員ですものね。

松田 そうなんですよ。(小声で)ナレーションだけだと、「出番のない日もあるな」となっちゃうじゃないですか(笑)。出番云々はさておき、より深く「SPY×FAMILY」に関われることが、とにかく嬉しかったですね。

——ボンドはSeason 1の2クール目から本格的に登場しましたが、演じる際にどのようなことを意識しましたか?

松田 ボンドはそこまで、「犬」の括りとして考えなくていいのかな、と思って演じています。「もっとおじさんっぽく」とか、「リアル感よりもボンドらしい鳴き声にしてほしい」という演出もいただきましたし。意識したとすれば、より人間らしくという部分ですね。ペットではなく、家族の一人として演じました。

——公式ガイドブックのインタビューでも、「アーニャ役の種﨑敦美さんにおっさんぽいボンドを褒めていただきました」と語っていましたね。

松田 そうそう、種﨑さんにもお褒めいただきました(笑)。あとは犬全般に言えると思うのですが、犬って人の気持ちを汲み取って、寄り添ってくれますよね。ボンドもアーニャに常に寄り添って一緒にいるし、家族の空気を察しているところがあるので、そんなボンドの優しさも汲み取りつつ、芝居に活かして反映させています。

——アーニャに寄り添いつつも、ペンギンのぬいぐるみに嫉妬する場面もありました。

松田 そのあたりの嫉妬深さは人間っぽさもありつつ、犬らしさもあるなと感じました。実際の犬も、例えば犬が一匹いる中で片方だけをかわいがりすぎると、「こっちも撫でて!」と頭を飼い主のほうにねじ込んでくるらしいですし。

——Season 2の MISSION:27「ボンドの生存戦略」では、ボンドが大活躍しましたね。

松田 一話の半分をボンドで丸々使っているエピソードですからねー。ボンドとしていろいろ試すこともできたので、演じていてとても楽しかったです。

——どんなところが面白かったですか?

松田 原作でこのエピソードを読んだときは、自分がボンドを演じるとは思っていなかったので、「かわいいワンコだな」くらいにしか思っていなかったんです(笑)。あらためてボンド目線で考えると、ボンドがヨルさんをどう見ているかがわかるところが面白いですよね。アーニャとロイドに対しては、ボンド的にはすごく頼りにしているなと感じるのですが、ヨルさんに対しては脅威を感じている(笑)。もちろん、ヨルさんのことを嫌いというわけではないですが、「常に命の危険を感じながら接しているのかな?」というのが垣間見えて面白かったです。

——生存本能と言いますか、ボンドの動物らしさが出たところかもしれませんね。

松田 食べることに繋がっているあたり、犬らしいですよね(笑)。

——ロイドとのコンビネーションも素敵でした。

松田 きっと「ロイドなら自分のことを助けてくれる」という信頼があったのでしょうね。ロイドは非常に察しのいい男ですし、頭もいい……勝手に思い込んで行動しちゃうところもありますが(笑)。彼はボンドが何をしに来たのか理

ボンド・フォージャー役

松田健一郎

Kenichirou Matsuda
1月22日生まれ　埼玉県出身／アーツビジョン所属／『Engage Kiss』(マイルズ・モーガン)、『HIGHSPEED Étoile』(リチャード・パーカー)ほか

解してはいませんが、勝手にボンドの意を汲んで、素晴らしいコンビネーションを見せてくれましたね。普段はアーニャと一緒にいることが多いので、こうやってロイドとガッツリと組むのも楽しかったです。

——確かに、ボンドの隣には常にアーニャがいるというイメージがあります。松田さんは、ボンドにとってアーニャはどんな存在だと捉えていますか？

松田　ボンドの予知能力は、ボンドだけではどうにもならないものなんです。アーニャの超能力があってこそボンドの能力が活かされるので、ボンドとしてもアーニャは絶対に欠かせない存在だと思います。それと同時に、アーニャを守りたいという気持ちもあるでしょうね。アーニャによって守られている部分も非常にあるので、一心同体の相棒みたいなものなのかなと。でも、アーニャはアーニャだけで、意外と何でもできちゃいますが（笑）。

——先日、初めての長編エピソードとなる「豪華客船編」がついにクライマックスを迎えました。ボンドはお留守番ですが、「豪華客船編」をご覧になった感想は？

松田　フォージャー家が同じ船にいつつもなかなか一緒になれない、行動できない中で、お互いが家族について考えたり、特にヨルさんがいろいろな葛藤を抱えていたりするところが見どころのひとつですよね。ヨルさんがずっとシリアスモードで、ロイドとアーニャはいつものドタバタギャグを展開しつつ、ふとヨルさんがいないことに想いを馳せるなど、離れていても家族の絆を意識する素敵なお話だと思いました。

劇場版ではボンドも一緒に旅行へ

——劇場版についても聞かせてください。映画化が決まったときはどう思いましたか？

松田　もちろんすごく嬉しかったです。これだけ人気のある作品ですし、「やらなきゃダメでしょう」という気持ちではいましたが（笑）。「ついにきたか」というよりは、意外とその機会が早かったなと感じました。

——全編オリジナルということについては？

松田　SNSの反応を見ていると、発表当時は「劇場版は『豪華客船編』をやるんじゃないか」という予想もありましたよね。僕は劇場版をやるんだったら、既存の話じゃないんじゃないかと予想していたので、原作の遠藤（達哉）先生が監修されるオリジナルと聞いてさらに楽しみになりました。

——「豪華客船編」でボンドがお留守番だったので、劇場版のテーマが家族旅行だと聞いたときに「またお留守番の可能性が⁉」と思ってしまいました（笑）。

松田　家族旅行だと、また留守番を伝えられて、「ガーン」となる可能性も十分にありましたからね（笑）。今回はボンドも一緒に行けると知って、本当に安心しました。でも、遠藤先生が描かれた劇場版記念ビジュアルにちゃんとボンドがいたので、「多分一緒に行くだろう。大丈夫、先生を信じよう！」とは思っていたんです（笑）。

——劇場版の内容については、どのような手応えを感じていますか？

松田　ちゃんと『SPY×FAMILY』らしさを劇場版としてスケールアップさせているところに、制作サイドの気合いを感じました。見どころは、すごいことになっているアクションシーンですね。まだ完成していない画でアフレコをしたときですら、完成がとんでもないことになることがわかるくらいだったので、非常に楽しみにしています。

——アクションシーンに合わせて、役者陣の芝居の熱量もスケールアップしている？

松田　役者陣の芝居もぜひ期待していただきたいです！　特にスナイデル役の銀河万丈さんや、タイプF役の武内駿輔くんをはじめとする、ゲストの豪華さはものすごいです。他にもいろいろ言いたいことはあるのですが、とりあえず今お伝えできるのは「とにかくすごいんです！」ということ（笑）。アクションシーン以外も非常に見どころの多いものになっていると思います。

——劇場版におけるボンドの注目ポイントも教えてください。

松田　劇場版のボンドはアーニャの傍に常に寄り添って、一緒に楽しそうにしている姿が印象的でした。ちょっとしたアクションみたいなものもあるので、ボンドの活躍にも期待していてください。

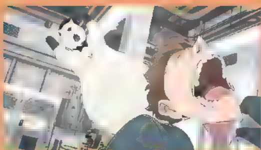
——フォージャー家で再び旅行するなら、どんなところへ行く姿を観てみたいですか？

松田　アジアやアフリカっぽいところとかに旅してくれたら楽しそうですね。『SPY×FAMILY』はキャラクターたちが着ている洋服もすごく素敵だなぁと思うので、その地域ならではの衣装も見られるかもしれないですし。

——最後にMISSION:35以降の見どころや、ファンへのメッセージをお願いします。

松田　「豪華客船編」が終わって、日常が再び帰ってきます。ボンドもまた活躍するかもしれませんし、フォージャー家以外の人にもスポットが当たりますので、そこも楽しみにしていてください。特に僕自身も放送を心待ちにしているお話もあって、「このお話かな？」と予想しながら皆さんも待っていただけたら嬉しいです！

「ボフッ」という鳴き声だけなのに、まるで言葉を喋っているかのように感情が伝わるほど、ボンドの表情は豊か！　おじさんっぽい雰囲気も愛らしくて、ボンドの魅力のひとつだ。



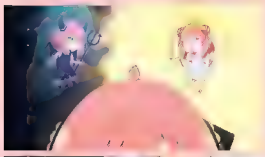
ご飯を作ってくれる人＝ロイドを探し求め、ボンドは任務中のロイドのもとへ。意図せずロイドとのバツグンなコンビネーションを発揮し、任務を成功へと導いた。

爆破テロ事件後、アーニャの懇願でフォージャー家の一員として迎え入れられたボンド。たまに宿題が忙しくて相手にしてもらえないときもあるが、いつでもアーニャと一緒だ。

アーニャを取られた嫉妬で、ボンドはペンギンのぬいぐるみをボロボロにしてしまう。「ボンドなんかだいきらい──!!」と言われショックを受けるが、お互いに謝って仲直り！

大当たり

セントラルモールの福引で、アーニャはイカサマをしようとしているスタッフの声を聞く。その声の通りにクジを引き、見事1等賞の豪華クルーズ船の旅ペアチケットを当てた!



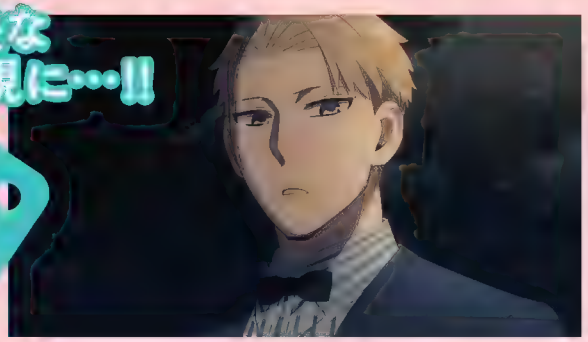
天使と悪魔

ヨルの殺し屋の仕事が豪華客船で行われることを知ったアーニャ。ヨルを困らせないように乗船を諦めるか、欲望を優先してクルーズ旅行に行くか? 脳内の天使と悪魔がバトルした結果、悪魔が勝利した!

最悪なタイミング

アーニャが欲しがっていたキーホルダーを買ってあげようとしたロイド。だが、ヨルに敵が迫っていることを知ったアーニャに「そんなのどうでもいい!!」と一蹴されてしまう。

楽しく愉快な父親に…!!



ロイド・フォージャー ★★★
LOID FORGER

組織から休暇という名の任務を言い渡され、アーニャと共に豪華客船の旅へ。子供の気持ちがわからず、的外れな言動をとってしまう

大波乱のバカンス

それぞれの目的で豪華客船に乗り込んだ仮初めの家族。スパイ、超能力者、殺し屋がそろって、優雅な船旅になんてなるはずもなく——!? 彼らに降りかかった試練の数々をプレイバック!!

SPY×FAMILY
★毎週土曜日★夜11時★テレビ東京系列ほか
HP★spy-family.net
©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会

原作ファンからも人気を誇るエピソード「豪華客船編」がついに完結!

スポットが当たるのはフォージャー家の母にして、秘密組織ガーデンの殺し屋である〈いばら姫〉ことヨル。豪華客船「プリンセス・ローレライ」を舞台に、ヨルの殺し屋稼業と彼女の心情にフィーチャーしたエピソードだ。

アーニャが福引で1等賞を引いた結果、ペアチケットでロイドと一緒に「プリンセス・ローレライ」に乗り込むことに。奇しくもそのクルーズ船は、ヨルがとあるマフィアの要人を護衛する任務で乗船するものだった。

子供心がわからず振り回されるロイドと、母の手助けをしようと奮闘するアーニャがドタバタコメディを繰り広げる一方で、ヨルは〈いばら姫〉の仕事を続けるかどうか」という人生の分かれ道に直面。そのギャップも見どころのひとつだ。

クルーズ船で3人が共に過ごすことはできなかったが、さまざまな意味で大波乱に満ちた船旅は、フォージャー家の関係性をより深めるものとなったようだ。

さいこうのぼうけんにむねのたかなりがおさえきれない!!

アーニャ・フォージャー ★★★
ANYA FORGER

福引で、1等賞の豪華客船の旅ペアチケットを当てた。父と初めての船旅を楽しみつつ、母のピンチを助けるなど人知れず奮闘する!

未知との遭遇

人の恐怖の根源は未知であり、諜報員のロイドは未知を正しく恐れ、正しく対処しなければならない……!? 子供という未知の存在を前に、この難局を乗り越えてみせると強く誓う！

船旅をえんじょい

ヨルの手助けに行きたいアーニャだが、そのためにはロイドを置いていかなければならない。ゴルフや図書室などに誘ってみるが、ついつい目的を忘れて自分が楽しんでしまう。

くそださい

アーニャのために、ロイドは楽しく愉快な父親になりきることを決意。まずは見た目から変えていこうと意気込むが、変装の名人でありながらそのコーディネートは壊滅的で……!?

ヨルの不在

楽しんでいたと思えば、急に不機嫌そうになるアーニャに振り回されるロイド。しかし、ヨルがいなくて寂しいというアーニャの言葉に、彼女がまだまだ子供だったことを思い出す。

爆弾

花火のイベント後、ロイドは慌ただしい保安局員の動きから船底に爆弾が仕掛けられていることを知り、解除に向かう。ロイドは見事、爆弾を解除することができるのか!?

YOR FORGER

ガーデン

庭の手入れをしている店長の正体こそ、都市伝説のように恐れられている秘密組織ガーデンの長。穏やかな口調で、物騒な雰囲気は一切感じさせないところが逆に怖い!?

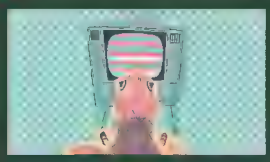
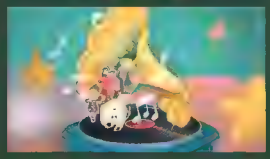
ヨル・フォージャー ★★★

YOR FORGER

表向きは接待として、豪華客船で要人の護衛任務にあたる。守るべき存在だった弟が独り立ちし、殺し屋を続ける意味を見失いつつある

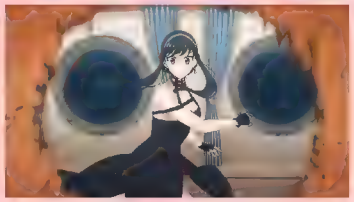
私は戦うことを

やめないッ!!!

攻撃力∞

ルームサービスを装って、殺し屋が襲来！　ヨルが投げたスティレットは、なんと扉を貫通して敵に命中する。その攻撃力の高さには、護衛対象のグレイも驚きを隠せない様子。



戦う意味

幼いユーリを養うために始めた殺し屋稼業だったが、今ではユーリも成長して立派な青年に。ヨルの中で、〈いばら姫〉としての仕事を続けていく意味に迷いが生じる……。

殺し屋たちの襲撃

一般人が大勢いる仮面舞踏会の最中も、襲い掛かってくる殺し屋たち。事を大きくしないように、ダンスの誘いを受けたかのように受け答えし、殺し屋を次々と片づける腕前が鮮やか！

まるで一般人

周りを警戒しつつも、楽しそうに赤ん坊の頬をつつくヨルの姿は殺し屋とは思えない。護衛対象のオルカからも、「あなたってほんと裏の人間には見えないわね」と言われるほど。

ヨルの本気!?

たくさんの殺し屋と戦闘しても、「ちょっと突き指しちゃいました…」で済ませてしまうヨル。だが、刀使いの殺し屋は他とはレベルが違う強さで、ヨルも苦戦を強いられる！

ヨルの覚悟

理不尽な犠牲をひとつでも減らせるように、戦うことを止めない。戦闘中にピンチに陥り、ユーリの走馬灯を見ていたヨルは、改めて自分が戦うことの意味を見出し、覚悟を決める。

まるでサーカス!?

人目を気にせず鎖鎌を振り回す敵に苦戦するヨル。だが、アーニャの「さーかすのおねいさん　かっこいー！」という声援に助けられ、大道芸に見せかけて敵を無効化した。

護衛任務完了!?

赤ん坊を連れた女性を多数の殺し屋から守るのは簡単ではない。凄腕の殺し屋〈いばら姫〉だからこそ対応できたのだろうし、ヨルにとっても意味のある任務となったようだ。

アニメージュ

Animage

呪いの王

一度に10本以上の指を取り込んだことで、一時的に肉体の主導権を得た両面宿儺。完全な復活ではないにも関わらず、その圧倒的なオーラを前に[illegible]をすることすら困難に。

特級同士

「俺に一撃でも入れられたら呪術の下についてやる」と言う両面宿儺に、瀧瑚は勝負を挑む。火力が桁違いな特級同士の殴り合いは、高専呪術師たちも命の危険を感じるほど。

命がけの調伏

満身創痍の状態にあったところを重面春太に襲われた伏黒は、八握剣異戒神将魔虚羅を呼び出す。その面を巻き込んだ決[illegible]の調伏。まさに「真の手」の[illegible]

伏黒 恵 Megumi Fushiguro

陀羅尾の戦の直後に甚爾と対峙するも、その実力の差に圧倒される。度重なる戦闘により、死を覚悟した調伏の構で、仮死状態となる。

偽物

夏油の[illegible]の様に[illegible]力するか否かで道を分かつ。[illegible]々子は夏油の肉体を開[illegible]に夏油の始末を頼む[illegible]

特別な存在？

危機を察知[illegible]、両面宿儺は仮死状態の伏黒を[illegible]。わざわざ八握剣異戒神将魔虚羅を倒して、調伏の儀を無効にするほど伏黒を気にかけるのには、どんな理由があるのだろうか。

両面宿儺 Ryomen Sukuna

瀧瑚に虎杖との「縛り」を作るように言われるも、「必要ない」と切り捨てる。圧倒的な力で瀧瑚や八握剣異戒神将魔虚羅を凌駕した。

ダメ押しのカード

[illegible]に対する人の術式「無為転変」が効かない[illegible]ため、真人はますますメンタルを削ることに。改造人間を使用するだけでなく、分身体で対峙した釘崎を倒すことで混乱の糸を断ちうとする。

釘崎野薔薇 Nobara Kugisaki

七海に待機を言い渡されるが、現場に戻って真人の分身と対峙。分身と本体が入れ替わった瞬間に攻撃を喰らい、致命傷を負ってしまう。

まさかの効果

真人の術式を聞き、「共喰リ」が効果的だと考えていた釘崎。結果として真人の分身を通して本体の魂を捕らえ、さらに分身にもダメージを与えるという予想[illegible]の成果を[illegible]

ない

「渋谷事変」もいよいよクライマックス！
「あらゆる静謐、俺達全員で、呪術師なんだ!!」
罪を言い訳に逃げようとしていた虎杖だが
東堂の言葉に自分は独りではないことに気がつく

呪術廻戦 渋谷事変

□毎週木曜日□夜11時56分□MBS/TBS系
HP□jujutsukaisen.jp
©芥見下々／集英社／呪術廻戦製作委員会

渋谷の街を破壊し、数多の命を奪い、伏黒の式神を破った「両面宿儺」。そして目覚めた虎杖は、その凄惨な状況を目の当たりにする。「オマエは強いから、助けろ」という祖父の遺言を守り、周りの人を手の届く範囲でできる限り救おうと心がけてきた虎杖にとって、この惨状はそのあまりに大きなダメージを与えるものだった。さらに、目の前で七海や釘崎が倒れ、次々と大事な人が失われていく事態に、信念すらも揺らいでしまう。

そんな虎杖のピンチに駆けつけたのが、京都校の東堂だ。「オマエは何を託された？」と問いかける東堂に、虎杖はあらためて七海からの言葉を思い出し、七海の分までちゃんと活かしながら前へと進もうとする。しかし、黒閃まで発動させた真人を相手に、虎杖はどこまで渡り合えるのか？　「仮死状態で運ばれた伏黒」や、真人の「無為転変」を顔面に受けた釘崎の安否も不明のまま。さらに夏油の動きや、両面宿儺の狙いも気になるところだ。

託されたもの

呪術師になりたての虎杖を指導し、彼に大きな影響を与えた七海。呪術師としても人としても大きな背中を見せてくれた、七海の活躍をプレイバック！

懐玉・玉折

【懐玉・玉折】

七海建人 Kento Nanami

同級生の灰原と共に行動しており、五条に振り回されている。呪霊体の警衛任務では、五条たちのサポートとして沖縄で待機していた。

同級生

高専時代唯一の同期であった灰原は、七海と対照的に常に明るく愛想のよい生徒だった。七海が卒業後に呪術界を離れたのは、そんな彼を目の前で亡くしたことも原因のひとつだ。

因縁の仲

真人とは、映画館の変死体事件からの因縁。過去に二度、直接対峙しているが決着はついておらず、相性不利の術式を使う真人を相手に、真っ向からタイマンで張り合っていた。

【第1期】

時間外労働

時間による“縛り”を科しており、普段は呪力を制限しているが、定めた時間を超えて仕事が長引く＝時間外労働になると、呪力が増す。会社員を経験した七海らしい“縛り”だ。

先輩と後輩

五条のことは「信用しているし、信頼している。でも尊敬はしていない」と、辛口な評価をする七海。一方で五条からの信頼は厚く、困った虎杖の指導を一任されるなどしていた。

出戻り呪術師

高専を卒業した七海は、一般企業へ就職する。しかし、行きつけのパン屋の女性とのやり取りをきっかけに、自分がやり甲斐を求めていたことに気づき、呪術師の道へと戻った。

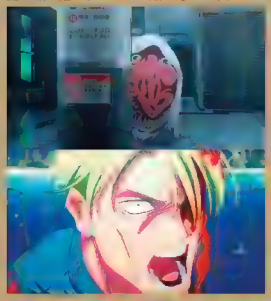
渋谷事変

七海建人 Kento Nanami

【渋谷事変】

ピンチ

真希、直毘人と共に渋谷駅の地下へ向かう途中、陀艮と遭遇。呪胎から変態し、一気に強敵となった陀艮を相手に戦うが、敵に領域展開に取り込まれピンチに陥ってしまう。

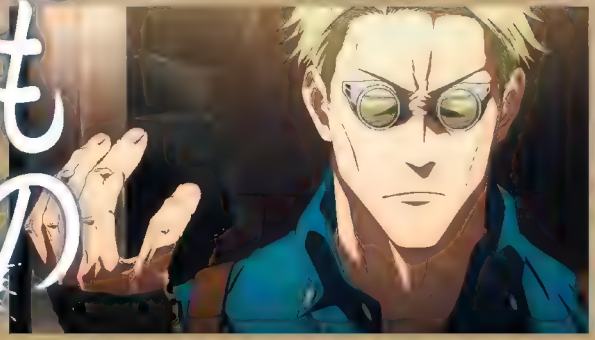


仲間想い

基本的にクールで冷静な七海だが、補助監督を襲っていた呪詛師・重面と対峙した際は、激しい怒りを滲ませながら相手をボコボコに。素っ気ない態度とは裏腹に、仲間への愛情は深い。

呪いの言葉

陀艮との戦闘後、漏瑚に体を焼かれ重傷を負いながらも、戦い続けた七海。真人に触れられ、今際の際に駆けつけた虎杖に「後は頼みます」と言い残して、その最期を迎えた。

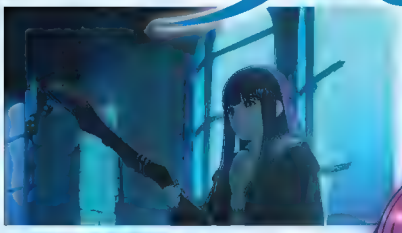


アニメージュ

Animage

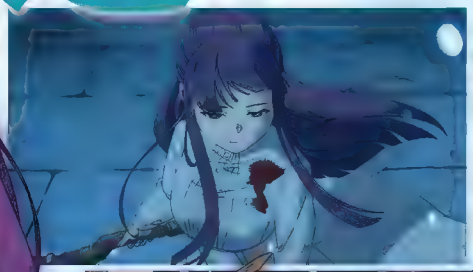
少しずつ、近づいて

しっかり者の魔法使い・フェルンと、
臆病だけど優しい戦士・シュタルク。
性格の全然違う二人が、
新たな旅路で見せた変化とは――？



手を取り合って戦う

グラナト伯爵領での戦いでは、共に時間を潰したり、フリーレンが単独行動に出る中、二人で魔族を倒すと決意。屋敷に潜入する際には策を練って協力し合い、意外と息が合う様子を見せていた。



引き継がれた戦い方

リュグナーから見れば、フェルンは脆弱な魔力の魔法使い。しかし実際は、魔力の放出量を制限して、誤認させているだけだった。この戦い方はフランメからフリーレンへ、そしてフェルンへと受け継がれたものだ。

フェルン

人間の魔法使い。
見習いやかた
[illegible]に対して手厳しい言葉をかけたり、
[illegible]ちょっとした時は表情に
[illegible]

両親と命の恩人

フェルンにとってのハイターは、両親を失い、命を断とうとしていた自分を引き取ってくれた恩人であり、大事な人。幼い時から修行に励んでいたのも、ハイターへの恩返しとして、一人で生きていく力をつけるためだった。

手がかかるシュタルク

大吹雪で魔法を使えない状況の中、意識を失いかけたシュタルクを担いで運ぶフェルン。重い上に「いいにおい」とのんきな夢を見ているシュタルクに、フェルンは置いていきたい気持ちをグッと堪えていた。

葬送のフリーレン

※毎週金曜日※夜11時
※日本テレビ系全国30局ネット
"FRIDAY ANIME NIGHT（フライデー）"枠
HP※https://frieren-anime.jp/
X(Twitter)※@Anime_Frieren

© 山田鐘人・アベツカサ　小学館／「葬送のフリーレン」製作委員会

フェルンとシュタルクにとって勇者一行の存在は、フリーレンと同じように特別なもの。フェルンは自分を拾い育ててくれたハイターを、シュタルクは師匠であるアイゼンを大切に想いながら、今の旅を続けている。

大きな共通点がありつつも性格の異なる二人は最初、ドライな関係に見えた。しかし、その距離感に変化が見えはじめている。フェルンはヘタレなシュタルクに冷めた眼差しを向けがちだが、シュタルクが倒れれば介抱したり、誕生日にはプレゼントを贈ったり。一方のシュタルクも、フェルンの言葉でふるい立ち、(フェルンは「反応に困る」と言っていたが)面白い形の雲があれば教えてやろうと思っていた。二人で協力し合って、敵に向かっていくことも。二人の間に芽生えたのが信頼なのか、友愛なのかはわからない。だが、二人は共にいて心地よい関係を築きつつあるようだ。

二人はこの先も、旅の中で同じ時間を重ねていくことになる。勇者一行がそうしたように、いつか誰かに話したくなるような旅路になることを願いつつ、二人の関係を見守っていきたい。

フリーレン

長寿のエルフで、高い魔力を制御しながら生きている魔法使い。シュタルクの誕生日にハンバーグを作るなど、ヒンメルたちとの旅の経験を今の仲間と過ごす時間に活かしている

冷めた目の始まり

当時は戦闘経験ゼロで、竜を前に一歩も動けなかったと涙目で訴えるシュタルクに、フェルンは「こいつはダメです」と冷めた目を向けていた。彼女の冷めた眼差しは、その後の道中で何度もシュタルクに向けられることに。

逃げない戦士

家族から誕生日プレゼントをもらったことがないのは、自分が逃げてばかりの失敗作だからと語るシュタルク。だが、フェルンは彼に過去は関係ない、シュタルクが逃げ出すのを自分は見たことがないし、逃がさないと話す。

新たな仲間を迎えて

北側諸国の森で出会った僧侶・ザインは、実は回復のエキスパート。蛇に噛まれ、毒で手遅れと診断されたシュタルクを一瞬で治癒した。ギャンブル好きだが頼れる能力を持つザインが加わり、旅はますます賑やかになりそう!

土産話で恩返しを

アイゼンと喧嘩別れしたままのシュタルクだが、戦いの最中やふとした瞬間に、アイゼンのことを思い出す。アイゼンが勇者一行との冒険譚をよく話してくれたように、今度は自分が旅の土産話を伝えたいと思っている。

頑丈さの勝利

シュタルクと、アイゼンの技を模倣するリーニエの戦い。何度もアイゼンの技を受けてきたシュタルクにとって、リーニエの技は所詮真似事で軽かった。頑丈な彼はあえて肩に打ち込ませ、その隙を突きリーニエに反撃した。

後宮と花街

一方でその裏には、どちらも複雑な人間ドラマが潜んでいる。

後宮と花街――どちらも、たくさんの魅力にあふれる女性たちが暮らす華やかな場所。

美とすを兼ね備えた帝の妃たちが暮らす「後宮」と、数多の男性を魅了する妓女たちが集う「花街」は、似ているようでまるで世界が異なる場所だ。空間の空気感という点でも、男子禁制の後宮は豪華でありつつも厳格で堅牢な印象を放ち、一方の花街は華やかさと解放感を併せ持っている。

そんな2つの場所をつなぐ存在が、猫猫（マオマオ）である。後宮で毒見役を任される彼女だが、以前は花街で暮らしていた。当時の経験は彼女の知識と洞察力に活かされており、花街で見た人間の心理や行動をヒントにして、後宮内で発生した事件を解決に導いたことも少なくない。

一方で、猫猫が花街へ里帰りした際には、妓楼で妓女と客の心中事件が発生。その事件の裏にあったと思われる妓女の思惑は、後宮の女性たちも持っているであろう感情だった。結局、人間の情や業は、後宮でも花街でも変わることはないのだろう。

その後、地元から再び後宮へ戻った猫猫は、新たな事件に遭遇する。「堀に浮かんでいた侍女の遺体は自殺か、他殺か？」というものだ。きっとこの事件の裏にも、誰かの思惑や感情が絡んでいるに違いない。それに対して、猫猫はいったいどんな推理を見せるのだろうか？

薬屋のひとりごと

◆毎週土曜日◆深夜0時55分◆日本テレビ系
HP◆https://kusuriyanohitorigoto.jp/
©日向夏・イマジカインフォス／「薬屋のひとりごと」製作委員会

後宮は赤と緑、そしてオレンジを基調とした、豪華さと落ち着きが共存する色彩。広大な敷地の中には、四夫人をはじめとする帝の妃たちと、その世話をする侍女や下働きの下女たちが生活している。

帝の妃が集う場所

画面全体に色合いの一体感を

美術監督 高尾克己

長沼監督が追求する色へのこだわり

――『薬屋のひとりごと』という作品に対する印象を教えてください。

高尾　最初は、「大変そう」という印象が強かったです。舞台が後宮ということで飾りつけも多いし、登場キャラクターの名前や役職を覚えるのも難しそうだな、と（笑）。ただ、低い地位にいる猫猫が後宮で起きる事件を解決して出世していく物語は、とても面白いなと思いました。

背景美術について、長沼範裕監督からはどんなオーダーがありましたか？

高尾　長沼さんは非常に色を大事にされる方です。オーダーも、色によるキャラクターの感情表現に関することが多いです。キーになるシーンの美術ボードは毎回、私の席で長沼さんや色彩設計の相田美里さんと3人で打ち合わせをしています。「こういうふうにしたい」という長沼さんの演出意図を聞き、私がその色の印象値のキーワードを解釈して、目の前で再現する。そういう作業をしながら組み立てています。

――高尾さんはこれまでたくさんの監督とお仕事をしてきたと思いますが、長沼監督の色へのこだわりはどれくらい強いのでしょうか？

高尾　たぶん私が今までご一緒した方の中でも、一番だと思いますね。たとえば、ひと口に赤と言っても色の幅があって、いろいろな赤があります。その中で、監督が考えている赤を表現する必要があって。『薬屋のひとりごと』の場合は、長沼さんが「これでいいや」と妥協することは決してなく、「これでいきましょう！」と言っていただけるまでやり取りを重ね、長沼さんの求めているものを探りながら作っています。「もうちょっと沈んだ赤がいいです」と言われたら「こういう紫みたいな色ですか？」と確認したり、「盛り上がった雰囲気の赤にしたい」という時は「それなら赤系の中に黄色を入れてみましょう」と相談したり。「水色を入れたらどうなりますか？」と聞かれたら「水色は反対色になるので、赤と水色の間にこんな色を入れるのはどうですか」と提案したり。

あとは、相田さんが「キャラはもっとこういうふうにしたい」と、人物を見せる観点で意見を言ってくれることもあります。それを踏まえて、キャラがきれいになるよう、色や明るさを変えたり。こういう丁寧な作業によって、画面全体に色合いの一体感が保っているのではないかなと思います。

それからもう一つ、入射光（窓から入る光）の処理までほとんど背景描きというのも、長沼さんのこだわりですね。通常だと撮影処理で入れることが多いですが、今回は背景でやらせていただいています。

――入射光を撮影処理で入れる場合と背景で描いた場合では、どういった違いが生まれるのでしょう？

高尾　普通に撮影でやろうと思うと、今言ったような長沼さんの考える色を再現するのはなかなか難しいかと。「この色を入れてほしい」と言葉だけで伝えても、やっぱり伝わらない部分がありますし、実際に処理してみないとうまくいくか分からないこともある。なので、「実際に描きながら」議論ができる自分にお任せしていただいたのかなと思います。

――最近は、「カラースクリプト（シーンごとの配色やライティングを絵で示した色の設計図）」を作り、各シーンの色のイメージを固める作品もありますが、『薬屋のひとりごと』の場合はそうではなく、長沼監督たちと話し合いながら色を作り上げているのですね。

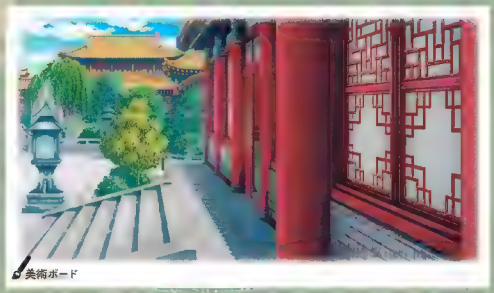
高尾　そうですね。ただ、通常の作品では一話に対して美術ボードは10枚も描かないのですが、『薬屋』の場合は20～30枚描いているんです。だから、それがカラースクリプトに近いかもしれないですね。あと、PVの時は80カットの絵コンテすべてに私が直接色を塗って、「色はこういうイメージでどうでしょう？」と見せていました。

アニメージュ11月号では、長沼監督が背景の色のこだわりについて、「夕景だけでも基本パターンを5種類ほど用意して、さらにシーンごとの要素を追加し、感情に沿った色にしたり、感情を色で表現することにこだわっています」と言っていました。夕景について、高尾さんのこだわりも教えてください。

高尾　夕方の色のパターンは、A、B、C、D、Eまで作りました。たとえば、まだ昼間に近い明るさだけど、下のほうに少しだけ夕方の色があるパターンA、「夕方の色が変わりつつあるパターンC」「夕暮れから夜になっていくパターンE」というような、時間帯の違いです。さらに長沼さんから「CとDの間の色にしたい」とか、「Cの色味にEの雲を置きたい」などの要求もあり、おそらく15種類くらいは夕方のパターンを描いたと思います。

――15種類ですか！　空の美術で言うと、一番パターンが多いのは夕方ですか？

美術ボード


美術ボード

完成画面

完成画面

花街の表と裏

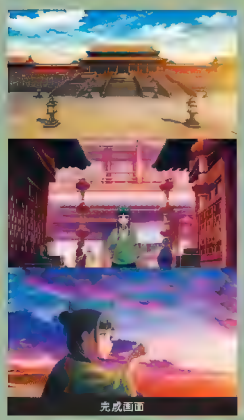
花街の美術では、朱色・黄色のぼんぼりや、ピンク系の傘などが配され、後宮とは異なる華やかな雰囲気を演出。しかし、一歩路地裏に入ると薄暗く、危険な雰囲気が漂う。

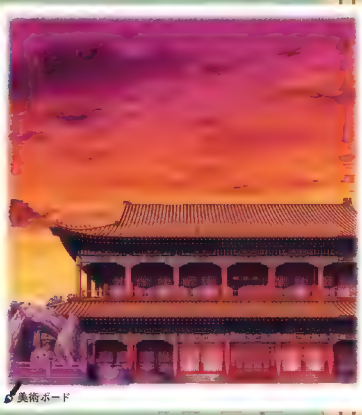
完成画面

猫猫の家

花街の外れにある住まい。柱の太さや天井の高さなどあらゆるものの規模が大きい後宮に対して、こちらはこちんまりとした造りだ。棚には、様々な薬草や調合中の薬が所狭しと並んでいる。

美術ボード


完成画面


美術ボード

感情を表現する夕景

長沼監督と高尾さんのこだわりが詰まった夕景の一例。太陽が沈みかけ、空がオレンジから紫へと移り変わる時間帯のもの。美術ボードの雲の色も、影になって暗いものと日の光が当たる部分との描き分けがなされている。

スケールの大きな後宮と華やかさを描く花街

本作は、「とある大国の後宮」が主な舞台となっています。美術の作業をする際に実際にモデルにしたところはあるのでしょうか？

高尾　景色としては中国の唐の時代を参考にしています。でも、やっぱりあまり資料がなくて。ジャッキー・チェンの映画や中国ドラマなどをいろいろと観つつ、それでも分からない部分に関しては、想像も交えながら作っていきました。中でも参考にしたのは、中国の紫禁城（明・清時代に使われた宮殿）と、そこを舞台にした中国ドラマですね。作業のタイミングがコロナ禍の真っ只中だったため、ロケハンに行くことはできなかったのですが、動画や観光の映像も観て、考え方やその時代のことを勉強して。いろいろな角度から見た紫禁城の動画を参考にしながら3Dでモデリングし、それをベースに長沼さんと話し合って、要素を足したり、組み替えたりしながら後宮の建物を考えていきました。

あと、私は地元が横浜なので、中華街にも出かけて、門の作りを写真や動画に撮影して研究することもしていました。いろいろな建物を見ると、やっぱり共通のデザインがあるんです。中華街にあったものとドラマで観たもの、そして本物の紫禁城を見比べると、「ここは同じなんだ」という発見があったり、逆に、「これは違うんだ」と思う箇所を見つけて、「この違いはどういう意味なんだろう？」と考えたり。そういったデザインはアレンジも加えつつ、作中にも取り入れています。

――本作の後宮の美術のポイントを教えてください。

高尾　紫禁城や中国ドラマを観ると、部屋の大きさも物の作りも、信じられないくらい大きいんです。天井も高すぎて見えないくらいで。だから、そのスケール感と対比は、作中でも意識するようにしています。現代日本にあるような四畳半とか六畳のアパートとは全然縮尺が違うので、その感覚は一度捨てて（笑）、"土地がたくさんある国の後宮"のスケール感の大きさを表現しました。しかも、そこに小柄で華奢な猫猫と身長180センチ以上の壬氏もいるのが、また大きさの感覚が混乱して難しいところでして。そこは3Dレイアウトを作り、きちんとキャラクターを置いて正確に対比を確認するようにしています。観た人から、たまに、「猫猫に対して柱が太すぎて、縮尺が間違っているんじゃない？」と言われたりもしますが、対比は全部合っているはずです（笑）。

――では、花街を描く際に意識していることは？

高尾　長沼監督からは、「色を入れたい」と言われました。同じ赤だと後宮と被ってしまうので、後宮とは違う朱色やピンク、黄色を入れて、違う華やかさを演出しています。第1話では、葉っぱや花びらも舞っていましたね。それは演出で、実際には何も舞っていないのですが、それによって華やかな雰囲気を見せたいという狙いがありました。

――花街と後宮の雰囲気の違いはどのようにして表現していますか？

高尾　花街はいろいろな色を入れていますが、後宮は色は派手だけど緑と赤をメインに仕上げています。あまり色が多いと取っ散らかった印象になってしまうので、後宮はデザインとしてのまとまりを作って高級感を出しています。

背景は画面の70～80％を占めていて、1カット1カット映し出される秒数も長いですが、それを感じさせない絵作りを心掛けています。この後のエピソードでも、様々な色味、シーンを見せる絵がたくさんあります。ぜひこれからも楽しみにご覧いただけたらと思います。

◆高尾さんのお話は次号に続きます。お楽しみに！

アンデッドアンラック

■毎週金曜日■深夜1時23分■MBS/TBS系
全国28局ネット"スーパーアニメイズム"枠
HP■https://undead-unluck.net/
X(Twitter)■@undeadunluck_an

©戸塚慶文／集英社・アンデッドアンラック製作委員会

ヴィクトル
アンディが隠のカードを取ると現れる別人格で、自分が元(オリジナル)だと主張する。ジェイスの意とを知っていたようだが……？

求むは天下無双の境地

アンディと風子を円卓メンバーに推薦した
天下無双の夢を抱く男・シェン
UMAスポイルの捕獲クエスト、そしてヴィクトルとの激闘は
シェンの強さが表れた闘いだった

風子
命の恩人のアンディのために、ずっとそばにいて、ずっと見ていたい。

ルイ
幼いころに拾われて以来、シェンを慕っている彼直属の部下。ズボラなシェンの私生活のサポートや、任務先でのトラブル処理を担う。

好視した時、対象が取ろうとした行動と真逆の行動をさせる不真実の能力者・シェン。ほかに比ぶ者のない天下無双の強さを追い求め、強者との戦いを好む彼の振り様は、"戦闘狂（バトルマニア）"と評されるほど。

不真実の能力、鍛えぬかれた武術など単純な戦闘力だけでなく、他人の強さを見誤らないこともシェンの強さ。能力が未知数のUMAスポイル相手には慎重を期し、ヴィクトルとの力量差を実感した時は仲間に後を任せ、壮烈な戦いを繰り広げた風子のひたむきさを讃え、強くなりたいと思うからこそ他人の強さを認め、強者に好意を抱く。シェンはアンディに指名されし、半ば強引にスポイル捕獲クエストに参加することとなった。しかし、同行したのが彼ではなければ、クエストを達成することも、ヴィクトルとの闘いを経てアンディと風子の絆が深まることはなかったろう。

新たな闘いのキーパーソンになるのは、その所在がスポイル捕獲クエストの報酬となっていた下治の否定者。風子が思った通り、アンディに本当の死を与えるのはどんなヒトになるのだろう。

中国語にドキドキ

花江夏樹

――原作やシェンの印象を教えてください。

それぞれのキャラクターの個性と、何よりどんな能力なんだ……!?」と、ひたすらにワクワクしたのを覚えています。ただ、「これアニメ化した時にアンディはほぼ裸だけどどうするんだ……?」という、余計なお世話的なドキドキもありました（笑）。原作から受けたシェンの印象は言葉を濁さずに言うと、好青年に見えつつも、変態っぽいお兄さん。だから、変態ということ語弊があるかもしれませんが、時々見せるあのスマイルがとっても素敵だなと思っていました。

――シェンを演じるうえで意識していることは？

ちゃんと自分の意志を持って行動しているので、「強いヤツ・面白いヤツと戦いたい！」という気持ちを持ちつつ、飄々とした部分やかわいさ、ギャグの時の振り切った感じを出せたらいいなと思っています。あとは中国語！　めっちゃ難しいです！『アンデラ』では、朱家勇さんという中国語を話せる声優さんが、先生としてついてくださっているんです。細かい発音の違いやニュアンス、前後の日本語からの流れをしっかりと教えてくださるので、とても助かりました。たとえば、原作では無問題（モーマンタイ）というセリフだったところを、今はあまり日常的に無問題と言わないというご指摘があり、よりネイティブ感が出るようにと没問題（メイウェンティ）に変更となったり。ほかにもいろいろと考えてくださっています。ただセリフがいきなり変わるので、こっちは内心ドキドキです（笑）。

――シェンとかかわりが深いアンディ、風子、ムイ、ヴィクトルとの掛け合いで、大事にしたことはありますか？

アンディや風子にはワクワク感を持って、「次は何をやってくれるんだろう!?」という気持ちを意識しています。ムイちゃんにはより優しさや愛おしさ、信頼感を抱いて接しています。ヴィクトルに対しては、ようやく会えた強いヤツというワクワクな気持ちで、戦闘シーンなのですが楽しみながらアフレコできました。

ちなみに、『アンデラ』で特に好きなキャラクターを挙げるとしたら誰でしょうか？

新刊が出るたびに増えていくのですが……ボイドさんです。アニメではあっという間にやられてしまいましたが、いい男なんですよ。ぜひ原作も読んでみてください。

――天下無双の強さを目指すシェンのように、花江さんが極めたいと思っているものはなんですか？

中国語！　と言いたいところですが、英語です！　現在半年ほどオンラインレッスンを受けていますが……早く喋れるようになりたいですね。

演じていて印象に残っているシーンは？

シェンのギャグっぽい顔の演出が、かわいいトーンで面白くて好きです。あとは「天下無双！」のシーンは、やはり彼のキャラクターを表しているので印象に残っていますね。アンディと風子をユニオンに入れるために、ジーナを殺っちゃってよ☆というのもなかなかぶっ飛んでいて好きです。

最後にファンに向けてメッセージをお願いします。

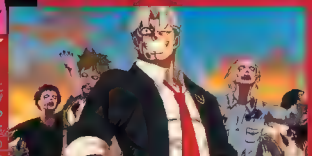
"シェン"じゃ×（Twitter）の仕様上、トレンドに入らないみたいですね。"#シェンさま"でトレンド入り目指して、ぜひ皆さん応援よろしくお願いします!!!

ゾンビタウン

スポイルを探すアンディ、風子、シェンが向かった先は、アメリカの田舎町・ロンギング。理（ルール）そのものであるUMAの侵介さを知るシェンは、慎重に事を運ぼうとするが、アンディはそんなことお構いなしに、いきなり町で大立ち回りを繰り広げるのだった。

反覇の狼煙

風子とシェンは地下に隠れる子どもたちの言葉から、夢を口にすることでゾンビ化までのタイマーカウントを増やす事を知り、先生の協力でスポイルの居場所を突き止め、合流した二人はゾンビとともに、スポイルへ総攻撃を仕掛ける。



求めていた殉者

スポイルの捕獲には腐敗能力を封じ、体内から核を取り出す必要がある。真空かつ水分がない宇宙なら、能力が使えないのではと気づく風子。シェンはアンディと取引し、腐敗に耐えられる再生能力を持つヴィクトルを呼び寄せて、スポイルの捕獲任務を果たす。

戦神VSユニオン

ヴィクトルに戦いを挑んだシェンは、圧倒的な戦闘力を前に完敗。仲間たちの加勢、アンディを取り戻した風子の警戒と不遷の能力で、ヴィクトルの人格を封じ込めることに成功。シェンも戦線離脱する円卓メンバーを支援し、ヴィクトルを一矢報いた。

夢と腐敗の闘い

フェーズ2に移行して、戦闘力がさらに強化された、スポイル。シェンは古代遺物（アーティファクト）を使用し、その否定能力を駆使し、スポイルを強襲する。彼には天下無双の夢に近づくため、アンディの別人格である戦勝の神（ヴィクトル）を呼び出せるという目的があった。

母親を殺されただけではなく、殺人犯に仕立て上げられてしまったミギとダリ。

復讐のため、戻りたい場所に帰るため、二人は仲間と共に立ち向かう！

真実を暴き家に帰ろう

ダリ
声・村瀬 歩
頭脳明晰な双子の兄。自分にはミギだけなのに、ミギが周りの人間に心を開いたことにショックを受けた様子。瑛二は母殺しの犯人なのにどんな顔をしていいかわからなくなっている

ミギ
声・堀江 瞬
天真爛漫な双子の弟。サリーちゃんに振られた上に、実はサリーちゃんがダリの仮装と知りダブルのショックを受けたばかり。瑛二にカボチャとフランスパンから守られた恩がある

策士
堤 丸太
声・武内俊輔
潜入のために華怜と連携したり、潜入後は怜子をおびきよせる役や、撮影役を務める丸太。途中ミスがあったりもしたが、何かと頼りになる姿を見せてくれている

協力者
一条華怜
声・関根明良
作戦に協力してくれた華怜は、なにもかも完璧であろうとする怜子の作り上げたこの一条家を崩してほしいと言う。かっこよく了承した丸太とは、恋の予感も

怪鳥
秋山俊平
声・浅沼晋太郎
みっちゃん殺害の容疑者・秘鳥を待ち受ける警察たちを巻くべく、秋山は"とり"だけにおとり役を務めることに。計画通り、警察たちは怪鳥・秋山を追うのだった

人質
一条瑛二
声・河西健吾
幼い頃に自分が突き落とした、のは本当の人間だったことを知り、心神喪失状態だった瑛二は、怜子の乳飲み子教育の真っ最中。怜子の愛する息子は、人質にぴったりだ

自分たちがかつて一条家にいたオリジナルの子であることと、双子であることが一条怜子にバレてしまった。殺されかけた瞬間に家政婦のみっちゃんが助けられたおかげでなんとか逃げ出せたものの、再び村に戻るや、自分たちはみっちゃん殺しの犯人にされていた。オリゴン村での暮らしに、園山夫妻との生活に戻りたいと願う二人にとって、今の状況は最悪。なんとしてでも容疑を晴らさねばならないし、過去の罪を暴かないと許せない。そうしてミギとダリたちは、一条家に乗り込んだ。罪を暴くため。今度は二人ではなく、秋山と丸太も一緒に。

オリゴン村に来たばかりの頃、園山夫妻も友人も利用するためだけの存在だった。しかしいつしか、それらはミギにとってかけがえのないものとなっていた。一方のダリは――

二人で一人だった双子が、だんだんと同じ、そうでなくなっていく。お互いの思いを吐露し合うことで、双子はまた気持ちを同じくして一条家に向かっていくが、歩幅も速度も差が出てきた二人は元のように戻れるのだろうか。行く末は、同じなのだろうか。

気になることは多いが、とにかく怜子をどうにかしないことには先はない。まずはこの先に双子の幸せがあるよう祈りつつ、ことの顛末を見守りたい。

目標
一条怜子
声・朴璐美
狂気じみた言動をとる怜子は、一筋縄では倒せないだろう。しかし、母殺しの一端を担っただけではなく、みっちゃん殺害など、到底許すことができないのだ

ミギとダリ

✦毎週月曜日✦夜10時✦AT-Xほか
HP✦https://migitodali.com/
X(Twitter)✦@MigiToDali
©佐野菜見・KADOKAWA／ビーバーズ

他人との出会いが生む変化

ミギ役◆堀江 瞬

人間らしい感情に安心させられた

——現在第10話までオンエア済みです。かなりシリアスな展開になってきましたね。

堀江 本当にそうですよね。序盤の頃は、観た方からシュールなギャグアニメとしての反応をいただいていましたが、その反応もだんだんハラハラしたものになってきて。アニメからこの作品に触れた方は驚かれたかもしれません。

——この作品に初めて触れたのはオーディションの時ですか？

堀江 そうです。オーディションに向けて当時出ていた巻まで読みました。読み始めてすぐに、繊細なタッチで描かれる絵の美しさ、物語がどう転がっていくかわからないミステリアスさに魅了されましたね。この作品は、笑わされた後にすぐ怖い気持ちになったり、感情がせわしなくなるんです。でも、全体を通して一本芯が通っている。素敵な物語に出会えたと感じています。

——堀江さんから見たミキとダリはどのような人物ですか？

ミギの変化

秘鳥のことを大事な友達だと思っている秋山は、いつも秘鳥の周りをうろちょろ　そんな秋山にいつしかミギは心を開きはじめる　一緒に仮装大会に出たり、鳥になった秋山と自転車で遊んだりと、仲が良さそうだ

堀江 ミギはおちゃらけていて、ちょっぴりおバカだけど、愛嬌のある男の子。一方のダリは頭脳明晰でとてもクール。かと思えば、サリーちゃんに扮したりと、すごく発想が突飛なところがあって魅力的です。序盤は二人で園山秘鳥になることを意識していたのもあって、個性はそこまで出ていませんでした。でも物語が進み、だんだん〝らしさ〟が出てきたし、それぞれの変化も見られるようになりました。

——ミキの変化を堀江さんはどう捉えていますか？

堀江 ミギの変化は、他人によってもたらされたところが大きいと思います。復讐に生きる人間の末路って、明るいものじゃないことのほうが多いじゃないですか。でも、恋を知り友情を知り、仄暗いところから這い上がって人間らしくなった。もちろん、そうなれたのは、ミギ自身の愛され力だったり、本来持っていたものもあるとは思います。

——恋をするミギは、目が輝いていて愛らしかったですね。

堀江 そこに僕はすごく安心しました。恋とかできる子だったんだって。ちゃんとヤキモチも焼けるし、思うようにいかないもどかしさに涙することもできる。これまでの環境に感情が殺されていなかったことが、とても嬉しかったです。

——ダリの元を離れ、秋山と共に過ごすミギも印象的ですね。

堀江 秋山はミギが出会うべくして出会った存在ですよね。ミギにとって、友達と呼べる友達はいなかったと思うんです。序盤のシーンで施設にいた頃の様子が少し描かれていましたが、それを見る限り、施設の子と仲良さそうには見えませんでしたし(笑)。そんなミギが、ダリ以外に頼りにする存在ができてよかったなと。

——現在、秋山はビーバーズの仲間でもあります。そこには丸太もいますね。

堀江 最初はいけすかない感じだった丸太ですが、年相応の可愛らしさや思いやりが見えてきましたよね。この作品は、登場人物の表面的な部分だけじゃなくて、その奥にあるものを垣間見せてくれる瞬間があるんです。悪いことをしたり意地悪なことをしてきても、そこには理由があるんだと気づくというか。

——オリコン村から逃亡中、ミギは園山夫妻を思う場面もありました。最初の頃から比べると、そこも大きな変化ですね。

堀江 園山夫妻の偉大な愛があったからこそ、成せた変化だったと思います。愛情を受けることなく生きてきて、空っぽだったところに、パパもママも溢れるくらいに愛を注いでくれました。だから序盤を思い出すと、ワインにタバコを入れたり、水と偽ってお酒を飲ませまくったり、太陽光を使って夫妻を

二人きりの世界での不変

ダリ役◆村瀬 歩

役者然としたダリは内面をなかなか見せない

——現在第10話まで物語が進んでいますが、村瀬さんから見たダリはどんな人物ですか？

村瀬 最初はダリもミギも鉄面皮といいますか、ダリのほうが少し賢いのかな、と思わせる程度でした。でも話数を重ねるにつれて、ミギはモノローグやセリフの表情が豊かになり、少しずつ自分の内面を出すようになりました。一方のダリは鋭い観察眼を持ち、周囲を分析して自分を演出するうまさがあるけれど、内面をあまり外に出さないまま、双子の違いがよく見えるようになったと感じています。

——演じる際に、村瀬さんが意識したことはありますか？

村瀬 ダリはある意味、役者然としているから、皆に好かれる秘鳥くんを演じるのは得意、けれど、あまりにも綺麗すぎるので、どこか嘘っぽさが漂う。そこを意識して狙おうと思いながら演じていきました。

——ダリは劇中でサリーちゃんに扮するシーンもありましたね。ダリの頭の良さが滲み出ていましたね。

村瀬 サリーちゃんに想いを寄せるミギも、条瑛二も、ちょっとした違和感に気がつくので、ダリとしては注意が必要です。そこを徹底しつつ、相手が潜在的に何を欲しているのかを理解できる、追いかけたくなるような人物を意識しました。

——堀江さんはこの作品を声優としてやりがいがあると話していましたが、村瀬さんはいかがですか？

魔性少女・サリーちゃん

ダリが女装した姿とは知らず、サリーに想いを寄せ始める瑛二に、サリーは手縫手管を使って、母親が死んだ当時の記憶を引き出していく　ミギだけではなく、瑛二まで翻弄できる魔性っぷりはさすがの一言

村瀬 僕もやりがいしかありませんでした。堀江くんはモノマネをするシーンがあったり、ものすごく大変だったと思います。もちろんほかの役者さんもさまざまなトライをされていて。みんなで面白い案を出しつつ一緒に作っていく感覚があって、刺激もたくさん受けた作品でした。

——声のお芝居を聴いているだけでも面白い作品ですよね。

村瀬 わあ、そう言ってもらえるのはすごく嬉しいです。コミカルなシーンも多くありますが、声優陣がやりすぎると逆に面白さが損なわれかねないし、ちょうどいい塩梅を狙わないといけないんです。現場の雰囲気を読みつつ、足し算や引き算を考えるのは、とても楽しい作業でした。

——現在、ダリたちは秋山と丸太に双子である事実を明かし、ビーバーズとして4人で行動をしています。秋山と丸太にはどのような印象をお持ちですか？

村瀬 二人とも方向性の違うキャラクターですよね。秋山は視野が狭いといいますか、秘鳥のことを気に入ったらずっと秘鳥のことばかり考えていて、ちょっと変わり者です(笑)。けれど情に厚いし義理堅くて、すごく頼りになる。だからこそミギは、秋山に友愛を抱くことになったのだろうなと。丸太はお調子者で、それこそ出会ったばかりのころは秘鳥をいじめたりし、子分にしようとして、ダリ的には教育し直してやりたい」と思うような子だったけれど、いざ一緒に行動すると、協力をしてくれたりもして。もちろん、ずるい部分はありますが(笑)。この二人がいることで、双子以外の視点が増えるんです。今ミギとダリがどんな状況にいるのか、一条家がいかに異様なのか説得力が増す。オーディエンス的な役割も果たしてくれていますよね。

——ビーバーズのキャスト4人でのアフレコもあったそうですね。

村瀬 ありましたね。そこに瑛二の妹・一条華怜ちゃんも加えて、5人で録りました。

——アフレコでのエピソードはありますか？

村瀬 具体的にとこのシーンかは忘れたのですが、丸太役の武内駿輔の芝居にツボって大変だったの を覚えています(笑)。まんきゅう監督はこの作品で音響監督も務め

燃やそうとしたり……ミギたちは夫妻にずいぶんひどいことをしたなと（苦笑）。

声優としての力を発揮できる作品

——まんきゅう監督の話によると、最初の頃は村瀬さんと声をチューニングしながら園山秘島の声を当てていたそうですね。

堀江　何回かテストをして、テストの合間にも裏で村瀬さんと相談をしながらのアフレコでした。僕はこれまで村瀬さんと声が似ていると言われることも多かったし、同じ役のオーディションを受けることもあったから、近しいジャンルの声優さんだと思っていたんです。でも、何度も擦り合わせていくうちに、むしろ声の出し方が違ったり、似てない部分が多いという発見があったのは面白かったですね。

——ミギはこれまでさまざまな姿を見せてくれましたが、一条家では怜子の乳飲み子教育により、赤ちゃんになりました。演じた時のことを覚えていますか？

堀江　覚えてます（笑）。ただ、この作品のアフレコをしていると、感覚が麻痺してくるというか、耐性がつくんですよね。序盤で（ママ役の）三石琴乃さんのモノマネをしたり、傍から見ればコミカルなことを大真面目でやってきましたから。おかげで、次は赤ちゃんか。さぁやるか」と、後ろに人がいて恥ずかしいとかそういうの一切なく臨めたんです。

——ママのモノマネはとても似ていましたね。まんきゅう監督も、堀江さんは声帯模写が上手と言っていました。

堀江　嬉しいです。三石さんのモノマネはスタジオオーディションのセリフにもあったんですよ。オーディションに向けて三石さんがナレーションをした作品や声を当てたキャラクターをたくさん調べたんです。ただ、オンエアを観て、もう少し流れを組まずにぶつ切りでセリフを言ったほうがモノマネの精度が上がったのかもしれないなと反省点もあったりして……。

——ではその反省点を次回に。

堀江　三石さんの声を真似ることはこの先もうない気がしますが（笑）、機会があれば、ぜひに。

——この作品は声優さんのすごさを感じさせますね。

堀江　本当にやりがいがあります。今まで僕を知らなかった方たちがオンエアを観て「堀江瞬、なかなかやるな」なんて嬉しいことを言ってくれたりもしたんです。ここまで声優ならではの技術をいかんなく発揮する作品は、なかなかないです。周りのキャストさんのお芝居もすごくって。

——村瀬さんが演じるサリーちゃんは、瑛一を翻弄するほど魅力的でしたね。

堀江　瑛一のような男の子が手玉に取られている姿って、面白いですよね。サリーちゃんは転がし方がうまいんですよ。とこでそんなこと覚えてきたのか不思議です（笑）。

——その後、ミギもサリーちゃんに扮するシーンがありました。その際も村瀬さんとすり合わせを？

堀江　村瀬さんのサリーちゃんの声に寄せる練習に付き合っていただきました。これまでも女性キャラを演じることがあったので、サリーちゃんは三石さんのモノマネほどハードルが高くはなかったです（笑）。

——この作品は、ミギたちは大真面目でも観ているこちらは笑ってしまうようなシーンも多くありますが、皆さん笑わないのですか？

堀江　基本的には耐性がついているので真面目に臨んでいますが、ちょっとした言い回しや、オンエアでは聞き取れないレベルの擬音が面白く感じることがあって、アフレコのテストの時に自分のセリフで笑ってしまうこともありましたね。

——第10話のラストは一条怜子と対峙するシーンで終わっていますが、怜子の様子を見て堀江さんはどのように感じますか？

堀江　かなり恐ろしくはありますが……怜子さんがこうなっている理由がこの先、語られることになるんです。それを踏まえると、同情するところもあって、もちろん、このシーンのシナリオを読んだときに、ミギへの愛や自己犠牲の精神として捉えたけれど、演じながらそれだけではないと感じたんです。さきほどお話したように、ダリは誰にも自分の内面を見せず、例外はミギだけです。ミギはいつしか園山夫妻や秋山に心を開き始めたけれど、自分はそうじゃない。

——ダリの世界には、ミギしかいないと。

村瀬　そうなんです。あまりにも閉ざされた世界で、深い孤独を抱えている。孤独に縛られているんで。この先、ダリはこの孤独とさらに向き合うことになっていくんで、キーとなる大事なシーンとして印象に残っています。

——その孤独は、ミギとダリの大きな違いの核となる部分ですよね。

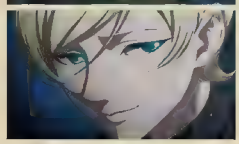
村瀬　本当に原作の佐野（菜見）先生はすごいな、と思います。最初はシュールなギャグ作品のように見せながら、人間の変化と不変を描いているのですから。人間って、何か一つのことだけをずっと考えている生き物ではないと思うんです。たとえば真剣に話をしているときでも、視界に別のものが映れば一瞬意識はそっちに行く。お仕事をしているときに、ふと自分が左右で異なる柄の靴下を履いてきてしまっていることを思い出す。そういう屑のようなものがこびりついているものだと思っていて、それに近しいものをこの作品に感じるんです。怜子さんがダリを殺そうとする中、家政婦のみっちゃんがダリたちを助けに現れ「秘境デスツアー御

夫婦の愛情

ミギが失恋した時にはなぐさめたり、ダリが体調不良の時には優しく介抱したり。秘島の存在が夫婦の幸せで、いつだってたっぷりの愛情を注いでくれている、秘島が実は双子という事実には、気付いていなさそう……？

想いをぶつけ合う

覆誓よりも園山夫妻を大事に思ったり、秋山に心を開いたことを責めるダリに、サリーちゃんとして初恋を奪ったことや自分が先に死のうとしたことを責めるミギ。殴り合いながら、それでも村での生活を恋しがるミギを見て、ダリは村へ戻ることを決意した



どちらかが死ぬべきか

怜子に自分たちがメトリーの子で、双子であるとバレてしまった。どちらかを殺すという怜子に、ダリは自分を殺すべきだという。ミギならば復讐も自分のことも忘れていきていける。自分はミギを失ったら生きていけないと。

ているのですが、監督の中にある理想のお芝居が濃い赤だとしても、役者陣が持ってきたお芝居がその色に近い濃い暖色の場合は、「面白い、いいですね」と受け止めてくれるんです。でも5人でのアフレコの日、濃い赤に近い芝居が必要なときに、武内駿輔が意図的に濃い青や緑など、全然色味の違うものを持ってきたんです。彼はすごく器用だから本来パシっと濃い赤を出すことも、それに近しい暖色も出せるのに、外した芝居で挑戦していて。本人は大真面目だったのかもしれないけれど、これが本当に面白かった。テストだったので、まんきゅう監督は苦笑していましたね。

——武内さんの芝居は採用されたのですか？

村瀬　いえ、もちろん不採用でした（笑）。みんなが笑うので、武内駿輔は気をよくしてどんどんふざけるし、僕はツボにハマり抜け出せなくなり、本当に大変でした。

——この作品はダリたちが本気でも、観ているこちらが思わず笑ってしまうようなシーンがたくさんありますが、印象に残っているシーンはありますか？

村瀬　全方向にツッコミを入れたくなるようなシーンが多いですよね。たとえば初めての団らんでジャンバラヤを食べるシーン。ミギとダリがぬるっと入れ替わるけれど、なんでそんなことができるのか。こういう時のために練習していたのか？　なぜパパもママも気が付かないんだ？　とツッコミどころが多い（笑）。あと、第3話で秋山が島一号の姿で登場するときに、めちゃくちゃ神々しいBGMが鳴っていたのも面白すぎました。なぜか後光も差していて……。自宅でオンエアを観ていたのですが、飲んでいたコーヒーを吹き出しましたっ。「ミギとダリ」は音楽もいいんですよ。ストーリー性を感じさせるものもあれば、この作品以外では耳にすることのなさそうな異色なものもあって、どれも作品の世界を深く理解して作られたのだなと感じます。

ミギしかいない世界で抱える深い孤独

——ダリのストーリーラインで思い出深いシーンはありますか？

村瀬　第9～10話は、ダリにとっての山場だったように感じています。特に第9話、双子がメトリーの子であり、二人で秘島を演じていると怜子にバレたシーン。双子のうち一人を殺すという怜子に、ダリは自分を殺すべきだと、「ミギなら復讐も僕のことも何もかも忘れて生きていける」と言いました。最初

ビーバーズの誕生

双子であることと自分たちの過去を明かす秘島に、駆きながらも涙する秋山と丸太。4人は団結し、「BEAVERS」改め「BE BIRDS～ビーバーと3匹の鳥たち～」（ビーバーズ）として一条家の間を暴きに出るのだった

やってきたことは許されることではないけれど、怜子さんの中にある感情には、共感できる部分もあるんです。嫉妬だったり独占欲だったり、そういった多くの人が本来ならば隠したい感情が丸出しになっていて、もしかすると作品で最も人間らしいのかもしれないな、と思ったりもするんです。

——殺意はなかったものの、瑛二が母親殺しの犯人であることが明かされました。心神喪失状態の瑛二は現在、怜子の元で乳飲み子教育の真っ最中。堀江さんは瑛二にどのような印象を？

堀江 瑛二については、まだ語れない部分が多いけれど、ミギと同い年の筈なのにものすごく大人びていますよね。かと思えば年相応な面もあって、そのアンバランスさが不気味でもある。一条怜子に育てられた子なんだなという"怜子イズム"を感じます。

——容姿端麗で賢く、裕福な家庭で育ったものの、幸せとは言い切れない状況です。

堀江 そうなんですよね。頼る人がいなくても裕福なのがいいのか、貧しい環境でも頼れる存在がいればいいのか、どっちが幸せなのかは、人それぞれ答えがあると思うけれど、考えさせられますよね。この先の展開を見ると、さらに。

——物語はラストスパートです。見どころはどこになってくるのでしょうか。

堀江 母親殺しの真相が明らかになりつつありますが、物語はそこで終わりません。ミギたちはさらに"真の双子の絆"を問うような大きな出来事に直面します。それを経た先で、双子はどう変化し、何を選択していくのか。彼らの未来の行く末を見ていただければと思います。

ほりえ・しゅん　5月25日生まれ　大阪府出身　ラクーンドッグ所属　最近の出演作は「僕の心のヤバイやつ」（市川京太郎役）、「HIGH CARD」（レオ・コンスタンティン・ピノクル役）ほか多数

一行！」と斜め上の発言をしていたり。ものすごく緊迫したシーンなのに、ふと意識を外にやるような、シリアスだけじゃ終わらせないところに佐野先生の哲学を感じて、もすごく好きなんです。

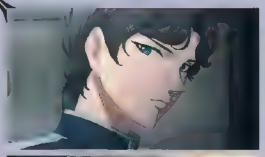
——今後の見どころを教えてください。

村瀬 現在、双子は怜子さんと対峙していて、その恐ろしさには慄くばかりですよね。キーパーソンでもある瑛二については、僕も思うところも、お話したいこともたくさんあるのだけど、何を話しても話せず……彼については、この先の展開を待っていただきたいです。そしてダリたちは、自分たちの歩みにちゃんと答えを出していくことになります。一つで一つだった双子が、いつしか一人一人の個性を持ち、同じ歩幅で歩くことはできなくなってきました。その現実に向き合いながら、思い出や絆、他人とのつながりが自分にとってどういうものなのか、それぞれの答えを出していく。『ミギとダリ』は無茶苦茶な設定のお話のように見えて、僕らにも置き換えられるような味わい深い物語です。そこにさらなる臨場感を与えたり、より双子への思いを巡らせていただければと思いながら、僕らキャストは声を当てさせていただきました。最後まで楽しんでいただけたら嬉しいです。

むらせ・あゆむ　12月14日生まれ　アメリカ合衆国出身　アスターナイン所属　最近の出演作は「ひろがるスカイ！プリキュア」（夕凪ツバサ キュアウィング役）、「Paradox Live THE ANIMATION」（燕夏準役）ほか多数

キーパーソン 一条怜子&瑛二

ミギとダリの母親・メトリーの死に大きく関わっている一条怜子とその息子・瑛二。怜子はどうしてここまで必死なのか、怜子の異常さを知る瑛二はこのままでいいのか？　この二人の今後の選択にも注目だ。



怜子イズム

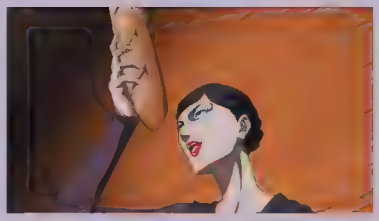
品行方正で頭脳明晰、容姿端麗な瑛二は、まさに"完璧な息子"。しかし、秘島の学力が低いと知れば無視をしたり、一条家で秘島を預かった時は犬用の食器に乗せたシリアルを無理矢理食べさせたりと"怜子らしさ"を感じさせる

瑛二の告白

瑛二は仮想大会の日に秘島を庇ってかばちゃ攻撃を受けたのは、罪滅ぼしのためだとサリー（ミギ）に語る。さらに5歳のクリスマスの事実を隠すために、怜子は村を監視し、その秘密を知る人物として秘島が疑われ、危険だと教えてくれた。

一条瑛二

メトリーを突き落とした犯人だが、当時は幽霊だと思っていた。怜子の異常な行いを嫌っている。現在は乳飲み子教育中のため、赤ちゃん状態

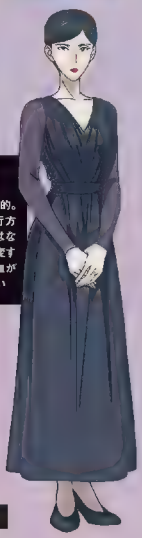


石窯バゲット攻撃

瑛二がサリー（ミギ）にジオラマを見せてるところに、怜子が現れ、石窯バゲットで激しい攻撃を繰り広げた。華怜の協力もありその場の難は逃れたが、逃げ出す際に怜子につかまを掴まれ、秘島であることがバレてしまった。

みっちゃん生き埋め＆殺害事件

家政婦のみっちゃんは、これまで何度も双子の力になってくれた　ダリを庇って怜子に捕まった際には生き埋めにされたが、華怜に助けられた。そして今回、怜子に殺されかけた双子を逃す際に、首を掻き切られて死亡してしまったようだ。



一条怜子

オレゴン村の憧れの的。いつもは美しく品行方正だが、"完璧"ではないことが起こると豹変する。姉の華怜とは血が繋がっていないらしい

証拠を偽装

みっちゃんの殺害は園山家で行われた。園山夫妻のお茶に何かを仕込み眠らせた後の犯行だったため、凶器を秘島のベッドの下に隠すのは簡単だったようだ。愛する子が殺人犯となった園山夫妻の心情は察するに余りある。

ウマ娘
プリティーダービー Season 3

◆毎週水曜日◆深夜0時◆TOKYO MX、BS11ほか
HP◆https://anime-umamusume.jp/
X(Twitter)◆@uma_musu_anime
©2023 アニメ「ウマ娘 プリティーダービー Season 3」製作委員会

Illustrated by Rio
Clean up by Takuya Wada
Supervised by Tomoko Tsuji
Finished by Asami Eguchi
Composite by Takesi Ogawa [T2studio]

ナイスネイチャ

キタサンの先生呼びに照れながらも、頼られることは満更でもない様子。キタサンの目覚ましい成長を目の当たりにし、勤勉が顔に出ることも。

キタサンブラック

自分の走りで、お祭りみたいにみんなが笑顔であふれた場所を作るという、一度は諦めかけた夢を取り戻す。凱旋門賞に挑むと決意したのだが…

これまでGI5勝という輝かしい成績を収めてきたキタサンブラック。その過程で挫けそうになることも、進むべき道に迷うこともあった。だが、そのたびに勝利を競い合うライバル、優しくも頼もしい先輩、そしてエールを送る人たちに支えられ、さらに強くなっていった。

その中でも、落ち込むキタサンにアドバイスしたことから、彼女に〝先生〟と呼ばれて何かと頼りにされているのが、チーム〈カノープス〉のナイスネイチャ。ネイチャがキタサンに話していたように、近すぎない間柄だからこそ、話しやすいこともある。親身になって悩みに寄り添う、姉のような師匠のようなネイチャの存在が、キタサンにとって大きな助けとなった。

大皇賞(春)でレコードを記録したキタサンのたくましい成長ぶりは、ネイチャが真っ青になるほど。番外地戦という新たな目標を抱くキタサンだが、その行く手には彼女にとって、予想外の困難が立ちはだかる。しかし、キタサンのそばには、彼女をあたたかく応援してくれる人たちがいる。その絆を糧にして、きっと素晴らしい走りを見せてくれるだろう。

絆を力に

何度負けて落ち込んでも、
必ず立ち上がってきたキタサンブラック
その裏側には“ネイチャ先生”こと
ナイスネイチャのように
彼女のことを支え、見守り、
応援する人たちの姿があった

トウカイテイオー

ネイチャのライバルで、[illegible]にとっては[illegible]。[illegible]シンボリルドルフを超える[illegible]に[illegible]という[illegible]。[illegible]

ドゥラメンテ

宝塚記念で怪我をし、現在はリハビリに励むイベントで笑顔あふれる光景を作ったキタサンに影響を受け、復帰に向けて闘志を燃やす

サトノダイヤモンド

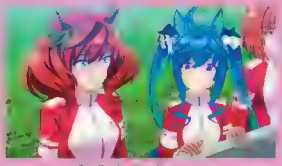
サトノクラウンが海外のG1で勝利したことに触発されて、凱旋門賞を次の目標に定めるキタサンの凱旋門賞挑戦に、喜ぶ姿を見せた

ネイチャ先生誕生

テイオ　のようなスタ　にはなれないと挫折したキタサンを救ったのは、以前似たような境遇に身を置き、懸命に走っていたネイチャの言葉。アドバイスを受けて菊花賞を勝利したキタサンは尊敬の念をこめてか、"ネイチャ先生"と呼ぶようになった。

強くなるヒント

キタサンは敗北続きで不安を感じ、ネイチャに泣きつく。ふとしたきっかけでキタサンの頑丈さを知ったネイチャは、それをトレーニングに活かせるのではと提案。キタサンは約一ヵ月の強化合宿で肉体的にも精神的にも大きく成長し、天皇賞(春)で勝利を収める。



先生たじたじ？

ジャパンカップを見事な逃げ切りで勝利したキタサンに、「教えるようなこと、もう何もないじゃんね」とこぼすネイチャ。練習中のキタサンに声をかけられた時は、ほかのウマ娘やくカノープス>のメンバーの視線を集めた恥ずかしさからか、冷や汗を流していた。

ぬぐえないモヤモヤ

有馬記念、作中では馬の点は二つ、でダイヤがまとうオーラに圧倒されてしまい、彼女に敗北を喫して落ち込むキタサンは、またもネイチャに泣きつく。「アンタだって十分強かったよ」と励ましの言葉をかけるネイチャだが、キタサンの気持ちは晴れず　。

もはや先生越え!?

テイオーからのアドバイスや、商店街の人たちの想いを知ったことで、"みんなを笑顔にする"という夢をふたたび追いかけだったキタサン。天皇賞(春)でダイヤに、リベンジを果たし、一着をもぎ取った。その圧巻の走りを目にしたネイチャは、顔面蒼白に。

ナイスネイチャ役

前田佳織里

ネイチャ先生から学んだこと

親身でフラットなネイチャに寄り添って

前田　私もまさかこういう立ち位置になるとは思わなくて、ビックリしました！　〝ネイチャ先生〟なんて言われますし（笑）。第2期の時はキタサンとそこまで絡みがなかったから、〈トウカイ〉テイオーとは違ったポジションで、キタサンを導くことになるとは。でも、憧れる苦しさも知っている、等身大なネイチャだからこそ、キタサンに伝えられる言葉があると感じました。とても素敵な役どころをいただけて、本当に光栄でしたね。スタッフさんからは、収録の前から応援の言葉をかけてもらっていたんですが、アフレコでも毎回「ネイチャ先生、頼みますね」「キタサンをよろしくね」と声をかけられて（笑）。

前田　嬉しいことです（笑）。楽しくコミュニケーションを取っていました。

前田　精神面ですごく成長したな、と感じています。もともと冷静で、精神年齢が高いと思っていましたけど、第2期のころと比べるとお姉さん的ポジションが板についたというか（笑）。第2期はなかなか勝てない中で、「勝ちたい」という気持ちが前面に出ていたところがあって。第3期ではそんな経験や、テイオーと戦ってきたことを思い出して、キタサンの背中を押すのが変わったなと思いましたし、「あぁ、お姉さんになって」みたいな気持ちになりました（笑）。

前田　親身になってキタサンの相談に乗って背中を押す前半と、キタサンの強さに引いていく後半のメリハリを利かせたいと考えていました。それと〝アドバイスしてます〟感はなくしたいなって。ネイチャは相談されても、「私の意見はこうなんだよね」と押しつけるタイプじゃないと思うんです。ネイチャがやりたいことは、親身になって話を聞くこと。「私はこう思うけどね」と、いい意味でフラットに言うからこそ、キタサンにも刺さるところがあるのかなと。ちょうど収録している時期は、私にも声優として後輩が増えてきたタイミングで、「先輩と胸張って言えるほどでもないし、自分のこともできないことばかりでどうしよう？……」と悩んでいたんです。「もし後輩に言われたらどうするだろう」って、自分に置き換えて考えたところもありました。

前田　はい、不思議と今回のネイチャとリンクしていたというか。私、アニメの収録中に、役と似たような体験が現実で起きていることが結構あるんです。スタッフさんがスパイをつけて、私が経験したことを脚本に逆輸入しているんじゃないかと思うくらい（笑）。その時に役から教えてもらうこともすごく多いんです。「前田さんといると落ち着くな」と、後輩にとって拠り所になるような存在になりたいと思っていて、そのためにどうすればいいのかを、ネイチャから教えてもらいました。第3期は収録を通じて、自分とも向き合えた気がします。

改めて実感した掛け合いの楽しさ

前田　キタサンブラック役の矢野妃菜喜ちゃん、サトノダイヤモンド役の立花日菜ちゃん、シュヴァルグラン役の真吉ゆうこちゃん、あとはチーム〈カノープス〉のメンバーと一緒に録れました。今回は分散収録をしつつ、少しずつ一緒にアフレコする人数が増えていって、大人数での掛け合いができたんです。コロナ禍では、マイクの前に入れ代わり立ち代わりお芝居をする、マイクワークというものをしていなかったんですが、私にとってはこの作品がマイクワーク復活戦で。収録前にメチャクチャ緊張して、みんなとも「できるかな？」と話していました（笑）。でも、チームの信頼関係ができていたから、いざテストをするとスムーズにマイクワークできましたね。アフレコはその時のグルーヴ感というか、みんなで空気を作って掛け合うことが大切だと思うんです。キタサンや〈カノープス〉のみんなとのやり取りを、一緒の空間で録れる嬉しさを噛みしめながら収録させていただきました。

前田　「酸欠になるんじゃない？」と思うくらいずっと頑張っていて、現場では引っ張ってもらった感じがします。『ウマ娘』のアフレコは、みんなが心で走りながらやっているんですよね。妃菜喜ちゃんがものすごく体力を使いながら、キタ

サンとして走ったり、叫んだりする姿に、顔が下がる思いでした。妃菜喜ちゃんを見て、私だけでなくみんなが「絶対にいいものにしなくちゃ！」という意識を持っていたと思います。

前田　第2期の時はテイオー役のMachicoさんが、ビックリする量のお水を持ってアフレコブースに入って、汗だくになりながらお芝居されていたんです。そういう姿を見ていると、やっぱり身が引き締まります。妃菜喜ちゃんは走る息遣いをしながら感情を乗せて、息だけでハッとするような、胸に刺さるお芝居をしていて、ウルっときたところもいっぱいありました。あと細かいところですけど、寝言のアドリブが大好きなんです(笑)。うにゃうにゃ言っているところが、メチャクチャかわいいんですよね。そこに等身大のウマ娘らしさが見えるし、スターとしてのカッコよさも出していて、そのメリハリの表現がすごく素敵でした。

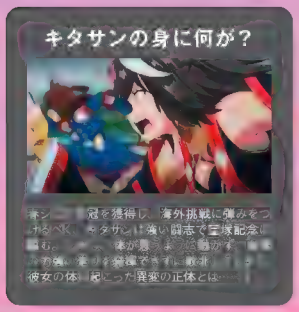
前田　〈カノープス〉はクセが強いチームで、私たちも「面白いことやろうぜ！」ってアドリブに力を入れているから、予想を超えた球が飛んでくるんです。面白集団みたいなところがあるというか(笑)。だから掛け合いで録れて楽しかったし、〈スピカ〉とは違った面白さや安心感を、〈カノープス〉に感じてもらえていたら嬉しいですね。

前田　そうですね。新しく入ってくれた子たちもすごいクセ強で、サウンズオブアースなんか後ろでお芝居を聞きながら、「すごいヤツが出てきたな！」と思っていました(笑)。メガネのあの子は、気がついたらしれっとチームの輪の中にいたり(笑)。でも、ああいうキャラの見せ方をしたことに、すごく感動したんです。個性が強いメンバーだらけの〈カノープス〉の中で、引いた形で存在感を出すことができるんだなって。みんな「この子はいったいどんな子なんだろう?」と気になっていると思うんですが、この先にもっと注目したくなる展開があるので、楽しみにしてほしいです。

夢はチアネイチャのミュージカルアニメ!?

前田　観ているとみんなに自己投影して、「素敵だなぁ」ってなるんですよね。ウマ娘箱推しになっちゃいます。その中でも、ゴルシ(ゴールドシップ)が個人的には熱かったですね。競走馬のゴールドシップ号も好きで、よく変顔の画像を見ています(笑)。ゴルシはアニメだと第1期から破天荒な、面白いウマ娘として描かれているんですが、やる時はやるところがカッコよくて。第3話のラストランは涙なしでは見られませんでしたし、レースが終わった後の堂々とした立ち振る舞いも記憶に残っています。あと、みなみとますおのコンビも結構お気に入りのキャラです。ますおの「どうした急に」のLINEスタンプもいっぱい使っていて(笑)。アニメの『ウマ娘』は、ウマ娘たちが一生懸命頑張っている姿だけじゃなく、それに感動するファンの人たちが描かれているのも大好きなんです。商店街の人たちが、キタサンを応援しに行くところはグッときました。

前田　そうなんですよ！　あの時は応援していた子たちが、今回はテイオーと(メジロ)マックイーンの背中を追いかけて走っていて、「おっきくなったなぁ、あの二人が」と思ってしまいます(笑)。トレーナー(※『ウマ娘』ファンの愛称)のみんなも、胸熱なところなんじゃないかな。



前田　ネイチャのシーンだと、第2話でキタサンのことを大声で「頑張れ！」って応援するところが好きです。〈カノープス〉のみんなでレースを見守っていたことも印象的で。キタサンとダイヤが戦うレースも圧倒的な迫力で、体感5秒くらいの凄まじい走りでした。

前田　史実を踏まえると難しい部分があると思うんですけど、私としてはネイチャがGⅠで1着になるところを見たい、勝たせてあげたいという気持ちはあります。あと〈カノープス〉メンバーでご飯に行った時によく話すんですが、〈カノープス〉で何かオリジナルの展開があったらいいなって。それから、チアネイチャがもっと見たい！第2話のアイキャッチがメチャクチャかわいくて、アニメで動いているところが見てみたくなりました。ミュージカル映画のパロディネタで、チアリーダーの団長をやっているネイチャが急に歌って踊り出す、みたいなことをやったら面白そう。〈カノープス〉のみんなも出てきたり、ライバルポジションのテイオーとバチバチに牽制し合ったりする、ネイチャ・オブ・ミュージカル的なものをオリジナルアニメで見たいです(笑)。

前田　ナイスネイチャとは深い付き合いになって、私にとってホントに大切な存在です。今の『ウマ娘』は昔から応援してくださった皆さんだけでなく、いろんな入口から新しい方が入ってきていると思うんです。ゲームやアニメからという方もいると思うし、マンガから、ライブから、って方もいらっしゃるかもしれない。間口が無限大に広がっているので、これからもさまざまな角度で『ウマ娘』を楽しんでほしいし、一緒に盛り上げてくれたら嬉しいです。そして、第3期は最終話に向けて、キタサンやサウンズオブアースたちが全力で「私が勝つんだ！」という気持ちをぶつかり合っていきます。みんなの魂を懸けた走りを見届けてほしいです！

前田　その時は任せてください(笑)。エイプリルフールネタとかでぜひやってください！

曲者ぞろいの将軍たち

死人が出るほど紛糾した七紅天会議。これからは可愛さとハッタリだけでは、嘘を貫けないかも……？
コマリのつよ～い味方になりそうな将軍たちの活躍ポイントを、キャスト鼎談とともに紹介！

みんなコマリ様が大好き！
左から、ファイルーズさん、石見さん、島袋さん

ひきこまり吸血姫の悶々

※毎週土曜日※夜10時30分※TOKYO MXほか
HP※https://www.hikikomari.com/
X（Twitter）※@komarin_PR
©小林湖底・SBクリエイティブ／ひきこまり製作委員会

テラコマリ・ガンデスブラッド（以下：コマリ）が七紅天大将軍に相応しいかを見定める七紅天会議。そこに一同が結集した。

七紅天の後輩にあたるサクナ・メモワールは、七紅天全員による殺し合い「七紅天闘争」と、魔核を狙うテロリスト退治での共闘を経て、コマリのことをさらに慕うようになる。そして、七紅天闘争で優勝したコマリがご褒美で得た休暇に訪れたゲラーアルカ共和国で出会ったのが、ネリア・カニンガム。彼女はコマリの母・ユーリンの教え子で、コマリに強い関心を持っており、この縁を大事にする。また、アマツ・カルラは、コマリを殺人鬼とみなしている様子だが、誤解を解き、打ち解けることができるのか。

それぞれ違った魅力を持つ強者たちが、コマリと仲を深めていくところ、本作の見どころ、悩みを打ち明け、肩肘張らずに交流することで、緊迫した空気を軽くしていた。

しかし、休暇先で起こった事件をきっかけに、六国同士の争いは待ったなしだ。この勝敗が、コマリたちにどんな影響を与えるのか。怒涛のクライマックスを見逃すな！

サクナ・メモワール役
石見舞菜香

いわみ まなか／4月30日生まれ／埼玉県出身／ラクーンドッグ所属／主な出演作は『推しの子』（黒川あかね役）、『火狩りの王』（揺るる灰／千年彗星役）

×

ネリア・カニンガム役
ファイルーズあい

ファイルーズあい／7月6日生まれ／東京都出身／ラクーンドッグ所属／主な出演作は『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』（空条徐倫役）、『ばいばい、アース』（ラブラックーベル役）

×

アマツ・カルラ役
島袋美由利

しまぶくろ みゆり／12月6日生まれ／沖縄県出身／大沢事務所所属／主な出演作は『結婚指輪物語』（ネフリティス役）、『出会って5秒でバトル』（多々良りんご役）ほか

オーディションでは分からなかった全貌

――小説、コミカライズからアニメ化へと大きく展開している本作に、皆さんはどんなところに面白さを感じていますか？

石見　「戦争がエンタメになっている」という独自の世界観が面白いなと思いました。シリアスな展開もある作品ですが、登場人物たちの会話がコミカルですごくテンポ感が良いんです。収録をしていても感じるのですが、コマリ様がガンガンツッコんでくれて、周りのキャラクターもツッコミたくなるような性格ばかりなので、目が離せなくなるほど楽しい作品ですよね。

ファイルーズ（以下、ファイ）　私は、原作の絵の美しさに目を奪われました。イラストとコミカライズを担当されているりいちゅ先生は、女の子の可愛さや繊細さを丁寧に表現されていて、大胆さと憧れが融合した、美麗なイラストをお描きになるなって。イベントでお会いすることができたのですが、憧れや尊敬の念を感じました。お話もギャグとシリアスのコントラストが大きいことがまた、作品の魅力になっているなと感じました。キャラクターたちが大真面目にやっていることが、視聴者にはバカバカしく見えたり、彼女たちの平和な日常が物悲しいものに見えたり。多面的な見え方が特徴的で、素敵な作品だなと感じています。

島袋　私は原作を読む前に、オーディションの原稿でこの作品に触れたんですね。そうしたら……セリフ量が多くて。凄まじい戦争が起きているようなセリフも、ギャグっぽいセリフもあり、これは一体どういう作品なのだろうと戸惑いました。種族の名前や世界を彩る用語も独特で、もしかしたらすごく難しい作品なのかもと……。

ファイ　そうそう！　最初は難しかったよね。聞いたことない単語がセリフの中にいっぱい出てきて。特にネリアはシリアスなセリフも多かったです。オーディションのときは、スタッフの方から当日「この役もオーディションを受けてほしい」とプロヘリヤ・ズダズタスキー役も受けさせていただいたんです。その人のセリフも特徴的だったので、この作品は一体どんな内容なんだろうと、さらに謎が深まりました。

島袋　そうなんです。キャラクターごとにセリフの雰囲気が違って、キャラクターが立っている作品だなって思いました。

　石見さんが演じるサクナのオーディションのセリフは、どんな印象でしたか？

石見　うーん……。

ファイ　すごかったよ！　ストーカーみたいなセリフ……。

石見　え、ええっと（笑）。周りから見たらそういう意味に感じるかもしれないんですが、サクナ自身は大真面目。コマリ様が大好きという気持ちなので、私は至って真面目にやってました（笑）。

　改めてサクナの印象をお聞かせください。

石見　最初は「逆さ月」のスパイということがバレてはいけなかったので、とにかくかわいいキャラクターとしてやっていました。なので、かわいい一面で油断してもらえばと考えていました。サクナに共感できるところは、彼女の自分の悩みを打ち明ける勇気がないところです。サクナは家族を人質にとられているので、自分に道がありません。そんなときにコマリ様は、サクナが考えたことがなかった答えを出してくれて。すごく嬉しいことだったんですけど、サ

サクナ・メモワール

魔法の練習中に偶然、七紅天を爆殺したことで将軍に就任した。蒼玉種の血をひいているため、硬くて冷たい身体を持つ

クナにはその道を行く勇気がどうしても持てませんでした。明らかに最善の答えが目の前にあっても、自分にはできないから、その答え通りに進むことができない。そういうところは私も共感できるなって思っていました。

ファイ　私は現状（取材時点）、第9話以降のサクナしか知らないので、サクナのヤバいところしか見ていないんですよ（笑）。だから、サクナはコマリに興奮しまくっているヤバい人、という印象です（笑）。

島袋　私も収録で石見さんとご一緒したときに、サクナさんのセリフが「コマリさん」しかなくて（笑）。後にも先にも「コマリさん」なんだなと思っていました。石見さんは「コマリ」の3文字にかわいさと大好きな思いを込めていらっしゃったので、サクナさんがどんな女の子なのか、オンエアを観るのが楽しみになりました。

石見　この3文字に、愛をこめました！

――では、ファイルーズさんが演じるネリアの印象をお聞かせください。

ファイ　ネリアは自分が思っていることは何でもはっきり言うタイプです。でも、彼女は彼女なりの美学と矜持があって、人を傷つけることは言わない子なんです。だからこそ、イヤな子には見えないように私も声に圧をしっかりと乗せて、はっきりとセリフを伝えるように心がけていました。また、格式高い家庭で育った子なので、ちゃんと品が出るようにするのも意識していました。

石見　ネリアちゃんを見て、ファイちゃん（ファイルーズあい）と共通点があるのかなと思っていました。ネリアちゃんは、自分が信じたものに真っ直ぐ向かっていくキャラクターじゃないですか。たとえ、それで自分が不利になっても、周りにいろいろ言われたとしても、貫くものをちゃんと持っている。そういう芯の強さがファイちゃんと似ているところがあるなって。ファイちゃんがマイク前に立って、ネリアのセリフを発するこうした空気が一気に変わるんです。ネリアちゃんに引き付けられるような感じが、ファイちゃんの声からも感じられました。

ファイ　ありがとう！

島袋　私がファイルーズさんと収録でご一緒したのは、だいぶ後だったんですが、別のシーンの収録のときにタイミングよく、ネリアの手紙のシーンを観ることができたんです。その手紙のお芝居がすごく良かったです。芯の強さを表現しながらも、最後にギャップを感じるような表現をされていて……。

ファイ　ネリアはしっかり者なので、あまり吹っ切れたお芝居がしにくいなと思っていたんです。でも、いろいろとやってみようと思い、細かいところにもこだわっていましたね。こうして細かいところに気づいてもらえて、すごく嬉しいです。ありがとう！

ネリアの手紙の朗読シーンも聴き逃せないですね。そして、島袋さんが演じるアマツの印象はいかがでしょうか。

島袋　カルラは平和主義な子なので、彼女の人間性のようなものをセリフに乗せられたらと思っていました。ただ今回のアニメで描かれるところでは、どちらかというとポンコツ……。

ファイ　あ、言っちゃった（笑）。

島袋　ちょっと足りてないところがある……良い意味で！　足りないところのある子なので、割とオチを担当するようなところが多かったかな。頭空っぽと言われるところも、彼女はふざけて言っているわけでなくて、大真面目なんです。だからこそ、ギャグの足し引きが難しいなと思いました。あまりやりすぎるとサムい感じになっちゃうし、真面目すぎるとギャグにならないし。いかに「足りてないか」を自然にやるかを追求していました。

石見　すごくしっかりしているところと、ポンコツ具合がにじむところをしっかりと演じ分けられていて。そのギャップが面白いなと思っていました。私は島袋さんとご一緒することが多いので、香璽袁に島袋さんの名前があるだけでドキッとしていました（笑）。

ファイ　私は個人的に、カルラの声が好きです。すごく綺麗な声が紡ぐ言葉には説得力があって。最初は「ちょっと頭が良い人が来たかな」と思っていましたが、そこからのポンコツ加減が最高で、ギャップも良かったです。

コマリに負けない3人のイメージ体験

――コマリとヴィルヘイズのコンビに、どんな魅力を感じますか？

石見　二人はそれぞれ相手だけにしか見せない表情があり、それがすごく良いなと思っていました。特にヴィルの視点から見るコマリ様は、いろいろな表情があってかわいいんです。あと、ヴィルとコマリ様の掛け合いは面白いです。ヴィルは淡々とした性格ですが、いきなりとんでもないことを言ったりして。ヴィルヘイズ役の鈴代紗弓ちゃんのお芝居に、楠木（ともり／コマリ役）さんがお芝居で応えるみたいな。二人の信頼関係が、そのままキャラクターの関係に重なっているようで、収録のときもすごく楽しそうにはっちゃけて演じていらっしゃいました。私も収録をご一緒していて、すごく楽しかったです。

ファイ　私はヴィルみたいな一途で愛が強くて、嫉妬深いキャラクターが大好きなんです。だから、ヴィルが嫉妬するシーンが魅力的に見えました。ネリアも、間接的にヴィルを嫉妬させてしまうシーンがあるんですが、すごく楽しかったです。私自身がヴィルの嫉妬している姿を見たいので、ついノリノリでいたずら心を持ちながら演じていました。

島袋　お二人ともハイテンポな掛け合いをされているので、収録のときは本当に大変だろうな。ヴィルのボケにコマリ様がツッコむところが、すごく活き活きしている感じもあって。こういうときのコマリ様の表情は、ヴィルにしか見せない顔なんだろうなと思うと、素敵だなと感じましたね。ヴィルは変態チックなところがあるんですが、鼻血を出しても取り乱しても、ヴィルはヴィルらしさを保ちつつ、尊敬と信頼と敬愛を込めてコマリ様に愛を伝える感じがかわいいと思います。

本作は、ひきこもりだったコマリが、将軍や強敵を前に、部下や同僚にイキるところがひとつのポイントです。皆さんのイキってしまった出来事や経験があればお聞かせください。

石見　私……何があってもつい、「大丈夫です！」って言っちゃうんです。

一同　おお～。

石見　例えば、長時間の収録でワード数が多いときに、収録中にスタッフの方から「休憩を取りますか？」とお声がけをいただくときがあるんです。そういうときに必ず「大丈夫です」と言って、休憩を取らずに収録を進めてもらっちゃうんです。長い収録をしていると頭も疲れちゃうし、口も疲れて舌が回りにくくなって、言い直しが増えてしまうので、絶対に休憩を取りたいんですけど（笑）。言い直しが増えちゃうと、自分にも相手にも良くないんだろうなと思いつつも、反射的につい「大丈夫です」と言っちゃいます。

ファイ　じゃあ、私が困ったときは、まなび（石見舞菜香）にまかせちゃおうかな（笑）。

島袋　私はあまりイキらないほうだと思うんですけど……両親とか親族の前では、絶対に泣きたくないし、なんなら笑いたくもないってところがあります。

石見・ファイ　（口々に）ご両親にイキってる……。

島袋　そうなんです。多分、両親の前では思春期のままでいたいんでしょうね。両親から何か聞かれても「問題ないよ」とつい言っちゃうんです。

ファイ　私は、ちょっと前に「筋トレ」で注目を集めていた時期がありまして。筋トレをしているところをメディアに披露することがあったんです。普段、筋トレをするときはフォームが崩れないように重すぎないダンベルを使っています。ただ、撮影のときはつい重すぎるダンベルを使って、アームカールをしちゃうんですよね。

石見・島袋　ああ～。

ファイ　「筋トレ」イキりをしていました！

皆さんが、アニメで気になったキャラクターを教えてください。

石見　ラップをするメラコンシーさんがとびきり面白いなって感じました。クセになっちゃいそうです。あと、何度も死んじゃうヨハン・ヘルダースさん。こういう面白味があるキャラクターがたくさんいるので、目が離せない作品だなと思います。

ファイ　原作を読まれている方はきっと共感してくれると思うんですが、これからのお楽しみとしてはパスカル・レインズワース。プライドが高くて、大口をたたきまくるところが最高です。そのレインズワースがネリアとどう絡んでいくかも、見どころになると思いますし、ネリアにとっても成長のきっかけになる重要なキャラクターなので、ぜひ注目していただきたいです。

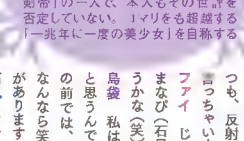
島袋　私はガートルードさんや、峰永こはるのようにご主人の横に控える方々がすごく好きです。主人のことが大好きな関係性がすごく魅力的ですよね。それぞれの強さやカッコ良さを見せるシーンもあるので、ぜひ楽しみにしていただきたいです。

――これから本編は、クライマックスへと向かっていきます。今後の見どころをお聞かせください！

島袋　これからさらにキャラクターがどんどん増えていきます。どのキャラクターも血が通っていて個性が強いので、コマリ様とヴィルの関係のみならず、キャラクターたちの行方に注目していただきたいです。キャストやスタッフさんが心血を注いで作り上げたキャラクターたちを、ぜひ楽しんでもらえたらと思います。

ファイ　ネリアが、なぜコマリにガンガン突っかかっていくのか、ネリアの過去がどんなものか、いろいろと描かれていきます。これまで見ることができなかったキャラクターの表情を見られますので、楽しみにしていただけたらと思います。コマリ様がお好きなコマリン親衛隊の皆さんも、ネリアを応援するネリア親衛隊になってもらえれば嬉しいです。

石見　ここから始まるストーリーも、とても濃いものになっています。この作品は、悪い感じで出てきたキャラクターも、それぞれの事情を知ると憎めないところがあるんです。いろいろなキャラクターに感情移入することができると思いますので、自分が好きなキャラクターを見つけて、最後まで見守っていただけると嬉しいです。



アマツ・カルラ

世界最強と名高い天照楽土の将軍「五剣帝」の一人で、本人もその世評を否定していない。1マリをも超越する「一兆年に一度の美少女」を自称する

ネリア・カニンガム

ゲフ＝アルカ共和国の将軍「八英将」の一人。前からコマリと面識があり、彼女が七紅天になったことでひと目会いたいと思う

導かれし者たち

新章に突入し、物語が大きく動き始めた『シャングリラ・フロンティア』ユニークモンスター・墓守のウェザエモンを討伐すべくついに3人のクソゲー仲間が集う!!

千紫万紅の樹海窟

植物が生い茂り、昆虫型モンスターが跋扈する洞窟でドロップ収集。ピエロの顔のような模様を持つ、エリアボス・巨大蜘蛛のクラウンスパイダーにも当然挑むのがサンラクスタイル。

ああっメジェドさまっ

PKプレイヤーを欺くため全身を隠す装備を入手したものの、意者の姿は古代エジプト神話のメジェド神そのもの。身を目を活かして干されたシーツに擬態するサンラクは爆笑だ。

斎賀玲の

弾ける笑顔でクソゲーを語る姿に惹かれる玲。第7話冒頭では、彼女が恋に落ちる様子が丁寧に描かれ必見。柔道をする玲も描かれているが、リアルの彼女も迫力が凄そうだ。

サイガ-0/斎賀 玲

ゲーム内最高火力を誇る重甲冑に包まれた騎士。だが、中身が柔和に変すぎて乙女なせいで、仕草が可愛い、めっちゃかわいかったりする

サンラク/鴨野 楽郎

卓越したプレイヤースキルを有するクソゲーマー。未発見のユニークシナリオを複数見つけ出した結果、PKクランに狙われることになる

ブレンドからおながいしもうす

「千紫万紅の樹海窟」への門にたどり着いたサンラクを待っていたのは、サイガ-0からのフレンド申請だった。指先をもじもじさせながら返事を待つサイガ-0が妙にかわいい。

ラビッツでの特訓

ユニークシナリオ絡みで、サンラクはモンスター10体抜きの特訓を開始。だが1体目の敵は「必ず5体以上で出現する」徳型のモンスター。奮戦まとめて1体扱いとか詐欺では!?

決死の一撃

ペンシルゴンと対決する動画好きのプレイヤー・Animalia。特殊の呪術を反射され絶地に陥るも奥の手「フェロウ・トラベラー(冥府の旅路は彼と共に)」で相打ちに持ち込む。

アーサー・ペンシルゴン/天音永遠

様々なゲームでサンラクやカルマと対峙を重ねて以来のクソゲー仲間。墓守のウェザエモンに関連する"あるNPC"に思い入れを抱いている

妄執の樹魔

特訓の最後を飾る10体目は、ある条件で物理攻撃無効+無数の根と鎖、魔法の同時攻撃を放つ強敵だった。戦いの中、サンラクは勝てそうにない敵でも全力で挑む意地を取り戻す。

ペンシルゴンの悪い

墓守のウェザエモンの討伐に、自身のすべてをかけると決意するペンシルゴン。「単なるNPCのためにここまで体を張るとはね」と呟くペンシルゴンだが、そのNPCの正体とは?

エムルは癒し

何をやってもかわいいエムルは本作の癒し。特に魔力回復薬を美味しそうに飲む姿はオススメだ。ラビッツでの特訓終了後、クラッカーを鳴らしてサンラクを迎える場面も◎

エムル

言葉をしゃべる致命兎のNPCで、サンラクの相棒。NPCが死亡した場合、復活しないと知ったサンラクだが、今後彼女とどう接するのか?

シャングリラ・フロンティア

■毎週日曜日■夕方5時■MBS/TBS系
HP■anime.shangrilafrontier.com
©梅製菓・不二涼介・講談社/「シャングリラ・フロンティア」製作委員会・MBS

サンラクとオイカッツォを、略奪上等のクソゲー『ユナイト・ラウンズ』に呼び出したアーサー・ペンシルゴン。二人の力を借りたいと話る彼女の目的は、ゲーム内に君臨する七つの最強種の一体・墓守のウェザエモン討伐だった!

その前後、さまざまな人物がサンラクの周囲に集う。彼に片思い中の乙女・斎賀玲が中身の童戦士サイガ-0や、ユニークシナリオの情報を求めサンラクを付け狙うPKクラン『門修羅会』リーダー・オルスロットなど、墓守のウェザエモン戦にどう関わってくるのか気になるところだ。

中でも注目は、本格参戦を果たしたオイカッツォだろう。登場時間はわずかだが、ツーサイドアップが似合う美少女アバターのオイカッツォ。いくつかのクソゲーで見せたサンラクとの息の合った掛け合いを堪みると、サイガ-0からヒロインの座を奪いそうなポテンシャルさえ感じられる!?——中身は男だけど。

ペンシルゴンが討伐にこだわる理由など、気になるポイントが多々ある墓守のウェザエモン戦。最強種vsクソゲー仲間3人の死闘の行方を見守っていこう。

商売兎 ピーツ

ヴァイスアッシュには複数の子供がいるそうだが、第8話ではついにエムルの弟が登場。アイテム販売を行う商売兎らしく、今後エムルの姉妹が増えていきそうで楽しみだ。

認め合い、煽り合い!?

オイカッツォ／魚臣 慧役 小市眞琴

オイカッツォ／魚臣 慧

クソゲーの絆で結ばれたサンラクの友人。リアルではVR格闘ゲームを中心に活躍するプロゲーマー。なぜか美少女アバターで参戦する

――シャングリラ・フロンティアのどんな部分に面白さや新鮮さ、魅力を感じましたか？

小市　ただゲームを楽しんでいるサンラクたちですが、『シャングリラ・フロンティア』には何か壮大な物語や目的があるような……？　その要素がユニークシナリオなどで少しずつ出てくるところが面白いです。個人的には、お互いを認め合っているゲーマー仲間たちとの煽り合いも、「シャンフロ」の面白い要素のひとつだなと感じています。

――オイカッツォの印象と魅力を教えてください。

小市　ユニークシナリオを自発できなかったり、相手の煽りにすぐ乗っかる子供っぽいところもあるかと思えば、戦っている時はとても強くて、なおかつ頭は冷静で分析する能力にも優れたプロゲーマーとしての一面が見える。その二面性というかギャップがとても好きです。女子アバターに反して、動作がガッツリ男性なところも魅力のひとつだと思います。

――オイカッツォを演じる上で、注意しているポイントは？　モドルカツツォ、カツツォタタキ、オイカツツォのほか、未登場ですが魚臣慧では、どんな演じ分けをされているのでしょうか？

小市　私自身の声を変えることはできませんが、魂に関してはずっと19歳男性でいることを心がけています。カツツォ君は中身が男性であるのも魅力のひとつだと思っているので、そこはブレずにいきたいです。演じ分けに関して、彼はこのゲームだったらこの姿が最適だろうとか、面白そうだなとか分析しながらキャラメイクする人間だと思っています。外側が変わったからといって特に演じ分けをしているわけではないので、基本は変えていません。強いて挙げるとすれば、ゲーム中はテンションが上がっていますし、実際の自分とは少し切り離した存在になるので、テンションが高かったりキャラ感強く、現実世界に帰ってきたら、本来持っているクールな感じの言年になるのかなと思っています。

――モドルカツツォが第4話、カツツォタタキが第7話、オイカツツォが第10話で登場となります。各カツツォ登場話で印象に残ったシーンは？

小市　「4話、7話と私が演じさせていただけるんだ!!」とびっくりしました！　『シャンフロ』に関しては、現実世界と声は変わらないというのがそもそもの設定としてあったのですが、まさか他のゲームも任せていただけるとは……！　この世界のゲームには、変声機みたいなシステムは導入してないんですかね？　筋肉隆々の男性から私の声がする、という初めての経験をさせていただきました。

――小市さんが考えるサンラクの印象と魅力は？　また、サンラクとカツツォの関係性をどう捉えていますか？

小市　サンラクさん、面白いですよね。クソゲーのやりすぎで、王道なことを一切しないところが好きです。二人はお互いを認め合った、よき好敵手であり悪友だと思っています。ただ、この関係をあまり綺麗な言葉で表現したくないのは、なぜでしょう。

――サンラクとカツツォはクソゲーつながりの悪友ですが、カツツォはサンラクに対して、どんなところによさを感じていると思いますか？

小市　プロのゲーマーには思いつかない行動をとっていくところだと思います。とても強いのに、ただただクソゲーを楽しんでいて、プロではない。今まで出会ってこなかったタイプのおもしれぇやつですよね。

――ペンシルゴンについては？

小市　強い！　そして腹の底が見えない！　美人なので怖さが増し増しです。でもそこが魅力的です。サンラクとの会話を聞いていて、早く本格的に加わりたいなぁと思っていました。

――サイガ-0（斎賀玲）、エムル、ヴァイスアッシュなど、さまざまなキャラクターが登場しますが、特に印象に残ったキャラクターを教えてください。

小市　エムルちゃんは、原作を読んでいた時からかわいいなぁかわいいなぁと思っていましたが、アニメになって、よりかわいさが爆発していると感じます。個人的には第2話に出てきた、手を上げて助けを求めていたマッフロ君が好きでした……。

――これまでを振り返って印象に残った話数やシーンは？

小市　やはりカツツォとしては10話ですかね……！　これからの活躍をお楽しみに！

――モドルカツツォやカツツォタタキは男性アバターですが、オイカツツォは女性アバターになっています。小市さんは、ゲームをプレイする場合は、ご自分と同じ性別を選ぶタイプですか？　それとも異性を選ぶタイプですか？　また、異性のアバターを選んだ場合、どんなアバターを選びますか？

小市　わりと異性を選ぶタイプなのですが、少年アバターがない時は女性アバターにして、見た目を限りなく少年に近づける、ということをしています。

――小市さんが「シャンフロ」をプレイするとしたら、どんなアバター（性別と外見）で、どんな職業を選択してみたいですか？

小市　アバターは先ほどお伝えしたもので！　職業は、せっかくなので冒険家とかになってその世界を旅したいです！

――今後の見どころを踏まえながら、ファンへのメッセージをお願いします。

小市　今後はやはりカツツォくんがしっかり参入しますので……！　お楽しみに！　そしてユニークシナリオ、戦い――収録現場は白熱しております!!　引き続き楽しんでいただけたら嬉しいです。

魚臣慧は男の子

美少女アバターのオイカッツォ。中身の魚臣慧は、表紙が立ち読みしたいゲーム雑誌にインタビュー記事が掲載される有名人だが、残念ながら未だリアルフェイスは編集公開。

怪いしゴム

紳筆戦士ことペンシルゴンの招集で『ユナイト・ラウンズ』に集うサンラクとカツツォ。彼女はプロゲーマー（カツツォ）とクソゲーマー（サンラク）の出会いが必要だと言うが……。

『東京リベンジャーズ』天竺編

◆毎週火曜日◆深夜0時◆MBS、テレビ東京ほか
HP◆https://tokyo-revengers-anime.com/
X(Twitter)◆@anime_toman

©和久井健・講談社／アニメ『東京リベンジャーズ』製作委員会

真一郎への愛情

家族に捨てられ、施設に預けられたイザナにとって、自分を訪ねてきた兄・真一郎の存在は心の支えだった。真一郎宛の厖大な量の手紙からも、イザナの想いの強さが窺える。

黒川イザナという男

現代でマイキーを闇に堕とした巨悪の一人

“極悪の世代”を束ねる最強の不良・黒川イザナ

天竺を従えるイザナ、東卍を率いるマイキー

関東事変の決着は、因縁の兄弟の手にゆだねられた！

マイキーの兄・真一郎が創った黒龍を腐敗させた八代目総長、天竺の創設者、現代ではマイキー亡き東卍の実質的なトップ、そして、マイキーとエマ、真一郎の兄弟、それが黒川イザナだ。

「佐野真一郎が愛したオレ以外のモノ、みんな消えちまえばいい」と、真一郎が愛したモノに憎しみを向けるイザナ。そのためマイキーにも私怨を持っていてもおかしくはなく、桃侍の誘いに乗り、エマを殺すことでマイキーを孤独にして、彼を闇へ堕とそうと画策していた。

イザナがなぜそこまでマイキーにこだわるのか、現時点でその真意は窺い知れない。だが、自分を「空虚の極み」と言い表し、マイキーからエマを奪って同じ気持ちを味わわせようとしたことから、その執着は常人には理解できない域に達していると言える。凶行に及んでまでイザナが目指すもの、彼が胸の中に秘めている想い、その全ではきっと、兄弟対決の果てに明らかになるだろう。

妹・エマの存在

幼いころエマと別れた時、「必ず迎えに行く」と約束したイザナ。だが、イザナは頑咲に協力し、エマを手にかけた彼の替え玉を用意していた。妹殺害に加担した彼の胸中とは？

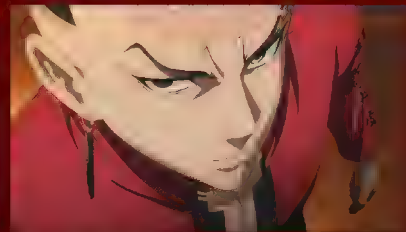
佐野万次郎（マイキー）

極悪の世代

少年院で出会ったイザナたち"極悪の世代"の6人は、全員が昭和62年に生まれている。それぞれ凶悪な罪を犯した過去を持ち、東卍の隊長クラスに匹敵するツワモノぞろいだ。

最強にして最凶

東京トップの不良に"バケモン"と呼ばれたイザナ。その強さは本物で、東卍屈指の実力者であるぺーやんを、たった一撃で沈めた。はたして無敵のマイキーとの戦いの行方は!?



喧嘩屋の忠義

タケミチの幼なじみで、天竺四天王・筆頭の鶴蝶。施設で共に育ったイザナをヒーローと呼び、修羅の道を歩む彼に付き従うと誓っているが、その心には迷いがあるようで……？

現場で作り上げたイザナ

黒川イザナ役 島﨑信長

しまざき・のぶなが 12月6日生まれ／宮城県出身／青二プロダクション所属／主な出演作は『ダークギャザリング』（幻瀬河螢多郎）、『神は遊戯に飢えている。』（フェイ）ほか

王子様ではなく王様 イザナを演じる指針

——原作マンガの印象をお聞かせください。

島﨑 アニメの前に原作のPVを担当させていただき、その時に拝読したのですが、今の時代に適したヤンキーマンガという印象を受けました。いわゆるヤンキーものに読者が入りやすいよう、計算されたポップさがある気がして。『新宿スワン』とかほかの和久井健先生の作品も読んでいたんですけど、意図的に題材や絵をキャッチーなものにして、狙い通りヒット作にしたことがすごいなと。緻密さとライブ感を併せ持つ、とても面白いマンガだと思いました。

——イザナは何を考えているのかわからない、ミステリアスなところがある人物ですが、演じるうえで意識したことは？

島﨑 あまり何かを狙って演じようとは思わなかったかもしれません。僕の中で「イザナはこう考えている」というものはありつつ、おっしゃった通り彼の思考がわからないように、原作の時点で作られている人です。だから素直に台本を読み、演出意図を理解し、周りの方の言葉を聞き、自分の心を動かして掛け合うことで、自然とイザナという人間が出るのかなぁ、と考えていましたね。

——アフレコ現場でのやり取りを大切にされていたんですね。

島﨑 そうですね。東卍だけでなくウチ（天竺）のメンバーのキャストさんもすごく上手な方ばかりで。久々に大人数で収録できたから、みんなテンションが高かったです。僕の中ではイザナって、意外と天竺メンバーから影響を受けている人だと思うんです。僕も現場で天竺メンバーや東卍からの影響を受けながら、芝居をしていきました。みんなでテンションを上げて、掛け合いを重ね、芝居に厚みを出していく。そういった積み重ねを大切にする現場で、演じていてとても楽しかったです。

——ディレクションで印象に残っていることはありますか？

島﨑 初めてのアフレコの時に、「王子様じゃなくて、王様でいてほしい」とお話しいただいて、それはずっと意識していました。

——絶対的な存在感を出す、ということでしょうか？

島﨑 それもありますし、いろいろなニュアンスを含んだディレクションだったと思っています。僕としては、王子のような甘いイメージの人ではない、ってことでもあるのかなと。イザナは華奢で見た目も綺麗だから、甘い方向に演技を持っていくこともできると思うんです。でも、絶対的ってイメージもそうだし、『東リベ』の登場人物の中でも年齢が上だから、「王様で」というディレクションをいただいたと捉えています。

——マイキーや真一郎に対する心情を表現するうえで、気をつけたことは？

島﨑 逆に「ここを大切に」とか、明確な意図を持ったお芝居はしないようにしていました。個人的にはイザナ自身も、自分の気持ちややりたいことを、明確に理解できていないと思うんですよね。特にマイキーに対しては、とても屈折した想いを抱えていて。自分なりに「こう思っているんだろうな」と紐解きながら演じつつ、僕の演技で何かを装飾したり、変に決めつけたりする必要はないかな、と考えていました。

真一郎との掛け合いでイザナを演じきれた

——本作で共感したキャラクターを挙げるとしたら誰ですか？

島﨑 気持ちを紐解いていけば、どのキャラクターにも共感できるところがあると思っています。イザナにも共感できるところが……っていうと、誤解を招いてしまうかもしれませんが（笑）。例えば、世界を滅ぼそうとする人がいたとして、行動自体は理解できなくても、その結論に至るまでの過程を紐解けば、絶対どこかに共感できる、理解できるところがあるはずで。自分だったらやらないけど、そうしたくなる気持ちはわかる、みたいな。それはイザナも同じで、これから明かされる彼の過去を思うと、「そうなるよなぁ」と共感するところがたくさんありました。

——では、好きなキャラクターを挙げるとしたら？

島﨑 好きというか、「面白いなぁ」と思ったのは斑目獅音です。『東リベ』キャスト皆さんがそうなんですが、この物語でどういうポジションの人なのか、この座組のバランスで何が求められているのかを考え、真摯に演じている印象で。特に獅音役のウッチー（内山昂輝さん）は、狂犬という性格づけや真っ先にやられる特攻隊長という立ち位置を考えて、役にとってベストだと思う芝居を演っていたのがシビレましたね。そもそもウッチーって自分自身をお芝居に出さず、カッコよく見せようともしないで、本当に役に寄り添って演じる人なんです。だから、モッチー（望月莞爾）と言い合うシーンだと、稲田徹さん（望月莞爾役）のフルスロットルな声量に負けないくらい声を張り上げたりして。僕と年齢が近いこともあって、余計にすごいなと感じました。あと、単純に獅音みたいな無様なところがある人が結構好きなんです（笑）。カッコ悪いところや情けないところが見えるほうが、幅があって面白いし、人間くさくていいなって。獅音は原作を読んだ時点で印象的なキャラでしたが、ウッチーの演技でより好きになりました。

——島﨑さんが演じていて思い入れのあるシーンを教えてください。

島﨑 この先の話で回想として描写される、真一郎との掛け合いは印象に残っています。真一郎役の松風雅也さんとは親交が深く、お互いに発破をかけ合うようにして演じられました。実は収録順としてはその後のシーンを先に録っていたんですが、ここの真一郎との掛け合いで、そこまでのピースを埋められた気もして。

——ある意味、イザナを演じきった感じがあった？

島﨑 その感覚はありましたね。今のイザナに到達するまでの積み重ね、彼の人生を実感しながら演じられて、とても楽しかったです。物語的には楽しいシーンではないんですが……（笑）。

——最後に読者へメッセージをお願いします！

島﨑 原作未読の方は、この先に見えてくるイザナの事情を知っていけば、彼に対して今とは違った感情を抱くんじゃないかなと思っています。僕は天竺編のイザナを演じきって、もともと素敵だと思っていた黒川イザナという人間のことが、もっと好きになりました。皆さんも天竺編を最後までご覧いただき、イザナのことをより好きになってもらえたら、イザナが心の中に残る人になっていたら幸いです。

ライトたちとセブンシャドウズとのバトルもいよいよ大詰め。最初こそライトたちの勝ちが先行していたが、ミカドが再起し、ルシアを破り、勝敗は五分に。勝負の行方は、ヒイロに挑むライトの肩に委ねられた！

ヒイロとは、本来、前作「シャドウバース」の主人公。しかし、以前の明るい雰囲気から一転、今作ではバイザーを付けたミステリアスな姿で現れた。そして、かつての孤高のハーフレイヤー・ルシアは、以前と同じ冷静な雰囲気ながら、今はヒイロの背中を追く、誰よりも世界の行方を気にかけている。

力のある者たちを見つけ出し、自分たちの想いを託したい。それが、ルシアがヒイロと共にセブンシャドウズを結成した理由だった。この戦いは、そのためにライトたちに課した試練。勝敗以上に「心」の部分を重視し、戦いの中でシャトハ部の面々やリョウガ、ミカドと問答を繰り広げてきた。

そんな中、ヒイロはライトと戦ううちに自分の熱い気持ちを抑えきれず、ついにバイザーを脱ぎ捨てる。堅苦しいのはもうやめだと、心の趣くままのバトルを開始！　両者の決着は果たして!?

シャドウバースF（フレイム）

毎週土曜日 朝9時30分 テレ東6局ネット
HP https://anime.shadowverse.jp/
©アニメ「シャドウバースF」製作委員会／テレビ東京

竜ヶ崎（りゅうがさき）ヒイロ

セブンシャドウズ最強の男。戦いの中、ライトにシャトハへの想いを問い、そのまっすぐさに感銘を受けた。ライトに自分の全力をぶつけていく！

夜那月（よなつき）ルシア

イ、キを自かすか。その色のある煙を大い。闘える。ミカドは初は負めた強敵だったか。バトルでその実力を見て最後は握手を求めた。

新たな世代へ 力を託す！

世界最強の7人であるセブンシャドウズ。中でも最強の男ヒイロが、ライトの前に立ちはだかった。待望の新旧主人公対決が、今まさに激しく繰り広げられている！

梶原岳人 × 榎木淳弥

ヒイロへの気持ちはもはや「推し」のよう

「シャドウバース」から「シャド[illegible]

梶原　いやぁ、随分と変わったなぁっ[illegible]ではずっとバイザー[illegible]着けてきましたからね。しかも喋り方[illegible]

榎木　[illegible]ってましたね（笑）。まぁ、[illegible]

梶原　ヒイロはあくまでも「シャドバ大好き」が軸にある人なんですよ。[illegible]世界の危機や自分たちの動向について[illegible]ブレーンであるルシアがリー[illegible]てくれて、そこに関しては理解して従[illegible]

榎木　ルシアのほうは、ヒイロほど大[illegible]けど、髪のウェーブ感が変わって、前[illegible]

[illegible]すると、今のルシアとヒイロの関係は[illegible]ことは推しだと思ってください」って。

榎木　そうですね、だいぶ……。演じ[illegible]

榎木　そのくらい、ヒイロへの信頼度は高まっているんだろうなと思います。

[illegible]バイザーを着けていたヒイロは、[illegible]

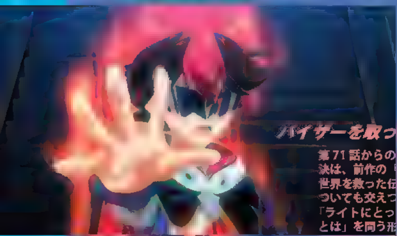
梶原　ただ、ヒイロの素の部分も、意図せず垣間見えてしまいそうになって。そこを出さないように演じるのは[illegible]そういう口調を作っているというのが、マインド的に不思議な感じもしますし。こういう[illegible]と[illegible]ですね（笑）。

[illegible]このスタイルもルシアの発案だったんでしょ[illegible]

榎木　やっぱりルシアで[illegible]じゃないですかね。ヴァ[illegible]いるだけあって、ダーク[illegible]

梶原　ああ、好きっぽいですね～。

[illegible]ヒイロは、第53話[illegible]



第71話からの[illegible]決は、前作の[illegible]世界を救った伝[illegible]ついても交えつ[illegible]「ライトにとっ[illegible]とは」を問う形[illegible]

第72話は両者一進一退で[illegible]ルを楽しむ[illegible]

[illegible]の戦いの中で突きつけら[illegible]に対して、シャドバは友[illegible]あり[illegible]だと強く答えた

共感できるのはむしろヒイロよりもライト!?

ミカドに重ねた過去の自分

[illegible]は前作の前半[illegible]イロにとっ[illegible]の敵だった。[illegible]互い[illegible]め合う、良きライバル[illegible]して友人となれた[illegible]ルシアが[illegible]の[illegible]分にな[illegible]たのはその[illegible]葉にそ[illegible]彼なりの[illegible]のミカだ

白銀ミカド

実力者があってもルシアに立ち向かいイツキの姿に心を動かされる。自身もルシアと戦う中で、シャドバ部の応援に勇気をもらった

「神」を名乗るアークルーラー

第71話ラストで、人間を分析して「心」を理解し、ついに「自我」を持って活動を開始したアークルーラー。その言葉に出てきたレオン・オーランシュこそ、災いの樹を生み出した人物だ。アークルーラーは、そのレオンを超えようとしているようだが……。彼の不穏な発言に、今後の動向が気にかかる。

[illegible]っていましたけど、今回はどんな「価[illegible]ある[illegible]れるのか[illegible]タイミングでヒイロが出て[illegible]トと戦う意味も含めて、みんなにとって意義のあるバトルであればと願っています。それと、できれば先々も、ヒ[illegible]

かじわら・がくと
11月28日生まれ／大阪府出身／俳協所属
『Paradox Live』（朱雀野アレン）、『カミエラビ』（コウキ）ほか

えのき・じゅんや
10月19日生まれ／東京都出身／アトミックモンキー所属
『呪術廻戦』（虎杖悠仁）、『鴨乃橋ロンの禁断推理』（一色都々丸）ほか

最後の

『カミエラビ』スタッフに訊いた10のこと

原案 ヨコオタロウ×シリーズ構成・脚本 じん

お互いに譲れない願いを胸に、パラレルワールドで激戦を繰り広げたゴローとキョウ。現実世界へ戻ってきられたものの、能力使用過多もあり、二人は満身創痍に陥ってしまい……

1 いよいよ最終回目前。アニメの反響をどのように感じていますか？

ヨコオ 反響を見に行ったりはしないのでよくわからないですが、『カミエラビ』の不協和音的なテイストが皆さんに伝わったんじゃないかな、と思います。思いますっていうか、そうであってほしいというか。

2 アニメにするにあたり、ヨコオさんが特に大切にしたいと考えたポイントを教えてください。

ヨコオ 瀬下(寛之)監督の映像のリズムが好きで、そのあたりは口出ししないようにしよう、と当初から考えていました。アニメは詳しくないので、序盤のアイデア出しにフォーカスしましたが、脚本のじんさんの雷鳴もあって、中盤以降は大変に楽をさせていただきました。

3 ヨコオさんの原案をじんさんがアレンジしたことについて、驚いたことや面白いと思ったことなどは？

ヨコオ 僕の原案を変えた、というよりも、じんさんは自分自身が作ったシナリオもどんどん変えていったのがスゴかったですね。自分だと一回目を作るだけでも精一杯なので、[illegible]感じでした。常にブラッシュアップを続けているのは、若さなんですかね。自分もそういう時代もあったのかな……加齢ってコワイですね。

4 キャラクターの見せ方などで工夫した部分は？

じん 今作に登場するキャラクターは、それぞれ極端に尖った部分や足りない部分を持っています。しかし、一見して悪人に見えるやつにも、ちゃらんぽらんに見えるやつにも、一本通っている「芯」みたいなものを感じていただけるように意識しました。

5 キャラクターが抱えている問題は、実際に起こりうることばかりです。制作当初の原案から、現代的な視点を軸に作られたのでしょうか？

じん 僕が入った段階ですでに、現代的なジレンマや不条理を扱う作品にしたいというチームの考えはあったと記憶しています。その辺りの前提テーマを大事にしつつ、新鮮な切り口で描くというのが大変難しく、頭を悩ませながら書きました。

カミサマ候補語録

「俺が何も感じなくなっても……お前が引っ張ってくれるんだろ」

第10話／ゴロー

ラルに全幅の信頼を寄せているゴロー。今後どんな代償が自分に降りかかろうとも、生き抜く覚悟を決める。

「勝てないってわかってても、諦められないんだ……！」

第11話／チカ

自分ではキョウに敵わないと分かっていても、諦めきれないチカ。力を振り絞りキョウに叫んだ。

「君を苦しめる世界は全部、僕が消してあげるから」

第11話／キョウ

カミサマ候補になる際に叶えられる願いを、リョウのために使ったキョウ。ここからキョウは妹のために力を振るう。

勝負

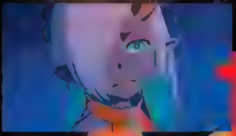
6 そのほか制作面でのこだわりポイントは？

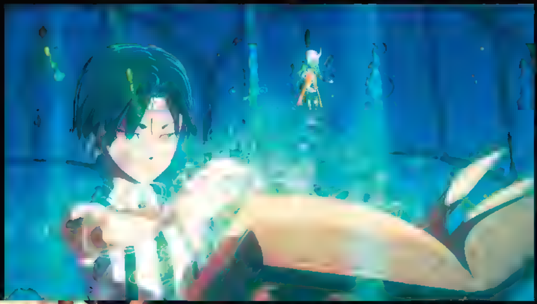
じん　特にセリフをこだわりました。人から見ると「おかしいこと」でも、戦っている登場人物にとっては命がけで叶えたい願いだったりするので、その魅力を損なわないようにいろいろ工夫しました。

7 お気に入りキャラクターを教えてください。

ヨコオ　沖野美津子ですね。物語の中にAV女優……今はセクシー女優って言わないと「いけない」んでしたっけ？　を出したのは、お色気のケレン味を出したかったからではなく、見たくないモノにフタをして、その向こうにいる人たちと会話しない、見ようとしないことに対する現実を写したかったから、だったような気がします。

じん　チカとラルです。勝手に喋ってくれるキャラなので、書いていてとても楽しかったです。





ラル

ゴローの忘れてしまった願いを知っている存在。誰よりもゴローのことを大切に思い、むやみに能力を使わないよう警告している

8 ゴローとラルは、肉体担当・頭脳担当といったバディというより、本音を包み隠さず言える友達感が感じられます。二人の関係性をどのように捉えていますか？

ヨコオ　『カミエラビ』の世界はキャラクターたちにとって、どこか住みづらい、不適合にならざるを得ない境遇だと思います。実際のところ、現代社会はそういう側面が多く、窮屈です。そんな中、ゴローとラルの関係は、お互いにとっての避難場所なんじゃないかな、と感じています。

9 本作も残すところ、あと1話となりました。これまでの制作を振り返り、印象に残っている話数やシーンは？

じん　個人的には第4・5話の天使くんのエピソードが、暗くて気に入っています。どうしようもない存在を、とても大事に書きました。

10 最終回の見どころを含め、読者にメッセージを！

ヨコオ　ここまで読んでくださってありがとうございます。全部ウソです。や、それもウソです。本当ってなんですかね。格好をつけたり、様子を伺ったり、取り繕ったり。自分の気持ちを隠しながら、欲望を満たしている日々を送っているんですが、そうやってウソをついているうちに、本当の自分というものが何なのかわからなくなってきました。かといって、全てを脱ぎ捨てて、欲望や弱さをさらけ出すことが人間の本質に近づくことになるとも思えないんですよね、っていう茫洋とした不満感を弄んで遊んでいるウチは幸せなのかもしれないですね。世の中には虐待だの戦争だと爆撃だのシャレにならない現実が転がりまくっていて、そういうことに対して無力である自分にやれることもないですから。大丈夫ですかね？　アニメージュさんに1000文字～1200文字でコメントしろ、と言われたのでつれづれなるままに書きましたが。ともかく、最終回をお楽しみいただければ幸いです。

じん　「神様」という大それた存在をテーマにした作品ですが、個人的にはそこに向き合う等身大のキャラクターたちの成長を、どうか見守っていただきたいです。

パラレルワールド内であらゆる事象を意のままに操ることができる能力を持つキョウこと揉手井杏。彼の目的は、妹の揉手井稜（以下：リョウ）が、何者からも傷つけられることのない世界を創ること。

ただ、キョウは一度病気で死んでおり、今はリョウの作ったパラレルワールドの人間なので、現実世界を変えることができない。そこで彼はゴローの力に目を付けたのだ。ゴローは、酷い思いばかりするような世界でも、いい奴らにたくさん会ったと話す。また、キョウが目指している、苦痛を全く感じない世界を、リョウ自身が望んでいるとは思えなかった。

キョウの攻撃にゴローは防戦一方となるが、なんとか隙をつき、現実世界に戻ることができた。しかし、戦闘で能力を多用したゴローは、四肢の感覚がなくなるほど体に負荷がかかったうえに、他人から自分の記憶がなくなるという代償が！

彼らカミサマ候補たちのバトルロワイアルも、いよいよクライマックスに近づいてきた。自分自身に降りかかる「不幸」を乗り越え、「神様」になることはできるのか。最後までゴローの奮闘を見守りたい！

ヨコオ タロウ／ゲームクリエイター／主な作品は『ドラッグオンドラグーン』シリーズ、『NieR』シリーズ ほか

じん／作詞家、小説家、脚本家／主な作品は『カゲロウプロジェクト』、『LISTENERS リスナーズ』ほか

カミエラビ

✚毎週水曜日✚深夜0時55分
✚フジテレビ「+Ultra」ほか
HP✚https://kamierabi.com/
X（Twitter）✚@kamiwrabi_PR

© カミエラビ製作委員会

りん、うらら、こまちと相次いでプリキュアに変身できるようになり、『Yes!プリキュア5GoGo!』チームはついに全員がそろった。それに呼応するように、ローズガーデンのタイムフラワーも6つ開花した。一方、怪物シャドウの出没頻度や被害はますます増加、のぞみたちが変身して戦うことも増えていた。

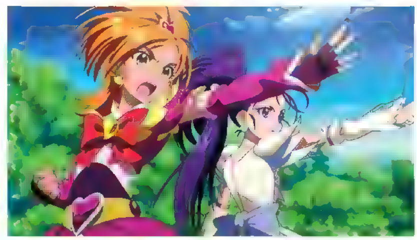
そんな中、舞はチームプリキュアの一人として、もっと協力したいと考えるのだが、咲は気もそぞろで……。婚約者もいて稼業を継いでと、順風満帆に見える咲。しかしそれが、枷となり、フランスでパン作りの修業をしてみたいという夢に踏み出せずにいた。

その葛藤に、舞は自分の気持ちに素直になっていいんじゃないかと助言する。オトナでも子どもでも気持ちは変わらない、「咲は咲でしょ！」という舞の強い言葉に、咲の迷いはなくなり、二人はプリキュアに変身した！

また、咲と舞の危機を救うべく、ダークナイトライトこと満と美が登場。二人が合流したチームプリキュアだが、のぞみの体調に異変が……？

ときめくチカラで

いよいよクライマックスを迎える『キボウノチカラ』。オトナになったみんなは、仕事に恋に、やりたいことでいっぱい。咲も舞も、笑顔でいられる道へと進め！



最終話の二人のシーンは泣いちゃいました！

――この『キボウノチカラ』が制作されると聞いた時は、どのように感じましたか？

樹元　プロデューサーの鷲尾（天）さんから、結構早い段階でこの企画の話は聞いていたんですが、オトナになった姿を描くというのにまず驚きました。『プリキュアオールスターズ』だと、ずっと放送当時の年代から変わらないので、すごいことを公式でやるんだな！って（笑）。

榎本　私は、東映アニメーションさんからのスケジュールの確認が最初だったんです。「大丈夫です」と戻したところ、鷲尾さんから丁寧なお手紙の付いた企画書が送られてきて。「ええ!?」って思って、嬉しさと共にびっくりして。それで即座にオリエちゃんと連絡をとって「企画書見た？　すごいの来た！」と（笑）。

樹元　私、メインは『Yes！プリキュア5GoGo！』の人たちだと思っていたんです。私たち『ふたりはプリキュア Splash☆Star』は、ちょこっとしか出ないだろうなって。

榎本　でも、企画書を読んだ限りだと、私たちもまぁまぁ出そうな雰囲気もあって。「オリエちゃん、これは覚悟しないとダメだよ。きっとそれぞれのお当番回があると思う！」って。とにかく、ちゃんとアフレコできるよう、その日を健康で迎えようという話をしました。

樹元　二人で「どんな話なんだろうね？　もしかしてPANPAKAパンの近くに新しいパン屋さんができていたり」とか、勝手に盛り上がったりも（笑）。

榎本　「それで経営難になるとか」って。でも蓋を開けたら、PANPAKAパンは至って順調だった！（笑）

――オトナの咲と舞は、どういうアプローチで演じたのですか？

榎本　先に『5GoGo』の面々のアフレコが始まっていたので、その年齢感に合わせました。ただ、『5GoGo』には元々大人っぽいキャラもいるから、私はのぞみちゃん、りんちゃんをベースに調整しました。

樹元　私も、のぞみちゃんをベースにしたかな。

榎本　久しぶりに咲と舞で一緒だったんですけど、喋り始めると自然になじむというか。

樹元　うんうん！　いくつか一緒に喋ったら「あ、これだな」って。だからしっくりくるのは早かったかも。やる前は、「どの程度のオトナなんだろう？」ってすごく悩んでいたんですけど、やってみたら「このへん！」ってすぐにピタリとはまった気がします。

――意識的に年齢感を上げたというよりは、わりと自然にできた感じなのですね

樹元　とはいえ、中学時代からそんなには変えていないです。二人で会話するところは、中学生の頃の雰囲気を大事にしたかったので。他の人に対してはちゃんとオトナとして振る舞えるんだな、くらいの感じです。やっぱり、りんちゃんと喋っている時ののぞみちゃんは、あの時のままだなって感じることが多くて。私もそれを参考にして、二人の掛け合いが成立していれば、咲と舞なのかなって思いました。

榎本　分散収録の影響で、アフレコは私たちだけの別録りだったんです。でも出番がない回も自分たちが出演した回も、みんなのアフレコ音声を入れた映像を送ってくださって。おかげで、準備がしやすかったです。普段はオンエアまで、スピーカーを通した声は聴けないので。

樹元　確かに、あれはよかったね。

榎本　それに、現場ではだいたい私たちしかいないので、その場で自分たちの声を再生してもらうというのも気兼ねなくお願いできました。初登場の第3話の時点で、意外とみんなにうまく混ざれている感じがしたので、「大丈夫ですね！」みたいな話もしていました。

――『5GoGo』とのクロスオーバーというのはどう思いましたか？

榎本　アフレコはもう全話終わっているんですけど、もはや一緒に戦う仲間、チームみたいな気持ちになっています。なじむのも結構早かったですね。

樹元　一番初めの『オールスターズ』も、初代『ふたりはプリキュア』と『S☆S』『5GoGo』の3世代だったので。

――2008年の『ちょ～短編プリキュアオールスターズ GoGoドリームライブ』ですね。

榎本　そうそう！

樹元　その3チームから始まって、そこからしばらくは毎年会う感じだったから。年に一回集まれる仲間みたいな感覚はいまだに強くて。

榎本　そうだね～。それに二人セットだと、何か特色を出そうと思わなくても出ちゃうので、あまり構えずにできたかな。

樹元　『5GoGo』は6人もいて、個性のバリエーションがあるから、そこに私たち二人が入っても、「いろんな人がいるでしょ？」みたいな感じで（笑）。

――咲はPANPAKAパンを継ごうとしていて、舞は広告代理店の社内デザイナーですが、どちらも恋愛や仕事に悩みを抱えている姿が描かれました。

榎本　第4話が舞の話でしたが、まさか舞が恋愛担当になるとは！　もちろん、それぞれいろいろなテーマを担当するだろうなとは思っていたんですけど、「私ィ～!?」って（笑）。

樹元　うんうん。

榎本　台本を一通り読んで、どうしようどうしようって。オリエちゃんが先に読んで、「あっちゃん大丈夫かな？」ってすごく心配してくれたんです。

樹元　『オトナプリキュア』攻めるなぁ！」って（笑）。

榎本　舞は、『S☆S』では恋愛模様はまったくなかったので。咲は、私（舞）のお兄ちゃんが好きとか、健太から好かれているとかあったんですけど。

――確かに、舞がゲストキャラの男性に惹かれるといった話もなかったですもんね。

榎本　オトナになるって、そういうことだよなぁと思いながら。……とにかく、第4話は結構たくさんポイントがあって。「産休の後輩を複雑な気持ちで見送る」とか「やるべきこととやりたいことが少し違う」とか、もう社会人あるあるじゃないですか。とてもぐっとくる話だなと。舞も「私はこのまま、ここに立っていていいのかな？」みたいな悩みがあって、でも咲が肯定してくれて前向きになれた感じですけど。女性の皆さんの共感を呼ぶエピソードだと思うので、その入口が舞で大丈夫かなと思いながら、お芝居を組み立てました。観てくださった皆さん、いかがでしたでしょうか。

樹元　大人の女性のいろいろな要素が詰まっていた気がする。「私の人生とは？」みたいなのを語るとか。

榎本　産休の後輩を見送った同僚が「なんにしても焦るわぁ。美翔と違って彼氏なんかいないし」って言うんですけど、その時にはもう、舞ちゃんは恋人から別れを告げられているという……。なにこの、よくある感じ！（笑）

樹元　あはは！（笑）自分だってうまくいっているわけじゃないんだよ、という。

榎本　世の中には、いろいろなカップルの形があるでしょうからね。

樹元　咲は咲で、昔は何事もノリノリな感じだったけど、第9話では婚約者がいるし、家も継ぐからどうしよう、みたいな。本当に咲ちゃん、オトナになったなぁって。咲なりに、やらなきゃいけないことや、大事にしなきゃいけないことが見えていて。

――キュアブルームとキュアイーグレットへの変身はその第9話だった

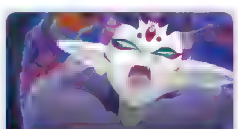
珍しい咲を見まし

咲の両親の親心

第9話では咲の両親、沙織と大介も登場。家族の情愛の深さが分かっている分、咲は自分の夢よりも現在の日常を優先する気持ちが働く。だが、子どもの夢を大切にする、温かい親心は不変だ。『S☆S』でも描かれていた、日向家のアットホームな家族のつながりが見られた。

意外？ ダークナイトライトの正体

第1話からシャドウ出現の警告を発信しつつ、ゆるいお散歩動画なども配信していたインフルエンサー・ダークナイトライト。その正体は、あの満と薫だった！　元ダークフォールの人間ならば、闇の存在であるシャドウの活動も感知できるのだろうか。



徐々に見えてきたベルの目的

第9話でベルは、人間に世界を任せていては破滅するだけといった旨を語っていた。第6話で大空の樹を伐採することで宅地開発への欲目を出しシャドウ化した人々が、第9話でも懲りずに開発を進めようとする愚かさ。ベルの言い分にも、一理あると感じられてしまう。

私たちの話題は「#オリあつ」も付けてお願いします！

えのもと・あつこ
11月1日生まれ 東京都出身 フリー。『カードファイト!! ヴァンガード』シリーズ 先導エミ、『令和のデ・ジ・キャラット』リンナ・キャラット ほか

わけですが、「ついに来た！」という気持ちだったのでしょうか。

樹元 私としては、「やっと変身！」って気持ちだったんですけど、咲自身はそうでもなかったみたいで。変身するのを怖がるという、珍しい咲を見ました。舞のほうが「やろう！」って引っ張る、いつもとは違う形で斬新でした。

榎本 私としても意外なシーンだったし、だからこそ大事に組み立てようと思いました。シリーズを通して、この「やろう！」が一番気をつけたセリフだったかな。いろんな言い方ができるなと思って、どう言おうか、家でイメトレしたんですよ。だけど実際に二人でやりとりしたら、自然と収まるべきトーンで言えて、結果アフレコでは困らなかったんですけど。

樹元さんとしては、第9話で描かれた咲の悩みについては？

樹元 これまではイケイケで変身するタイプだった私（咲）が、いろいろなことを抱えて……守らなきゃならないものとか、責任とかを感じて踏み切れないっていうのは、どうやって演じようか迷いました。ただ、本当のことを言えばいいのに、なぜか言いづらくて変に悩んだりする感じは、私も共感できました。

榎本 彼氏や両親に遠慮する感じがね。確かにオリエちゃん、わりとそういうタイプかも（笑）。

樹元 私も結構ウジウジ悩むタイプなので（笑）。咲も子どもの頃は、そこまでウジウジ悩まなかったけど、もはや「即座にゴー!!」ではないんだなって。反射的に、自分の気持ちのままに進むことはもうなくなって。オトナになるって、そういうことなんでしょうね。舞に促されて、「よし私も頑張ろう」となるのが、いいなって思いました。

榎本 これまでなら、逆の立場になりそうなのにね。

樹元 そう、これまではガンガンと「舞、やろうよ！」って。

榎本 「咲、ちょっと待ってよ！」って。逆にオトナの舞は、やる時はやる、バリキャリなので（笑）。

樹元 シゴデキな女だから（笑）。

榎本 第9話は、私たちも「ついに変身だ！」って思いました。りん役の竹内（順子）さんは、健太役もされているので『S☆S』チームでもあるんですよ。「二人が変身するのが見られる！」って喜んでくださって嬉しかったです。『S☆S』では、私たちの変身をずっと見ていてくださった方ですからね。本当、今回竹内さんが一番大変だよね！

樹元 そうなの！

りんと健太の二役ですからね。この健太が優子と結婚してカフェ＆バーを営んでいるという設定はどう思いましたか？

榎本 『オトナプリキュア』と題されて、みんなもうお酒を飲んでいるのかな、みたいなイメージが実際に映像化された時、その行きつけが健太のお店っていうのがありがたくて。

樹元 ね！ 私は、きっと健太は出るんだろうなとは思っていました。だって竹内さんが出るんだから『S☆S』側としてもやるだろうなって。それが……

二人 （声をそろえて）優子とかぁ～！

樹元 でもさ、『S☆S』の途中からこの二人はうまくいきそうな感じもあったから……もしそこからずっと続いていたとしたら、長いですよね。でも、結婚時期としては早かったんだなぁ。楽しそうな夫婦ですよね。お店も順調みたいだし、子どももいるし！

榎本 まったく問題なしですね！（笑）

樹元 この二人のことがあったから、咲が結婚を意識するのも早かったのかも。中学で仲良かった子同士が結婚して、すでに子どももできて家庭を作っていて。そこに飲みに行っているわけだから、「ああ、私も結婚するかも」と漠然と感じていたのかなと、後になって思いました。

榎本 舞はバリキャリだから、そこは引っ張られないのかな（笑）。

クライマックスの

プリキュアに変身すると中学生の姿に戻るというのは、インパクトがありますよね。

榎本 うまく考えましたよね！

樹元 オトナになったのにどうやって変身するのかと思っていたら、中学生に戻るとは！

榎本 変身バンクも、ほぼ当時のまま流れて、そこがまたエモい！

樹元 往年のファンの人たちも、きっと嬉しかったと思います。でも、演じるほうとしては「どうしよう！」というのはちょっとありました。変身が解けたら、またスッとオトナに戻るという。

榎本 だから、戦い終わったら、やりきった感があるというか。「できたね！」みたいに、演じている自分とシンクロするところもありました。「戦いを終えて、素に戻れる」みたいな（笑）。

樹元 その感覚が面白かったよね。

榎本 私たちは第9話までかけてオトナで演じ続けてきたから、すっかりそっちに慣れていて。そこから、「よし、子どもに戻って変身！」みたいな（笑）。もう一つ引き出しができた感覚です。

樹元 変身を解くと、すぐにオトナの引き出しを開ける感じで。だから、プリキュアで戦う時のほうが逆に気合いが入りすぎちゃって（笑）。

榎本 当時できなかったことをやろうとしちゃう（笑）。

樹元 一応、キャリアも積みましたからね。今の私たちなら、ブレスの使い方とか声の張り方とか、いろんな戦い方ができるよねって。でも、自分の演技について客観的に見られるようになった分、「ここのアクションは声を低めにしてもいいかな」とか、つい工夫しようとしちゃうんだけど、「そこは低くしなくて大丈夫です」って言われたりしてね。あはは！（笑）

『S☆S』で言うと、満と薫が、謎の人気配信者ダークナイトライトというのも面白いですよね。

樹元 本当に面白い設定ですよね！

榎本 私たちも興奮しました。最初は配信画面のカットがちょっと挿入されるだけでしたけど、ここまでセリフがたくさんになるなんて！ 回を重ねるごとに出番が増えて、「めっちゃ喋ってる！」って。これは『S☆S』民が救われるに違いない！

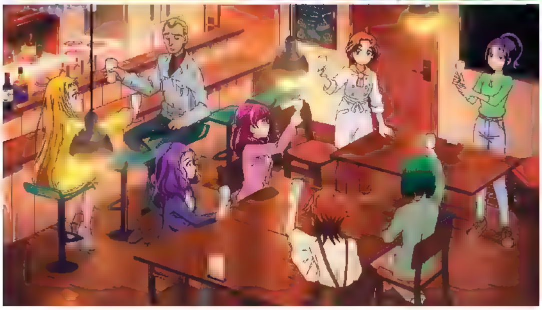
樹元 みんな喜ぶよね！

榎本 満と薫のことが好きな人たちっていっぱいいますし。

樹元 もちろん、私たちも嬉しかったよね！

榎本 渕崎ゆり子さん（満役）も岡村明美さん（薫役）も、『S☆S』が大好きで、「また出られて嬉しい」っておっしゃっていました。大勢のファンの存在にも、すごく喜んでいましたね。満と薫のお芝居は、お二人一緒に組み立てていらっしゃったようでした。

樹元 一瞬で「ああ、あの二人だ！」ってなったよね！



榎本 すごくいいよね！ とっても難しい役だと思うんですけど。情熱を表に出さず、でも心は揺れていく。今回もその感じがすごく出ていて。

樹元 落ち着いたトーンで喋るのに、配信者っていうのも面白い（笑）。驚きましたけど、いいポジションですよね。

榎本 私たち4人そろって録った回もあったんですよ。

樹元 胸熱でした！

榎本 実は第10話以降も、満と薫は重要な役割を担うので。

樹元 楽しみにしてほしいです！

シリーズも残り3話です。見どころと合わせて、メッセージをお願いします。

樹元 ラストに向けて、ブンビーさんも頑張っています！（高木）渉さん、めっちゃ楽しく演じている感じがして（笑）。元敵ならではのところもあるし、とてもおいしいですね。

榎本 私たちの見どころでは、クライマックスでみんなで一緒に戦うシーンがあるんです。のぞみちゃんが「みんな行くよ！」って言うと、『5GoGo』チームが「うん！」「Yes！」、続けて私たちが「うん！」って応えるんですね。でもアフレコのテストでは、私たちも「Yes！」って言ってみたんです。一度言いたくて！

樹元 そう！『5GoGo』チームが「Yes！」って声をそろえるのが、カッコよくて！ すでに同じチームな気分になっていたから、私たちも混ざって「Yes！」って言いたかったの！

榎本 それくらい、気持ちとしては一緒だったんですよ。「かんぱーい！」とか8人でそろえるセリフもあったので、ここもシレッといけるかなと思ったんですけど、「そこは『うん』でお願いします」「ですよね～」って（笑）。本編でそのシーンを観たら、この裏話を思い出してください。

樹元 テストだけでも、言えて楽しかった！

榎本 それと最終話には、咲と舞の二人だけのやりとりもあるんです。すごくハートが温まるシーンで、とても気に入っています。

樹元 そこの掛け合いシーンは、泣いちゃいました！

どんな会話なのか楽しみです。

樹元 この作品は、ターゲットとしては大人の女性だと思うんですけど、プリキュアも同じようなことで悩んでいるんですよね。皆さんを勇気づけられていたら嬉しいです。

榎本 そうだね。きっと誰かには感情移入できると思うから。

樹元 大人になると仕事の悩みとか、うまくいかないことは絶対に出てくると思うので。私は、どのキャラクターにも共感できました。

榎本 それから、観た感想はネット上でも私たちに届けてください。イイネしますので。

樹元 今は、すぐに感想が分かるのも嬉しいですよね。皆さん、エゴサしますので、ポストしてください！（笑）

榎本 私たちの話題は、「#オトナプリキュア」に「#オリあつ」も付けてお願いします！（笑）

ひろがるスカイ！プリキュア

毎週日曜日 朝8時30分
ABCテレビ・テレビ朝日系
HP http://www.toei-anim.co.jp/tv/prec
©ABC-A・東映アニメーション

ましろの中で芽生えた「絵本を描く」という夢は、徐々に確固たるものになってきた。そこへ、元アンダーグ帝国幹部のバッタモンダーが、紋田という青年の姿で接近。あれこれ吹聴してましろの心をくじこうと策謀を巡らせるが、彼女はそれをポジティブに捉え、逆に成長の糧とする。

だがついに、ましろも紋田の正体や、自分がだまされていたことを知り、ショックを受ける。それでも、バッタモンダーの荒んだ心を救いたいと心底から願う。その優しさこそが「ましろの比類なき強さ」なのだろう。

一方のソラは、スキアヘッドの「愛するお方が望んでいるからだ」という言葉に大いに戸惑う。敵の戦う理由に想いを馳せ、自分の気持ちをぶつけてみるソラだが、スキアヘッドからは冷たく返されるのみだった。だがソラは、考えて悩むことが未熟だというなら、それこそが自分の目指すヒーローだと宣言。未熟だからこそ、もっともっと相手を知って前に進みたいのだ。

知ることで ひろがる！

アンダーグ帝国サイドのキャラクター性も見えてくる中いよいよ物語は核心に迫る？　ソラたちの成長はどのような形で結実するのだろうか。

バッタモンダー

相変わらず淡々とキョーボークを生み出し続ける。戦う相手に興味を抱くスカイを　応評価はするか、その想いは感情的で未熟と指摘

スキアヘッドによって怪物化されてしまうが、自分へのましろの可憐な言葉で理性を留める　自分を見下し続けたスキアヘッドに　矢報いた

スキアヘッド

スキアヘッドの「愛するお方」

ここまでアンダーグ帝国側の全貌や、プリンセス・エルを狙っている目的などは一切語られずに来た　だが、帝国を統べるカイゼリン・アンダーグは第5話以降、時折黒い影を見せていた。スキアヘッドは、これまでの幹部のような己の欲望のための行動は取らず、あくまで命令に忠実だ。カイゼリンはスキアヘッドを頼りにしている節もあり、彼が言う「愛するお方」はカイゼリンのことで間違いなさそうだが、そこまで言わしめるのはなぜなのか？

正しいとは何か、悪とは何か

シリーズ構成 金月龍之介
プロデューサー 高橋麻衣（東映アニメーション）

第41話、スキアヘッドの「愛しているお方が望んでいるからだ」という言葉を聞いて、ソラがハッとなる展開が興味深いです。

金月　ここで物語のトーンがガラッと変わるんですね。そのキーとなるセリフなので、どういう言葉にしようか、かなり話し合いましたよね。

高橋　話しましたね。

金月　この一言をきっかけに、今まであえて触れてこなかった敵の事情の話に入っていくわけで。ソラだけでなく、観ている方々にもハッとしてもらいたい。そんな意図を込めました。

高橋　ここからは、なんのために戦うのかなど、なかなか難しい話になっていくんです。それをどう表現するのか、第41話以降ずっと悩みました。

金月　「正しいとは何か、悪とは何か」という観念的な話になっちゃうのでね。それでも、観ているお子さんたちに『ああ、この人かわいそうだな』とか『僕はどうすればいいんだろう』とか、とにかく自分ごととして考えてもらいたくて。実は『ひろプリ』では『正義』って言葉は使っていないんですよ。『回も『正しい』とは言っているんですけど、今の時代、『正義』という言葉の持つ危うさって、あるじゃないですか。その意味では、『ヒーロー』自体が難しいテーマでもあります。

第43話では、ましろは自分をだましてきたバッタモンダーを助けようとするのが熱かったです。

金月　それが、ましろのまっすぐな優しさですね。元々、紋田初登場の第34話はギャグっぽい話でしたよね。紋田さん空回り回みたいな。

それまでのバッタモンダーと、紋田として過ごす彼の小者感のバランスをとっていましたね。

金月　彼を憎めない感じに見せていって、小川（孝治）シリーズディレクターさんとも話しましたが、やっぱりそこは気持ちなんですよ。どんな嫌なヤツでも、ずっと一緒にいたら情が湧く。結局エモーションが勝つんだという話にしたいなって。第23話も、ましろの手紙を読んだソラは、そのエモーションで変わりましたよね。そういう心情を表現するのは、演出的にも脚本的にも大変ではありますが。でも、なるべく名ゼリフに頼らずに見せたかった。

バッタモンダーは一応改心したようですが、憎まれ口で去っていきました。

金月　完全に心が変わるって、なかなかないですからね。カハトンに続いてバッタモンダーまで善人になってしまうと、それはそれでちょっと怖さも感じるので。バッタモンダーはヒネたヤツだけどいいところもあるよ、くらいの感じでしょうか。

高橋　そのあたりがバッタモンダーらしいですよね。

では、カハトンは改心して善人になったということなのですね。

金月　そうですね。今は地道に焼き芋屋として働いています。ただ、紋田の状況と比べてしまうのは嫌なので、そういう対比にはならないよう気をつけました。

12月放送分からは物語も加速していきそうです。ここまで作品に参加してきて、いかがでしたか？

金月　各話脚本とシリーズ構成では全然違うな、大変だったなと思います。でも、毎週の脚本会議で小川監督、プロデューサーの鷲尾（天）さん、麻樹さんを含め7人くらいの仲間と、創作に関する意見を出し合い議論できたことは、本当に幸せな時間でした。僕の中にあった凝り固まったものも変わり、考えがひろがった気がします。それが、ソラたちの物語の中に還元できていたらいいなと思います。

高橋　私はプロデューサーという立場で初めて作品に深く関わりましたが、ソラたちの精神性に触れることで、元気をもらってきました。それを形にして、皆さんにも大切な時間をお届けできればと、最後まで頑張ります。

★アニメージュ1月号増刊、ひろがるスカイ！プリキュア特別増刊号 絶賛発売中 P.16を見てね

ソウテンブルー
声・江口拓也
チームのお兄ちゃん的存在で、硬派。心配事の多いレンジャーたちに悩まされ、胃薬は必需品。ピンクは大切な妹分
アカツキレッド
声・石橋陽彩
まっすぐでピュアな性格をしているが、「レッドっぽくしなければ」と頑張ってすぎて空回ってしまうこともある。極度の方向音痴
シノノメピンク
声・加隈亜衣
強気で少し不器用な女子高校生。本当は殴って戦うこのヒーローではなく、可愛い魔法少女に憧れている
ヨイヤミブラック
声・梅原裕一郎
二代連続でブラックを務めるレンジャーのお父さん的存在。昼間に起きているのが苦手なため、夜に活動しがち
イメイクリーン・姜&
声・山村響
双子。合体して変身する二人でレンジャーたちをからかいがちだが、みんなを家族のような存在として大事に思っている
悪の組織
わるものさん
声・浅沼晋太郎
悪の組織の幹部で、地球防衛組織「レンジャー」と日々死闘を繰り広げている。仕事のオンとオフはキッチリ。地球を満喫中に動物園で出会ったパンダに心を奪われてしまう
悪の組織
悪の組織の幹部。わるものさんとは幼馴染で、子供の頃からの腐れ縁。人当たりが良く優秀な研究者だが、社畜でもある
悪の組織
トリガー
声・中村悠一
悪の組織の幹部。ガラが悪いが常識があるため、マイペースなわるものさんやルーキーに振り回されて苦労することも多いそう
休みの日は完全オフです
TVアニメ『休日のわるものさん』が1月よりスタート!
主人公のわるものさんは文字通り“わるもの”だけど…
なんだか“悪”というには憎めないお人柔!?
休日のわるものさん
1月よりテレビ東、テレビ大阪、BS日テレにてTVアニメ放送開始
HP https://www.vap.co.jp/warumonosan_anime/
公式 X(Twitter) @warumono_anime
©森川侑／SQUARE ENIX・今日は休日委員会
「STAFF」原作／森川 侑（掲載「ガンガンpixiv」スクウェア・エニックス刊） 監督 小高義規 シリーズ構成 後藤みどり キャラクターデザイン／島崎知美 美術監督 松本浩樹、有本紀宣恵 撮影監督／長野慎一郎 音響監督 山本浩司 音楽 信澤宏明 アニメーション制作／シンエイ動画、SynergySP

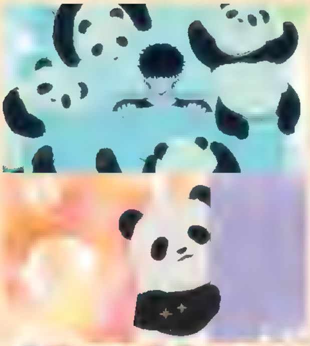
人類を殲滅し、地球を母星のものにすることを目論む"悪の組織"の幹部・わるものさん。しかし、彼のプライベートを覗いてみると、拍子抜けするほどになごやかな休日を送っていた!

1月より放送開始のTVアニメ『休日のわるものさん』はタイトルの通り、わるものさんの休日を中心に物語が進んでいく。"悪の組織"ということは人類にとって脅威のはず。それなのに、休日はゆっくり眠って美味しい食事を摂ったり、パンダを観に行って癒されてみたり。敵であるはずの地球防衛軍「レンジャー」に会っても、休日なので戦いを拒否、なんなら手助けもする。

我々地球人でもなかなかできないような休日の満喫ぶりは、うらやましくもあり、ほっこりともさせてくれる。ほんわかしたり、クスッと笑ったり、観る人のサプリ的存在になりそうな本作。多忙すぎる現代人も、たまにはわるものさんのように完全オフモードになるのもいいかもしれない。

ミステリアスわるものさん

お仕事中は髪を後に流し、鋭い目つきのわるものさんだが、オフの日は髪を下ろし、感情をあまり表に出さない。それでいてオシャレ。オフの彼はミステリアスイケメンだ。



パンダ可愛すぎ!

ある時、パンダの存在を知ったわるものさん。どうやらオフの日は、動物園に繰り出し調査（という名の鑑賞）をしているそう。パンダの可愛さを前に、善も悪も関係ない!?

"わるもの"の物語でほっと一息

わるものさん役 浅沼晋太郎

ほんわか癒し作品だけどアフレコは大変!

原作を読んでの印象を教えてください。

浅沼 茶柱が立ったお茶のような作品だと思いました。昨今、血飛沫が舞うようなアニメが多く生まれヒットする中で、この作品は"わるもの"と言っておきながら、手に汗握ることが一切ない、ホッと息をつける作品なんです。

浅沼さんが演じるわるものさんは、お仕事では悪の組織の幹部をまっとうしていますが、休みの日は仕事モードを完全にオフにするというキャラクターです。

浅沼 そのギャップがいいですよね。オンとオフをしっかり切り替えられるところにとても憧れます。僕は根っからの仕事人間というわけではないですけど、オフの時にも「これは舞台の題材になるなぁ」なんて考え始めちゃうんです。だから、わるものさんのような潔さはかっこよく映るんですよね。

わるものさんの役作りはどのようにされたのですか?

浅沼 僕らの多くは、仕事と日常、友達の前と家族の前、その場その場で声の表情が違いますよね。オンオフはっきりしているわるものさんならその差も大きいだろうということで、お仕事モードの時はかなり低めの声で演じました。お仕事中のわるものさんは、まさに"悪"ならではの威圧感があるんですよ。ただオーディションの時には、まさかここまでお仕事モードで喋ることになるとは、思っていなくて……。

かなり低い声でのセリフが続くのですね。

浅沼 そうなんです。最初の頃はなかなか苦労しましたね（苦笑）。でも途中からコツを掴んだんですよ。起きてすぐのまだ喉が開ききっていない時か、散々叫んで喉が軽く荒れている状態だと比較的スムーズに出せるんです。なので、アフレコの最後に録っていただくことが多かったですね。アフレコの日の朝にちょっと喉が荒れていると、「お、こりゃ調子いいぞ」と思ったり。

本来ならば、あまり良くない状況ですよね?

浅沼 いつもならそうですけど、この作品では逆（笑）。この調子で今日は乗り切るぞ! と思うんですけど、僕は喉の回復力が高いみたいで、だんだんクリアな状態に戻っていくんですよ。自分の回復力に驚くと同時に、また低い声を出せるよう喉をチューニングする時間をいただいちゃうと、スタッフさんたちに申し訳なくて……。

こだわって作られたお芝居も楽しみにしています。わるものさんと同じ悪の組織にいるルーニーやトリガーはどのようなキャラですか?

浅沼 わるものさんがこんな感じだと、その周りはわるものさんを引き立てるような、絵に描いたような極悪非道キャラとかになりそうなもんですけど、そんなことはなくて。トリガーなんて、怖い顔をしているのにいい人なんですよ（笑）。ほかの部下たちですら、どこかほんわかしているんですよね。

地球人にとっては悪なのに。

浅沼 「敵には敵の正義がある」とか、「悪に見えるものも、反対から見ればすごくいい人たちの集まりだった」みたいなことが題材の作品はこれまでも割とあって。そういった作品の場合、正義側が悪く描かれることも多かったですよね。けれど、この作品では、悪の組織もレンジャーたちもすべからくいいやつ。ルーニーに関してはちょっと憎たらしいところがあるけれど（笑）。「レンジャー」のレッドなんて、わるものさんに「今日はオフなんで」って言われると、地球の存亡がかかっているのに納得しちゃったりするんです。そこがすごく面白いし、みんないいやつだなぁと癒されるんです。

アフレコは掛け合いでやれましたか?

浅沼 わるものさんは基本出ずっぱりなので、僕がいるアフレコブースに、そのエピソードで一番多く会話を交わすキャラを演じる方が一人ずつ、入れ替わり立ち替わり入ってくるという形でした。『徹子の部屋』のような感じで（笑）。

アフレコ現場でのエピソードはありますか?

浅沼 実は収録は随分と前に終わっていて。当時レッド役の石橋陽彩くんは高校生だったんですよ。ある時「来週卒業式なんですけど、収録日なんで出ないんです」って言うもんだから、「卒業式は出ておきなよ!」と返したのを覚えています。「いいよいいよ、おじさんがミス連発してなんとか時間を引き延ばしておくから」って言って（笑）。

——では石橋さんは卒業式に?

浅沼 無事に出られたみたいです。

よかったです（笑）。

この作品の"悪"は食欲とカロリー!?

さて、放送まであと1ヵ月。見どころとなるのはどんなところでしょう?

浅沼 詳しいネタバレを避けるとなると……食べ物がどれもこれも美味しそうなところに注目です。その中で僕を刺激したのはコロッケ。食欲を抑えきれなくて、コンビニに買いに行っちゃいました。皆さんも観たらきっとお腹がすくので、気をつけていただきたいですね。見どころというより、注意喚起みたいになっちゃいましたが（笑）。

——夜帯の放送なので、危険ですね。

浅沼 美味しいモノって大体カロリーが高いですもんね。もしかすると、このアニメに出てくる"本当の悪"は、カロリーなのかもしれない……。

（笑）。では最後に、読者にメッセージを。

浅沼 いつも学校、部活、お仕事、家事、子育て…お疲れ様です。毎日いろいろ大変なことがあると思いますが、そんなせわしなく世知辛い毎日の中で、この作品がほんのひと時のティータイムのような存在になれたらいいなと思っております。もしこの物語で少しでも心がほんわかしたら、明日出会う人に少しだけ優しく、温かい言葉、あるいはマイルドな笑顔を贈ってあげてください。どうぞよろしくお願いします。

あさぬま・しんたろう　1月5日生まれ　岩手県出身　ダンデライオン所属　最近の出演作は『ミギとダリ』（秋山俊平役）、『火の鳥 エデンの宙』（牧村役）ほか多数

休日の浅沼さん

「目覚ましをかけずに起きたけどまだ午前中で、家事をしながらハードディスクレコーダーに溜まった番組を消化。そのあとは目的もなく外に出て、知らない街を散策したり、フラッと映画館に入ってみたり。なんとなく立ち寄った雰囲気のいいバーで美味しいハイボールに出会い、何杯か嗜んだあと、ほろよい気分で夜の公園を散歩……というのが理想ですけど、現実は朝起きたらもう昼過ぎで、予定を確認したら、溜まった提出物や仕事の準備など、やらなきゃいけないことがたくさんあることに気付いて大慌てでこなす、みたいなことが多いです。でもせっかくの休みだし、サウナでも行こうと思って準備するけど、用意しながらまたいろいろ思い出して、また大慌て。結局どこにも行けないまま深夜になって就寝……はぁ……現実はひどいもんです（笑）」

アニメージュ

Animage

笑顔になるプレゼント

もうすぐやってくる星祭りの日はお母さんの誕生日。なのに、フレアはプレゼントの用意を忘れてしまっていた。お母さんは何を贈ったら笑顔になるのか？あわてて友達に相談だ。

幸せがあるところ

世界中に愛と感動を届けるシルバニアファミリーが
柔らかい手触りの3DCGアニメ映画に！　心優しい村の仲間たちが繰り広げる物語が
きっとあなたに〈幸せ〉を信じさせてくれるはず！

ダリー・チョコレート
声 ▶ 倉井 優

ブルース・ハスキー
声 ▶ DAIGO

フレア・チョコレート
声 ▶ 黒島結菜

クレム・チョコレート
声 ▶ 村方乃々佳

ステラ・チョコレート
声 ▶ 松岡茉優

劇場版 シルバニアファミリー
フレアからのおくりもの

▶全国公開中
HP ▶ sylvanianfam

©2023 EPOCH

CAST ▶ 黒島結菜　松岡茉優　ベイビーメイ　DAIGO　倉井優
STAFF ▶ 原案／エポック社　監督／小田和哉　脚本／小田和哉　他

生まれから40年経ってもいまだ、世代を超えて愛されているあたたかいファミリーストーリー。シルバニアファミリーの世界を美しく描いてきたスタッフが同時に実現する、待望の映画化となった本作。新しい空間表現を映像で表現したこの作品、「ウルトラジャンプ」を筆頭に数々の映像を手がけてきた小田和哉監督ならではの、迫力ある中和感覚。ストーリーは、「感動」などを中心にしたオリジナルな物語。小田監督が「シルバニアファミリーを手掛けてみて、まるでシルバニアファミリーの世界のような、とてもピュアな、ハートフルな物語だなと思ったんです。人々の優しさ、人々の温かさを表現する映画を作りたいなと思っていました。」とコメントしている。

ストーリーは、フレアがお母さんの誕生日にプレゼントを贈ろうと奮闘するというよくある物語が、実際のスケールの壮大さのままに特大なアドベンチャーとなって描かれる。ある日、村が大雨に見舞われたことから、「自然豊かな村の仲間たちが家族に生きているかのように感じられる」、魔法のような映像世界。シルバニアファミリーの優しい世界に魅入られたあなたも、ぜひ村へ遊びに行ってみてください。

きっとどこかに存在する理想の世界

監督 小中和哉

子どもも大人も魅了する作り込まれた世界

—今回、どんな経緯で『シルバニアファミリー』を映画化することに[illegible]

小中 [illegible]ロデューサーで、自主映画時代から組んできた仲間なんです。その提案[illegible]ファミリー』を映画にする？ それは面白い！ と。最初の企画開発やプレゼンから、ずっと一緒にやらせてもらいました。なので『監督を依頼された』というより、ゼロから一緒に立ち上げたという感覚があります。

—なぜ『シルバニアファミリー』の[illegible]

小中 [illegible]いるのですが、二人とも子どもの頃に『シルバニアファミリー』のファンだったんです。当時の『シルバニアファミリー』には『家族』という枠組みや場所の設定こそあったけれど、個々[illegible]り、お話を作ったりして楽しんでくださいというおもちゃでした。娘たちも、自分たちなりに世界を作って[illegible]で世界を作れる』という点が僕は面[illegible]構造を実写＋CGで描くような企画を考え、提案させていただきました。[illegible]を作った上で、バリエーションはその後に展開したい』という考えを伺っ[illegible]性を変更し、今回の映画の形に落ち[illegible]

—『シルバニアファミリー』の魅力をどのように捉えていますか。

小中 [illegible]ウスというのが基本にありつつ、作[illegible]で高い。今回、エポック社の方々と[illegible]もちゃはおもちゃ』みたいな割り切[illegible]ファミリー』の世界を『どこかに本当[illegible]れているんです。だからこそ、大人になっても卒業できなくなっちゃう[illegible]

—小中監督というと、『ウルトラマン』シリーズなどの特撮ヒーロー[illegible]で、今作のようにメルヘンというか『かわいいもの』を手掛けられるのは意外でした。

小中 僕が作った『ウルトラマン』の映画の中では、『ウルトラマンテ[illegible]ラマンガイア 超時空の大決戦』が、子どもが主役のジュブナイルでありつつ大人も楽しめるようにと狙った[illegible]リー映画やジュブナイルもしっかり[illegible]前提は崩さずに大人も楽しめる』ということを目指しましたが、今回も同じような想いで作っています。

そもそもの原点で言うと、『ティ[illegible]目指したのは、飯島敏宏監督の『(怪[illegible]（1972年）という怪獣映画なんです。三波伸介さんを筆頭に当時人気の喜劇人が出演していて、子ども向[illegible]オンまつり』の中できちんと成立していつつ大人が観ても楽しめる。職人・飯島敏宏監督の持ち味が発揮された大傑作だと思っています。

そして、その1972年冬期の『東[illegible]『パンダコパンダ』なんです。『パンダコパンダ』も僕は当時から大好きで[illegible]はり、大人になっても楽しめる作品ですよね。そういう意味で今回は、『ダイゴロウ対ゴリアス』や『パンダコパンダ』を目指すべきだと思いました。

子どもたちに信じてほしい幸せな村

—今作のストーリーは、どのよう[illegible]

小中 [illegible]り着きました。最初は実写を絡めようとして、まったく違う話だったんです。方向転換してアニメにしてからは、まず恋愛ものの要素というか、[illegible]たと思ったのですが……エポック社から『いきなり初恋はちょっと早い』と（笑）。それはもう少し成長してか[illegible]提示してほしいという希望を伺いました。それは確かにそうだし、初恋[illegible]して（笑）。シルバニアの世界をどう[illegible]絞って、いかに1本の映画としてまとめるか？ ということで『フレアが[illegible]トーリーの縦軸が決まりました。

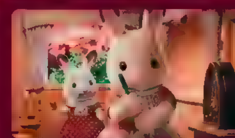
—今作の主人公であるフレアは、[illegible]

小中 これはフレアに限らない話な[illegible]です。家族の絆がしっかりあって、豊かな自然に恵まれていて、愛に溢れている。『家族』『愛』『自然』という三本柱がこの世界観の肝だと最初[illegible]言われると、まさにそうだと思いました。また『“お金”の概念がない[illegible]るのですが——どういうことかと考[illegible]と。みんな幸せのために働いている。そんな理想的な世界をシルバニアで[illegible]世界観だと僕は理解しました。

もちろん大人として、現実はそうじゃないというのはわかるし、そういう現実を描くのも映画だと思って[illegible]まず子どもたちにはそういう理想を純粋に信じてほしい。そして大人にもそういう世界が、どこかに本当[illegible]し、こういう世界を目指すべきだと[illegible]でやるべきだと思いました。フレア[illegible]っ直ぐに何を考え、どう行動していくのか——それがこの作品の軸と言えますね。

—今回、ブルースというこれまでシルバニアの世界にはいなかったキ[illegible]

小中 『世界観を見せたい』というテーマと関連しています。『全てが理



人形が“生きている”世界

「人形が本当に生きている村を、実写で撮っているイメージ」を目指したという小中監督。柔らかな手触りの中に確かな生命力を感じる斬新な映像表現は、本作の大きな注目点だ。

意外な大冒険？

お母さんへのプレゼントをめぐるフレアと友達の奮闘は、意外な大冒険やちょっとした騒動も巻き起こす。かわいらしいドタバタ騒ぎに、ワクワクしたりほっこりできるはず！

ブルースが教えてくれたこと

貨物船で世界中の海を旅しているブルースは、村の外の世界の広さを知っている。そして……だからこそシルバニア村が本当に〈世界のどこよりも素敵な場所〉だと知っている。

お父さんのプレゼント

フレアのお父さんのフレイジャーは、パンを焼くのが得意で、お母さんへのプレゼントも特製のパン。お母さんとの結婚の馴れ初めがお話の鍵を握っているとか、いないとか？

想的で幸せな世界」のよさは、その世界の住人たちは普通だと思ってい[illegible]だから、それ以外の世界を知って戻ってきたキャラクターを登場させた[illegible]を旅していろいろなものを見てきたからこそ、「このシルバニア村はとても素晴らしい」と言うことができる。そういう存在にしたいと思いました。

——「客人（まろうど）」的な存在なのでしょうか。そのほかにもポイントになるキ[illegible]

小中 [illegible]ですね。そういう意味では、蒼井[illegible]に助けられました。今回はコンテ撮の段階でプレスコを実施したのですが、ラフなガイドでしかないコンテ[illegible]り気持ちを入れて声を出してくれた[illegible]と思います。

今回は、まさにシルバニアの人形[illegible]ました。人形ゆえに表情はそんなに豊かではないし、アクションもそれほど大きくない。でも、手足がちょっと動くだけの人形に子どもたちは[illegible]ね。そういう意味では、表現として[illegible]らが想いを込めることができる——[illegible]ていました。

——[illegible]声がとても重要だったんですね。

小中 [illegible]からこそ、声で表現する要素が大きかった。そんな中で、本職の声優さんたちの豊かで安定感もある表現力にはとても助けられました。同時に、メインキャラクターを俳優さんたち[illegible]観る側が[illegible]込める〝余白〟を大事にしたかった[illegible]

フレア役の黒島結菜さんはアニメの声自体が初めてで、いつもの顔出[illegible]っていたかもしれませんが、僕から「普段と変えなくていいです」という話をしました。フレアという女の子[illegible]ていいです、と。黒島さんの、テクニックではなくて気持ちを大事にした真っ直ぐなお芝居が、フレアにぴったり合ったんじゃないかなと思っています。

——フレアの妹・クレムを演じた村方[illegible]

小中 そうなんです。役通りのリア[illegible]ても面白かったですね。ある種の「破壊力」があるというか、声だけですごくかわいい（笑）。乃々佳ちゃんには最後に歌も歌ってもらいましたが、その表現力も素晴らしかったです。

始まりは人形遊び 原点回帰の1本

——今作のキャッチコピーは「あなたの大切な場所はどこですか？」ですが、小中監督にとって「大切な場所」はどこでしょう。

小中 僕はやはり「映画」かな。映[illegible]たいな感じなので……そうですね、[illegible]

——なぜ、それほど映画に取りつか[illegible]

小中 「ひとつの世界を作り出せる[illegible]ら。現実とは違う世界が作れるってすごいことですよね。でも、それを[illegible]ることも嬉しいけれど、決して「人に楽しんでほしい」なんて奉仕の心ではないんです。誰よりもその世界[illegible]

そうだ、そういう意味でお伝えし[illegible]るんです。たとえば、作中に登場す[illegible]合わせたサイズでミニチュアを作ってもらって撮影し、それをCGの中に取り込むという手法を使っています。そのお城のミニチュアは三池敏[illegible]成「ゴジラ」や「ウルトラマン」シリ[illegible]方です。

——[illegible]

小中 風車やフレアの家などは、実[illegible]スのデザインがほぼそのまま使えたのですが、お城はデフォルメされた[illegible]の際、CGだとパキッとした綺麗な[illegible]いんです。ミニチュアで実際に作ったからこそ、このお城は再現できたと言えますね。

——それはぜ[illegible]です！

小中 [illegible]なども、絵コンテを描く際にまず手っ取り早く自分でラフなミニチュアを作って、「こういう角度で見たらこう[illegible]つつ、自分でデザインしました。特撮でもよくやるのですが、コンテを描くために段ボールのビルや怪獣人形を置いてみて、どう見え[illegible]分で舞台や小道具のミニチュアも作って、アングルを確かめたりしまし[illegible]やり始めると結構ハマってしまって（笑）。

——ミニチュア作りを楽しみながら[illegible]

小中 [illegible]りしますが、今回はコンテ作業を[illegible]人で先行して始めたので、自分でやらなきゃいけなかったんです。その過程で何となく自主映画の頃を思い[illegible]チュアを作っていたな、と。

——そうだったんですね。

小中 さらにもっと遡ると、もともと僕は3歳の頃に「くまちゃん」と[illegible]らって、名前をつけて遊んでいました。その頃からもう怪獣映画のファ[illegible]で、怪獣と戦うクマーク隊というの[illegible]……」みたいな世界観でミニチュア[illegible]

小中 怪獣ごっこの延長線上で、くまと怪獣が入り乱れた遊びをやるよ[illegible]いました。

——楽しそうですね（笑）。ある意味、「シルバニアファミリー」の楽しさとも通じる気がします。

小中 それを8ミリ映画にしたいという想いがあったのですが……いきなりその世界観は無理だったので、[illegible]リーの映画を小学4年生くらいから作り始め、3年くらいかけて中1でようやく完成しました。「インベーダー」というタイトルです。

——それはすごい！ 小中和哉監督の幻の処女作ですね！

小中 [illegible]り、漫画の前が人形遊びなんです。[illegible]ったようなところもあったかもしれないですね。

プレゼントは何？

木登りが得意な友達のラルフに相談をもちかけたフレア。ラルフのお母さんにほしいものを聞き、それをヒントに自分のお母さんにも素敵な帽子をプレゼントしようとするが……

優しいメロディ

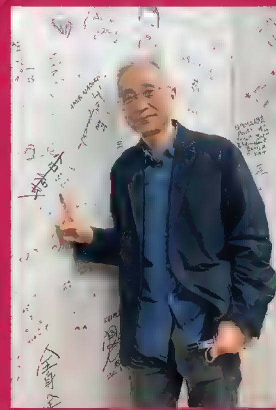
全編で流れる音楽も本作の大きな楽しみ。お母さんのサックスが奏でる優しいメロディは、クライマックスで映画を幸せな空気に包み込む。クレムが披露する歌もチャーミング♪

素敵な仲間たち

実験や機械いじりが大好きな親友のライラも、フレアの相談に乗ってくれる。二人が発明するユニークな「楽器」のデザインや印象的な音色も、お話を楽しく、そして美しく彩る。

豪華キャストの共演

フレア役の黒島結菜さんを筆頭に、ステラ役の松岡茉優さん、クレム役の村方乃々佳さんほかメインキャストの素直な演技は魅力的。ライラ役の水瀬いのりさん、フレイジャー役の日野聡さん、村長のパトリックをはじめとして複数の役を演じる杉田智和さんなど、脇を固めるキャスト陣も豪華！



Kazuya Konaka

1963年生まれ／東京都出身／映画監督／TVシリーズ「ウルトラマンダイナ」（メイン監督）ほか、ウルトラシリーズのTV・映画を多数手掛ける。アニメ「アストロボーイ・鉄腕アトム」や、映画「四月怪談」「七瀬ふたたび」などを監督

三池さんが作成した城のミニチュアモデル。城に絡まるツタの葉や壁面の汚れなど、細部に渡りリアルさを表現している

悪役令嬢なめるなよ！

TVシリーズ第2期放送終了から約2年。『はめふら』が映画となって帰ってきた！

劇場版『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった…』

12月8日（金）公開　HP https://hamehura-movie.asmik-ace.co.jp

©山口悟・一迅社　劇場版はめふら製作委員会

STAFF 原作 山口悟（一迅社文庫アイリス／一迅社刊）　キャラクター原案 ひだかなみ　監督 井上圭介　構成 清水惠　脚本 清水惠、笹野惠　キャラクターデザイン 大島美和　美術監督 込山明日香　音楽 日音　アニメーション制作 SILVER LINK.　配給 アスミック・エース

乙女ゲームの「悪役令嬢」であるカタリナに転生した高校生が、ゲームの知識と突き抜けたポジティブ思考で「破滅フラグ」を回避していく『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった…』（以下『はめふら』）。12月8日に公開した劇場版は、原作者・山口悟による完全新作ストーリーが描かれる。

カタリナが魔法学園を卒業して平穏な日々を送っていたある日、はるか異国の地から商隊の一行がやってくる。そこでカタリナは、商隊の一員であるアーキルに出会うのだが、初対面であるはずの彼にどこか見覚えが。アーキルも、これまでのメンバーと同様に、カタリナが前世で遊んでいた乙女ゲーム『FORTUNE LOVER』となにかしかの関係があるのだろうか。このままでは、アーキルだけでなく商隊の面々までもが悲劇的な運命を歩んでしまうという。そこでカタリナは新たな破滅フラグの回避に乗り出すのだ。

動物と心を通わせられるアーキルだが、なかなかカタリナには心を開かない。しかし、これまで男女問わず様々な人の心をとらえてきたカタリナなら、共に手を取り合えるだろう。そして、迫りくる超特大破滅フラグに立ち向かってくれるはずだ。

今回は「超特大破滅フラグ」が待ち受けているらしいが、カタリナならきっとなんとかしてくれる!!
どんなフラグもブチ折ってくれ!!

どんな厳しい状況でもポジティブに

カタリナ・クラエス役　**内田真礼**

カタリナは多くの人と絆を紡いできた

――いよいよ劇場版『はめふら』が公開の日を迎えた、今の気持ちを教えてください。

内田　2020年にTVシリーズの第1期、2021年に第2期、そして2022年にはゲームがリリースされたりと、実は『はめふら』はコンスタントに展開しているんです。そんな中で、ファン待望の最新作が劇場版という形で作られて、私も嬉しい限りです。劇場版ならではの規模の大きさや、TVシリーズにはなかった派手さがあって、皆さんにもきっと大満足していただける内容になっていると思います！

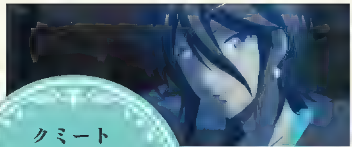
――『はめふら』は老若男女問わず人気がある印象です。多くのファンから支持される『はめふら』の魅力とは何だと思いますか？

内田　確かに、幅広い層の方に楽しんでいただいている実感があります。いつもお世話になっているメイクさんも、普段アニメをご覧にならない人なんですが、『はめふら』は観ているとおっしゃっていました。そんな『はめふら』の一番の魅力は何なのかと考えると、やっぱり明るい作風なのかなと思います。主人公のカタリナは、すごい力は何も持ってなくて、自分がやれる範囲のことしかできません。それでも、どんな厳しい状況にもポジティブに立ち向かっていたのが、カタリナの魅力だと思います。

カタリナ・クラエス
声／内田真礼
クラエス公爵の一人娘だが、前世はオタク女子高校生。「悪役令嬢」としての悲劇的な運命を回避するため、日々全力で奮闘している

ピヨ
声　釘宮理恵
カタリナが使い魔のポチを追いかけて迷い込んだ倉庫で出会った、鳥の雛のような生物。カタリナになつき、行動を共にするが……？

アーキル
声　小野賢章
ムトラク王国からやってきた商隊の少年。少々ぶっきらぼうだが、優しい心の持ち主。商隊のテントに迷い込んだカタリナと出会う



クミート
声　村瀬 歩
アーキルと共にムトラク王国からやってきた商隊のメンバー。アーキルとは、幼い頃からの親友。得意の女装でショーに出ている

っていくんです。カタリナなら、大変なことが起こってもなんとかしてくれる。そして、本人のやる気と努力次第で、どんな状況もなんとかなる。そんな勇気と安心感をもらえる作品だなと思います。

——また、カタリナ自身にはあまりガツガツしたヒーローらしさがないのも面白いです。

内田　そうなんです。事あるごとに、ああでもないこうでもないと、脳内会議でカタリナファイブが相談するんですけど、本体のカタリナ自身の頭があまりよろしくないので、結局いい案が浮かばない(笑)。でも「とりあえず、やってみよ〜!」みたいにふわっと何かを決意する。カタリナ自身はふざけているわけじゃないんですよ。本人は至って真面目だし、演じている私もギャグをやっているつもりはないんですけど、出来上がった映像を見るとなぜか笑えてしまう。そんなゆる〜いところも、カタリナの良さなんでしょうね。

あとは、根っからの悪人がほぼいなくて、殺伐とした展開にならないところも『はめふら』の特徴だと思います。カタリナを巡って男性陣が火花を散らすことはありますが、みんな根がいい人ばかりなので、悪い結果にならない。見ていてハラハラはしますが、誰もが力を抜いて楽しめる作品なんでしょうね。

——劇場版『はめふら』の物語に触れた印象を教えてください。

内田　TVシリーズでは、西洋風の王侯貴族の世界が描かれましたが、劇場版ではエキゾチックな華やかさをもつ商隊との出会いが待っています。今回の物語の主軸となるのはアーキルをはじめとする新キャラたちですけど、キャラクターデザインや設定まわりが異国情緒あふれる感じなので、とても新鮮に思いました。

また、「今度は超特大破滅フラグ⁉」というキャッチコピーが掲げられているんですけど、今回はカタリナ自身の命運ではないところに破滅フラグが立つんです。一個人の話にはとどまらない大ピンチなんですが、TVシリーズで多くの人と絆を紡いできたカタリナだからこそ立ち向かえる物語だと感じました。

——劇場版は新鮮な要素が満載のようですが、逆にいつもの『はめふら』だなと感じる部分は?

内田　特に「ああ、『はめふら』に帰ってきたな」と感じたのは、脳内会議の収録です。5人のキャラクターを演じ分けながら一気に収録するので、結構大変なんですけど、音響監督の亀山俊樹さんと阿吽の呼吸で次々に収録していきました。久しぶりでしたが、すぐに感覚がよみがえった感じがしました。

——劇場版の本編が始まる前に、カタリナファイブによるこれまでのストーリーを振り返るスペシャル映像が流れます。これを観て『はめふら』が帰ってきたなという感じがする人も多いかと。

内田　スペシャル映像は本編とは別日に収録したんですけど、個人的には一番大変だったかも。これまでのあらすじを説明するのでセリフ量が多いですし、5人のカタリナを演じ分けなければいけないし、ポップコーンを頬張ったりしながらしゃべっている子もいるし。今までのカタリナファイブの収録の中でも特に難易度が高かったです!

内に思いを秘めた新キャラクターたち

——物語の主軸となる新キャラクター・アーキルはどんな少年だと感じましたか?

内田　アーキルは口数が少なくて、あまり感情を表に出すタイプではないんですよね。自分自身のことをあまり話してくれない人、というのが第一印象でした。ちょっとぶっきらぼうな感じもありつつ、これまでの人生で多くの苦労を乗り越えてきた、経験値の高さがうかがえます。カタリナと同年代だと思いますが、ずいぶん大人っぽく見えますね。でも、心の内には「仲間を守りたい」という熱い思いと、大きな悩みを抱えていて。そんな揺れ動く心が物語の中で垣間見えて、すごく応援したくなりました。

そして、物語の後半にはアーキルの素顔が見えてきて、ぐっときましたね。ちょっと一人でいろいろなものを抱えすぎなところがあるけれど、とても責任感が強くてカッコいい子です。この劇場版だけで彼の出番が終わってしまうのがとっても惜しい！ もっとアーキルの先を見てみたい!!

——一足早く本編を観ましたが、カタリナとアーキルの心の距離が近づいていくにつれて、アーキルの表情や口調が少しずつ変化していきましたね。

内田　カタリナがアーキルを助けたいという思いをぶつけるシーンがあるんですけど、そこでアーキルの心の扉が、少し開いた音がしたんですよ。そこを境に、カタリナに接するアーキルの口調がほんの少しだけ柔らかくなった気がして。アーキル役の小野賢章さんのお芝居が、本当に絶妙だなと思いました。私にとっても、どう演じたらアーキルがカタリナに心を開いてくれるのか悩むシーンでしたが、「難しいことを考えずにカタリナらしくズケズケいくしかない!」と開き直ってぶつかっていきました。よく考えてみたら、それって今までカタリナがいつもやってきたことなんだよな、と思い至りました。

——確かに、カタリナはいつも当たって砕けろの精神で、様々な人の心を開いてきましたね。

内田　このシーンの収録では、アーキルだけでなく、小野さんやクミート役の村瀬(歩)くんにもカタリナがどういう子なのか分かってもらいたい、という気持ちで演じたんです。そしてカタリナの気持ちに触れてもらうことで、かたくななアーキルがどうして心を開いたのか、そして『はめふら』がどういう作品なのかを伝えられたらいいなと思いました。

——クミートも重要キャラの一人として登場しますが、彼の印象は?

内田　クミートは男の子なんですが女装が得意で、とても艶っぽい一面をのぞかせる子です。ほかの女性キャラたちと比べても、一番セクシーなお芝居をしていました(笑)。そしてそんなクミートを村瀬くんが担当しているのも、お芝居を聴いて納得でした。普段は気のいいお兄さんなのに、女装した時の声は女性にしか聞こえない！ クミートの色っぽいお芝居は、どんなに説明しても実際に聴かないと分からないと思うので、ぜひ劇場でご覧いただきたいです。皆さんびっくりすると思いますよ!

今作でも健在なジオルドの不遇っぷり

——ジオルドやキースといったおなじみのキャラクターたちも登場します。彼らの見どころは?

内田　TVシリーズでもそうでしたが、カタリナを巡ってジオルドとキースが相変わらずのバチバチなやりとりを見せてくれます。特にジオルドの不遇っぷりがいいですね！ そもそも、ジオルドとカタリナがうまくいってしまうと、そこでお話が終わってしまうので、大抵の場合はジオルドがかわいそうな目に遭うんですけど。

劇場版でも貴公子然としてカタリナにいいところを見せようとするんですが、彼女の周りにはいつも人がたくさん寄ってきて、全然振り向いてもらえないという。さらに今回は、そこにアーキルが加わってしまうので、ジオルドがなかなか視界に入らない。ただでさえライバルが多いのに、さらにライバルが増えちゃって……。そんなジオルドが不憫かわいくてたまりません(笑)。でも、かわいそうなところだけでなく、ちゃんとカッコいい見せ場もあるんですよ。終盤でカタリナがピンチに陥った時、馬に乗って颯爽と駆けつけてくれるんです。ジオルド好きの方には、たまらないシーンになっていると思いますよ。

——今回のアフレコについて、印象に残っていることは?

内田　TVシリーズ第2期の時はコロナ禍真っただ中で、基本的に別録りだったため、寂しい思いをしていました。私は収録に臨むにあたって、なるべく現場を盛り上げたい気持ちがありまして。共演者の方々の心にも私のお芝居を届けたい、それで気持ちを盛り上げてもらえたらいいな、なんて考えながら演じているんです。だから今回の収録では、久しぶりに『はめふら』のメンバーが集まって「あのシーンのお芝居、面白かったね!」なんて言い合いながら、和気あいあいと収録に臨めたのが嬉しかったです。「そうそう、この空気こそ『はめふら』の空気だよね!」って。これまでに培った『はめふら』のチーム感を久しぶりに味わえました。

——そうした和やかな空気があれば、新キャストの方々もリラックスしながら収録できたでしょうね。

内田　新キャラの皆さんにも「すごく入りやすかった」と言ってもらえて嬉しかったです。休憩中にみんなで雑談したり、差し入れのカレーを食べて「さあ、残りも頑張ろう!」って空気は、なんだか合宿みたいな懐かしい感じがしました。

——では最後に、劇場版を心待ちにしていたファンに向けてメッセージをお願いします。

内田　新しいキャラクターたちとカタリナたちが交流しているところは、とても目新しく見えると思います。異国からやってきた一座との触れ合いの末に、カタリナたちがどんな「破滅フラグ」に立ち向かうことになるのか、最後まで見届けてください!

うちだ・まあや　12月27日生まれ／東京都出身／アイムエンタープライズ所属『うる星やつら』(三宅しのぶ)『駒田蒸留所へようこそ』(河端朋子)ほか

優しいヒーロー・カタリナがみんなの心を救う

監督 井上圭介

カタリナたちの街が異国情緒あふれる世界に

劇場版『はめふら』は原作者である山口悟さんによる完全新規書き下ろしストーリーとなっています。原作の続編ではなく、オリジナルストーリーを描こうと思った狙いは？

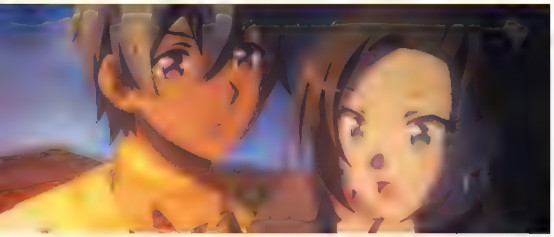
井上 まず最初の打ち合わせで、カタリナたちの幼少期を広げるスピンオフ作品にするか、それとも新規でお話を作るか、というお話がありました。そこで僕は、せっかくの劇場版なので、オリジナルストーリーでやりたいと言ったんです。ならば、原作者である山口先生の書き下ろしがベストだろうと、小説を書いていただくことになりました。

――ストーリーの内容について、井上監督からどんな注文を？

井上 山口先生にはざっくり「こういう要素を入れてほしい」ということをお伝えして、あとはお任せしました。僕からお願いしたのは主に「新キャラを出したい」「異国テイストを盛り込みたい」「劇場版にふさわしい派手な見せ場がほしい」という3つです。それらを踏まえて、山口先生はすばらしいお話を作ってくださいました。主軸となる新キャラとして、無口な少年アーキルを作っていただくのは当初からの想定ですが、山口先生はその親友のクミートや、謎の鳥のような生き物のピヨ、そしてその他の商隊の面々など合計6キャラ、新しく作られました。

――「異国情緒を盛り込みたい」という点は、カタリナたちが異国に行くのではなく、異国の商隊がやってくる形にしたのですね。

井上 最初はカタリナたちが異国の地を訪問する展開にしようか、というお話もあったんです。でも、そうすると既存キャラたちを登場させるのが難しくなってしまう。劇場版という大舞台なので、ジオルドやキースたちにもできるだけ出番をあげたい。でも、彼ら全員を異国に旅立たせるのは無理がある。さてどうしようか……と悩んでいたところ、山口先生が「異国の一団がカタリナたちのところへやってくるという展開にしましょう」とご提案くださったんです。規模の大きな商隊の一団なら、異国情緒あふれるテントや小道具がたくさんある。つまり、異国情緒あふれる世界が、まるごと向こうから、やってくるというわけです。この構成なら無理なく各人にスポットが当てられるので、絶妙な落としどころだと思いました。彼らがここへやってくる必然性については、ストーリーの後半で明らかになります。



カタリナとアーキルの触れ合い

劇場版での新キャラクター・アーキルは、近しい人にしか心を開かない「攻略難度」の高そうな少年。実は彼は、ムトラク王国の重大な秘密と関係があるようだが……。カタリナは、どのようにしてアーキルと仲良くなるのか？

これまでになかった派手なアクションも！

――劇場版を作るとき、大切にしたのはどのようなことですか？

井上 まず『はめふら』らしさ」を失わないことです。僕は『はめふら』の一番の魅力は「優しい物語」であることだと思っていて。主軸としては、カタリナが様々な問題や悩みを抱えた人々と出会い、そして救っていくことです。でも、カタリナ自身は「この人を救ってあげたい！」と気負ったり使命感にかられたりすることはありません。心の内からわき出る善意に突き動かされて、自然と寄り添っていく。それによって相手が救われていくんです。

毎回カタリナが立ち向かう問題は結構シビアなんですが、カタリナ自身がシリアスになりきれない。本人は真剣なんですけど、そこはかとなく、ゆる～い雰囲気が漂っているんですよね（笑）。また、カタリナ自身にすごい能力が備わっているわけではなく、しょぼい土属性魔法の「土ボコ」くらいしか使えません。それでも彼女なりに挑んでいく姿は、まさにヒーローだなと。そして、そんな彼女の姿が周囲の人々の心を動かし、みんな力を貸してくれるんです。

カタリナを取り巻く人々はみんな有能ですが、彼らを束ねて一つにできるのは、「天性の人たらし」の才能を持つカタリナだけ。カタリナを主軸にみんなが力を合わせて、事件に立ち向かっていく。それが『はめふら』だと思います。今回のアーキルもなかなかに大きな問題を抱えているのですが、カタリナは彼の心に寄り添って絆を深め、なんとかして救っていく。山口先生はそんな構成にしてくださいました。『はめふら』の王道を行く展開なので、大切なところをブレさせないようにしつつ、映像でもみんなにきちんと見せ場を用意することを意識しました。

――劇場版だからということで、TVシリーズから意図的に変えたことや、力を入れた部分はありますか？

井上 『はめふら』はカタリナと登場人物の心のつながりを中心に描く作品なので、TVシリーズではアクションパートを描く機会があまりありませんでした。そもそも原作小説自体が、そういう魔法バトルを押し出す作品ではありませんからね。でも、せっかくの劇場版なので、派手なシーンを作って、絵的に映える要素をいろいろと盛り込みました。爆発が起こる中を馬車でカーチェイスしたり、大きな橋を崩してみたりと、これまでの『はめふら』にないアクションパートがあります。そこはちょっとハリウッド映画感覚で観ていただければ。

――商隊でのミュージカルパートも、スクリーン映えする華やかさでした。

井上 ミュージカルパートは、音楽と共に、クミートのダンスの振り付けもまとめて発注しました。プロのダンサーの方に実際に踊っていただき、その動きを「ボリュメトリックビデオ」という撮影方式でキャプチャして、作画の参考にしました。

――「ボリュメトリックビデオ」とは、どういう手法なのでしょうか？

井上 野球中継のリプレイシーンなどでよく使われている手法です。選手の動きをキャプチャして、いろいろな角度からCGで再現するんです。ミュージカルパートの制作では、ダンサーさんの動きをCGで出力したものを作画のアタリとして使っているので、クミートの踊りをとても繊細な形で表現できました。

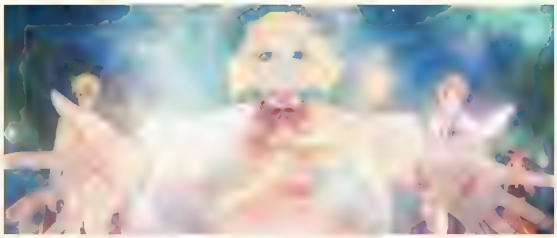
――商隊のテントや小道具なども見ごたえがあります。異国感を際立たせる美術設定は、どこかの国を参考に作られたのでしょうか？

井上 特定の国がモデルというよりも、アラビアンナイト的なイメージのもとに美術設定を作ってもらいました。日本人の我々から見て、アラビアンナイトの世界を感じられる見栄えのいい資料を探しました。美術監督の込山（明日香）さんが、それらの資料を元に、絨毯や壺などの細かい文様を全部作ってくださったんです。ものすごい手間だったと思いますが、込山さんをはじめとする美術スタッフの頑張りで、商隊のテント内を巡るだけでも異国情緒を強く印象付けることができました。

――商隊のテントでカタリナたちがお茶を飲むシーンでは、地面に絨毯を敷いて座っており、異国ならではの文化だなと思います。

井上 食事の仕方などの細かい部分で、カタリナたちとは違う文化の人

たちなんだ、ということを伝えたかったんです。ただ、ちょっと迷ったのが、ナイフやフォークを使わずに食事させるかどうかです。たとえばインドでは素手でカレーを食べる文化があるじゃないですか。カタリナなら地べたに座ろうが素手で食べようが、うまくはまると思いますが、メアリやソフィア、マリアたちはどうだろうかと。最終的には食事はやめて、地べたに座ってお茶を飲むだけに留めました。



カタリナの元にみんなが集結

TVシリーズを通していくつもの破滅フラグを回避してきたカタリナ。しかし、今回の超特大破滅フラグは、彼女がたった一人で立ち向かうには難物すぎる。そこへカタリナが信頼する仲間たちが終結し、力を合わせて困難に立ち向かう。みんなの魔力発動シーンも見どころだ。

新キャラ・アーキルの心からの笑顔に注目

――新キャラクターであるアーキルの魅力について教えてください。

井上　アーキルをはじめとする新キャラクターたちのデザインは、原作イラストのひだかなみさんにお願いしました。遠く離れた異国の地からの来訪者ということで、みんなエキゾチックな顔立ちにしています。アーキルは肌の色に映える銀髪で、そこに少しメッシュを入れたり、眉毛をキリッと太めにしたりで、既存キャラとの差別化を図りました。

彼のキャラ性としては、人と馴れ合わない、一匹狼的な少年です。商隊という集団の中にいて仲間を大切にする思いは強いんですが、クールなポジションを保っています。だからカタリナと出会った時も、かなりぶっきらぼうな感じです。けれど、カタリナのまっすぐな思いにあてられて、少しずつ心を開いていくんです。感情を表に出さないタイプで、口数も少ないんですが、実は胸の内には誰よりも熱い思いを秘めているところがポイントです。

――アーキルは、クミート以外とは親しげにしている様子はあまり見られないようです。

井上　山口先生もおっしゃっていましたが、アーキルは気心の知れた仲間ともワイワイにぎやかにするのは苦手な、とてもナイーブな子なんです。そして、普段は仲間の前でもほとんど笑顔を見せません。ショーの時は仕事として多少笑顔を見せますが、カタリナとのやりとりでも最初は全然笑わない。でも、心の距離が近づいていくにつれて、少しずつ微笑みを見せるようになり、そして最後に心からの笑顔を見せてくれるんです。そんな彼の姿を見ていくと、ゲームの登場キャラの好感度をちょっとずつ上げていくような感覚も味わえると思いますよ。

――クミートはアーキルとは違って、とても人当たりのいい人物ですね。

井上　クミートは美麗な女装姿の印象が強いですが、中身は誰に対してもフレンドリーで、気のいい兄ちゃんです。親友のアーキルがこんな感じなので、カタリナたちとの橋渡し役も担っています。商隊のショーでは女装姿のダンサーとしてお客を魅了するので、僕は当初、クミート役は女性キャストを想定していました。でも、音響監督の亀山さんに「村瀬歩さんならうまくはまるよ」と言われて実際に演じてもらったら、本当に女性にしか聞こえないお芝居に驚かされました。

――主人公であるカタリナを劇場版で描くにあたって、変化を持たせた部分などはありますか？

井上　カタリナは基本的にTVシリーズと変わらず、平常運転です。でも、大きなスクリーンで活躍させたいので、TVシリーズの時よりも走り回るシーンが多くなっています。いつものカタリナながら、普段よりも少し張り切っている感じですね。

――脳内会議メンバー「カタリナファイブ」によるスペシャル映像も上映されます。

井上　初めての方にも『はめふら』を楽しんでもらいたいと思って、これまでのざっくりしたあらすじをミニキャラたちに解説してもらいました。また、ファンの方はカタリナファイブを見ることで『はめふら』が帰ってきた！と感じていただけるのではないかと。本編が始まる前のワクワク感を高める「前菜」としてお楽しみいただければと思います。

――劇場版を楽しみにしている方に向けて、メッセージをお願いします。

井上　第2期から少し間が空いてしまいましたが、制作スタッフみんなが気合いを入れて、楽しみながら作りました。僕自身も劇場作品の監督を務めるのは初めての経験だったので、特別な思い入れを込めて頑張ったつもりです。90分間、『はめふら』の世界をじっくりご堪能ください！

異国情緒あふれる舞台

本作では、ムトラク王国からやってきた商隊の巨大なテントが登場。カタリナたちはムトラク王国の衣装を着せてもらうなど、随所に異国情緒が垣間見える要素が満載。キャラクターだけでなく、劇場版ならではのあでやかな美術設定の数々も見ごたえがありそう。

本編上映前のわちゃわちゃ解説

本編が始まる前には、「カタリナファイブ」によるスペシャル映像が用意されている。ここではTVシリーズのあらすじがダイジェストで描かれる。5人の小芝居も『はめふら』ならではのお楽しみ要素なので、見逃さないようにしよう！

いのうえ・けいすけ　主な監督作品は『ふだらな青ちゃんは短編ができない』『ルーム長者』『はめふら』シリーズはTV第1期から監督を務める

進化したリズムゲーム
物語は新たなステージへ
美麗な3DMVにも注目
プロジェクトセカイ カラフルステージ！ feat. 初音ミク
絶賛配信中
HP https://pjsekai.sega.jp/
公式X(Twitter) @pj_sekai
©SEGA / ©Colorful Palette Inc. / ©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piaproの All rights reserved
齊崎 奏
VIRTUAL SINGER
25時、ナイトコードで。
MORE MORE JUMP!
のオト話」
とはあるけど……」なんて言ってないで、まだ間に合うからレッツプレイ！ 人気男子4人のコメントも必見だよ！

3周年でさらにパワーアップ！プロセカの新たな魅力

今年9月の3周年アップデートは、大規模でしたね。

開発チーム　各ユニットの物語が一定の区切りを迎え、各キャラが進級するのが3周年頃になるという予定だったので、そのタイミングでストーリーとシステムのアップデートも同時にすれば、コンテンツとして最大の体験を提供できそうだと考えていました。結果的には、3周年という大きな節目でこのような大型アップデートができたことは、アプリとしてもユーザーの皆様にとっても変化のタイミングとしてちょうどよかったのかなと思っています。

リズムゲームの新しい難易度「APPEND」とは？

ム　これまでの『プロセカ』の譜面は2本指でプレイできることを想定していましたが、APPEND譜面は多本指でのプレイを想定しています。譜面配置の自由度が大きく広がっており、今まで表現しきれなかったものやリズムゲームの楽しさをより深く体験していただけると思います。決して超上級者"専用"ではなく、あくまで『プロセカ』のリズムゲームに慣れてきた多くのユーザーに触れられるよう幅広い難易度設計を考えております。

各ユニットのビジュアルも変化していますが、こだわった部分は？

開発チーム　「Leo/need」は青春感、学生感を重視しています。それぞれのキャラカラーで着こなしの個性を出しつつ、ブレザー制服で統一感を出しました。「MORE MORE JUMP!」はスタイリッシュかつシンプルなアイドル感。以前までのユニット衣装がフリフリ強めの可愛らしさ重視だったので、今回はスタイリッシュさとシンプルさを前面に出しました。「Vivid BAD SQUAD」は各々の個性を出しつつも、4人のおそろい感を少し出しました。団結力の強い4人を表すため、全員にユニットカラーであるビビッドピンクを差し色で入れています。「ワンダーランズ×ショウタイム」は成長し、全員大人っぽくなっているので、より洗練されたデザインを目指しました。でもキャラスト感を崩さないようにしています。「25時、ナイトコードで。」は旧デザインのコンセプトである、セーラー服と「ダーク感」を生かしつつ、シンプルさをあえて際立たせたデザインにしました。

今後のストーリーの見どころは？

ム　進級によるクラス替えで新たな関係性なども生まれるかもしれません。また、それぞれのユニットも新たな試練やライバルに出会い、今後も大きくストーリーが展開する予定です。ぜひ楽しみに見守っていただけると幸いです。

子がちゆき♥

ビューを通して、彼らのこれまでの成長や作品の魅力などを掘り下げていこう！

Vivid BAD SQUAD

彰人は夢に向かってまっすぐ突き進む若さがある

たまに見せる天然がおもしろい

伊東健人 彰人役

編集部 彰人はどんな人？

伊東 基本的には冷静で、澄んだ水のような存在感の男です。でもたまに見せる、厳しい家庭育ちであるがゆえの天然ムーブが面白い。そして男女混合ユニットであるビビバスの中では、一番の低音担当。確かな音楽知識でユニットを支えるところが魅力だと思います。

編集部 彰人の第一印象は？

伊東 第一印象よりも、音楽に対して真剣すぎるほど真剣だし、どんな人に対しても実は慎重。もっといい意味で人を気楽に信じて寄りかかれるようになってもいいんじゃないか？　そこに成長があるかもよ？　頑張れ彰人！　というのが今の気持ちです。

編集部 彰人以外で、冬弥との関係性で印象深いキャラクターは？

伊東 寧々です。最初は「会話、成立するのか……？」と思ったのですが、ゲームという共通の趣味だったり、委員会だったり、最近とくに絡みが増えてきた印象です。ユニット内でいる時とは違う表情をお互いに見せるし、なんなら口数も増えているんじゃないかな？　イベント「close game/OFFLINE」でのゲームセンターのやりとりが印象的でした。

編集部 『Vivid BAD SQUAD』の楽曲、カリスマ性を感じる楽曲だと感じていて、男女混合ユニットの強みを生かされていて好きです。あと、作曲を担当されたGigaさんのミクの歌わせ方、カリスマ性の表現が天才的ですよね。

編集部 Vivid BAD SQUADのメンバーたち、とりわけスマスマ、ちゃんかなりシュエーションが浮かびますか？

伊東 やっぱりカフェ集合、なのかなぁ？　みんなでお菓子作りもいいし、歌い明かすのもいいですしね。クリスマスの夜くらいは練習休んでもいいんじゃないかな？　だめでしょうか？（笑）

編集部 これからプロセカ、を始める方へのアドバイスをお願いします。

伊東 ボーカロイドに触れてきた方は「聴いたことある！」という曲がたくさん収録されていますし、そうではないという方も刺さる楽曲が絶対にあるんじゃないかなと思います。キャラクターも魅力的な人たちばかり。都市部の高校生の群像劇ですが、この時代だからこそ必要だったんだと思わせてくれるストーリーも魅力です。あとシンプルにリズムゲームとしての完成度が高くて、プレイしていて気持ちいい。ぜひ触れてみてください！

彰人と冬弥　もっとも信頼する相棒同士

彰人と冬弥は中学生の頃から「BAD DOGS」というユニットを結成し、同じ目標に向かい、一緒に歩んできた同志。そもそも、「BAD DOGS」は「最高の相棒」という意味のスラングであり、互いに唯一無二の相棒であることがわかる。

今井文也 東雲彰人役

編集部 彰人の魅力について教えてください。

今井 彰人はなんといっても仲間想い！　そして夢に向かってひたむきにまっすぐ突き進む若さがあります！　そこが彼の魅力だと思います！

編集部 同じユニットの男子、冬弥の現在の印象は？

今井 ストーリーの開始当初と比べて、かなり柔らかくなった気がします。仲間との絆も深まった分、もともとある歌声の安定感に、感情がさらに乗っていて、すごく魅力的です。

編集部 冬弥以外で、彰人との絡みで印象深いキャラクターについて教えてください。

今井 彰人たちが、「ワンダーランズ×ショウタイム」の寧々やえむたちと一緒にゲームをするエピソードがあるのですが、演じていてとても楽しかった思い出があります（イベント「close game/OFFLINE」）。本来メインの話ではなかったんですが、しっかり楽しんでいる様子が高校生らしくてよかったなと……（笑）。

編集部 Vivid BAD SQUADのメンバーたちと、とりわけシュエーションが思い浮かぶ人物は？

今井 ちょっと前の彰人だったら「クリスマスも練習だ!!　ったりめえだろ！　甘えんな！」とか言いそうですけど……（笑）。年相応な遊びというか、羽目の外し方をしていてほしいですよね。みんなで朝までお泊まり会とか。

編集部 『Vivid BAD SQUAD』の楽曲、カリスマ性を感じる楽曲だと感じていて、男女混合ユニットの強みを生かされていて好きです。あと、作曲を担当されたGigaさんのミクの歌わせ方、カリスマ性の表現が天才的ですよね。

編集部 Vivid BAD SQUADのメンバーたち、とりわけスマスマ、ちゃんかなりシュエーションが浮かびますか？

今井 どのタイミングから入っても楽しめるコンテンツだと思います。「キャラクターに興味を持った「ボーカロイドが好き」「リズムゲームが好き」「オリジナル曲が好き」などなど、いろいろな楽しみ方ができるゲームです。たくさん遊んでいただけると嬉しいです。

プロセカ男

「プロセカ」に登場する4人の人気男子たちをピックアップ！ キャスト4名のインタ

神代 類（声：土岐隼一）

土岐隼一

類の魅力だと思う部分を教えてください。

土岐　類って実際に触れないとわからない部分が多いんです。たとえば「周囲から変人扱いされている」という説明がありますけど、彼は自分が変人なのを自覚しているから、僕から見るとそんなに変わっている感じでもないですし。彼の印象は10人いれば10人異なると思うので魅力を語るのが難しいのですが、強いていえば「わかりづらいけど蓋を開けてみれば面白い」ところかもしれません。

――同じユニットの男子、司の印象は？

土岐　司はこの一年で、より ストイックになりました。向上心の高さはもとからありましたが、ひとつひとつ壁を乗り越えてきたことで、エンターテイメントを多くの人に届けたいという意識がより強くなりました。類もそんな司に感化され、「僕にできることは何だろう」って考えているので、いい関係を築けています。

――司以外で、類との絡みが印象深いキャラクターは？

土岐　イベント「一期一会な百鬼夜行!!」で、司以外の学校の友人たちと触れ合っていたのは印象に残っています。これまで周囲から「少し話しかけづらい」と思われていた類が、みんなに認められるところはいいシーンだと思いました。類の等身大な一面が見られる、とても素敵なイベントでしたね。

――「ワンダーランズ×ショウタイム」の楽曲（オリジナル）でお気に入りは？

土岐　『プロセカ』の楽曲はすべてストーリーと紐づいているので、印象に残らない楽曲なんてひとつもないんです。ジャンルも幅広く、どれも魅力的だから選べなくて……。すみません、全部です！

――もうすぐクリスマスです。ワンダーランズ×ショウタイムのメンバーは、どんなふうに過ごすと思いますか？

土岐　彼らはもうプロなので、クリスマスはやっぱり特別公演をするでしょう。クリスマスにふさわしいショーをやり、終わったらケーキを買ってささやかにお祝いする感じかな。もし僕が彼らの世界に関れるなら、フェニックスワンダーランドのスポンサーになり、えむのお兄ちゃんたちにお金を渡して「これで彼らになにか買ってあげて」と頼みたいです（笑）。

――これから『プロセカ』を始める方へのアドバイスをお願いします。

土岐　ものすごい数の楽曲が収録されているので、気に入る曲が必ずあると思います。まずはそこから入り、そのうちキャラクターやストーリーにも興味を持ってもらう……という感じでいけば、どんどん沼にハマっていくのではないでしょうか。まずはインスピレーションで「この曲好き！」って曲を選び、そこから入ってください♪

司と類 キャストと演出家の凸凹コンビ

同じ高校に通い、学年も同じの司と類。司は類を「自分を輝かせることができる演出家」、類は司を「将来絶対にスターになれる男」と認め合っている。3年生へ進級した後はクラスも同じに。さらに仲を深めようとしている。

廣瀬大介（声：司）

司の魅力について教えてください。

廣瀬　司はお芝居にまっすぐで、仲間、家族想い！ 一緒にいると、笑顔になれる存在です！

――類の現在の印象は？

廣瀬　類は俯瞰で物事を見られる、ワンダショにとってなくてはならない存在だと思います！

――類以外で、司との絡みが印象深いキャラクターは？

廣瀬　イベント「聖なる夜に、この歌声を」で初登場した青龍院櫻子です。ワンダショのライバル的存在なんですが、彼女の存在があったからいろいろなことに気づけたし、大きく成長できた今の司がいます。ありがとう、青龍院櫻子。

――「ワンダーランズ×ショウタイム」の楽曲（オリジナル）で好きなものは？

廣瀬　イベント「カナリアは窮地に歌う」で登場した「箱庭のコラル」（作詞・作曲：koyori）です。なんか泣いてしまう。すごく好きです。ゆったりした曲、好きです。

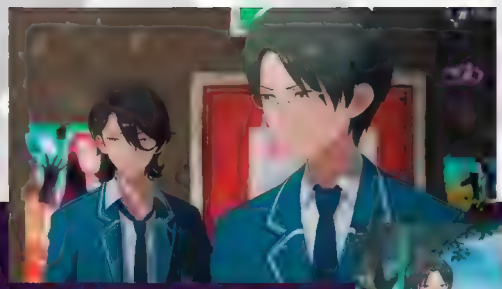
――ワンダーランズ×ショウタイムのメンバーが過ごすクリスマス、どんなシチュエーションが思い浮かびますか？

廣瀬　うーん、サンタの仮装やらプレゼントやら準備万端でセカイに行って、ミクさんたちと一緒にお祝い。そして4人で準備したショーをミクさんたちに披露したり、おかえしにってセカイのみんなもショーをしたりしそう。

――これから『プロセカ』を始める方へのアドバイスをお願いします。

廣瀬　たくさんできることがあるので、何からやったらいいのかわからなくなると思います。でも、自分のペースで遊ぶのが一番です！ 無理せず少しずつ難易度上げたりしながら！ 「みんなでライブ」ではみんなでリズムゲームを遊べますので、いつかマッチングしましょうね！

✦ 経験を糧に ✦



✦ 2年前の敬人の考え ✦

蓮巳敬人
はすみ けいと
零仕込みの安舞きで三味線を弾き、見事に己の実力を認めさせた。また、海外にいることが多い零に代わって、後輩の面倒を見ることに

今の零と敬人を形作る大切な思い出が、ついに明らかに！
彼らを中心に不思議な縁が広がり、やがて一本の道となっていく

CROSS ROAD

クロスロード

朔間 零
さくまれい
圧倒的なカリスマ性と高い技術で、ライブハウスの不良たちを魅了する。海外を転々としており、学院では神出鬼没な存在

✦ 戦術の練り方 ✦

✦ 2年前の零の考え ✦

✦ 群を抜いた才能 ✦

夢ノ咲学院改革の手始めに、地下ライブハウスの治安改善に再挑戦する蓮巳敬人。彼は、条件付きで朔間 零を味方につけ、「地下ライブハウスの騒動を一日で解決できたら、それ以降も敬人に従う」という約束を取り付けた。

敬人は、零という最強すぎる切り札を前に思案を重ね、のちのドリフェス制度に似た「デッドマンズライブ」の計画を思いつく。零の持つカリスマ性を最大限に活かしたパフォーマンスで、不良たちを更生させるという狙いだ。

一度は『デッドマンズ』のメンバーとしてステージに立つ零だが、その直後、彼はその場に居合わせた観客たちと即席ユニットを結成、圧倒的な得票数で「デッドマンズ」に勝利を収めた。結果、零は敬人に従うことはなく、彼らの進む道は完全に分かれることになる。

敬人にとって、この一連の出来事は惨敗ばかりと言えるが、のちに、天祥院英智と協力し、夢ノ先学院革命を断行した。

その後はお互い、いろいろあったものの、今では一人のアイドルとしてステージに立っている。一度は袂を分かった敬人と零が、今は対等に笑い合っているのなら、この経験にも意味はあったのかもしれない。

あんさんぶるスターズ!!
追憶セレクション
『クロスロード』

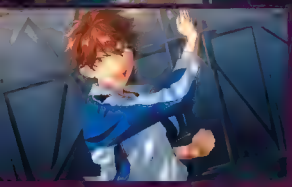
✦YouTube「あんスタチャンネル」にて配信中
HP✦https://ensemble-stars.jp/anime/crossroad

©2014 2019 Happy Elements K.K

大神晃牙
おおがみ こうが
零のライブを一目見たときから、彼に強い憧れを抱く。いつか零を越えるアイドルになるため、ギターの腕を上げようと努力している

✦今も昔も変わらない✦

自分の意見でライブハウスの管理を任されているのではない。親からの指示で仕事を全のんびりとこなす。面倒臭いことを避け、のらりくらりと立ち回る性格は、昔から変わらない。



✦純粋すぎる1年生✦

[illegible]

俺たちの

鬼龍紅郎
きりゅう くろう
派手な見た目に反して、根は真面目な性格。一見正反対なタイプである正義感溢れる守沢千秋とも実は交流があり、教人に慕われる

神崎颯馬
かんざき そうま
普段から武士道に基づき、礼儀正しい振る舞いをしている。上手くプロデュースすれば面白いアイドルになると、教人は確信する

乙狩アドニス
おとがり あどにす
零がアラビア辺りで愚師から預かった青年。教人の実家(寺)を訪れた際、「清らかな空気に満ちている」と日本の文化に感銘を受ける

✦郎✦

✦アドニスと颯馬✦

生まれも育ちも、変な日本語。自信満々な颯馬。海外生活が長く、変な日本語。自信満々なアドニス。[illegible]

掴んだ

まさかまさか、すべてのブロックで下剋上!!
勢いそのままに、神堂、東海林、湊、飴屋、小鳥遊の5人が首位を走り続けることはできるのか!?

10月27日に発表された2nd中間結果。各ブロックで1位を獲得したのは、神堂 唯姫(声・田丸 篤志)、東海林 鈴音(声・小野 賢章)、湊 航琉(声・狩野 翔)、飴屋 楊(声・笠間 淳)、小鳥遊 悠吏(声・梶原 岳人)。「エキメン総選挙出張購買所」などの票数が加わったことで、結果にも大きな変化が起きたのだろう。

今回1位を獲得した5人は報酬として、11月4日・5日に行われた、「アニメイトガールズフェスティバル2023」のブースで、スタンディ展示&モニターでの直筆コメントが展示された。会場を訪れたパッセンジャーたちは、記念撮影などを楽しみ、推しメンのさらなる活躍の期待に胸を躍らせていた。

続く3rd中間発表は、2024年1月16日。彼らが1位を死守できるのか、はたまた他のメンバーから下剋上が起きるのか? 白熱し続ける「エキメン総選挙」から、一時も目が離せない!

投票方法 アニメージュ読者のみんなも投票に参加しよう!

1
まずはこのページのQRコードをスマホで読み込んでね!
一人1日につき1回投票できるよ! この二次元コードで投票できるのは2023年12月8日(金)~2024年1月9日(火)23時59分までだよ

2
「エキメン総選挙」投票ページに飛ぶよ

3
スマート・リーダー・エンターテイナー・ファンタジスタ・エレガントの5つのブロックから、各ブロック1人ずつ、合計5人のメンバーを選んでね。

誤って違うメンバーへ投票してしまっても変更や追加、取り消し等はできないよ。気をつけて!

4
これで投票完了!

投票ありがとうございました

君が投票したメンバーは果たして選ばれるかな? お楽しみに~!

ほかにもいろんな投票方法があるので、ぜひしATCH公式サイトをチェックしてね
公式HP:https://iatch.jp/

突撃インタビュー!!

❶2nd中間発表で1位になった気持ちは? ❷自分にとってのライバルは誰? ❸自分のブロックの好きなところは? ❹新衣装のポイントやこだわりを教えて! ❺もしも他のブロックに移れるならどのブロック? ❻雪の日の思い出は?

ステーション アイドル ラッチ

STATION IDOL LATCH!

HP ▶ https://latch.jp　X(Twitter) ▶ @latch_info

©LATCH! Project/JRE

Illustrated by chomu×2

JR山手線・全30駅

エキメン総選挙! 2nd 中間発表

頂点

1st Album

2024年1月17日(水)リリース

THE FIRST TRAIN ～発車よ！～ 3,850(税込)

THE FIRST TRAIN ～出発よ！～ 3,850(税込)

THE FIRST TRAIN ～未来よ！～ 3,850(税込)

スマートブロック

新宿

YUKI SHINDO

神堂 唯姫

声・田丸 篤志

❶この選挙は、パッセンジャーの投票があってこそ成り立つものだ。投票してくれたパッセンジャーには心から感謝している。

❷特に言葉にすることがない。

❸ポテンシャルが高いところ。

❹新宿を象徴するモチーフを洗練して入れてもらうよう依頼した。胸元のグリーンは山手線の車体の色を取り入れている。

❺ここでいい。

❻子どもの頃、雪の中ホームに入ってくる電車を見て綺麗だと思ったこと。

リーダーブロック

東京

RION SHOJI

東海林 鈴音

声・小野 賢章

❶身が引き締まる思いです。連絡が来た時はちょうど休憩中で、同僚のみんなからもお祝いの言葉をもらいました。応援してくれているすべてのパッセンジャーの[illegible]。[illegible]チャンスの為に、一人一人にお礼を伝えたいです。本日にありがとうございます。

❷本当みんなを尊敬です。もちろんAitherの二つの光なので、負けずにもう一つの光として輝き続けたいと思っています。

❸みんな、それぞれのやり方でまっすぐに「自分」と向き合っているところです。年齢も経験もバラバラなメンバーですが、選挙に対してのモチベーションの高さを感じます。これが一番はすごく伸びしろですよ。

❹ジャケットの襟についている東京モチーフの飾りが気に入っています。これまでのどの衣装も、[illegible]に「鉄道」や「東京駅」を思わせる意匠が取り入れられているんです。

❺今の場所で[illegible]さんのまま変わらず「リーダーブロック」で。

❻雪が人間になった夢。[illegible]の窓から雪が降ってきたのが見えて、二人で「初雪だね」って言いながら[illegible]を飲んだことかな。

WATARU MINATO

湊 航琉

声・狩野 翔

❶びっくりと嬉しいが一気に押し寄せてきた感じです。報告を受けた時は合宿所の共有スペースにいたんですけど、「えーっ!!」ってすごく大きな声が出ちゃいました。僕に投票してくれたパッセンジャーのみんなにお礼を伝えたいな！

❷ライバル……ライバルかあ。みんな、かな！

❸大崎くんもアニメージュさんのインタビューで話してたと思うんですけど、いつも賑やかでおしゃべりが尽きないところ！　今日も朝からみんなで筋トレの話をしていたはずが、なぜか大崎くんが飼ってるうさぎの話になっちゃって。ずっと笑いっぱなしでした。あとは、やる時はやるっていうところも好きです。元気とやる気がいっぱいの、すごく楽しいブロックです。

❹ボーダー柄をたくさん使ってあるんだけど、すっきりして見えるのがすごいよね！　ジャケットの襟に丸みがあったり、ボタンが大きめだったりして、ちょっとかわいいところがあるのも気に入ってるよ！

❺うーん、悩むけど、烏鷹(うたか)さんがいるからリーダーブロックかな！　烏鷹さんと戦うことになるのは緊張しちゃうけど、レッスン以外の時間も一緒にいられることが増えるし、楽しいだろうなー。

❻お正月に集まったいとこたちと一緒に、雪合戦したり雪だるま作ったりして遊んだことかな～。

畠中祐 連載

タスクのつぶやき

TASUKU no TSUBUYAKI

第7回

「ドリーム」が見せた景色

声優・アーティストとして活躍する畠中祐さんが、お仕事や日常の中で気づいたことや考えたことを自由に綴るコラム連載！　今月は畠中さんが、音楽座ミュージカル『シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ』に出演したいと思ったきっかけを振り返っています。

「たとえば流れ星 見つからなくても いつの日か夢は叶う 輝く心あれば」

父と母がよく家で歌っていた歌だ。家に響き渡る二人のハモリが心地よかった。

この歌は、昔両親がいた音楽座ミュージカルという劇団の舞台『シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ』の歌らしい。父と母が主役とヒロインをやっていたそうだ。二人を出会わせたこの劇団も、そしてこの舞台もよく知らないまま、「ドリーム」という歌だけを小さかった僕はまず覚えた。

そこから我が家ではいろいろとあり、二人は離れ離れになった。

この「ドリーム」が家の中に響き渡ることはなくなった。この歌を聴くことは、もうないのだろうと思った。

なのに高一になってすぐ、またこの歌に出会った。なんと塾でだ。

大学進学を考えた時、僕はなにがなんでもAO入試で受験したかった。当時ネットで調べると、どのページもAO入試で強いのは「早稲田塾」と記載されていたので、この塾に決めた。

ある日、ワークショップが開かれるから、生徒は参加するように促された。「塾でワークショップ？どういうこと？」と頭に疑問符が浮かびまくったまま参加すると、なんとそこにいたのは音楽座の劇団員だった。「AO入試で必要なのは広い視野、柔軟性。それを養うために、今からみんなでこの歌を歌いましょう」と、黒板に張り出された歌詞は「ドリーム」だった。僕は恥ずかしくて、歌ったフリをして誤魔化した。

その後も、母と音楽座の舞台を見に行ったり、少し繋がりはあったのだが、そんなに意識することはなかった。

そして、16年。音楽座の代表・相川レイ子さんが亡くなられた時、そのお別れ会が町田の稽古場で開かれ、母と一緒に参加した。当時の僕は全く、相川レイ子さんのことを知らなかったし、音楽座のことも知らなかった。

お別れの言葉をみんなの前で読んだ女性は、高校生の時に見に行った、音楽座の舞台で主演をしていた人だった。そのあとに、音楽座の代表を引き継ぐことになったレイ子さんのご子息・タローさんの挨拶があった。二人とも、なんだか不安そうに付んでいたことだけは、なんとなく、覚えている。その心細さみたいなものは、なんとなく、胸に残っている。

それから5年後、21年の夏ごろだったか。社長から突然、連絡があった。「音楽座の高野菜々さんのライブにゲストで出てほしい」と。

そういえば、音楽座の現代表のタローさんと、僕の所属する賢プロの社長の賢太郎さんは、幼なじみだった。だから、その繋がりで、高野菜々さんも賢プロに所属していた。新年会で挨拶し、母親と三人でカフェに行って話したこともあった。そして何より、あの高校の時に見た舞台の主演の人で、そしてお別れの言葉を読んでいたあの人か！　なんだか面白そう。即座に「やります！」と返事をした。

ライブ当日。高野菜々さんのライブの中では、さまざまな音楽座の楽曲が歌われた。彼女の物語の中に息づく歌たち。情景とともに、胸にスッと染み込んでくる。そして僕の胸に染み込んだその先に、僕の中に、ある景色が見えた。

前に住んでた家のリビングだった。父と母が歌っていた。

音楽座の歌たち。作品は見たことない。僕が生まれる前だからだ。なのに、その曲のどれもが懐かしくて美しくて。なにより、二人が楽しそうにハーモニーを奏でる姿が、なんだか好きだった。そのリビングの景色だった。

ライブが終わった後、僕はすぐタローさんのもとに駆けより、「『シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ』、やらせてくれませんか？」と頼んでいた。

それが、今回音楽座に参加したきっかけだ。

これを書いている今、東京公演は終わっている。残すは地方公演。なんだか不思議だ。今こうして、「ドリーム」を歌えていることが。

◀提供：音楽座ミュージカル

音楽座ミュージカル『シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ』は現在、全国公演を実施中。畠中さんは12月9日(土)の広島公演、12月16日(土)の茨城公演に出演予定です。各公演の詳細は音楽座ミュージカルの公式HP(https://ongakuza-musical.com/)へ。

はたなか・たすく
8月17日生まれ／神奈川県出身／賢プロダクション所属／代表作に『LUPIN ZERO』(ルパン)、『僕のヒーローアカデミア』(上鳴電気)、特撮ドラマ『ウルトラマンZ』(ウルトゾマンゼットの声)など

お便り募集中！

本コーナーではお便りを募集中！　テーマ宛のものだけでなく、感想もお待ちしています。

現在募集中のテーマ
「最近、あなたの気持ちが動いた瞬間は？」

郵送
➡〒141-8202 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒CS
㈱徳間書店 アニメージュ編集部「タスクのつぶやき」係

Web投稿
➡https://animageplus.jp/webform/

大人気配信アプリ『IRIAM』で話題のVtuber/Vライバーに注目!

IRIAM

Liver Magazine

IRIAM×アニメージュ
2024 January Vol.10

孵卵リリス
@furanlilith
IRIAM
Liver Magazine

貴方の日常にそっと寄り添う、お喋りヴァンパイア華麗に参上！

PROFILE

『みっしょんたいむRE:ろーど』所属、
孵卵リリスです。深紅の瞳と魅惑の太ももが
チャームポイントのヴァンパイアです。
2023年5月31日にデビューし、
雑談配信を主として活動しています。
『IRIAM』に遊びに来た際は、
気軽にお話しに来てくださいね！

FURAN LILITH
孵卵リリス

from 孵卵リリス

スカーレットのみんなへ
『IRIAM』の頂点、S3ランク達成&
イベント初優勝をありがとう！　リリスの足りない部分を、
いつもみんなが補ってくれているおかげで、
万全の状態で配信を楽しめて、
たくさんの仲間も増えて、今のリリスがあります。
リリスの配信は、スカーレットのみんなが
いなくては完成しません。ライバーとして、
みんなの生活の一部になりたい！　って
活動してきたけれど、気付けばみんなと過ごす時間が
リリスの生活の一部になっています。
実はデビューしてからプレッシャーに
押しつぶされそうになったことが何度もあります。
でも、そんな時スカーレットのみんなが
リリスのそばにいてくれて、背中を押してくれるから、
今も前に進み続けることができてるんだ。
これからもダークホースとして人間どもを
驚かせていこうね（笑）。
スカーレットを
骨の髄まで愛し尽くします。
みんなも末永く
リリスを愛してね。

Furan Lilith

ばうわう！サイバーなネオンで覚えやすい！

from 豺刃ネオン

祝!! 『Animage』初掲載!!!!
いつもたくさん応援してくださりありがとうございます!!
初めての雑誌掲載イベントで
2位を取らせていただいたこと
めっっっちゃめちゃ嬉しいです!!!!
小さい頃から読んでいた雑誌に
こんなに大きく載る日が来るなんて
夢にも思っていませんでした!!!!
!!!ウァァァウウァァァオデメーーッチャカワイイーーーッッ!!!!!!//
配信を始めてから目標にしていたことを
次々とみんなに叶えてもらって、
本当に恵まれてて幸せ者だなぁ…と感じています!!!!
物忘れも多いし、人の話も大して聞いてないし
寝坊して遅刻することもありますが、それでも笑って(?)
許してくれるみんなが大好きです…/////
毎日楽しく配信を続けていけるのも
皆様のおかげです!!!! 本当にありがとう!!!!
これからもいろんな景色を
一緒に見に行こうね!!!!
豺刃のことずっとずっと一番近くで
見ててほしいです!!!!
大好きだわよーーー!!!!chu♡

PROFILE

ばうわう！ 『DAGV』所属の
サイバーなネオンで覚えやすい！
好きな食べ物は牛骨細麺バリカタ醤油！
歌枠や雑談、イラスト枠などを中心に、
朝は9:30からと夜は22:30から
定期で配信しています！
最強超絶バチバチかわいいLive2D
見にきてください！♡

豺刃ネオン

@saibi_neon →

PROFILE

こんぽんず★　初ぽんず★
焼き鳥唐揚げ大好き
バーチャル年齢22歳鳥皮ぽんずです！
食べることと喋ることが大好き！
絶対貴方を元気にするよ
ぜひ遊びに来てね
『IRIAM』で待ってるよ～(*^^*)

こんぽんず★
貴方にぎゅんをお届け★
2時間おきにお腹が空いてる
腹ぺこVライバー

鳥皮ぽんず

@torikawa_ponzu_

from 鳥皮ぽんず

こんぽんず★
ビヨっこのみんなぁ～見てる??
立ち読みでもいいからとりあえず見よ？
今ここに載れているのは
1羽1羽の応援があったからこそなのです。
誰1人欠けても取れなかった3位！
本当にありがとう!!
この1年間『Animage』掲載のために
ずっと計画してきたね
一緒に考えていた時期も
とっても素敵な思い出です
そんな鳥皮と皆の思い出が詰まった1冊！
……買っちゃお？
ね？　とりあえずレジに
持っていこ？
ん？　待って、棚に戻さないで！
ほら、店員さんも見てるから！
ほら、買っちゃお！　ね？
ほら、ぽんずをお家に
連れてってぇ～～～！

天使シータ

@shiita

Liver No. 05 | 10

声フェチ必見！
キス魔のシナリオライター堕天使♪
君もシータと、熱チュウ症♡

PROFILE

『Animage』に
シータ初参戦でありんす♡
配信とリスナーが大好きな
シータが毎日元気に配信中。
今回は12月10日にデビューから
半年を迎えるシータの
新衣装と皐月ママ描き下ろし
イラストを掲載！
今日から君も、シータのもの。
配信においでやすで
ありんす♡

『IRIAM』で唯一
10ヶ月連続で
掲載されているオンナ

いすゞがう

Liver No. 04 | 10

元気を「アゲ」てけっ！
『IRIAM』のパワースポット！
ぎゃう龍神天女ライバー

PROFILE

う〜っ！　がうがう！　いすゞがう！
身長24mのぎゃう龍神天女ライバーの
いすゞがうですっ！　天界から君の元気を
「アゲ」るため落ちてきたよっ！
お酒も大好きお歌も大好き！
みんなと話すのはもっと＼スキー!!／
今日も一緒にがうと、がうがうしよーねっ？

IRIAM
Liver Magazine

PROFILE

史上初の10連続掲載となったこと、
心より光栄に思っております。全ては私とともに
必死にしがみついてくれたリスナーのおかげ。
みんなが応援してくれたから、今の私があるの。
早く貴方もいらっしゃいな、
一緒に楽しみましょう。

芋之山かわる

@kawaru_imo

Liver No. 06 | 10

ぽこみんと

@pocomint0219 →

PROFILE

2022年12月6日に『IRIAM』デビューをして
1年が経ちました！　みんなの応援のおかげで
デビューの頃に掲げていた、
アニメ雑誌掲載を1周年で
叶えさせてもらいました。ありがとぽん。

合言葉は―？
＼ぽんぽこ～／チョコ[illegible]
大好きぽこみんとぽん

詩乃りりす

@L_Utano →

Liver：07 | [illegible]

PROFILE

『NORA PROMOTION
～野良声優～』第二期。
低い声から高い声まで！
いろんな声で魅了する、歌うの大好き♡
シマリスのアイドル…
うーたーのっ＼りーりすー！／
朝から夜まで元気に配信していますっ。
歌謡曲から流行りの曲、
演歌もボカロもアニソンも！

世界一のバーチャル
アイドルを目指す！
うーたーのっ＼りーりすー！

朱雀野蓮弥

@Ren_Live[illegible] →

Liver：10 | 10

歌うたいの
男装系Vライバー
朱雀野蓮弥です！

PROFILE

『CLUB ROSE』の
男装ホスト朱雀野蓮弥です！
みんな俺に恋してけぇ～。
君がまた俺を指名できるように
名刺渡しておくね、よろしくなー!!
IRIAM界一の歌うまを目指して
全力修行中です！

華宮ももか

[illegible] →

Liver：09 | [illegible]

可愛いとセクシーと面白さを併せ
持つ奇跡のねくたぁ美少女！

PROFILE

華宮ももか！　桃の国の姫じゃ♡
桃の姫だけど焼き芋が大好き！
いもかじゃないよ？　ももかだよ！
間違えたら正義の鉄槌を
お見舞いするよ！　ついでに
ねくたぁかけちゃうんだからね！

momoka

今日をアニメ日和☆

第153回 アニメイト店員雑記

岡ノ部亭 真泰
アニメイトの人。
好きなSEEDのガンダムは、
デュエル(アサルトシュラウド装備なし)。

アニメイト X(Twitter)➡@animateinfo

映画『マーベルズ』が素晴らしすぎました。ミズ・マーベルことカマラちゃん、ほかのお姉さんと比べて戦闘力大丈夫？ と思っていたら、バトルにメンタルサポートに大活躍。アツくて笑えてちょっぴり泣ける、久々にらしさを感じる傑作でした。あと猫。冬の寒さも近づく、アニメイトの晩秋です。

僕たちがいつか欲しがった想いがここにある！

今月のお題
劇場版SEED

再アニメ化とかリメイクとか、素晴らしいものをもう一度新しい形で見せてくれるアニメにも大興奮ですが、約20年越しにシリーズ新作が観られるという事実に、我が脳みそは喜びと興奮のあまりキャパオーバー。その原因こそが、**『機動戦士ガンダムSEED FREEDOM』**です。

2002年のTVシリーズ第一作、2004年の第二作、からの、**2024年1月の劇場公開！**

待ちました、待ちましたよ……！ 私たちの世代にとって、やはり『SEED』シリーズはガンダムシリーズの中でも特別な存在なので、この劇場公開は本当に意味が深いのです。

受験勉強をしながら、唯一塾の入っていなかった土曜日に、一抹の解放感とともに毎週楽しみにしていたTVシリーズ第一作。**クラス中で大人気になり**、ハマり過ぎて大学に落ちた同級生もいました（本当）。数々の主題歌も素晴らしく、当時はサブスクも配信もありませんから、CDの発売日にはポータブルCDプレイヤーをカバンに隠し持って、休み時間に最寄りのCDショップまでダッシュしてCDを購入。皆で主題歌をイヤホンで回して聴いていたのが思い出されます。

続編の『DESTINY』も、大学に入って初めてのバイト先で、同じ趣味の人たちと仲良くなれるキッカケになりました。何というか、『SEED』はリアルに青春のガンダムなんです。

そして、バイト先の仲良かった人たちと一緒に行った、音楽イベント。その現地で、**制作発表を聞いて歓声を上げてから、実に17年**。あの時の約束が、今やっと果たされるのです。いやあ、**『水星の魔女』最終回の後に急にCMが入った**のでひっくり返りましたわ……。

いよいよ公開が目前となった劇場版、アニメイトでも当然大プッシュしてまいります！ 約20年越しの映画ということで、**レッドカーペットを歩くというコンセプトでドレスアップ**したキラたちの描き下ろしビジュアルを使用したグッズが発表されました。キラとラクス、アスランとカガリ、シンとルナマリア、そしてイザークとディアッカ。それぞれがペアになるようにポーズや表情が表現されたイラストがもうホントに素晴らしい……！

反響もすさまじく、SNSでは関連する単語がトレンドワード入り、今回の衣装を着たキャラクターのファンアートが多数投稿されるなど、ちょっとしたお祭り騒ぎでした。その反響にたがわず、グッズもちょっと予想してなかったレベルで予約が入っております。**劇場公開と同日の1月26日に発売予定**なのですが、これは、初日のアニメイトもだいぶにぎわいそうな予感!!

いろいろと反応を調べていたら、TVシリーズを今からイチから追いかけている新規のファンもかなり見られます。直近の『水星の魔女』の大ヒットや、劇場で『SEED』スペシャルエディションが連続で上映されていることも大きな要素だと思います。しかし何より、**20年待ち続けたファンたちのラブの発露**が、新しい世代のハートを揺さぶったことも少なくないのではと信じています。

TVシリーズ2作合わせて100話くらいある『SEEDシリーズ』。そこに今から入門するのは、ぶっちゃけハードル高いはずですが、それを乗り越えさせるほどの力があるという証左でしょう。もしかしたら、この記事を読んで興味を持った方もいるかもしれませんが、大丈夫、まだ間に合います。映画公開まで1ヵ月半くらいありますから、**一日2話とちょっとくらいを毎日観れば、シームレスに映画に臨める計算！** さあ、君もこっちに……！

animate information

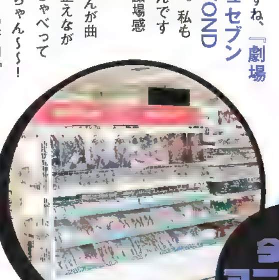
★『お文具といっしょ』
～冬のぬくぬくおでかけフェア～

全国アニメイト・アニメイト通販にて【『お文具といっしょ』～冬のぬくぬくおでかけフェア～】を12月23日より開催いたします。フェア期間中、対象商品のご購入・ご予約で、冬のあったかおでかけスタイルのお文具さんたちが描かれた特典「カード(全4種)」を1枚プレゼント。同じ絵柄の「マグカップ」や「ブランケット」などの新グッズも販売いたしますので、寒い冬もかわいいお文具さんたちと一緒に過ごしましょう。

◎『お文具といっしょ』
～冬のぬくぬくおでかけフェア～
開催期間：2023年12月23日～2024年1月14日
開催場所：全国アニメイト・アニメイト通販

今月のアニメイト発

12月22日BD・DVD発売 劇場版『アイナナ』



素晴らしかったですね、**『劇場版アイドリッシュセブン LIVE 4bit BEYOND THE PERiOD』**。私も映画館に観に行ったんですが、ライブとしての臨場感がとんでもない！

個人的には、百ちゃんが曲終わりのMCで息を整えながら、それでも笑顔でしゃべってたあたりは最高に百ちゃん～～！って感じでした。ŹOOĻの新曲「STRONGER & STRONGER」で全員後ろを向き光に向かって歌う演出では、ボロッボロ泣きました。**映像作品にするコンセプトならではの珍しい演出**も多く、見ごたえのハンパない傑作でした！

そんな『ムビナナ』も、もう**パッケージが発売される季節**。発売を記念して、アニメイトではフェアを開催します！ 例によって、沢山新作グッズが出るのですが、個人的にオススメなのは、**各アイドルをイメージしたキャンドルのイラスト**のグッズシリーズです。

優しいタッチで描かれたキャンドルのイフストのグッズは、ぱっと見、マジにオシャレなブランド品のよう。普段使いして、推しをもっと身近に感じてほしいです。**フェア特典ガーランドカード**もとってもかわいい！ マネージャーの皆さん、奮ってご参加ください！

オレキニ 俺の気になるアレ

スーパーロボットリブート作品が定期的に作られる[illegible]にあって、来るか[illegible]るかと[illegible]っていたらとんでもないプロジェクトでやってきた「グレン[illegible]貞本義行先生のキャラデザが良す[illegible]福田己津央総監督[illegible]よ[illegible]了させられるグレンダイザー、これは絶対見逃せない[illegible]

AM Cruise アニメージュ★クルーズ

あっという間に2024年がやってきてしまいますよ！　フェスにコミケに紅白歌合戦と大忙しの年末年始に向かって、ラストスパート。風邪ひかないようにね～♪

Front Interview

杉本琢弥 Takuya Sugimoto |「この曲は誰が聴くのだろうか？」ということを考えました

SNSの総フォロワー数が100万人を超える新進気鋭のシンガーソングライター・杉本琢弥。彼の新曲となる『デュエル・マスターズWIN 決闘学園編』のOP主題歌「Believe it leap」について話を聞いた。

――ソロとしては初のタイアップですね。おめでとうございます。

杉本　ありがとうございます。これまでにも（他のアーティストに）作詞作曲した曲を主題歌に使っていただいていたので、今回は、「ついに来たな」という感じです。

――楽曲を聴かせていただいて、これまでに書かれた曲とは一味違うなと思いました。

杉本　これまでの曲作りは歌うグループに合わせて、バンドサウンドにしたりもしましたし、みんなで歌う一体感というよりは、曲の世界に皆さんを連れて行くような感覚で行っていました。今回は、僕とリスナーが曲を通して繋がるようなイメージで作りました。

――ライブ会場のお客さんとの掛け合いを想定したような部分が印象的でした。

杉本　そこは意識しましたね。楽曲を作ったのが5月の頭ぐらい。まだマスクをつけながらですが、ライブでお客さんの声が聞けるようになってきた時期だったんです。その声を聞いて、「今だな」と思いました。

――ほかに意識されたことはありますか？

杉本　今回のアニメの視聴者は普段の僕のリスナーとは違った層です。「この曲は誰が聴くのだろうか？」ということを考えました。僕の普段のリスナーはもちろん、アニメを観ている子どもたちにも届くように考えた時に、掛け合いはいいなと思って入れました。

――これまでに書かれてきた曲よりもリラックスしているように感じました。

杉本　そうですね。もし今回が初めて書くOPテーマだったら、もっとオラオラした、いかにもOPっぽい曲になっていたと思います。歌詞にしても、今回は作品の世界観を意識した「デュエル」や勝ち負けの要素と、人生の中で逃げたくなってしまうようなところからもう一回立ち上がろう、という自分が伝えたいメッセージをうまくリンクさせることを意識しました。

――すでに放送は始まっていますが、手ごたえはいかがですか？

杉本　やっぱり自分の歌がアニメのOPで流れているのを観た時は感慨深かったですし、ファンの方がテレビ画面の写メをたくさん送ってくれたりしたのも嬉しかったです。先日ライブでも披露したのですが、一番盛り上がる曲になっています。

――もう一つの表題曲は、ギタリストの山岸竜之介さんとの共作ですね。

杉本　山岸さんとはレコーディングで知り合いました。そこでお互いの好きな音楽が近いことがわかり、「リリースするしないは関係なく一回一緒に作ってみよう」となったんです。僕が思い描いたコード感を山岸さんにいろんな楽器でアレンジしてもらって、僕がメロディと歌詞を書きました。

――カップリングで特にお気に入りはありますか？

杉本　マシコタツロウさんに書いていただいた「あまのじゃく」ですね。イントロから僕が書く曲とはまったく違う、僕からは出てこないようなメロディで始まります。そこに僕が歌詞を書いたので、言葉ひとつひとつの輪郭も普段とは変わってくるし、僕の曲だけど僕らしくない、すごく刺激的な制作でした。普段自分で曲を書いているからこそ、誰かに曲を書いてもらえるありがたみを感じることができました。

Believe it leap / illusion
WARNER MUSIC JAPAN
B盤(CD) 1200円
I盤(CD) 1200円
アニメ盤(CD) 1200円
12月20日発売

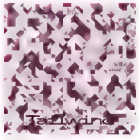
TEXT－花木 洸

変身
仲村宗悟　12月13日発売

Lantis
初回限定盤(CD+BD) 4070円
通常盤(CD) 2200円

映画「THE FIRST SLAM DUNK」の宮城リョータ役でも話題の声優・仲村宗悟。その新作は、ほぼ全曲を自身で作詞作曲した意欲作。唯一の提供曲はバンド・風味堂のボーカル渡和久が作曲。「変身」のタイトル通り様々な音楽性や歌声を楽しめる。

Tailwind
叶　発売中



Lantis
初回限定盤(CD+Goods) 1980円
通常盤(CD) 1430円

昨年アーティストデビューした、にじさんじ所属のVTuber・叶が『オーバーテイク』のOP主題歌を担当。デビューから引き続きサウンドプロデューサーに和賀裕希を迎えているところも、アニソンファンならおさえておきたいポイント♪

猫猫吐吐
ano　12月13日発売

トイズファクトリー
初回限定盤(2CD+BD+Goods) 11000円
通常盤(2CD) 3850円

紅白歌合戦への出場が決定し、テレビで観ない日はないほど人気のano。ソロアーティストとして活動をはじめて3年になる今、待望のファーストアルバムをリリースする。『TIGER & BUNNY 2』EDの主題歌『AIDA』をはじめ、『チェンソーマン』第7話のED『ちゅ、多様性』などなど、多くのタイアップ曲を収録。集まっているクリエイターは、尾崎世界観（クリープハイプ）、のん（神聖かまってちゃん）、ケンモチヒデフミ（水曜日のカンパネラ）……といったJ-ROCK、J-POPのアーティストに加え、柊キライ、すりぃなど、話題のボカロPまで幅広い面々が制作に携わった__枚組だ。初回限定盤には、配信ライブの映像とツアードキュメントを収録したBlu-rayやフォトブックが付属し、彼女の世界観を存分に楽しめる豪華仕様になっている。

POP SOS
meiyo　発売中

Virgin Music
初回限定盤(CD+DVD) 4950円
通常盤(CD) 3300円

「なにやってもうまくいかない」がTikTokで大バズり。その後もCMソングやドラマ主題歌、楽曲提供などで大忙しのシンガーソングライター・meiyo。彼のメジャー移籍後初となる、待望のフルアルバムがリリースされた。新曲からインディーズ時代の楽曲、さらにかまいたち・濱家隆一と生田絵梨花のユニット・ハマいくに提供した「ビートDEトーヒ」、るぅと（すとぷり）に提供した「ねぇよな」、和田アキ子に提供した「KANPAI FUNK feat. フレデリック」などのセルフカバーも収録。まさに集大成と呼べるアルバムに仕上がっている。初回限定盤に付属しているDVDは、アルバム制作のドキュメンタリー、スペシャルスタジオライブの映像、ミュージックビデオ集など盛りだくさんの内容になっており、こちらもぜひチェックしてほしい！

白雨の下
宮下遊　12月20日発売

ポニーキャニオン
通常盤(CD) 3300円
初回生産限定セット(CD+Goods) 8030円

ネットシーンで話題のシンガーがフルアルバムをリリース。柊キライ、てにをはなど新進気鋭のボカロPが書き下ろし曲を提供し、ネットシーンの最先端を感じることができるアルバムに。初回盤はサコッシュ、ポーチなど付属グッズも豪華。

Starpeggio
Midnight Grand Orchestra　12月13日発売

VIAI/トイズファクトリー
完全生産限定盤A(CD+Goods) 6600円
完全生産限定盤B(CD+Goods) 1650円
通常盤(CD) 2750円

VTuber・星街すいせいとTAKU INOUEによる音楽ユニットが待望の新作をリリース。おなじみの中毒性が高いダンスチューンを中心に、エモーショナルな歌を聴かせる曲や、攻撃的なEDMなど。音楽的に進化していることが感じられる一枚だ。

© 2023 Bandai Namco Music Live Inc.
© ANYCOLOR, Inc.

※価格は全て税別です

game

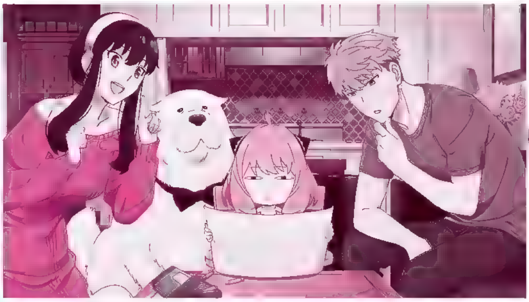
家族みんなでおでかけして、アーニャの絵日記を完成させせよう！

▲学校で授業を受けるアーニャ。素早く手を上げ、先生の質問に答えよう

▲平日の朝も、家族が 緒にすごす時間。ここでもイベントが起きたりする

▲お出かけ前にはおめかしも。衣装・アクセサリー・髪型・帽子は合計80種類以上

▲ダミアンたちとトランプ勝負。心を読む力を駆使して勝利を目指せ！



▲イーデン校の課題で絵日記を書くことになったアーニャ。家族みんなでおでかけした先で、彼女はどんなできごとに遭遇し、どんな思い出を残していくのだろうか

いろいろなおでかけ先で思い出を作ろう

TVアニメ第2期が放送中で、今月22日には劇場版が公開される人気作が、Nintendo Switchをはじめとする家庭用ゲームに初登場。

イーデン校の課題で絵日記を描くことになったアーニャ。学校でみんなと一緒に勉強をしたり、夜は家族で団らんしたり絵日記を描いたり。お休みの日はビーチや美術館などにおでかけして、絵日記に書く題材を集めることになる。

イーデン校ではクラスメイトのダミアンやベッキー、ヘンダーソン先生などと交流可能。校内も自由に動き回れるので、さまざまな場所に足を運んでみよう。

お休みの日は、おめかしをしておでかけだ。アーニャだけじゃなく、ロイドやヨル、ボンドも自分好みにコーディネートできる。ミニゲームを遊ぶと貯まるポイントを使って、衣装・アクセサリー・髪型・帽子などのコーディネート用アイテムを揃えよう。

おでかけ先では絵日記の題材になりそうな気になるものがないか散策。さまざまなシチュエーションで楽しむアーニャの姿を写真に収めることができる。撮影はフォーカスを合わせ、アングルを調整し、タイミングを狙ってシャッターを切る。中でもアングルは大切。アーニャの顔がきちんと見える角度を狙え！

また本作には15種類以上のミニゲームが収録されている。リズムに合わせてヨルと特訓したり、アーニャとベッキーでファッションショーごっこをしたりと、アニメで描かれた印象的なシーンも実体験可能だ。

ロイド・フォージャー Loid Forger
戦争回避のために活動中の敏腕諜報員（エージェント）。ロイド・フォージャーという名前と肩書は、この任務のために用意されたもの

アーニャ・フォージャー Anya Forger
周囲に隠しているが、他人の心を読むことができる超能力を持つ少女。孤児院に預けられていたところをロイドに引き取られ、娘となった

ヨル・フォージャー Yor Forger
普段は市役所の事務員をしているが、裏の顔は暗殺組織「ガーデン」に所属する殺し屋。世間に溶け込むために、ロイドと仮初めの夫婦になる

SPY×FAMILY OPERATION DIARY

▲アーニャになって『SPY×FAMILY』の世界を満喫しよう！
※画面は開発中のものです

DATA
メーカー／バンダイナムコエンターテインメント　プラットフォーム／Nintendo Switch、PS5、PS4　発売予定日／【Nintendo Switch】12月21日(木)、【PS5、PS4】2024年発売予定　価格／【数量限定おでかけエディション（Nintendo Switchパッケージ限定）】10,978円(税込)、【デジタルデラックスエディション（ダウンロード版）(Nintendo Switch、PS5、PS4共に)】9,350円(税込)、【パッケージ通常版(Nintendo Switch、PS5、PS4共に)】7,480円(税込)、【ダウンロード版(Nintendo Switch、PS5、PS4共に)】7,480円(税込)　ジャンル／わくわくおでかけアドベンチャー　CERO：B(12歳以上対象)※【数量限定おでかけエディション】は、特製BOX、トートバッグ、アクリルキーホルダー2種他の特典を同梱。

公式HP https://operation-diary.bn-ent.net/

CAST
ロイド・フォージャー／江口拓也　アーニャ・フォージャー／種﨑敦美　ヨル・フォージャー／早見沙織　ボンド・フォージャー／松田健一郎　ユーリ・ブライア／小野賢章　フィオナ・フロスト／佐倉綾音　ダミアン・デズモンド／藤原夏海　ベッキー・ブラックベル／加藤英美里　エミール・エルマン／佐藤はな　ユーイン・エッジバーグ／岡村明香　ビル・ワトキンス／安元洋貴　ヘンリー・ヘンダーソン／山路和弘

©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会
©Bandai Namco Entertainment Inc.

goods

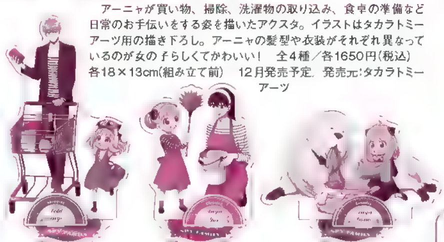
「アーニャお手伝いするます！」。かわいいアクスタとミニトート

各国が諜報戦を繰り広げる世界。西国（ウェスタリス）の凄腕スパイ〈黄昏〉はロイド・フォージャーと名乗り、東国（オスタニア）での極秘任務遂行のため娘アーニャ、妻のヨルと偽装家族を築く。だがアーニャは実は心を読める超能力者、ヨルは最強の暗殺者だった。互いの正体を隠した仮初めの家族に、世界の平和は託された……。

現在『Season2』が放送中の特殊家族コメディ『SPY×FAMILY』。12月22日には映画も公開される注目作だ。今回はタカラトミーアーツから発売される、描き下ろしイラストを使用したアイテムを紹介しよう。ほのぼの感にほっこり！

SPY×FAMILYお手伝いアクリルスタンドプレート

アーニャが買い物、掃除、洗濯物の取り込み、食卓の準備など日常のお手伝いをする姿を描いたアクスタ。イラストはタカラトミーアーツ用の描き下ろし。アーニャの髪型や衣装がそれぞれ異なっているのが女の子らしくてかわいい！　全4種／各1650円(税込)　各18×13cm(組み立て前)　12月発売予定　発売元：タカラトミーアーツ



ロイド&アーニャ　アーニャ&ヨル　アーニャ&ボンド

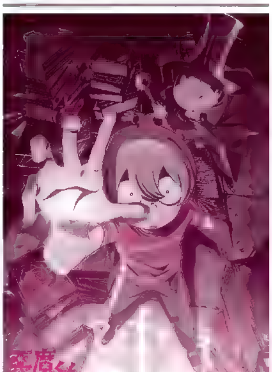
アーニャ・フォージャー

アーニャ・フォージャー（Table setting）　アーニャ&ヨル（Cleaning）　アーニャ&ボンド（Laundry）　ロイド&アーニャ（Shopping）

かぷばっぐトート SPY×FAMILY おてつたい

アクスタと同じイラストを使用したミニトートバッグ。「ガチャ」ブランドのカプセルトイで、折りたたまれてカプセルに収納されているが、広げるとA4サイズの書類が入る実用的な大きさになる。ポリエステル製で、サブバッグなどとして日常的な用途に使えるアイテムだ。全4種、「アーニャ&ボンド」のみ横型になっている／1回400円(税込)／33×26cm／12月下旬発売予定／発売元：タカラトミーアーツ

悪魔くんがジグソーパズルに！



奇怪な依頼を請け負う相談所「千年王国研究所」を営む「悪魔くん」こと埋れ木一郎。彼は相棒のメフィスト3世と共に不可思議な事件に挑みながら、自らの出自の謎を追う。

Netflixで配信中の『悪魔くん』は水木しげるの漫画を原作とし、1989年版アニメの要素も受け継いだ作品だ。「悪魔くん ジグソーパズル500ピース【悪魔くん】500-564」は同作のキービジュアルを使用。パズル完成サイズは38×53cm、難易度は初心者～中級者向け。2640円(税込)、エンスカイから12月中旬発売予定。

タカラトミーアーツお客様相談室　0570-041173(土日祝日除く10～17時)
エンスカイお客様相談窓口　048-932-4992(土日祝日を除く9～12時、13～16時)

©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会
©水木プロ・東映アニメーション

Feature

ウォンカとチョコレート工場のはじまり WONKA | みんなが楽しめる映画

本郷みつる　渡辺麻紀

渡辺　この作品、ティム・バートン×ジョニー・デップで有名な大ヒット作『チャーリーとチョコレート工場』の前日譚。原作はなくオリジナルだそうです。

本郷　楽しかった。みんなが楽しめる映画を一生懸命目指して作ったという感じかな。というのも、それくらい努力しないと"みんなが楽しめる映画"を作るのは難しいから。そういう努力を随所で感じました。日本でそういう実写は作られてないでしょ？

渡辺　言われてみれば……。

本郷　難しいからですよ。とりわけ日本の場合、誰でも楽しめるだろう喜劇に冷たいですからね。だから僕は、こういう映画を観ると嬉しくなるし甘くなる（笑）。

渡辺　なるほど！　若きウォンカを演じたティモシー・シャラメはどうでした？

本郷　主役、って感じが伝わって来ました。もちろん『DUNE／デューン 砂の惑星』でも主役なんですが、そういう強さみたいなのを感じなかった。でも、今回は主役感、ハンパなかったですよ。いい顔してたし。

渡辺　自分で歌ってますし、もちろんダンスもこなしている。

本郷　世界観もあるんだろうけど、僕は『メリー・ポピンズ』を思い出した。60年代に作られていたミュージカル映画へのオマージュを感じた。僕は『メリー・ポピンズ』大好きなんですよ。

渡辺　2本ともイギリスが舞台ですし、監督もイギリス人。今回のキャストはティモシーを除くとほかはほぼイギリス人でしたしね。

本郷　"Mr.ビーン"が出てたし、ヒュー・グラントが小さくなってウンパルンパを演じていた。そういうのも楽しい。あとはセット！　ほぼセットでの撮影でしょ、この映画。デジタルと合わせているけど、見事でしたよ。

ウィリー・ウォンカの夢はチョコレートの町でチョコレート工場をもつこと。が、そこは邪悪な者たちに支配されていて、ウォンカは洗濯屋で働かされる羽目に。ロアルド・ダールの児童書『チョコレート工場の秘密』のオリジナルの前日譚をミュージカルに仕立てた。監督はポール・キング（公開中）

©2023 Warner Bros. Ent. A., Rights Reserved

interview

ポール・キング

「ティモシーは非凡な演技をしてくれた」

本作の監督は『パディントン』シリーズを手掛けてブレイクしたポール・キング。英国の国民的人気を誇る2冊もの児童書の実写化に果敢に挑戦した才人の声、お届けしますよ！

「僕は子どものころ、ロアルド・ダールの『チョコレート工場の秘密』が大好きだった。プロデューサーのデビッド（・ヘイマン）にウォンカについての映画を作る構想があると聞いたとき、もう一度本を読み直し、その物語の深さに改めて気づき、そんなダールの精神を捉えた映画を作れるのならぜひやりたいと思ったんだ。ティモシーはとても非凡な演技をしてくれた。ウォンカは周囲をドキドキさせる不思議な人で、滑稽かつ魅力的でありながらキラっとした輝きを放つ。そんな要素をすべて彼は演じてくれた。本当に素晴らしいよ」

Paul King
1978年イギリス生まれ。数多くのTVドラマ等を手掛けたのち『パディントン』で映画デビュー。続く『パディントン2』でも監督を務める。

Illustrated by Mitsuru Hongo　ほんごう・みつる　アニメーション演出者。監督作『柚木さんちの四兄弟。』が放送中です

【第二百十八回】

この人に話を聞きたい

聞き手 小黒祐一郎

今月のこの人——小西賢一

『ホーホケキョ となりの山田くん』『映画ドラえもん のび太の恐竜２００６』『鋼の錬金術師 嘆きの丘（ミロス）の聖なる星』『海獣の子供』等、彼が作画監督を務めた作品は「線」に力があり、「人間が手で描いた画」であることの魅力に溢れている。そんな彼の最新作が、間もなく劇場公開される『屋根裏のラジャー』だ。今回のインタビューでは、彼の画に対するこだわり、アニメーションに対する考えを中心に話を伺うことにしよう。

―― 均等な線でキャラクターを描くのが主流となってるアニメ界において、味わいのある線で、ハンドメイド感の強い画を描き続けている。それで色々な人や作品に影響を与えているというのが、小西さんの作画史における位置づけだと思うんです。

小西 そうなんですか。

―― そうだと思います。『ドラえもん のび太の恐竜２００６』もそうだし『鋼の錬金術師 嘆きの丘（ミロス）の聖なる星』もそうでしたよね。

小西 大体そういうやり方でやっていますよね。

―― 『のび太の恐竜』の前に『ホーホケキョ となりの山田くん』があって。『ミロス』の後に『かぐや姫の物語』があり。そちらの方向性で邁進しているように見えます。

小西 （笑）はい。

―― だけど、『となりの山田くん』の時のインタビューを読むと「普通のアニメもやりたいんですけどね」とおっしゃっていて。

小西 ええ。それはずっと思ってます（笑）。

―― 最初は、そのあたりの事を伺えるといいなあと思っております。

小西 今観ても『のび太の恐竜』はやりすぎてるぐらいやっていますね（注1）。あれは『山田くん』の直後だから影響が強く出ています。『山田くん』では、線でシンプルな画の情報を増やすという事をやっていて、それをそのまま『のび太の恐竜』でやっています。『ドラえもん』も同様のシンプルなキャラだったので、あれをカチッとした線でまとめるのと強弱のついた線で描くのでは全然違うのではないかと自分には思えてしまって。アニメの『ドラえもん』をリニューアルする時期だったので、実験的な事をしてもいいような空気感だったし、監督の渡辺歩さんが僕をめちゃめちゃ持ち上げてくれたので（笑）やってしまったわけです。藤子（・F・不二雄）先生のペン画もね、強弱がついているわけですよ。なので、原作の画から出発するという意味でも、線に強弱をつける方向でやってみようと思いました。

そういう事をやっているので、僕が鉛筆の強弱を活かすのが好きだという印象になるのも当然なんですが（苦笑）、実はどんな作品でもそれをやりたいわけではないんです。ただ、アナログ制作の時代のアニメーションでは、動画の人が画として描く意識を持って強弱のある線を引いてたはずで、それをデジタル制作になった事で失ってしまうのは退行ではないかと思えるんです。一番大切なのが動画の線なんですよ。動画の線を昔の価値基準で残したいというか。

―― 『となりの山田くん』はスタジオジブリが制作を完全デジタル化した作品ですよね。アナログの魅力に溢れたものをデジタルで作ったという事ですよね。

小西 そうなんですよ。やっている時は「デジタルだからこそ鉛筆の質感が出しやすくなるのではないか」という意識でした。セルに転写するわけではないのだから、行けるとこまで行けるはずだ。それがデジタルの恩恵ではないかという考えは『山田くん』の時に既にあったんじゃないかと思います。

―― その意識は小西さん自身にもあったし、高畑（勲）さんにもあった？

小西 高畑さんにもあったと思うんですよ。高畑さん自身が従来のセルアニメに限界を感じていたというか、セルアニメでやるだけの事はやったという感じだったんです。クイックアクションレコーダーで原画を取り込んで再生すると、ガサガサの線だけど、凄く感じが出るわけですよ。それがヒントだったんじゃないかと僕は推測しますけど。よく言いますよね、原画が一番画としては生き生きしてよくて、動画になってセルになっていくごとに……。

―― 原画にあった魅力が損なわれていく。

小西 そうそう。やっぱり線というのはそれだけ情報があるし、線の情報があると動きまでよく見えるんですよ。「線が息づく」という言い方をしますけれど、それはまさにアニメが欲している生命感が生まれているという事なんだと思います。『山田くん』で、いしいひさいちさんの画を動かす時に、それが非常に効果的であろうというのは、僕にしろ、田辺（修）さんにしろ感じていた事だと思います（注2）。

―― 『ミロス』では味わい深い線で、ボリューミーなキャラクターを豊かに動かしていましたよね。あれはどれぐらいが小西さんのプランなんですか。

小西 僕と押山（清高）君とが混ざってます（注3）。

―― ですよね。

小西 セルアニメのスタイルで作るというのは基本にあるので、動画の線をちゃんと生きた線にして、画として描いた線にしたいという事を、僕は最初から言っていたと思います。押山君がそれを汲んだというのもあるし、彼が膨らませたところもあるんです。画がボリューミーになったのは、彼がやりたかった事だと思います。宮崎スタイルというか、ジブリ的な画調で描きたい欲っていうのが、彼が描く画から溢れていたんです（笑）。僕はそれを汲み取って、僕のほうからも寄っていった。「俺もそれに寄せる事はできるよ」という感覚でした。

―― 例えば、ヒロインの女の子の髪の束が太くて、髪の先も丸いですよね。

小西 先が丸いですよね。その感じは押山君の方向性だと思います。それを今回のスタイルにするのもいいかと思いました。自分が押山君を口説いて参加してもらったので、僕としては彼を否定するような事はしたくなかったですからね。記憶が曖昧だけど、彼にやりたい事があるんだったら、活かしてあげたいというつもりでやっていたんだと思います。でも、キャラ表自体は、僕の「原作から出発したい」という意志が現れてて、そこまでにはなってないと思いますよ。

―― そうですね。キャラ表は原作『鋼の錬金術師』に近しいものだったと思います。

小西 そうですよね。僕はそこからスタートしたし、その方向で行きたいって思ってたんだけど、作画で活きのいい人達が集まってくれたし、押山君がいて、夏目（真悟）君がいるという体制も取れたわけだから、変わった事をしてもいいと思うようになったんだと思います。毛先がシュッとした鋭角な描き方になっているようなエッジの効いたシャープな感じの画のほうが、ファンは喜ぶかもしれないですよね。それから外れた方向に行く事になるなとは思っていました。

―― 常に線の強弱を強調した仕事ばかりをされているわけではないんですけども、基本的には「画である」という事を意識した仕事をされている、という感じでしょうか。

小西 完全にそうですよね。動画作画監督のような役職で、原画の線の味を活かすべきだという価値観を持った人が動画を統括してくれるか、もしくは動画チームのみんながそういう意識を持っているなら、何の問題もない話なんですよ。だけど、現在ではそれを実現するのは難しい。やるとしたら、最初の段階でそういったやり方に賛同してくれる人や、技術がある人を集めないといけない。システム的な壁があるんですよ。

―― 『海獣の子供』の時は鉛筆の描き味を活かすのは大前提として、なおかつ原作の画にどこまで迫れるか、という勝負だったわけですね。

小西 そうです。だから、本当は原作の五十嵐（大介）さんと同じようにペンで描きたかったんですよ。だけど、鉛筆で描くという事は変えようがない。ペンで描くテストはしたような気がするけど、それを集団作業で実現するのは難しすぎる。鉛筆でやるなら、自分が描いたままの線でないと、とてもじゃないけど、原作には敵わないんですよ。普通に原画をトレスすると原作から遠のいてしまう。だから、止めとか、要所要所の画は自分の画を活かすように、動画さんにフォローしてもらっています。少しでも原作に近づけるというか、画としての力を下げないようにするというか。

―― それらの作品と、今 敏監督の作品はアプローチが違うんですよね。

小西 コンビを組んでいただく相手に合わせますよね。

―― 作画監督をやられた『東京ゴッドファーザーズ』ではいかがでしたか。

小西 画力に関しては、今さんには敵わないわけですよ。こっちが甘い画を描いたとしたら、今さんは絶対に許さないと思います。ただ、今さんは演出としてのチェックはきちっとしてるんですけど、作画に関してはこちらでやれる余地があったんですよ。今さんはご自身が原画を描いても巧いんですけど、濃密な原画を描く人に対しては、リスペクトを持ってくれていたんですね。だから、原画以降の作業は全てをコントロールするわけではなく、僕に任せてくれた。それが大きかったなと思います。作画まできっちりコントロールする人だったら、自分はギブアップしてしまったかもしれないです。

―― つまり、レイアウトチェックとか、ポイントの画を描くところまでは今さんが押さえるけれど、原画の足し引きみたいなものは任せてくれるという事ですね。

小西 そうですね。自分なりによくするという事に対して、全てを任せてくれました。画に関しても、演出チェックを入れはするけれど、そこから画を整えたり、調整したりするのは任せてくれました。『東京ゴッドファーザーズ』では通常の作監がやるような事をやれてるとは思うんです。それから、かなり芝居が重要な作品だったんです。今さんのキャラでそれをやるとは思わない、伸び縮みって言うんですか。

―― キャラクターを柔らかく動かしていましたよね。

小西 今さんが最初に「それを取り入れよう」と言ってくれてたんですよ。キャラが変形してい

写真 平賀正明 協力 JAnCA

小西賢一

KONISHI KENICHI

いとなると、作画の自由度が上がりますし、作画監督としても幅を持って作業ができる。それはありがたかったし、やっていて楽しかったですね。

――時間を遡って、アニメーターになる前のお話を伺います。アニメーターになりたいと思ったのは、学生時代ですか。

小西 学生時代ですね。大学に行ったんだけど、すぐに嫌になっちゃったんですよ。このまま大学に通っても時間が勿体ないというのがあって、大学を辞めて、アニメの専門学校に行きました。専門学校に通っている時期にジブリの募集があったので、それを受けたんです。なるべく早く業界に近づきたかったというのがあったんです。

――小西さんはジブリの研修生の第一期生でしたね。その時になりたかったアニメーター像というのは、どんなものだったんですか。

小西 アニメブームを体験はしてきてるから、アニメ好きではあったけど、アニメーターに特化したアニメ好きだったかというと、そんな事はなかったんですよ。普通のアニメファンで、画についても描くのがちょっと好きぐらいだったんで、知識も含めて素人に近いですね。ジブリは知っていたし、憧れもあったんですが、絶対にジブリに行きたかったというわけでもなかったんです。

――ジブリの募集がなければ、サンライズでロボットアニメをやってた可能性もあるわけですね。

小西 ありますね。専門学校で自主制作作品を作らなくてはいけなくて、友人と作ってたんだけど、友人が夏休み明けに学校に来なくなっちゃったんですよ(笑)。それで絶望して、どうしようって思っていたところにジブリの募集があったんです。それで縋るように飛びつきました。

――ジブリに入ってから、仕事だけでなく、アニメについての知見も深まった?

小西 そういう事ですよね。ジブリに入ってから「学校みたいだな」と思ったんです。自分にとって、まさにあれが学生時代でした。半年後に二期生も入ってきて、そこに安藤雅司君や吉田健一君もいたんですよ。彼らは画についても、知識についても僕よりも先行していて。それを横目で見ていて、自分は不安の日々でしたね。

――「アニメーターとしてやっていけるぞ」と思えたのはいつ頃なんですか。

小西 本番の原画をやり始めてからです。国内作品だと『海がきこえる』が初めてですが、その前に海外との合作がありましたね。新人の原画養成のためにジブリが受けた仕事で、片渕(須直)さんが面倒を見てくれたんです。

――「快傑ゾロ」ですか。

小西 そうそう。「快傑ゾロ」です。

――重要作品ですね。よく話題になります。

小西 そうですね。だって、あれでみんなが実質デビューしてるんだから。だから、片渕さんは原画に関して恩師みたいな存在なんですよ。そこで手応えがあったけれど、あれをやったからってジブリの作品の原画になれるわけじゃ

PROFILE

1968年6月23日生まれ。埼玉県出身。血液型A型。1989年に研修第一期生としてスタジオジブリに入社。1999年にフリーとなる。主な作品に映画『ホーホケキョ となりの山田くん』(作画監督)、『映画ドラえもんのび太の恐竜2006』(作画監督)、『鋼の錬金術師 嘆きの丘(ミロス)の聖なる星』(キャラクターデザイン・総作画監督)、『かぐや姫の物語』(作画監督)、『海獣の子供』(キャラクターデザイン・総作画監督・演出)、『漁港の肉子ちゃん』(キャラクターデザイン・総作画監督)等がある。最新作が『屋根裏のラジャー』(作画監督)。

なかったんです。『海がきこえる』は若手制作集団でやったのでやりやすかった。だけど、原画試験はあったのかな。その次に『(平成狸合戦)ぽんぽこ』に参加する時に、また原画試験をやるというので仰天ですよ。こっちは「えっ!? 原画になれたんじゃないんだ」みたいな(笑)。

——既に原画を経験しているのに。

小西 「毎回やるの? 監督が変わるごとに?」みたいなね。また試験があると知って、絶望してたんですけど、上の人達が色々と話してくれたみたいで、結局、試験はやらないで済んだんです。『ぽんぽこ』では随分と鍛えられました。百瀬(義行)さんにレイアウトチェックで直しを入れてもらった事で、学ぶ事が多かったです。言葉で教わったわけじゃないですけど、直される事で教わったんです。高畑さんの作品はラフ原システムだったので、原画を描く前に、ラフ原を提出するんですが、ラフ原にコメントが付けられて返却されるんですよ。そのコメントで色々レクチャーしてくれるのが、とても勉強になりました。安藤君、吉田君が描いたものもお手本になった。彼らの原画を食い入るように見ていました。ジブリには原画を教えるシステム自体はなかったんで、見て吸収するしかないですよ。

——『もののけ姫』等に参加した後に「となりの山田くん」で作画監督ですね。キャリアを考えると、劇場作品で作監になるのは早かったのではないですか。

小西 「小西の順番だよね」というような感じだったと思いますよ。実力的には作監でやるぐらいの人は大勢いたので、育てるっていう意味もあったのかもしれないし、『もののけ姫』で安藤君が既に作画監督をやっていましたし。僕も『もののけ姫』で2年間、原画をやらせてもらっています。僕が宮崎作品で原画としてどっぷりとやったのは『もののけ姫』だけなんですよね。作監になったのは、それについての評価もあったのかもしれないですね。

——なるほど。

小西 「山田くん」に関しては作画監督として自分がやることは先にあったのだけど、田辺さんが加わってスタイル構築の目処がたったという流れで。

——関連記事を読むと「となりの山田くん」の映像のスタイルは「田辺さんの画を活かすためのもの」とすら思えますね。

小西 そうですね。高畑さんとしては「この人がいれば、この作品ができる」と思ったんじゃないですかね。田辺さんは水彩で色まで塗っちゃう人ですから。他のスタッフは美術も含めて、田辺さんの画を再現して動かしていくためのチームみたいな(笑)。本来は少人数でやるようなスタイルなわけですよ。

——作家のアニメーションのような作りですよね。

小西 それを集団でやる。

デジタル制作になったことで失ってしまうのは退行ではないかと思えるんです

——しかも長編で。

小西 やらなきゃいけないから、色々と波紋を巻き起こしたと思いますけど(苦笑)。ジブリとしてもデジタル制作を始めて、高畑さんが新しい手法に取り組むという、ある意味において実験作だから「まずはやってみよう」というのがあったんじゃないですかね。

——ジブリを退社されたのはいつになるんですか。

小西 「山田くん」が終わった後、ジブリ美術館の短編の原画をやらないかと言われて『くじらとり』という作品で原画を描き始めたんだけど、その時に疲弊していたのか、精神的に辛くなって。ジブリを出たくなったんですね。それで、散々、迷った挙げ句ですね。

——その後は色んな会社を渡り歩いていく事になるわけですね。

小西 ジブリに所属していた頃に、大塚伸治さんから「人狼 JIN-ROU」の仕事を紹介してもらって、参加したのがきっかけです。既に吉田君はジブリを辞めてたし、大塚さんももう出ていたんじゃないかな。ジブリの作品だけやっていると、どうしても画が偏るし、ふわっとした描き方以上のものに至れないというのが、自分の体験から分かっていたんです。その前に今さんの『ジョジョ(の奇妙な冒険)』を観たりとか、色々な前段階もあったわけです(注4)。「山田くん」もやってる最中は楽しんで描いていましたけれど、「アニメ業界にはあんな仕事をしている人達がいるのに」という焦りもあったんです。それで、外に出て色々な作品をやりたいという想いが出てきた。その頃に観た、細田(守)さんの『デジモン(デジモンアドベンチャー)』の1作目にも刺激をたっぷりと受けましたね。

——細田作品と言えば『デジモンアドベンチャー ぼくらのウォーゲーム!』の小西さんのお仕事も印象的です。

小西 あれはジブリを辞めて、休職期間にいただいた仕事なんです。リハビリで気楽にやらせてくれるという感じでした。濱洲(英喜)さんに声をかけてもらったのかな。『デジモン』で東映で作業できたのが、本当にいい経験だったんですよね。感慨深かったですね。

——と言いますと?

小西 東映のスタジオって、宮崎さん達がいた場所じゃないですか(注5)。昔の社屋そのままだったし、昔の机もまだ残ってた。机にはきっと東映長編を作ってた人達がつけたのかもしれない傷跡も残ってるわけですよ(笑)。細田さん達が本当に小さなスタッフルームでやっていて、その家族的雰囲気も楽しかったんですよね。高梨洋一さんという劇場『999(さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅)』で撮影監督をやってた人が製作担当をやっていて、その方に声可を奢ってもらったりしてね。『デジモン』の仕事は楽しい体験でしたね。

——外に出てから、色々な刺激的な仕事があって、そのひとつが今さんの作品だったという事ですね。

小西 そうです、そうです。『デジモン』をやった時、濱洲さんは既に『千年女優』をやっていて、本田(雄)さんの修正を見せてくれたりして。今さんには『ジョジョ』で凄さを感じていたんで「是非やらしてください」と言って『千年女優』に行くわけです。その頃にはSTUDIO4°Cで『アリーテ姫』も少しやっています。

——その後、『東京ゴッドファーザーズ』や『映画ドラえもん のび太の恐竜2006』等を手がける事になるわけですが、ジブリ作品の『千と千尋の神隠し』や『ハウルの動く城』等にも参加されていますね。

小西 そうなんですよね。ジブリの4スタと呼ばれている一軒家のスタジオがあったんです(注6)。ジブリを辞めてからは、そこの机を使わせてもらっていました。田辺さんが室長というか、所長みたいな感じで、濱洲さんや橋本晋治さんもいました。『千と千尋』や『ハウル』の時は、濱洲さんと4スタの2人部屋で作業をしていました。それも懐かしい記憶ですよ。今さんが『東京ゴッド』の誘いに来てくれたのも、4スタでしたね。

——その後のお仕事で気になっているものについて伺います。『ぽくらの』『謎の彼女X』ではキャラクターデザインだけをやられていますよね。

小西 森田(宏幸)さんが4スタにいた時があるんですよ。その時に「ちょっと描いてみな」と言われて、キャラクターを描いて。なし崩しに参加する事になりました。あれも楽しかったです。『(雇の上の)ポニョ』と並行していたのかな。本編の作監もちょっと手伝っています。

——『ぽくらの』で作監もやっているんですね。

小西 ええ。メインの仕事に支障ない範囲でやっていました。

——『謎の彼女X』は『のび太の恐竜2006』と同じ、渡辺歩監督の作品ですよね。渡辺さんは小西さんに作監もやってもらいたかったんじゃないですか。

小西 『謎の彼女』も総作監をやってますよ。ノンクレですけどね。

——あっ、そうなんですか。

小西 数話だけですが、総作監をやっています。『ぽくらの』『謎の彼女X』はそれまでほとんど参加していなかったテレビ作品の作り方が分かって、それがよかったですけどね。

——小西さんの仕事歴の一番謎は『大図書館の羊飼い』なんです。

小西 えっ、そこ!?(笑) あの仕事について聞かれるとは思いませんでした。

——あの作品では、監督とキャラクターデザインと総作画監督を共同でやられているんですよね(注7)。

小西 そうですね。

――キャラクターデザイナーとして、キラキラした女の子達を描いてるんですね。
小西　そうです、そうです。美少女ゲームが原作ですからね。フッズエンタテインメントの社長さんが『ぼくらの』のプロデューサーだった方なんですよ。だから、誘われたんだと思いますけどね。『かぐや姫』で僕の助手のようなかたちで、作画の作業をやってくれた人達がいて、その人達と作品の中枢としてやれる機会はないかと思ったんです。それで、チームとしてやれないかと、僕からフッズの社長さんに提案しました。
　あの作品に関しては、ちょっと無謀な事をしてしまった部分もあります。監督中心主義の作品を見てきているので、そうじゃないタイプの作品をやれないか、やったらどうだろうというのを狙ったところもあったんです。演出のアドバイザー的なスタッフもいて、結果的にそちらのほうが監督っぽくなっていましたけどね。ただ、全てを監督の独裁でいくわけではないシステムを1回体験したかったというか、実験ですね（笑）。
――女の子が大勢出てくる楽しい作品ですよね。ああいった世界が苦手というわけではないんですね。
小西　作品に参加する度に、目標を立てるんですよ。世間で「萌え、萌え」と言われていたので、萌えを勉強しようと思ったというのもあります。やっぱり体験しないと分からないっていうかな。自分に「萌えがない」とか言われていた気もするんで、何か手に入れられるのかもしれないと思ったんです。
――最新作の『屋根裏のラジャー』について伺わせてください。どういったかたちで参加する事になったんですか。
小西　『漁港の肉子ちゃん』の追い込みの頃に、プロデューサーの西村（義明）君に説得されて参加する事になりました。『肉子ちゃん』が終わってからだったので、僕は途中からの参加になりました。
――作画監督だけでなく、キャラクターデザインも担当されているんですか。
小西　僕が参加した段階でAパートの作打ちは進んでいました。作打ちをするためにはキャラ表が必要じゃないですか。だから、百瀬さんが描いた水彩画のキャラ原案で作業が始まっていたんですよ。色指定も進めなきゃいけなかったらしく、動画検査の方がキャラ原案をトレスしたもので色指定をしていた。その後で、僕が作ったキャラ表もありますが、メインのキャラクターは百瀬さんが描いたものを使っています。だから、百瀬さんと僕の間でキャラ表の吟味ができてないというのはありますね。作画作業が進むうちにキャラ表から画が変わってしまうのはよくある事だから、画の感じは本編の作画で自分の好きな感じにすればいいと思って、制作に入ったという感じです。
――作監作業をする段階で、小西さんの画としてまとめていったんですね。
小西　そうですね。まあ、多少の野心もありますから（笑）。ちゃんと自分のテイストに寄せて描きたいという気持ちを込めながら進める事にしました。
――作画に関して、今回はどういったプランで臨まれたんでしょうか。
小西　この作品はやっぱりライティング処理が一番の売りなんです（注8）。僕が参加した時には『メアリと魔女の花』の数カットにライティング処理をかけてみたテストカットがもう用意されていました。
――キャラクター等の影についての処理の事ですね。
小西　そうですね。手描きなのにCGに見えるような特殊な処理です。ライティング技術を担当したフランスの制作会社はNetflixにあがっている『クロース』という作品で、既にその手法を打ち出しています。質感がこんなに入ると線の価値がちょっと薄まっていくなあ、とは思ったんですよ。
――今回は線に重きを置かないで作るという事ですね。
小西　そうです。自分で「線にこだわる小西」というのを強調したいわけではないんです。ずっと前から、普通のセルアニメのようなものもやりたいと思っていますし。『屋根裏のラジャー』は新たなライティング処理だったので「今回もまた実験的な作品になるんだな。自分はそういう巡り合わせなのか」とは思いましたけど。だからといって、均一な線でいくわけではなく、ちゃんと質感を込めた線を描いてほしいというのは変わらないです。それは動画注意事項にも入れてもらっています。
――小西さん自身としては長編アニメーションで作画監督としての仕事をやりきるのが、今回の目標ですか。
小西　そうですよ。この仕事を引き受けたのは、ジブリ的なスタイルの作品で作画監督をやる機会だったからなんです。「やっとこのスタイルで描けるんだ」と思いました。その前に百瀬さんとやった『Tomorrow's Leaves』も同じスタイルだったけど、あれは短編なんで。今回はそこが大きかったですね。実は初めてなんですよ。ジブリ的なスタイルの作品で、ちゃんと劇場の作監をやるのは。
――その後に処理が入る事を考えると、作画のやり方も変わるんですか。
小西　フランスの制作会社は照明がどこにあるかを考えて「そこから照明が当たったら、どうなるか」というような考え方で影を付けていくんです。だから、作画段階では影は描かなくていいという事になっていました。だからといって影を付けないのも不安があったんです。今までやってきた作画でも、ポイント影といって、細かい影を付けて見映えをよくするような事はやっていたので、作画でポイント影をちょっと付けて、その上でライティング処理を入れてもらったほうがいいんじゃないか、といった試行錯誤をしながらやっていました。
――作画でも影を付けてはいるんですね。
小西　影が全く付いていないと言ったら嘘になります。面影は付けてないという事ですね。
――完成した映像を見ると、海外のチームが付けた割りには、旧来的なジブリの影に近い入れ方になっていませんか。
小西　それは百瀬さんと僕がチェックしているからです。口頭で指示する事が多かったんですが、チェックをする時って、自分達の価値観が基準になっちゃうんですよ。だから、質感は別にして、影の入り方はいつもの感じに近くなっているかもしれません。
――原画作業はどういったかたちで進んだのですか。
小西　百瀬さんがきっちりと原画チェックをして、納得できない原画に対してはラフを入れて直すわけです。それに対して、作監は対応しなきゃいけないから、百瀬さんの修正にあわせて画をまとめていく。それだけでなく、自分は要所を絞って、分かりやすく言うと、アップのカットが大事という事になりますけど、動きに関して踏み込むとこは踏み込んだという感じですかね。
――手間のかかるシーンが多いですよね。現実世界が舞台になっているところも多いし、ファンタジー世界もキャラクターが多い。物量的にはいかがでしたか。
小西　百瀬さんが描くコンテが、妥協のないものだった事もあって、物量的にはとんでもない量でした。だから、自分がどこまで何をやるかを考えざるをえなかった。レイアウトチェックは全部やらなきゃいけないと思って、それはやっています。そして、原画作監をどこまでやるかですね。原画作監までやらないと、自分が欲しい画にも動きにもならない。ただ、原画作監は補佐の人達にもやってもらいました。それぞれの作監の仕上がりが揃うわけはないんだけど、ライティング処理が統一感をもたらしてくれるだろうと期待する事にしました。
　イマジナリのモブは、参加してくれるアニメーターで原画を振りきれないというか、手が足りないという事だったんで、フランスの制作会社の作画チームにやってもらっているんですよ（注9）。
――そうなんですか。
小西　それはデジタル作画で、中割りは自動の中割りなんです。
――CGではないんですね。
小西　CGじゃないんですよ。手伝ってもらえなかったら、破綻していたでしょうね。この映画は公開が一度延びているんですが、もう一度、伸ばさなくてはいけなかったかもしれない。
――原画マンに関しては本田雄さん等、劇場作品でよく名前を見る方達もクレジットされていましたね。
小西　本田さん、山下（明彦）さんや濱田（高行）さんは『君たちはどう生きるか』が終わってから、制作の終盤で手伝いに来てくれました。彼らが難しいカットを受けてくれたので助かりました。制作の前半には山下（高明）さんと尾崎（和孝）さん、それから安藤雅司君が手伝ってくれて。そういった頼りになる人達に助けてもらっています。
――なるほど。
小西　全部ではないですが、橋本（晋治）さんがアバンをやってくれていて、そこについて僕がやる事は何もないですからね。新井（浩一）さんや久保（まさひこ）さんも巧かったですね。確かスタートした時点は、稲村（武志）君ぐらいしかポノックの社員原画はいなかったんですよ。稲村君は巧い原画を大量に描いてくれました。こういったスタイルの作品に慣れていない人については百瀬さんが厳しくチェックをしていました。
――ご自身で「ここは上手くいったな」と思ったシーンはありますか。
小西　カット単位であります。アップのカット等は原画マンの力を借りつつ、表情や動きも含めて、手を入れて頑張ったというかな。感情が高まるようなアップのカットは、どれも自分が手を入れてると思います。まあ、上手い人が描いてくれたところは楽な訳ですが。
――百瀬さんの仕事ぶりはいかがでしたか。
小西　百瀬さんは70歳も近いんですが、昔と何も変わらない仕事ぶりでしたよ。演出チェックで原画も全てチェックするし、足りないものには全てラフを入れる。動画上がりも見ますし、作監上がりもQARチェックで見ますから（笑）。非常にタフでしたよ。
――百瀬さんは、僕らが子供の頃に観ていたアニメを作っていた人なのに。
小西　そうなんですよ。僕なんかよりよっぽどタフでした。今回の作品は執念を込めていたのかもしれませんね。自分の仕事に関しては、作監も1人でやりきれたわけじゃないですから、力不足を感じました。百瀬さんに「1人で作監を全部入れられなくて、ごめんなさい」と言いたい感じですよ。
――アニメーションとしては立派な仕上がりだったと思います。
小西　大丈夫でしたかね。お客さんの感想が聞きたいですね。子供の反応はやっぱり気になりますねえ。思っていたよりも大人向けの作品ですが、子供も好きになってくれると思うんですよ。
――今後はどんなお仕事をされたいですか。
小西　次はSTUDIO4°Cの作品で、監督をやるんですよ。まだ、タイトルは言えませんが。
――そうなんですか。
小西　監督ですが、同時に作画もやる予定です。
（2023年10月26日　東京都・スタジオポノック）

INFORMATION

NOTE

新房昭之の本棚の奥から

第50回「デビルマン」

ゲスト 阿部記之

「デビルマン」作者は永井豪。1972〜73年に「週刊少年マガジン」（講談社）にて連載。単行本は現在、連載時の扉絵やカラー・ページ等を復刻した『デビルマン-THE FIRST-』（全3巻　小学館クリエイティブ）ほか、文庫版、豪華版などさまざまな形態で発売中。

正義を愛する純粋な心を持った少年・不動明は、親友の飛鳥了から先住種族「デーモン」が復活し、人類から地球を奪い返そうとしていると知らされる。デーモン族の戦士・アモンと合体し、人間の心と悪魔の能力を併せ持つ“デビルマン”となった明は、デーモンとの壮絶な戦いに身を投じることになるが……。自身が原作したアニメ版と同時に連載するもストーリーは大幅に異なっており、そのあまりに衝撃的な内容がのちの諸作品に膨大な影響を与えた、永井豪の代表作。

時代を経てもなお新鮮な衝撃

——新房昭之監督がゲストと好きな漫画をテーマに語るこの連載、今回で50回目です！　スペシャルゲストとして、『幽☆遊☆白書』などの作品で仕事を共にした新房監督の盟友・阿部記之監督をお迎えしました。

新房　阿部さん、今日はありがとうございます！　今回、テーマに永井豪の『デビルマン』を選んでくれたと聞いて驚きました。「阿部さん『デビルマン』が好きだったの？　知らなかった」と（笑）。

阿部　そうですか（笑）。僕は学生の頃は少女漫画が好きで、ほぼ少女漫画しか読んでいなかったけれど、当時の少年漫画で唯一といっていいくらい魅力を感じたのが永井豪の作品でした。新房さんも同い年だからわかると思うけれど、『マジンガーZ』（※1）は小学校5〜6年生の頃に「週刊少年ジャンプ」（集英社）で始まって、学校で話題になっていたから連載を読んでいました。でも『デビルマン』は連載では読んでいなくて。少し後に出た単行本で読んだのが最初です。そういう意味では、アニメ版に触れたのが先でしたね（※2）。

新房　僕は中学生になって、初めて自分のお小遣いで買った漫画の単行本が『デビルマン』の第3巻でした。

なぜ3巻から？

新房　近所のお店に3巻しか売っていなかったから。

阿部　（笑）。

新房　雑誌連載の時は、飛び飛びで読んだ記憶があります。風邪をひいて病院に行った時に、待合室に置いてあった雑誌で読んだり、近所の人の家で読んだり。

——初単行本になぜ『デビルマン』を選んだんですか？

新房　『デビルマン』というタイトルがすごくかっこよくて、惹かれていたのかもしれない。それに当時、アニメ『デビルマン』の再放送をやっていたんじゃないかな。うちの地方では本放送をやっていなくて、東京より後に始まったんです。毎日、夕方の時間帯に放送されて、観るために急いで学校から帰っていた。

阿部　僕は東京だったので、アニメは本放送で観ていました。

新房　それを言うなら僕はTVより前、「東映まんがまつり」の『マジンガーZ対デビルマン』（※3）が初『デビルマン』です。「東京はいろいろ（TV番組）を観られていいな」と羨ましく思っていました。

——阿部監督も新房監督も、アニメの『デビルマン』が先、後から漫画版に触れたということですね。

阿部　そうですね。しっかり漫画版に触れたのは中学生くらいの時だと思います。普通にヒーローものだと思っていたから、読んだ時は衝撃を受けました。

新房　僕も、全話続けて読んだのは中学2年くらい。「変身して戦うんでしょう？」くらいの予備知識で読んだら、アニメと漫画でまったく違うから驚きました。

——『デビルマン』のアニメ版と漫画版の違いは有名で、読んで衝撃を受けたという人も多いですよね。

阿部　当時はまだ少年漫画といえば「ジャンプ」で言う「友情・努力・勝利」的な王道、もしくは手塚治虫のようにドラマチックではあるけれど、基本的には「いい人」が主人公として活躍する作品が主流だったと思います。その中で『デビルマン』は「正しいのはどちらか」「正義とは何か」という価値観の問いかけを公然としていた。「神と悪魔の戦い」なんていうモチーフも漫画ではそれほど一般的ではなかったです。

新房　僕は『デビルマン』の前に「ぼくらマガジン」（講談社）で『魔王ダンテ』（※4）を読んでいたので、同じ系統の漫画だなと思いましたし、全話読み終わった時には『ダンテ』でくすぶっていたテーマが綺麗に消化されたという印象で、スッキリしたという感覚もありました。でもフストの意味など、しっかりわかってはいなかったかもしれない。最後の戦いもセリフがなくて絵だけで、何となく不思議な世界だな、でもすごいな、という感じで。

阿部　確かん年齢的にそこまで大人ではなかったから、全部は理解できなかったけれど。すごさというのは感じましたよね。それに、今でこそ当たり前になってしまっているけれど、とにかく表現がエロティックというか、ヤバいというか……。『デビルマン』と言えばヒロイン・美樹の最後のショッキングな描写が有名ですが、あれも少年からすると残酷であると同時に、ある意味でドキドキするエロスを感じさせる。子供心に「なんだこれは？　こんな世界もあるんだなぁ……」という感覚がありましたね。そういう面ではそれ以降の作品、漫画はもちろん、今のアニメにとっても原点のひとつと言えると思います。バイオレンスな表現や、キャラクタ　のセクシ　さみたいなものも含めて。

新房　ヒロインがあんなにひどい目に遭うなんて、他の作品にはなかったですからね。お父さんとお母さんの拷問シーンも衝撃的だったな。

阿部　アニメで作ろうと思ったら、今でも結構、問題になりそうな描写ですよね。敵のシレーヌのデザインだってあの頃、かなり衝撃的だなと思った。

新房　でも、あの頃の永井豪の絵はとても好きですよ。もしかしたら（本人にも）一度と描けないかもしれない、というくらいの絵を描いていると思います。上手いとか下手とか、そういう感覚を超えたすごみがあります。たとえば、僕は水と同化するデーモン（ゲルマー）とお風呂場で戦う話が好きなんです。敵を倒した後、明が手に着いた血を振り払うシーンが印象的でした。デビルマン＝明がまさに悪魔的な表情になって、理性を失うというか、戦うことに喜びを感じてしまっていることが伝わる。あの描写はすごかったし、読んでいても面白かったです。

——阿部監督は『デビルマン』で印

象的なシーンは？

阿部 まあ、やはり突き詰めると、今も言った美樹ちゃんの最後のシーンに行き着くかな。要は、人々が疑心暗鬼に陥って世の中がガラッと変わってしまう……人間って怖いな、と。こういう世界観を漫画で描くのか、という驚きがありました。

新房 飛鳥了の正体の謎とかも、連載を始める時には考えていなかったというけれど、本当かな？ と思うくらいよくできていますよね。ああいうどんでん返しは、それまでの漫画ではあまりなかった。そこはかっこよかったですね。それと、最後の戦いの前に明と了が顔を合わせるシーンとか、明（デビルマン）が瞑想にふけって考える人みたいなポーズで座っているシーンとか、何か妙に魅力的でした。思わず真似したくなっちゃうくらい（笑）。

阿部 （笑）。

新房 かっこいいから、こういうシーンを作ってみたいなと思っちゃいます。そういえば昔、『幽☆遊☆白書』で〝壁をぶち抜いて腕が飛び出してくる〟というシーンを作ったことがありましたが、それは先ほど言った風呂場の戦いの直後に、シレーヌの腕が天井からバン！ と出てきて明を襲うというシーンをイメージしたんです。つまり、気を抜いた瞬間に襲いかかってくるという。

阿部 そうだったんだ（笑）。

新房 今、思い出したけれど（笑）。そんなこともありました。

阿部 それで言うと、『デビルマン』ではないけれど、同時代の永井豪作品に『真夜中の戦士』（※5）というのがあるんです。主人公たちは理由もわからず、ただ敵がいるから戦わなければならないという状況に立たされて……という内容で、「何のために戦うのか」とか「自分は何者なのか」といった問題意識が表現されていて、今でも打ち合わせで時々話題に出たりする作品です。で、『BLEACH』の1作目の映画（『劇場版BLEACH MEMORIES OF NOBODY』）の時にやはりこの作品の話が出て、少し参考にさせてもらいました。つまり「自分が本当は何者なのか」「そもそも自分は人間なのか」という疑問や不安というテーマ。それをあの時代に描いていたと考えると、あらためて永井作品はすごいと思います。

――お二人それぞれ手掛けられた作品に、永井豪作品の影響はあるわけですね。

新房 我々だけじゃなくて、みんなそうだと思いますよ。当時読んだ人は、なかなかあの呪縛から逃れられないんじゃないかな。

阿部 そうですね。意識する、しないに関わらず、きっとどこかで……たとえば自分で作品を作っていて、何か観客に衝撃を与えたいと思った時に、何となくイメージがよぎることはあると思います。やはり、思春期に受け取った衝撃の影響力は大きいですよね。

BONUS TRACK ボクたちと少女漫画

50回記念のボーナストラックとして、もう少しお話をうかがえればと思います！ 先ほど「思春期に受けた影響」というお話が出ましたが、阿部監督は「学生の頃に少女漫画が好きで、ほぼ少女漫画しか読んでいなかった」と最初におっしゃっていましたね。

阿部 当時（の少年漫画）は劇画調が多かったのですが、僕は男臭いのがあまり得意ではなかったんです。だから小学生の頃などは漫画自体、それほどたくさんは読まなかった。それが、中学3年生くらいで少女漫画にハマりました。

新房 何かきっかけが？

阿部 高校受験から逃避したくて（笑）。時間潰しに「別冊マーガレット」（集英社）を買って読んだらラブコメ的な作品が載っていて、それでショックを受けましたね。今でこそ当たり前だけど、ラブコメ的な漫画はあだち充以前の少年漫画にはなかったので。

新房 それはわかるな。当時の少年漫画はヒロインがいても大概、途中で出てこなくなって。「あれ？ どこに行ったんだろう」というくらいぞんざいに扱われていたから。そういう面でも、当時の少女漫画は斬新でした。ちなみに、その頃の「別冊マーガレット」って何が載っていました？

阿部 最初に読んだ時に、河あきらの『あなたは笑うよ』（※6）というシリアス系の短編が載っていて。それを読んでいきなりショックを受けたんです。そこから、それこそくらもちふさこことか、萩尾望都とか、そういう人たちを含めて少女漫画を追いかけて。一条ゆかりも好きでした。一条ゆかりは、その後のいろいろな作品で使われるパターン、つまりいろいろな能力を持った〝スーパー高校生〟がチームみたいに活躍するというお話の先駆け的なところがあって。

――『有閑倶楽部』ですね。

阿部 当時の僕は中・高校生くらいだったから、そういう少女漫画的な自由でかっこいい世界観に惹かれましたね。そして結局、今に至るまでアニメやドラマの定番のパターンとして根付いているから、それに惹かれた自分は間違っていなかったんだなと思ったりもします（笑）。その後、大学に入ってからも少女漫画のサークルに入ったりして……早稲田大学の「乙女チッククラブ」という名前のサークルです（笑）。

新房 そういうネーミングになりますよね、当時の少女漫画のイメージだと（笑）。

阿部 そのサークルから後に漫画編集者になった人も多かったです。

新房 作家じゃないんですね。

阿部 そうですね、どちらかというと評論サークルでしたから。

――新房さんも少女漫画はお好きですよね。

新房 自分の小遣いで単行本を買うようになると、少年漫画って一瞬で読めちゃうから、もう、もったいなく感じられて。その点、少女漫画は文字が多いから読み応えがあるなと思って移行したんですよ（笑）。

阿部 なるほど（笑）。

新房 買うなら少女漫画のほうが得だな、みたいな感じになっていました。それと僕は『キャンディ♡キャンディ』から少女漫画に入っているんです。アニメの『キャンディ♡キャンディ』のストーリー進行があまりにも遅くて、「待ってられない！」と思って漫画を読み出した。それがきっかけです。そうしたら漫画も途中から話が進まなくなって（笑）、連載している「なかよし」（講談社）を買うようになった。あとは『エースをねらえ！』。アニメの再放送で観て、単行本を集めて、「マーガレット」も読んでいたら『エースをねらえ！2』が始まったのかな。そこから「マーガレット」系とか「りぼん」とかを読むようになりました。あと、『つらいぜ！ボクちゃん』（※7）って、知りませんか？

阿部 ああ、知っています。

新房 高橋亮子という漫画家が好きで、ずっと読んでいました。絵も好きでイラスト集も買いましたよ。最近は、昔の「りぼんコミックス」を集めていますし、初期の「ぶ～け」（集英社）も家に20冊くらい家にあります。実家に取ってあったのが送られてきました（笑）。

阿部 （笑）。うちも、実家に行けばまだいろいろ残っているのかなぁ……当時「別マ」とか、多分捨てていないのであるはずだけど。

新房 それは、貴重なコレクションかもしれないですよ。

阿部記之のオススメ5選

『はいからさんが通る』
大和和紀
「週刊少女フレンド」（講談社）
1975年～1977年

『生徒諸君！』
庄司陽子
「週刊少女フレンド」（講談社）
1977年～1985年

『有閑倶楽部』
一条ゆかり
「りぼん」「マーガレット」「コーラス」「cocohana」（集英社）
1981年～

『BLEACH』
久保帯人
「週刊少年ジャンプ」（集英社）
2001年～2016年

『大奥』
よしながふみ
「MELODY」（白泉社）
2004年～2021年

※1 **『マジンガーZ』** 永井豪が「週刊少年ジャンプ」で72～73年に連載。「永井豪とダイナミックプロ」名義で原作を手掛けた東映動画版アニメと同時期に連載。

※2 **アニメ版『デビルマン』** 72～73年に放送。漫画版とアニメ版は「基本設定を共有している別々の作品」という関係になっており、ストーリーはまったく異なる。

※3 **『マジンガーZ対デビルマン』** 73年に「東映まんがまつり」の一編として公開されたクロスオーバー映画。なお、作中でマジンガーとデビルマンの〝対決〟はない。

※4 **『魔王ダンテ』** 永井豪が71年に「ぼくらマガジン」で連載。魔王ダンテの身体を乗っ取った高校生が「神」と「悪魔」の争いに巻き込まれていく物語。掲載誌の休刊により未完となったが、『デビルマン』のベースとなったとされる。

※5 **『真夜中の戦士』** 74年に「週刊少年ジャンプ」に掲載された永井豪の短編作品。のちに加筆され、81～82年「週刊少年マガジン」に連載された。登場人物たちは目的も意味もわからぬまま、それぞれの特徴的な能力を使って戦い続けるが、やがて驚きの真相が明らかになる。

※6 **河あきら『あなたは笑うよ』** 河あきらは「BAD AGEシリーズ」や『いらかの波』などの作品で知られる漫画家。『あなたは笑うよ』は「別冊マーガレット」77年1月号に掲載。高校生の少年と年上の教師の恋を描いている。

※7 **『つらいぜ！ボクちゃん』** 作者は高橋亮子、「少女コミック」（小学館）にて74～75年にかけて連載。旅役者を夢見る高校・演劇部の女の子のストーリー。

Akiyuki Shinbo
アニメーション演出家／代表的な監督作品に『化物語』『魔法少女まどか☆マギカ』『3月のライオン』ほか

Noriyuki Abe
アニメーション演出家・監督／代表的な監督作は『幽☆遊☆白書』『BLEACH』。最近の作監督品に『大奥』『新しい上司はど天然』ほか

パリウタの愛を知りたい!!

荒木哲郎 平尾隆之

それぞれの今の仕事に邁進するパリウタですが、そんな二人にとって大事な作品が完結の時を迎えました！　今回のキーワードは〈思い出〉！

#97 〈トラマ〉の完結を知りたい！

平尾監督新作の準備いよいよ本格化！

平尾　ここに来る前に3DCGのチェックをしていたのですが、そのCGスタジオがあるのがたまたま、このお店（この回の収録をした居酒屋）の隣の隣だったんですよ。だから時間直前まで仕事をしていました。

荒木　へえ、ちなみに何ていう名前のスタジオ？

平尾　「●●●●」さんというスタジオです【＊諸事情により社名を伏せます】。

荒木　え、本当に？　そのスタジオ、実は今、オレがお手伝いしている某作にも参加しているけれど、上手いって大評判だよ！

平尾　そうなんですか？　確かに、仕事をご一緒する前にも、そのスタジオと一緒に仕事をしたことのある人から「とてもしっかりした仕事をされるスタジオ」という評判を聞いていたし、実際、すごくいいお仕事をしてもらっています。今日も「直接データを見ながら、オペレーターと一緒にチェック作業をするのはいかがですか」ってあちらから提案してもらいましたし、普通のCGスタジオではあまり聞いてこないような細かいポイントまで、こちらの意向について質問をしてくれます。オペレーターさんの勘も鋭くて、こちらからの注文にすぐに合わせてくれる。もちろん、作ってくれたモデル自体も素晴らしい出来で。評判がいいのも納得です。何より、お仕事ぶりが真面目で誠実ですね。

荒木　オレが参加している作品であがってくるモノも、本当に素晴らしかった。「自分の次の作品で機会があれば、ここに頼みたい！」って思ったくらい。

平尾　これからしばらくその会社とお仕事をするから、荒木くんからそういう話があったって伝えておきますよ。何だか、おつき合いのある会社が他でも評判がいいと、嬉しいものですね。

荒木　「いいところを引き当てた」って気持ちになるよね。で、そんな感じで平尾くんは、順調に新作の作業を続けている感じ？

平尾　順調というか、ここ最近はとにかくしんどいです。

荒木　しんどいっていうのは、忙しいってこと？

平尾　忙しいですね。毎日、打ち合わせとコンテで忙殺されていますよ。それに作打ちも始まって、スタッフがスタッフルームに集まり始めたので、やはりピリっとするものだなと思いました。

荒木　現場の空気がピリっとしてきた感じ？

平尾　今は、自分自身がピリっとしてきたという感覚です。ピリピリ感を態度に出すわけではないけれど、何となく焦るというか。

荒木　わかる。「この人たちはみんな、自分の作品の仕事をしに来てくれている」という責任意識。

平尾　そうですね。コンテがあがってないとか設定があがってないとか、そういうのはもう許されない。歯車は回り始めたから、ここからはノンストップでどんどん決めていかなきゃいけない――それを見られているという感覚もあるし。嬉しい気持ちもあるけれど、「ああ、もう後戻りはできないんだ」と日々、身が引き締まる思いですね。

荒木　オレはその感覚が『バブル』を納品して以降はないから、少し懐かしくもあるな。オレは自分の監督作品の進行中は、スタジオのお菓子コーナーに毎日ポンと新しいお菓子を追加するという習慣を続けていて、自分の作品の納品が終わったらやめるというのも含めてルールにしているんだけれど。かつては何年も続けて毎日、毎日やっていたことを、もうずいぶんやっていないなあって気がする。でもさ、今そんなにしんどいんだったら、この先はもっと大変じゃない？

平尾　さらに激化するでしょうからね。しんどいですね……もう年かな（笑）。

荒木　年だよ、お互いに（笑）。年と言えば――オレは最近、誕生日を迎えまして（11月5日）。

平尾　ああ、そうでした。おめでとうございます！

荒木　いえいえ、ありがとうございます。で、そう人に言うと「何歳になりましたっけ？」みたいな話になるよね。「えっと……47歳です」って答えた瞬間に、自分で「え……47歳!?」ってなる。

平尾　僕なんかもう、自分の年齢を覚えてないですよ（笑）。

荒木　オレ、マイナス2だから45歳だと思いますよ、あなたは（笑）。

平尾　でも1月生まれなので、そうなるとよくわからないんですよ。44歳なのか、45歳なのか……43歳ではないと思うんだけれどな、とか。そんな風に自分が何歳か曖昧になること自体に、年を感じます。あと何だろう？……何かたまに、人への態度を誤る瞬間があります。自分より若くてキャリアが短い人に対して少し砕けた口調になる、みたいなことが、年を取ると出てくるじゃないですか。それはよくないなと思っていますね。

荒木　若い人に対してね。でもそれは、誰しもあるんじゃないか。ずっと敬語のままというのも、逆におかしい瞬間もあるし。

平尾　まあ、多少は砕けた言葉遣いをしたり、特にCLAPのプロデューサーの松尾（亮一郎）くんとか近しい人に対しては、つい甘えて違う態度で接してしまったりすることもあります。でも、僕はある時期から、仕事で接する人たちには敬意を持って、基本的に丁寧で刷れしい言葉は使わないと決めているんですよ。でも時折、何かこう、表現というか、言葉の選び方がちょっと雑になってしまったりすることがあって。それを「年齢もキャリアも上だし、少しくらいはいいだろう」と思い始めるとどんどん崩れるから、そこは反省ポイントだなと思っています。

荒木　まあ、忙しくなるとなおさらだしね。でも確かに、われわれも紛れもなくおっさんだと言わざるを得なくなってきた。四捨五入

ひらお・たかゆき／1979年生まれ、フリーの演出家、監督。『劇場版 空の境界 第五章 矛盾螺旋』、『魔女っこ姉妹のヨヨとネネ』、『映画大好きポンポさん』などで監督を務める。

したらもう50歳だからね。いつも自分では、まだまだ（先人を）追う立場のつもりだけど、客観的に見れば「50歳近くなって「追う立場」ってこともないだろう」とも思うし。

平尾 自分としては「追う立場」でいたいけれど、世間一般はもうそろは見てくれない。そういう周囲の目と自分の感覚とのギャップは、調整が難しいですね。

『進撃の巨人』完結！思い出を振り返る

荒木 それはそうと、今月はこの話を必ずしようと思っていたんだけれど――「進撃の巨人」のアニメがついに完結したんですよ。

平尾 最終回（『進撃の巨人 The Final Season 完結編【後編】』）、放送されましたね。

荒木 最終回、本当に素晴らしかったです！「進撃の巨人」は非常によくできた素晴らしい漫画で、それをアニメで頭から結末まで、今後も世界中の人に通じて観てもらえる形で映像として残せたことは本当に喜ばしいこと。そして、自分もその一翼を担うことができて本当に嬉しかった。SNSでも同じようなことを書いたけれど、それはまったくの本心で、本当にそう思っています。

平尾 本当に長かったですよね。何年続いたんでしたっけ？

荒木 一般的には10年と言われていますね。オレ的には、スタートする2年前から作業に着手しているから12年と言いたいけれど、最後の4年はやってないから……とかそんな気分（笑）。というか、原作の最初から最後までここまでしっかりとしたクオリティでアニメ化された作品というのは多分、珍しいと思う。何しろアニメは全部で100話近くあるわけだからね。

平尾 最初の第1期が人気と高い評価を得たからこそ、それほどまでの長いシリーズが実現したわけですから。もちろん原作・諫山（創）さんの力がもっとも大きいけれど、アニメシリーズとして続く原動力を作ったのは荒木くんだし、その功績はやはり大きいと思いますよ。

荒木 いや、とはいえこれだけ素晴らしい形で完結したのは、林祐一郎監督とMAPPAさんの力ですよ。オレやWIT STUDIOが離れることになった時点では、その先のクオリティの保証があったわけじゃないからね。オレとしてはある意味「無責任」だったと感じている部分もある。だけど、強い熱意を持っている林監督とMAPPAさんに後を継いでもらうことができて、我々を凌ぐクオリティで最後を締めてもらえた。それはめちゃめちゃ幸運な話だよなと、本当に感謝しています。

平尾 『進撃』は僕にとっても思い出深い、大きな作品ですよ。

荒木 そうですね。『Season 2』および『Season 3』では平尾くんにも参加してもらって、大いに助けられました。

平尾 『進撃』はやっていても本当に面白い作品でした。

荒木 『Season 2』や『Season 3』の時はもう苦しみすらなく、楽しいことしかなかったよね。こんなに楽しい仕事ばっかりやっていたら自分がダメになるとすら思った（笑）。

平尾 そんな（笑）。実際に参加して僕としては、『Season 1』から積み重ねたものが大きかったんだろうなと感じていました。というのも、『進撃』って原作を読んだ限りではなかなかフォーマットにし辛い作品に思えましたけれど、僕が参加した『Season 2』では「こういう時はこうすればいい」という作品のフォーマットがしっかり決めてありましたよね。きっと『Season 1』の反省も踏まえてだと思うけれど。あれはめちゃくちゃ驚いたし、勉強になりました。

荒木 それを「フォーマット」と呼ぶのが正しいかどうかはわからないけれど、「この漫画をアニメ化するときはこうすればいい」というメソッドのラーニングが完了していたのは確か。自分的には『進撃の巨人』という漫画との向き合い方のルールって感じだったね。この漫画が持っているクセみたいなもの。たとえば「漫画のこういう時に実はわかりにくくなるから、アニメで足したほうがいい」とか、逆に「こういう演出はやらないほうがいい」とか。それが掴めるまでは正直、ある程度はみんなでぶつかりながらやったけどね。

平尾 それは大きな財産だし、僕らは『Season 2』でその財産の上に乗せてもらっただけという感覚ですよ。積み上げてきたノウハウを体系化して、「こういう時はこうする」と演出の注意事項ができあがっていたから、何も迷うところがない。しかも『進撃』はハードでいろいろな要素を含んだ作品でもあるから、単純にフォーマット化しすぎると大事なものが失われる可能性もあるけれど、そういうこともなかった。打ち合わせ時の説明もそうでしたけれど、演出の注意事項を読むとたとえば「この作品でいちばん何を見せるかといえば、それはもちろん立体機動である」とか、そういうルールが明快でした。その上、ただの形骸化した枠組みではなくて、何と言えばいいか……こちらのクリエイティビティを盛り込む余地も残しつつ、そこさえ守れば『進撃の巨人』になるというポイントが、各話演出にきちっと伝わるようにフォーマット化されていた。そこがすごかったんですよね。

荒木 でも、そうして最低限のことを伝えれば対応してくれる平尾くんみたいな人ばかりだったら、本当に何もしなくて済むけれど。さすがにそういうわけじゃないから、対処は必要だったよ。とはいえ、そこは肥塚（正史）さんがいてくれたから『Season 2』からは荒木さんが総監督、肥塚さんが監督。

平尾 肥塚さんも本当に優秀な人ですよね。「優秀」って言い方だと偉そうだけれど、本当に尊敬できる人でした。あとはやはり、キャラデ・総作監の浅野（恭司）さんのお仕事が素晴らしかった記憶があります。浅野さんは「どんなに巧い絵があがってきても、それが『エレン』でなければ直す」と、作業するアニメーターさんに気を遣いつつしっかりした軸をもって作業をする人だなと、一緒にお仕事をして感じていました。

荒木 そういう、素晴らしいみなさんのおかげで、特に『Season 2』以降のオレはただニコニコしているだけでしたよ（笑）。

平尾 僕もWITの『進撃』の現場には、今振り返っても本当にいい思い出しかないです。

大切な記憶は他愛ない日々の中にも

荒木 最後に、最近あったちょっといい話だけど。キミは「あめばぶろく」という花を知っているか？

平尾 「あめばぶろく」？　アメーバブログみたいな名前ですね。

荒木 ああ……要するにそれが話のオチなんだが（笑）。まあいいや、順を追って話そう。どういう経緯かというと、娘が学校の研究発表みたいなやつでお花の種類を調べたらしく、それを写真と文でまとめたスケッチブックが家にポンと置いてありました。で、それをパラパラめくっていたら、写真の横に「ばら」とか「きく」とか書いてあるんだけど、中に「あめばぶろく」っていう花があった。「あれ、これアジサイじゃん」とオレは思った。実際、それはアジサイだったんだけどね。「これ何？あめばぶろくって種類があるの？」と才レは娘に聞いた。そしたら「ああ、それね。笑っちゃうんだけれど……」って説明してくれたんだが、娘がその花をスマホの機能で検索して、アジサイの写真が出てきたページのいちばん上に「アメーバブログ」って書いてあったって、と（笑）。

平尾 ああ……「アメーバブログ」と書いてあるのを、花の名前と間違えたんですね（笑）。

荒木 そう、花の名前だと思っちゃったんだよ。だからスケッチブックに「あめばぶろく」って書いちゃった。いい話だなと思った。

平尾 かわいいですね。それ、娘さんは何か言い訳とかしなかったんですか。

荒木 間違っていたってことはもう知っていて、恥ずかしそうにしていたよ。「アジサイでしょう？知ってるよぉ！」みたいな（笑）。

平尾 （笑）。うちの娘もそうですけど、小さい子って何が失敗しても延々と言い訳したりしますよね。

荒木 まあ、負けは認めないね。

平尾 僕のほうも他愛のない話ですけど。先週の日曜日、娘が「ご飯を食べる時にレモンスカッシュを飲みたい」と言い出したんですよ。

荒木 ほお、スカッシュ。

平尾 家の近くの自販機に買いに行ったんですけど、自分で買いたいって言い出しで。

荒木 あるね、ボタンを押したい。

平尾 そうしたら、レモンスカッシュが自販機のいちばん上の段にあるんです。そして、その隣にレモン風味の強炭酸水が売っていたんです。

荒木 大人向けのやつだよね。

平尾 そう、あまり味がしないやつ。で、娘の身長からしたちょっと見えにくいだろうなと思ったから、「間違えて押すなよ」って注意したら、注意した瞬間に間違えて押しちゃったんですよ。

荒木 ああ、やっちゃった（笑）。

平尾 ゴトって強炭酸水が落ちてた。「押すなよ」って言ったら押すって、お前はダチョウ倶楽部か！」ってゲラゲラ笑いました。

荒木 それ、娘さんはわからないだろ（笑）。

平尾 そしたら「パパが間違えるなって言うから、緊張して間違えたんだ」って、僕に責任を押しつけてました（笑）。で、次の日になっても「昨日、パパが余計なこと言うからレモンスカッシュじゃない強炭酸を買っちゃった」って言い訳しているから「お前、まだ言ってるのか！」って思いました。ちなみに、もちろんレモンスカッシュを買い直してあげましたけどね。

荒木 いい思い出だよ。オレはそういう話を聞くと、たとえば「大人になってもこういうの、この子は覚えていてくれるかなぁ……」とか思っちゃう。この前もさ、娘と二人で吉祥寺を歩いていたんだよ。吉祥寺と言えばオレは自分のスタジオがあるところだから、普段から毎日歩いている。だけど、オレにはもう当たり前になっている景色が、娘には新鮮なんだよね。

平尾 ああ、なるほど。

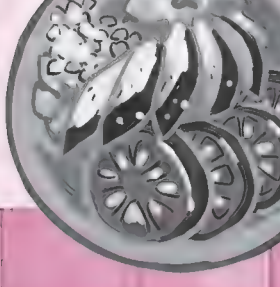
荒木 オレにとっては見慣れたアーケードのイルミネーションを見た瞬間に、娘がそれをスマホでパシャパシャ撮り始めたりしてね。そうしたらそれ以来、オレもそのイルミネーションを見るたびに「ああ、この風景、あの子が撮ってたよなぁ……」って思うようになっちゃって。

平尾 ありますね、そういう感覚。

荒木 あとね、壁にペンキを塗っていて、それを保護するビニールシートみたいなのが貼ってあったんだけど。乾かすための送風機の風でビニールがバタバタするのがおもしろかったらしく、それも「ママに見せる」って撮っていた。それは10日くらい前だから、今はもちろんペンキは乾いてビニールとかも撤去されているんだけど。別に何もない場所なのに、あらためて通りかかると「ああ、ここがペンキ塗りたてで、あの子、撮ってたなぁ……」とか、妙に感慨深く思ったり（笑）。

平尾 ははは（笑）。

荒木 そういう一瞬、一瞬が宝物ですよ。



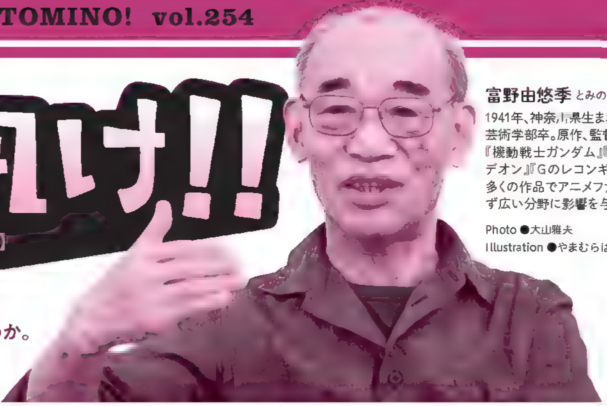
荒木監督と平尾監督への励ましのメッセージや語って欲しいテーマ　疑問質問等は右のアトレスまで！
ambariuta@gmail.com

あらき・てつろう／1976年生まれ、フリーの演出家、監督。『DEATH NOTE』、『ギルティクラウン』、『進撃の巨人』、『甲鉄城のカバネ』、『バブル』などで監督を務める。

富野に訊け!!

人生相談【第254回】

**「早起きは三文の徳」と言いますが、
夜型生活は一概に否定されるべきものでしょうか。
80歳を過ぎてもお元気な富野監督は
朝型・夜型についてどのように考えますか？**



富野由悠季 とみのよしゆき

1941年、神奈川県生まれ。日本大学芸術学部卒。原作、監督を担当した『機動戦士ガンダム』『伝説巨神イデオン』『Gのレコンギスタ』ほか、多くの作品でアニメファンのみならず広い分野に影響を与えている。

Photo ●大山雅夫
Illustration ●やまむらはじめ

Information
『富野に訊け!!〈怒りの赤〉篇』『富野に訊け!!〈悟りの青〉篇』は全国書店にて発売中。電子書籍版は、2010年発売の文庫『富野に訊け!!』とあわせて、キンドル、楽天kobo、Reader Store/SONY、BookLive、iBookstore 他にて配信中。

朝型を強制されるのがつらいです

Question 270

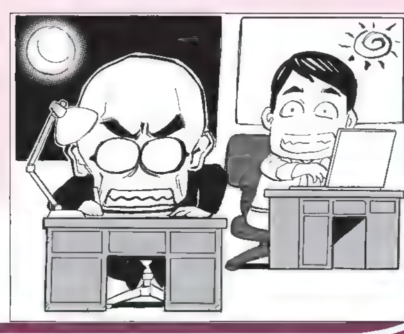
大阪府/テディ(大学2年生・20歳)

富野監督、こんにちは。私は大学で一人暮らしを始めてから、すっかり宵っ張りになりました。高校までは徹夜をしたことは一度もありませんでしたが、夜に集中して勉強や作業をやったほうが、何かとスムーズに進むことがわかったんです。

もともと私は寝つきが悪い体質です。夜、無理して寝ないで、やれる時にやったほうが、ずっとはかどる気がします。「生活リズムを厳守し、時間になったら強制終了」というやり方もあるでしょうが、私はやるべきことをやり切ってから寝たほうがすっきりします。大学でも、今年は朝一の講義は（必修科目もなかったため）一つもとらずにやってきました。

ただ、朝型の人は、みんなそれを否定してきます。「早寝早起きなんて簡単だし、そのほうが絶対いいのに、そんなこともできないの」といった口調です。たとえば実家の母もそうです。私が夜通し勉強して、明け方にやっと寝たところで、「朝なんだから起きなさいよ」的な感じで電話で叩き起こされると、正直とても迷惑です（さすがにもう、やめてもらいましたが……）。

実際、夜型人間の作業効率や健康リスクって、どうなのかなと思います。アニメのお仕事の人は、立て込んでくると夜通し働いているイメージがありますが、富野監督はいかがでしたか？　夜型は長い目で見るとあまり良くないのでしょうか？　体感的なところでいいですので、長年の経験から得たものがあれば教えてください。



僕はおかげさまで、他の業界を知らずにやってきた人間なので、朝型・夜型のどちらが健康にいいのかはわかりません。ただ、**人それぞれのやり方があっていいと思います。**

実際、夜勤をするお仕事の人もいます。**お豆腐屋さんなんかは、だいたい深夜3時スタート**です。来る日も来る日も3時になったら仕事場に行き、夜明けとの競争でお豆腐を仕込む。それは、訓練していく中で身につけるものだと思います。

夜型でいうと漫画の仕事もそのイメージですが、たとえば永井豪さんのダイナミックプロは、お下劣なギャグものをやっている頃はずっと定時退社だったそうです。スタッフを徹夜させずに、日中だけで漫画を作ったというのはすごいなと思いますが、作品内容的に、深夜に根をつめて作業する類いのものではなかったのかもしれません。

テディさんも書かれているように、**アニメの現場は深夜に及ぶことが多い**です。日々の決まった仕事がなく、次々といろいろなことをやらないといけない現場だからです。それに、僕の場合は個人プレーの創作活動になってくるので、日中では集中できず、いわゆる**「夜にならないと降りてこない」**現象があります。

一体何が降りてくるのかという話ですが、作家もよく使う言葉で、「書かされている」みたいな感覚があるのです。**夜になると勘が冴えて、いろいろな構想がザッと降りてきてくれます。**

一番はかどるのは、夜10時半から深夜2時ぐらいの間です。深夜3時を越えると翌日に響くため、「夜明けは見たくない、夜明けまでにはケリをつける」という意識でやってきました。

また、降りてこない場合、ただ夜ふかしするだけになってしまいます。そこを突破するため、僕はウイスキーをストレートで飲んで、勢いをつけてやっていました。さすがに結婚してからはストレートで飲むのはダメだと止められましたが、なんにせよ「走れなくても走ってみせる」という意識でした。

もちろん、アニメーターの場合は違います。緻密な線を引かないといけないので、飲んだら仕事になりません。そこは**同じアニメの現場といっても、職種によってまちまちです。**

相談文を読む限り、テディさんはとても素直な人なんだなと思います。お母さんも厳しかったみたいですし、それなりにお行儀のいい印象も受けます。

ただ、**周りにあれこれ言われると、そのことが気になってしまう。**それって、最近ニュースになっている、高額ホストクラブ被害に遭う20歳くらいの女の子たちのメンタリティと近いような気もします。一見全然違うようですが、実は彼女たちもとても素直なんです。もっと社会を知り、世の中のことに幅広く想像力を働かせないといけません。

せっかく大学生なのだから、**大学生というパスポートを持っている間に、経験できることは経験したほうがいい**と思います。部活やアルバイト、貧乏旅行など、何でも構いません。「自分はこうだ」と決めつけずに、いろいろな暮らしをしてみてはいかがでしょうか。その中で、ゆっくり自分のスタイルを見つけていってください。

朝型でも夜型でも、その人のスタイルや仕事に合っていればいい。せっかくの大学生活、今のうちにたくさんの経験をしていろいろな暮らし方を試してみよう！

さらなる悩みまだまだ募集中!!

このコーナーではみなさんの悩みを募集中です。どんな些細な内容でもかまいませ

郵送の宛先　〒141－8202　東京都品川区上大崎3－1－1　目黒CS　㈱徳間書店　アニメージュ編集部「富野に訊け!!」係

Web投稿

神ゴジラ事に挑んで

ゴジラ70周年記念作である『ゴジラ-1.0』を監督した山崎貴さん
ゴジラファンを公言する山崎さんが、本作へのこだわりを語りつ

約7年前の『シン・ゴジラ』劇場公開時、「次をやる人のハードルはとんでもなく上がってしまいましたね」とコメントを寄せた映画監督がいた。その人物こそ、『ゴジラ-1.0』で監督を務めた山崎貴さんだ。その言葉は「ブーメラン」となり、山崎さんが、『シン・ゴジラ』からのバトンを受け取る形となった。

結果として、『ゴジラ-1.0』は公開3週で興行収入10億円を突破するロケットスタートを切り、その後も興収を伸ばすヒット作になった。その要因の一つは、人間と怪獣が密接に関係するドラマと、ゴジラを体感するというコンセプトが、奇抜なシナリオを見せたことだろう。ゴジラの強さを恐ろしさを実感する中、ゴジラに翻弄される登場人物に感情移入目の[illegible]

[illegible]出演の体験型映画となった。

[illegible]

ゴジラ-1.0

全国東宝系にて公開中
HP✖https://godzilla-movie2023.toho.co.jp/
X(Twitter)✖@godzilla231103
©2023 TOHO CO., LTD

山崎 貴

この作品に悪人がいるとしたら僕

チームの熱意がVFXと音楽の[illegible]

—[illegible]

山崎　[illegible]ジラ映画を劇場で観ました」と話す人たちがたくさんいて、本当に良かったなと。

—上手く狙いがハマったところ、想像した以上に反応があったところはありますか?

山崎　ハマったと思ったのは震電ですね。公開まで登場を隠しきれたので、興奮している人を見てニヤッとしていました（笑）。想定外だった反応はあまり思い浮かばないんですが、ゴジラの背びれが伸びて熱線を出すシーンが、こんなにウケるとは思いませんでした。まさかここまで大きな反響があるとは。

—別のインタビューでゴジラを半分生物で、半分神様とお話されていましたが、生物離れしたところがあの背びれの描写に表れていると感じました。

山崎　そうですね、あれは神様パートです……ということで、ゴジラファンには許してもらおうと思っているんですが（笑）。あの場面までゴジラは生物の範疇からそこまで外れていない分、突然背びれが動き出してビックリしたのかもしれないなと。

—VFXのクオリティも高く評価されていますが、監督としてはどこに勝因があったと思いますか?

山崎　ずっと一緒にやってきたチームだから、非常に話が通じやすかった。そして、トライ・アンド・エラーの回数の多さですね。通常の映画だと、監督がCGをチェックするのは週に一回くらいなんですが、僕の場合は現場に張り付いているから、毎分・毎時間をチェックに充てられる。チェックを頼まれたらパーッと椅子を動かし「あそこで[illegible]」「こ[illegible]ます」[illegible]指示を出し[illegible]は別の仕事をする[illegible]日々を[illegible]の回数を重ねるのが大事[illegible]チェックができる体制を敷けたことで、作品のクオリティを底上げできたんじゃないかと。[illegible]上にスタッフが世界レベルを目指していました。僕がOKを出しても、「山崎さん、世界中の人が見るんですよ」「これでいいんですか?」[illegible]スタッフがOKを出してくれないんです（笑）。僕の仕事としては、とにかく全部のカットを完成させなきゃいけないし、全体をボトムアップさせなければいけない。VFXは、ボトムのクオリティで全体が評価される傾向があって、「一番ヒドいカットを基準にして語られてしまうんです。だから、悪いところがないように作っていくんですが、スタッフが「このまま劇場で流れたら、後悔してもしきれない」と手放してくれない（苦笑）。「もう一回やるタイミングを作るから」と話したりして[illegible]

鮮烈な北米プレミアの思い出

[illegible]開催された北米プレミアに参加した山崎[illegible]現地の観客と鑑賞した記憶が、鮮烈に[illegible]を語ってくれた。「日本のお客さんは[illegible]あまり感情豊かに表現して[illegible]ないんですが、北米プレミアはゴジラが[illegible]お客さんが集ま[illegible]

スタッフの交通整理をするのがとにかく大変でしたね。[illegible]手をつけて[illegible]自分でCGを作ったところもあります[illegible]久々に自分の手でCG作るのは楽しかったですけど[illegible]

—[illegible]

山崎　ゴジラ[illegible]と違いましたね。[illegible]わりに[illegible]って話す[illegible]れるなんて[illegible]かなんです[illegible]若い子が、その[illegible]やあ、もうちょっとやるか[illegible]こともありました。スタッフの[illegible]が僕の予想以上に高かったというのも、今作のVFXが評価された理由だと思います。

—[illegible]演出面だと、音楽が[illegible]シーンごとのメリハリがきいていたように思います。ゴジラが銀座に上陸する場面など[illegible]ではゴジラシリーズ[illegible]伊福部昭さんの楽曲が使[illegible]

山崎　そうですね。伊福部さんの曲を要所要所で使うのは最初から決まっていて、佐藤（直紀）さんがそれに対してどんな曲を書いてくれるのかと思ったら、結構静かな曲が上がってきた。意外に感じたんですが、映像に当てはめると登場人物の切実な想いや、世界が終わりそうな雰囲気が内包されていて、素晴らしい音楽設計でした。佐藤さんは今回、「ここに伊福部さんの曲をかけたほうがいいと思います」などいろいろ提案してくださり、それで変更した部分もあって。単なる作曲家としてだけではなく、音楽監督に近い仕事をしてくれました。

—佐藤さんも「ゴジラだから」と、特別な思いがあったのかもしれないですね。

山崎　佐藤さんはゴジラのテーマが持っている強さみたいなものを、よく理解されているんだと思います。『ALWAYS 続・三丁目の夕日』の冒頭でゴジラを出したんですが、その時に伊福部さんが作ったゴジラのテーマのアレンジを流したんです。音楽収録の時、僕がゴジラの[illegible]立ち上がる[illegible]佐藤さん[illegible]（笑）。[illegible]佐藤さんも[illegible]たからこそ、[illegible]伊福部さんの音楽に[illegible]な選択をして[illegible]

[illegible]足音がだんだん近[illegible]ゴジラの[illegible]

山崎　[illegible]を使った[illegible]ね。内容の悲[illegible]初代のテーマ[illegible]曲が合わなかったんです。[illegible]あの曲は、根本的には人間側の曲ですから。それでゴジラのテーマか[illegible]れる曲の中から、それぞれの曲の[illegible]バックグラウンドは一旦置いておいて、シーンに相応しいものを選ぶという観点で選曲しました。

海神（わだつみ）作戦に関しては佐藤さんの選曲です。初代のテーマもアガるんですが、それをずっと掛けるだけだと、だんだん飽きてしまう。途中で曲調を変化させたいと考えた時、ちょうどいいところで来るのがあの曲だった。みんな「なぜあそこであの曲が?」と考察してくるんですが、単に独立した曲として聴いた時に、一番合うものを選んだだけなんですよね。そこまで高尚なことを考えているわけではないです（苦笑）。

次第に浮か[illegible]生きる[illegible]

—山崎監督は舞台挨拶などで本作を体感する映画だと語っていましたが、体感というコンセプトはどこから着想を得たのでしょうか?

山崎　僕が携わった西武園ゆうえんちの『ゴジラ・ザ・ライド 大怪獣頂上決戦』ですね。制作中はどんな感じになるのかチェックするため、VRで映像を見るなどいろいろやっていたんですが、現場で乗った時に多分一番驚いていたのが、映像を作った僕ら自身で。"体感する"ということが、新しい怪獣映画につながると感じました。

　もう一つあったのは、劇場にお客さんを連れ戻したいという想い。劇場までお金と時間を使って来てもらうお客さんに、それに見合う対価として何を提示できるか考えた時、体感・体験することじゃないかと思って。通常のスクリーンでも「体感した」と言えるくらいの迫力とクオリティの映画をお客さんに提供することが、劇場に帰ってきてくれる唯一の方法なのかなと。ラージフォーマットと呼ばれるIMAXやMX4Dでの上映に力を入れているのも、それが理由です。

――人間とゴジラの物語が不可分な[illegible]、作品への没入[illegible]を高めて[illegible]本[illegible]映画[illegible]コンセプトにマッチしていたのではないかと。

山崎　僕が好きな初代『ゴジラ』は人間ドラマとゴジラの物語を非常に上手く連携させていて、そこを目指すべきだと思っていたんです。そして感情移入することで体感の度合いが高まるとも考えていました。お客さんが物語の中で一緒に生きて[illegible]るように感じる時って、やっぱりキャラクターたちに感情移入した時じゃないかと。人間のドラマとゴジラを切り離さず、主人公たちに感情移入してもらう[illegible]彼らがゴジラをどう思っているのか、わかりやすくお客さんに伝えなければいけない。感情移入することが、[illegible]のはまた違った一種の"体感"だと思っていたので、それは大事にしたいと思いました。

　面白かったのが、北米[illegible]お客さんの[illegible]ジラが出てくるだけで拍手喝采だったんですが、本作は人間の[illegible]手をして[illegible]ゴジラが出て[illegible]みんな敵を見る目に[illegible]（笑）。ちゃんと敵[illegible]して、彼らと同じ感情でゴジラのことを見てくれると肌で感じられたのは[illegible]思い出です。

――本作は「生きる」[illegible]が大きな[illegible]

山崎　制作の[illegible]中、[illegible]の中で死を[illegible]ものが近づいた[illegible]。コロナで多くの方が亡くなり、[illegible]のことを調べれば調べるほど、当時の日本軍が人命を軽視し[illegible]ことをしていたこともわかってきた。[illegible]後に日本人がどう変わったのかを描きたい作品でもあった[illegible]テーマは生きることだよね、とプロデューサーとも話をして[illegible]もともと脚本の中にあった[illegible]だから、[illegible]打ち合わせ[illegible]たんだ[illegible]その色が[illegible]「なぜ」を重ねて[illegible]くなってきました。この映画のテーマはなんだろうと考えて[illegible]生きることを前提に[illegible]たちの物語なんだ、それが戦中との違い[illegible]と浮き[illegible]きました。

――[illegible]最初から[illegible]決まってい[illegible]

山崎　[illegible]最初にテーマを[illegible]決めるのではなく、まずこの時代に相応しい面白い物語を作って、[illegible]の中にどういうテーマを込めるのかが次第に見えて[illegible]。それが僕らの作り方なんです。

――[illegible]生きる[illegible]見えるのも興味[illegible]

山崎　そこは意図したわけではない[illegible]確かに[illegible]目に[illegible]ゴジラが怒りをどこにぶつけて[illegible]いいのかわからないまま、日本に上陸する話でもあるんですよね。僕の中でゴジラは、核で焼かれた怒りをぶつけてきた祟り神だと捉えていて、[illegible]もののけ[illegible]。[illegible]祟り神[illegible]して怒り[illegible]関係な[illegible]か。三分たちが責任を取るものじゃない[illegible]日本人の宗教観が出て[illegible]荒ぶる神[illegible]本人の不思議なところ[illegible]

[illegible]

山崎　[illegible]自分の弱点が出た[illegible]映画では[illegible]上手く[illegible]必要[illegible]僕の映画は[illegible]と言われることが[illegible]なってしまう体質みたいなもので、悪人を作る能力が欠けて[illegible]んとかしなければと思っている反省点です。

　でも、今回は最高のヒールとしてゴジラが出てくれた。ゴジラが一番悪いというか、倒したい相手に見えればいいのかなと考えていました。それにあれだけ悲惨な状況で、人間側に悪いヤツが出るとうるさくなるというか、落ち着きがなくなるんです。そういう意味では、悪人を出さなくても大丈夫だと安心して作っていました。

――確かに悪人がいないからこそ、よりゴジラの悪役感が際立ったと思います。人間を襲うゴジラが憎く見えるというか。

山崎　だから、最高の悪人は僕なんです（笑）。敷島がやっと立ち直ろうとした瞬間に、ゴジラがやってきて何もかも吹き飛ばすから、お客さんに「人の心があるのか」と言われているのも見かけて。この作品に悪人がいるとしたら僕ですね。

悩み抜いて描いた敷島と典子[illegible]

――物語のラストに関わる部分も伺[illegible]のですが、あの終わり方は最初から決まっていたのでしょうか？

山崎　[illegible]そうですね。要するに戦争は消え[illegible]ということなんです。戦争も[illegible]、また地上から消えて[illegible]ない[illegible]そのメタファーであるゴジラも[illegible]死ぬことはできない。人間はゴジラを鎮めることだけなんです。

――[illegible]典子[illegible]

山崎　絶対にバッドエンドにしたほうがカッコいいし、映画マニアと呼ばれる人はそっちのほうがいいと思っている気がするんです。でも、典子と敷島を会わせたかったんですよ。あそこまで追い込まれて生きることを決意した男に、やっぱり会わせてあげたいじゃないですか。単に会わせるだけだと、本当にただのハッピーエンドになっちゃうので、ビターな部分も用意しました。

　首筋に寄ったカットは現場で思いつき、最終的に使うかどうかわからなかったんですが、追加で撮ってもらいました。ラストで典子を出すと決めた時、「なんであの時死んでなかったんだろう」と、自分の中でも大きな疑問が浮かんだんです。だから編集で何回も入れたり、外したりを繰り返して、「どうしようかな」と。

――悩みに悩んで作ったシーンだったんですね。

山崎　あそこは本当に悩みましたね。二人を会わせたいし、「生きてるわけねえじゃん」とも思って。自分の中でどうやって折り合いをつけるか考えて生まれたのが、あのカットでした。お客さんによってはあれに気づかず「幸せに終わってよかった」と言う人も、「甘い」と言う人もいる。でも、僕としてはいろいろな議論が生まれるのは、いい映画なのかなと思っています。

――次のゴジラ映画を[illegible]されるクリエイターに、期待したいことはありますか？

山崎　自分の戦い方で戦えば[illegible]と思います。ゴジラは同じシリーズに庵野（秀明）さんや樋口（真嗣）さんや僕が[illegible]、それぞれのやり方で競い合っている感じがすごく面白いなと。高校の時、部活で全国大会に行ったりするのが羨ましかったんですが、今ようやく全国大会に出れた気がします（笑）。

――[illegible]いまや世界大[illegible]

山崎　（笑）[illegible]のものすご[illegible]お金をかけた映画とも横に並んで[illegible]に評価されるのも[illegible]ゴジラオリンピックに出ている[illegible]（笑）。ただ、戦い方を発明しない限りはなかなか参戦できないですよね。[illegible]考えるのは、この作品と対になるものを思うんです。『シン・ゴジラ』の官に対して『ゴジラ-1.0』の民とか。[illegible]に対しての海とか。次の人はどこを対にするんでしょうね。官民共同の空の戦いとかになるのかな。でも、人に渡すのは惜しいかもしれません（笑）。

――（笑）。本作の制作を経て、山崎監督にとってゴジラはどのような存在になりましたか？

山崎　しばらくはうちの子です（笑）。作り終わっていろいろなインタビューを受けるうちに感じたことですが、ゴジラ映画を作ることは神事、祟り神を祀るお祭りなんだなと。少なくとも日本で作るゴジラ映画は、世の中の不幸がゴジラという形で現れて、映画の中で鎮めるという、お神楽の一種と捉えています。

　世の中の災厄を鎮めるという意味では、東宝さんは7年も間を開けず、もうちょっとペースを早めて定期的に作らないといけないんじゃないかな。毎年作っていた時期も大変だったと思いますが、今はみんながガチの勝負をしているから、別の大変さがあるなと。「ゴジラ映画だから」って甘えが一切許されない、むしろ相当本腰を入れなければならない環境になっている。それはすごく嬉しいというか、良いことな気はするんですけど、「さぁ、次は誰がやるんだ？」と思っています（笑）。

――もしかしたら、二度目のブー[illegible]になるかもしれませんよ（笑）。

山崎　そうなったら、受け取る気満々ですから（笑）。もし自分のところに来たら、[illegible]と投げる準備はありますよ。

――ちなみに、もし[illegible]ゴジラ映画を作るとしたら、どんな作品[illegible]

山崎　やるとしたら、今回の続編かもしれないですね。敷島たちがあの先どうなっていくのかを見てみた[illegible]。ただ、[illegible]に収ま[illegible]が作りづらいんです[illegible]となると、[illegible]作品になるかもしれませんが[illegible]

――2作目の[illegible]

山崎　[illegible]

――[illegible]

山崎　[illegible]また[illegible]映画を作ったら、その次は7年後ですかね（笑）。

無意識だった『GMK』の影響

[illegible]でも上映された、[illegible]のゴジラ映画が、『ゴジラ・モスラ・キングギドラ 大怪獣総攻撃』（以下、『GMK』）。本作の[illegible]に『GMK』を観返し、驚いたこともあったようだ。「イベントで金子修介さん（『GMK』監督）と対談することになり、久々に観たら[illegible]ラストが同じだ[illegible]と思い、ちょっと焦りました（笑）。ラストの前にゴジラの体から[illegible]線が出るのも、『GMK』で似たようなシーンがあって。金子さんに今度会ったら、怒られそうな気がする……（笑）」（山崎）

© TOHO CO., LTD.

撮影／山本一人（平賀スクエア・STUDIOGP05）

藤林泰也

熊木陸斗

富園力也

鍛冶蓮華役
安倍乙

九堂りんね役
松本麗世

宝太郎役
ガッチャード役
本島純政

仮面ライダー THE WINTER MOVIE
ガッチャード&ギーツ
最強ケミー★ガッチャ大作戦

CAST　本島純政　簡 秀吉　松本麗世　藤林泰也　安倍乙　富園力也　熊木陸斗　佐藤瑠雅　星乃夢奈　空代和人　青島 心　本宮泰風／南野陽子　石丸幹二
【声の出演】福圓美里／高橋李依　白上フブキ（ホロライブ）
STAFF　原作／石ノ森章太郎　脚本　内田裕基（監修　高橋悠也）監督
山口恭平　音楽　高木 洋、佐橋俊彦　アクション監督　藤田 慧　特撮監督
佛田 洋　主題歌アーティスト／blank paper「All for Love」（avex trax）

クリアせよ！最強のケミー捕獲ゲーム!!

『仮面ライダーガッチャード』と『仮面ライダーギーツ』がクロスオーバー！
予想外×2な展開が描かれる映画の魅力を『ガッチャード』キャストが語る！

現世に解き放たれた101体のケミーをカードに封印するため、錬金アカデミーの仲間たちとともに日々ケミーを探している一ノ瀬宝太郎＝仮面ライダーガッチャード。ある日、彼は怪人・ジャマトと戦う浮世英寿＝仮面ライダーギーツたちと出会う。事態の裏には、レベルナンバー10の大魔法使いのケミー・クロスウィザードの姿があった。

異なる作品の仮面ライダーが夢の共演を果たす、仮面ライダー冬の劇場版が今年も公開。見どころは、宝太郎たち「仮面ライダーガッチャード」メンバー、英寿たち『仮面ライダーギーツ』メンバーがチームに分かれて挑む、最強のケミー捕獲ゲーム。『ガッチャード』でおなじみのケミー捜索展開と、仮面ライダーがゲームに挑戦する『ギーツ』の特徴を、ガッチャンコ！させた、本作ならではの魅力だ。TVでは見られない『ガッチャード』『ギーツ』のキャラクターの掛け合いは必見！

仮面ライダーギーツそっくりのギーツケミーの存在も注目ポイント。クロスウィザードとギーツケミーを軸に、『ガッチャード』の醍醐味である人間とケミーのドラマが、映画ならではのスケールで描かれている。新たなケミーと英寿たちとの出会いは、宝太郎たちに何をもたらすのだろうか。

りんね&英寿&ギーツケミーチーム

りんねは浮世英寿、突然現れた謎のケミー・ギーツケミーとチームを組むことに。冷静沈着なりんねと、頭が切れる英寿のタッグは、ほかのチームと比べても相性が良さそうだ。

宝太郎&景和チーム

宝太郎と桜井景和＝タイクーンケミーは、一般人から仮面ライダーになった共通点を持つコンビ。英寿に対抗心を燃やす宝太郎に景和は振り回され、二人とも大変なことに……!?

スパナ&道長チーム

スパナがコンビを組むことになった相手は、吾妻道長＝バッファケミー。他人に対して刺々しい態度や言動を取ることが多いスパナと道長だが、無事にゲームクリアできるのか？

バックアップメンバーも活躍！

デザイアグランプリのナビゲーターを務めたツムリは、最強のケミー捕獲ゲームでもナビゲートを担当。一方、ミナトは生徒たちを助けるために、クロスウィザードの謎を探る。

ミナト

宝太郎が通う高校の臨時の先生で、錬金アカデミーの教師を務めている。ミステリアスな人物だが、生徒思いな一面の持ち主。

黒鋼スパナ

くろがね

美学にこだわりを持つ超A級の錬金術師。自作の強化スーツ・ヴァルバラドに歓喜し変身するが、感情が少々単純なところが玉に瑕。

誕生！新たなガッチャード

胴体と両手足に、それぞれ異なるケミーの要素を感じさせるガッチャードの新フォーム、仮面ライダースターガッチャード。どんな戦い方を見せるのかは、その目で確かめよう！

蓮華&錆丸&祢音チーム

蓮華、錆丸のゲームのパートナーは、職馬祢音＝ブーゴケミー。三人はそれぞれの個性を活かして、最強ケミーの捕獲を目指す！

役と本人は真逆？ ムードメーカースパナ

放送開始から1クールが経ちましたが、反響はいかがですか？

本島　だんだん応援のメッセージが増えてきているな、と感じています。トークイベントの時に「応援しています」と言葉をかけてくれる方や、うちわを持ってきてくださった方もいて、自分の中で実感が湧いてきたというか。ものすごく嬉しいです。

少しずつ撮影現場に慣れてきた感覚があります。今は毎日、いろいろとチャレンジしたり、自分の演技を見返してどうするか工夫したりして、演技の幅を広げようとしています。

藤林　話が進んできて、それぞれの個性をもっと深く掘り下げるシーンが増えてくるんですよね。今回の映画も含めて、撮った話を早く観てほしいという気持ちが、放送が始まってからより強くなりました。

安倍　今までドラマにレギュラーで出ることがあまりなかったのですごく嬉しかったですし、電車で隣の子どもが『ガッチャード』の話をしているのを聞いた時は、「すごい反響やなー」と感じました。

藤林　蓮華だって気づかれた？

安倍　気づかれてないと思います（笑）。

予想"倍"をケミストリー！

本島純政　松本麗世　藤林泰也　安倍乙　富園力也　熊木陸斗

本島　最初は「錆丸とは……」と考えながら演じていましたが、宝太郎たちと絡んでだんだん錆丸の人物像が、自分の中で築き上げられていく実感があって。今後の錆丸の成長を丁寧に作り上げていきたいと思いますし、錆丸としてはタブレットがもっと流行るように頑張りたいなと思っています（笑）。

熊木　幼稚園とかでガッチャードのカードを配るイベントをやっているみたいで、友達から子どもがカードをもらったって写真が送られてくるんです。それを見ると、自分が子どもたちの夢を作っているんだと実感しますし、その嬉しさが原動力になっています。

――写真の撮影では藤林さんを中心に、皆さん和やか雰囲気だった印象を受けましたが、現場でも藤林さんがまとめ役なのでしょうか？

藤林　いえ、そういうわけではないと思います。

富園　ただ元気がいいから、みんなのテンションを底上げしてくれている気がします。

安倍　確かに！

本島　挨拶も朝5時とは思えないテンションで。

熊木　早朝でほかのみんなは目が覚めきっていないのに。

藤林　最近はみんなの空気を察して、だいぶ静かに挨拶しています。

一同（笑）。

熊木　大人になりましたね。

藤林　大人になりました（笑）。

本島　でも、朝早い撮影が続いている時に、やすくん（藤林さん）がいると元気になれる感じがします。

「ギーツ」との共演は撮影は終始和やかに

――本作で宝太郎たちは、「仮面ライダーギーツ」のメンバーと一緒にチームに別れて、最強のケミー捕獲ゲームに挑みます。

本島　性格が似ている人同士でチーム分けされているのが面白いですよね。宝太郎とタイクーン、りんねとギーツ、スパナとバッファって。似たところがあるからこそ共鳴するというか、いい化学反応が起きていたと思います。

松本　私は筒（秀吉）さんとずっと一緒で、筒さんの演技からりんねに活かせるところを吸収しようと思っていました。あと、宝太郎がドンドン変にハマっていくのが面白すぎて、テストの時に笑っていました（笑）。

本島　あそこは台本を読んだ時、「宝太郎だなぁ……」と感じましたね（笑）。今のTV本編の宝太郎とはまた違った子どもらしさがあって、魅力的だなと思いました。

安倍　撮影の時、とにかく風が強かったことが思い出に残っています（笑）。

藤林　僕らは捕獲ゲームの砂浜のシーンが、ちょうど映画のクランクインだったんです。風が強いし、結構雨も降っていて、しかも、ナーゴケミーがワカメだらけになるという（笑）。

安倍　そうそう（笑）。ナーゴケミーとのシーンは、想像力を働かせて撮影するところが多かった気がします。

藤林　ジェット機のくだりとかも。撮っていて楽しかった。

安倍　想像力チームでした、私たちは（笑）。

藤林　そういう意味では、バッファケ

ミーと一緒だった僕も想像力ソロチームだったんですけど。

富園　そうね（笑）。

藤林　スパナもバッファもテーマカラーが紫で、性格もちょっとツンツンしているから、この映画が発表された時、SNSなどで共演を期待する声が多くて。二人のやり取りがすごく面白く描かれていたので、ぜひ楽しみにしてほしいです。

――ミナトは釘宮リヒトとのシーンで、先生らしい姿を見せる場面が描かれていました。

熊木　リヒト役の本宮（泰風）さんは、最初にご挨拶させていただいた時のことをよく覚えていて。4、5メートルくらい先にいらっしゃったのに、目の前にいるくらい圧倒的なオーラを感じた一同（笑）。

熊木　少しビクビクしていたんですが（笑）、勇気を振り絞って挨拶させていただいたら、めちゃくちゃ優しかったです。一気に安心感を覚えて、先輩の胸を借りるつもりでお芝居させていただきました。

――『ギーツ』チームとの共演で印象に残っていることは？

安倍　一年間やっている経験値を感じるところがありましたね。ドローンを使うシーンで、杏代（和人）さんがパミリ（※立ち位置の目印）に気づいて、「これ大丈夫ですか？」とスタッフさんに話していたんです。私たちは気にしていなかったから、瞬時に気づいて行動していたのが流石だなって。

富園　はじめましてだったんですが、話しやすい空気感を作ってくださって、すごく楽しかったです。休憩中では笑いを耐えるゲームみたいなことをやったりして、簡くんも関西の出身ですごく気が合い、本当に和気あいあいと撮影できました。

――皆さんとても優しくて、よく話を振ってくださったのを覚えています。

安倍　喋りやすかった。

藤林　二人はツムリ（青島心さん）や祐音（星乃夢奈さん）と女子会してたよね。

松本　そうですね。

安倍　女子トークしてました。

富園　してたしてた。

藤林　何の話してたの？

本島　ネイルとか、香水とか。

――実は最近、美容に結構気を遣っていて、松本さんと安倍さんにいろいろ聞いているんです。

松本　そうなんです。

本島　それを聞いたツムリさんが、メイクさんたちと考えたウソの美容知識を教えるドッキリを仕掛けてきたんです。まんまと騙されちゃいましたね、化かされました。

一同（笑）。

本島　あと『ギーツ』の皆さんは、すごく自由にやっていると感じました。アドリブも入れますし、英寿が「化かされてくれて助かったよ」と言うシーンがあるんですが、テストだと絶対英寿がしないような言い方をしていたのが面白かったです。現場の和ませ方がとても上手だと思いました。

富園　でも、本番だとめちゃくちゃカッコいいんだよね。

本島　そうそう！　すごいギャップがあるんです。

ケミーになるならレベル●!?

――本作では『ギーツ』のメンバーがケミーになりましたが、もし皆さんがケミーになるとしたら、どんな姿になりたいですか？

藤林　俺は何になるか確定だから、答える必要ないかも。

本島　どういうこと？

藤林　スパナしかいない。

松本　あー！

富園　スパナじゃなくて、やすがケミーになるなら？

藤林　いや、もうそれ以外に考えられない。スパナのケミーになったら、何する？

富園　人の頭のネジを緩める。

藤林　みんなバカになるから変身の仕方も忘れるし、日本語も喋れなくなる。

安倍　最悪（笑）。最強ですよねそれ。

熊木　ほかのケミーとガッチャンコしたらどうなるの？

藤林　ガッチャードじゃなくて、ヴァルバラドが使うから。

富園　なるほどね。

藤林　錆丸はタブレットでしょ？

富園　（笑）。富園としてだったら、めっちゃカッコいいケミーがいい。ドラゴンみたいにイカついの。

藤林　修学旅行のお土産みたいなの？

富園　そう、キーホルダーについているやつ。

藤林　子どもは好きだよね。

富園　いいよね。あれでレベル10のケミーとして出たい。

本島　俺はレベル100のケミーになりたいな。

一同（笑）。

本島　伝説の存在扱いされたいです。

松本　私はなんだろう。鳥かな。

安倍　あーっ！

富園　被った？

安倍　モロ被った。

藤林　でも、鳥の種類にもよるから。

松本　うーん、カラス？

藤林　カラスか。俺、一度飼ってみたいんだよね。

富園　頭が良いって言われているよね。

安倍　5歳児くらいの頭脳があるって。

藤林　じゃあ俺より賢いよ。

一同（笑）。

富園　鳥がいい理由ってあるの？

松本　広い空を飛べるのがいいなって思うんです。風が気持ちよさそうで。

安倍　わかる！

富園　それにカラスってカッコいいじゃないですか。だから、カラスのケミーになりたいな。

藤林　乙ちゃんは何の鳥がいいの？

富園　私はトンビです。

安倍　トンビ？

富園　小さいころキャップをしていた時に、よく襲われていたから記憶に残っているんです。ご飯を食べていたらパッと横取りされて。俊敏だし、空が飛べて普段見られないような景色が楽しめるし。

藤林　誰かの食べ物を取りたいし。

安倍　そうそう。

富園　そうなの？（笑）。

安倍　トンビが最強なんじゃないかなって。

藤林　熊さんは？

熊木　俺はバンブルビーが好きだから車。

藤林　ああ、「トランスフォーマー」ね。

熊木　バンブルビーみたいなケミーだったらかわいい気がする。

富園　変形するケミー？

熊木　そう、変形する。

本島　そのうち本編に出てきそう。

熊木　出てくるかな？

藤林　ゴルドダッシュっぽいよね。

熊木　ああ、そうか！

本島　じゃあ、ゴルドダッシュの車バージョンみたいな感じで！

――またまたお話を伺いたいところですが、最後に皆さんを代表して、本島さんから読者へメッセージを。

本島　TVシリーズとはまた違ったキャラクターの魅力が、『仮面ライダーギーツ』メンバーと関わることで引き出されているのが見どころだと思います。最強のレベルナンバー10ケミーが何体も登場して、人間がケミーになっちゃう展開も、予想外プラス予想外で予想倍……予想外×2みたいな。

藤林　予想倍？

熊木　予想倍な展開になってていくって。

本島　あ、それいいね。

藤林　今、自分でそう言ったじゃん。

熊木　噛んだだけだったの？

本島　噛んだだけだったの？

一同（笑）。

本島　予想のつかない展開がやっぱり魅力だと思いますし、言葉を喋るケミーが出てくるのもポイントですよね。

安倍　確かにね。

本島　TV本編ではまだ出てきていない、喋るケミーと宝太郎たちがどう関わっていくのか、注目してください！

王様戦隊 謁見の間 第4回

手段は選ばない！

トウフを治めるカグラギ・ディボウスキは、民を守るためなら泥にまみれて手を汚す二枚舌、三枚舌もいとわない王殿様は、今日も真っ黒に染まった道を進む

カグラギ・ディボウスキ／ハチオージャー役

佳久 創

カグラギ・ディボウスキ
ハチオージャー
オージャ[illegible]の人[illegible]ざ[illegible]れ[illegible]トウフ[illegible]を[illegible]族し[illegible]王ゴ[illegible]様[illegible]ニマ[illegible]ラクレス[illegible]の企み[illegible]に加担した

豊穣の国トウフの王殿様カグラギ・ディボウスキの信条は、「国を守るためには手段を選ばない！」。ギラとラクレス・ハスティードが対立していた2年前、彼は二人の間を言葉巧みに渡っていた。「どっちもどっちだ」。逆に信用できるというノコノハ国王ヤ[illegible]マ[illegible]ストのカグラギ評は、彼の在り様を的確に言い表している。

そんなカグラギだが、玉座に就く前はただの純朴な農民だった。彼が変わった転機は、17年前のトウフ前王殿様イロキの死。宇宙五道化のグローディの能力で蘇ったイロキと対峙したカグラギは、彼女が胸に秘めていた真実を突きつける。それはグローディが毒を混ぜたトウフの米の存在を隠し、トウフの未来を守るために、イロキが食糧を独占した悪人を演じ、カグラギに後を託そうとしたこと。国と民を守るためには、自らの手を汚すこともいとわない。カグラギの王殿様としての在り方は、イロキから受け継いだものだったのだ。

この先は最も汚れた道を行くと、改めて覚悟を固めたカグラギ。その言葉通り、彼は王様戦隊のンコソバ奪還計画に参加しながら、宇宙王の手下となったラクレスに協力した。ギラとラクレスがふたたび相対する時、カグラギはどちらに手を貸すのか？

新衣裳のポイントは髪型！

「みんなの衣裳は新しくなりましたが、僕は髪型しか変わっていないんです。顔に傷跡をつけたいって提案したんですけど、通りませんでした（笑）。ただ、羽織だけでなく袴も、全体の配色のバランスを考え、試行錯誤の末に決まったので、今のデザインを崩したくない気持ちもわかるんです。羽織の下を変えたとしても、あまり代わり映えしないですし。髪型が変わっただけでも威厳が出て、イメージが変わった感じはしています」（佳久）

なりきりのコツは声！

「カグラギになりきるなら、声を張ることを意識してほしいですね。よくモノマネされているのは「そんなことより！」みたいな、急にデカい声を出すシーンが多いイメージがあります。笑えるところでもありますし。そういったセリフを真似するのであれば、声を張って、虚勢に近いくらい威圧感バリバリでやったほうが面白くなると思います」（佳久）

Guide to トウフ

チキューの王国で最も広大な土地を有し、多様な気候や地形を活用してさまざまな作物を育て、世界中に食糧を供給している農業の国。国の中心にあるタキタテ城と超巨大屏風がそびえる。充実した食文化が特徴で、カグラギ自ら来客に料理を振る舞うこともあった。

王様戦隊キングオージャー
毎週日曜日 朝9時30分 テレビ朝日系
HP https://www.tv-asahi.co.jp/king-ohger/
(Twitter) @King47_toei
テレビ朝日・東映AG・東映
©石山木一人(平成スクエア・STUDIO8P05)

妹・スズメが引き出す カグラギの人間らしさ

——『キングオージャー』も、いよいよ第4クールに突入しました。

佳久　いやぁ、ホントにあっという間ですね。パイロット(1~5話)を撮っている時は、緊張や不慣れな部分もあって長く感じましたが、今となっては「終わりたくない」「一生続けていきたい」と思うくらい楽しい現場で。物語も面白いし、本当に素晴らしい作品に関わらせていただいているなと思っています。一年間同じ役を演らせていただいたことも、キャラクターに対する自分とは違う考え方を学べたりして、役者としてとても良い経験になりました。

——第2章からほかの王様たちと絡む場面が増えましたが、関係性の表現で大切にしていることはありますか？

佳久　入れ替わり回でヒメノとの関係が深まったのが印象的ですが、今でもほかの王様たちとの会話のやり取り自体は、そこまで多いわけではないんです。ラクレスとの絡みのほうが多いんじゃないかと思うくらいで。でも、だんだん仲が良くなっている、淡々と話すのではなく、お互いのことを認め合っている感を出したいと考えています。今でもカグラギの中ではトウフの民が一番でしょうが、どこかで他の国のことも心配している、トウフ以外の民も守ろうとする、よりスケールのデカい男になっていると思うんですよね。そんなカグラギの変化も意識しています。

——先ほど話題に挙がったラクレスとの掛け合いでは、ニチアサとは思えない重厚感が話題となりました。

佳久　お互い何かを企んでいて、完全に手の内は見せないけど、利害が一致しているから手を組む。そんなラクレスとの関係は演っていて面白いし、矢野ちゃんとの演技のキャッチボールもすごく楽しいですね。ラクレスに関しては今後、見逃せない展開が待っているので、注目し続けてほしいです。

——ほかにカグラギとかかわりが深い人物としては、妹のスズメと側近のクロダが挙げられます。それぞれとの掛け合いで意識していることは？

佳久　スズメの前では、どうしても妹を愛する本心が出てしまうのがミソかなぁと思っていて。変な扱いをされて思わずビックリしてしまうなど、普段の裏のあるカグラギとは違う妹に振り回されている感じを、なるべく滑稽に見えるように演じています。スズメがいるおかげで、カグラギの人間らしいところが出てきた印象もあって、すごくありがたいキャラクターだと感じています。クロダに関しては、10話でクロダさんからクロダに呼び方が変わった時、クロダ役の神前(元)さんと「二人はどういう関係なのかな」と話をしたんです。昔から信じ合える仲だった、ということを意識してお互いに演じていて、37話で二人の過去が明かされて「やっぱりそうか」と思いました。

——37話の回想シーンでは、過去のカグラギを演じられていましたね。

佳久　そうですね。ドス黒くなる前のカグラギだから、素直な部分にはすごく気をつけていました。本当は役作りで筋肉を落としたかったんですけど、一週間や二週間ではちょっと無理でした(笑)。37話は、イロキが実は良いヤツだったということが一番の驚きで。僕の中では、カグラギは民たちに突き上げられて、「自分がやるしかないんだ」と決意し、イロキを殺めてしまったものだと想像していたんです。まさかあんな複雑な背景があるとは思わず、台本を読んでシビれましたね。イロキが[illegible]に登場した映像から、[illegible]こう言っていたから、こういうふうにつなげられるなとワードを引っ張り、良いイロキに持っていく脚本力が素晴らしかったです。

——そもそもイロキが再登場した[illegible]体が、多[illegible]にとってサプライズだったかと思います。

佳久　イロキさん、というより雛形あきこさんがまた出てくださったのは、ホントにすごいことだと思います。共演には緊張しましたが、すごく楽しかったです。怖い・妖艶なイロキから、優しい・かわいらしいイロキの[illegible]、とても魅[illegible]惹かれてしまいましたね。[illegible]になりました。

カグラギの着物は武器と相性が悪い!?

——変身後のハチオージャーを演じる、寺本翔悟さんとのやり取りで印象に残っている[illegible]を教えてください。

佳久　ハチオージャーを[illegible]ない時も、寺ちゃんは現場にサポートで来てくれるので、よくカグラギとハチオージャーについて話をしています。寺ちゃんは僕との身長差を気にして、厚底靴を履いて身長を合わせようとしてくれているんです。ハチオージャーの戦い方が、カグラギのキャラクターと合っていないか心配していた時は、「和の要素を取り入れた戦い方が好きだから、そのまま演ってほしい」と話したりして。37話ではどういうセリフ回しがいいのか、寺ちゃんに相談して[illegible]た場面もありました。ハチオージャーは結構、面白い動きをしている[illegible]るんですよね。その時はアクションに注目してもらえるよう、「ウン[illegible]ッ！」といった、普段の掛け声とは違う声を出せない[illegible]考えながらアフレコしています。

——32・33話では、カグラギの長尺のアクションシーンが描かれていましたが、その時は寺本さんにアドバイス[illegible]ただいたのでしょうか？

佳久　あそこの殺陣は寺ちゃんが[illegible]えてくれたんですよ！　ハチオージャーの戦い方から離れると整合性が取れませんし、僕もカッコよくアクションをするためのコツを知り[illegible]くて、密に話し合いながら演じました。最初はケガをさせてしまう不安や怖さもあって、相手に踏み込めなかったり、ちゃんと攻撃を当てに行けなかったりしたんです。でも、寺ちゃんから「相手も受けるのが上手いから、腕は伸びきったほうがいい」と教わり、最終的には[illegible]になったのかなと思います。

——あの着物で派手な大立ち回りができるとは思わず、放送を見て驚いた覚えがあります。

佳久　まぁでも、慣れたものですよ(笑)。あの時はアクションしている最中、カツラが取れてしまったことに驚いた思い出があります。カグラギの着物は結構袖が長くて、オー[illegible]カリバーによく引っかかるから、相性が悪いんです。特にクワガタオージャーのトリガーに引っかかる(笑)。だから、袖が引っかかってしまわないよう単純に[illegible]るのではなく、いなすような動きをして演じていました。

——カグラギ以外で好きなキャラを挙げるとしたら誰ですか？

佳久　そうですねぇ……側近を含めてみんな良いキャラで、みんな好きだから、選ぶのは難しいです。アイドル回(38話)を見たこともあって、最近だとリタですかね。あのギャップは良い[illegible]。視聴者の皆さんがあの話をどう受け取るのか、今から気になっています(※取材時は38話の放送前)。何を考えてあれを観るのか……考察なんかしたら疲れちゃいますから(笑)。

——あのエピソード自体、みんながリタの行動を深読みする回ですしね(笑)。

佳久　そうですね、いったいどれが真実なんだと。そこも込みで面白い回だと思います。あっ、でもトウフ回の次回予告でアイドルリタが出るから、X(Twitter)のトレンドは持っていかれちゃうような……かわいそうなカグラギ……。じゃあ、リタを好きなキャラに挙げちゃダメですね(笑)。男から見てカッコいい男で、安心して任せられるようなところが素敵な、ヤンマにしておきます。

——そうしましょう(笑)。ここまでの放送話で、印象的なエピソードを教えてください。

佳久　僕としては37話、トウフ回を挙げるしかないですね。イロキとカグラギの過去、カグラギがどういう経緯で王殿になったのかが明かされた話ですから。カグラギはイロキとの間に何があったのかずっと隠してきて、そのまま生きていくのかと思ったら、奇しくも敵のグローディのおかげで、気持ちを清算する機会ができた。過去のカグラギが報われた、すごくありがたい話になったと思っています。僕としては演じていてすごく疲れましたが(笑)。いやぁ、難しかった！

——カグラギの核となっている部分が語られる、大事なエピソードでしたからね。

佳久　僕は最初、カグラギ自身も損をするような演技プランを考えていたんですよね。だけど、上堀内(佳寿也)監督から、「感情を出さないほうが良くなるよ」と言われて、その方向性で演じていきました。結果、カグラギというキャラクターがより輝いたと思うので、監督には感謝の気持ちしかないです。

——最後に今後の見どころをお願いします。

佳久　ここからはどんでん返しの連続で、ギラとラクレスの因縁、その清算が描かれる熱い展開が待っています。二人のファンは見逃さないでほしいですし、カグラギもその中で、実に"らしい"活躍を見せているんです。ぜひ最終話まで観ていただきたい[illegible]

リタ・カニスカ役
平川結月さんからの質問！

Q.・どうやってみんなにバレずに潜入してる？
・サラサラなロングヘアーをどうケアしていると思う？

「光学迷彩がついた羽織に加えて、忍び足など忍者の勉強もしているんじゃないでしょうか。変装も得意ですし。本当のところは知りませんが(笑)。カグラギの髪は僕の中だと、ゴワゴワとしたパーマっぽい印象で、王殿様としての威厳を出すために、わざと伸ばしていると思っています。ケアしているとしたら、湯船に浸かっている時に、黒子の人たちに任せている気がしますね。カグラギは自分でヘアケアとかしなさそう(笑)」(佳久)

トウフの民へメッセージ

ラグレス・ハスティー役
矢野聖人さんへ質問！

[illegible]

第7回

ひと口では語れない!? アニメ監督の仕事

メライフ!

大塚隆史

イラスト：川村敏江

おおつか・たかし
アニメ監督・アニメ演出家／1981年2月23日生まれ 大阪府出身／業界歴23年目 代表作は『映画プリキュアオールスターズDX1〜3』(監督)、『スマイルプリキュア!』(シリーズディレクター)、『劇場版ONE PIECE STAMPEDE』(監督・脚本)ほか。アニメの仕事をわかりやすく解説した書籍『アニメができるまで』発売中

アニメ監督とは具体的にどんなことをしているか

大塚 今回のテーマは「監督の仕事」について。"監督はアニメ作りの最高責任者"なんて言ったりもしますけど、要するに作品の方向性の指針を示し、先導するポジションですね。前回お話した演出家よりも、作品作りの一つ上流にいます。個性を発揮しつつ自分のイメージをスタッフのみんなと一緒に具現化するという、すごく楽しい仕事です。

小松田 そうですね！ ただ「じゃあ具体的にどんなことをしているの?」と聞かれると、説明するのがめちゃくちゃ難しい仕事でもありますよね。

大塚 確かに。一口に「監督」と言っても、映画なのかTVシリーズなのか、1クールなのか1年ものなのか、それぞれでまったく違いますからね。

小松田 さらに、アニメオリジナル作品なのか、原作ものなのか。そこでも変わってきます。

大塚 おまけに「ここからここまでが監督の仕事」という明確な線引きはなく、作品や監督によって異なります。では、今回はあくまで監督の仕事の一例として、僕らの経験をお話していきましょうか!

小松田 大塚さんは『映画プリキュアオールスターズDX みんなともだちっ☆奇跡の全員大集合!』（2009年）や『ONE PIECE STAMPEDE』（2019年）でオリジナルや原作ものの映画の監督を、『スマイルプリキュア!』（2012年）や『KICK&SLIDE』（2021年）でオリジナルのTVシリーズの監督もやっていますよね。それぞれの仕事でどんな違いがありましたか?

大塚 「映画」は面白いですよ! まず、その映画のコンセプトをプロデューサーと考えて吟味し、適した脚本家やキャラクターデザイン・作画監督などを選任し、作品の内容や仕掛け、どうやって面白い映画にするかなどの大元を考えて、脚本にしていく。

　そこからは前回の「演出家」と同様、絵コンテを描き、それを元にアニメーターと打ち合わせて、その上がりをチェックし、必要に応じて修正指示を出していく。そして、カットごとにタイムシートで動きやリズムも細かく調整をします。

　さらに美術、色彩、撮影、編集、アフレコ音響その他すべてのセクションと直接打ち合せて、映画全体を最初に示した指針に沿って作っていきます。監督はその全工程に、ある程度のイメージを持っていないといけないので大変ですが、とても楽しいですね。

小松田 それと比較すると、「オリジナルのTVシリーズ」の監督だった『スマイルプリキュア!』の場合はどうだったんですか?

大塚 最初の作品の指針を決めるところまでは同じですが、そこから先の絵コンテ以降の仕事は、各演出家さんに託していきました。そのぶん僕は、作品の全体を俯瞰して見ることに注力していましたね。

小松田 ほうほう。例えばどんなことですか?

大塚 企画初期の段階で言えば、「どんなキャラクターがいて、どんな役割をするのか」とか「こういうエピソードを作ったら面白いんじゃないか」などを考えて、作品の方向性を決めていました。

小松田 なるほど、それが『スマイル』の個性豊かなキャラクターになっていくんですね。

大塚 それから細かいことだと、子ども向け番組なら「おえかきやぬりえをしやすいような色使いにしよう」とか、「読み書きしやすいようにキャラの名前をひらがなにしよう」とか。オリジナル作品なので、スタッフにもキャラやお話や演出の方向性がつかみやすいように、キャラの性格もわかりやすくテンプレートにはめつつ、自分たちの経験や考え方から大きく外れないように心がけました。

小松田 作品作りのルールをまず決めたんですね。でもオリジナル作品の場合、そういったことをスタッフ間で共有することが、そもそも難しくないですか?

大塚 そうなんですよね。漫画原作がある作品だと「特殊な感覚の面白さや魅力」といったことも、原作の漫画を読みさえすればスタッフ同士で共有できるのですが、オリジナル作品はなかなかそうもいきません。企画書やキャラクターについての監督メモなど、文字ベースのものしかないので、同じものを読んだ人の間でも解釈が異なることすらあって、スタッフの統率がとりにくい。

小松田 僕も経験ありますが、それってオリジナルのTVシリーズを作る時ならではの難しさですよね。

大塚 はい。それと、対象が子どもである『スマイル』の場合は、特に「普通で、ちゃんと面白い」を目指しました。具体的には「自分が子どものころの記憶や経験」をベースにしながらキャラクター（中身）や、お話、扱うテーマを決めていった感じですね。

小松田 誰もが経験するであろうことを、意識的に作品の中に盛り込んでいったんですね。

大塚 あとは、続き物のお話にせずに各話を独立させたのも、監督としての提案でした。放送期間が1年なので、途中で一度観なくなった子や、最初の数話を見逃した子が、途中から見始めても楽しめるようにするためです。お話の起承転結は一話の中で完成させ、また作品の最低限のルールも、オープニングを観たらなんとなくわかるようにもしました。

アニメ作りはスタッフ全員参加の総合芸術

小松田 確かにそういう、作品全体の根幹に関わる部分は各話の演出家には決められないことですし、そこが（TVシリーズの）監督と演出家の大きな違いですよね。もちろん商業作品なので、監督といってもすべてを思い通りにできるわけではないですけど、やりたい方向性に近づけることはできる。それが、監督の楽しさの一つだと思います。

大塚 小松田さんが監督をした『ププキ・ブランキ』もオリジナルだったので、同じようなことをされていたんじゃないですか?

小松田 そうですね。ただ、『ププキ』の場合は「ロボットものをやろう」とプロデューサーチームが始めた企画だったので、「作中に登場するロボットのオモチャを売る」などの目標も、ターゲット層も定まっていなくて。作品の内容と、作品を観てもらう層とを同時に手探りで決めていきました。

大塚 同じオリジナル作品といっても、シリーズが長く続いていて、プロジェクトの目的がある程度定まっているものもあれば、『ププキ』のように、まったくのゼロから考えていかないといけないものもあるんですね。うーん、自由度が高すぎてかえって難しそう・・。

小松田 実際、めちゃくちゃ大変でした（笑）。大昔は「ロボットもの オモチャが売れれば成功」という考え方がありましたけど、『ププキ』を作っていた2015~2016年頃には「映像のパッケージを売る」という方向にシフトしていた頃で、オリジナル企画を作るときの"枷"がないんです。ただ、企画の内容を話し合っていく中で、プロデューサーの一人から「"受け継ぐ"というテーマは入れたい」という話が出たので、それが唯一の手掛かりでした。そこから「どういう物語にしたら"受け継ぐ"ことになるんだろう?」と考えていき、作品の方向性を練っていった感じでしたね。

大塚 本来の"作家的な作品作り"に近い、とてもやりがいのある仕事ですね!

「作品全体が好き」と思わせるために

小松田 ここまで企画段階の話をしてきましたけど、そうすると次に浮かぶのが「じゃあ、実際に制作が始まったら監督は何をしているんだ?」という疑問ですよね。

大塚 さっき、各話の演出はほとんどほかの方にお任せした」と言いましたけど、決して「作品の本筋だけ決めたら、あとは各スタッフに丸投げして終わり」ではなくて。作品の軸がブレないように、各スタッフを先導して完成まで導いていくのも監督の仕事です。

　僕の場合、『スマイル』のときはまず自分で「そのエピソードでやりたいこと」を決めるようにしていました。「この話のテーマは友情」「ネタは運動会」「メイン登場キャラはこの子」というように、各話で描きたいテーマとネタ、活躍させるメインキャラを割り振って、それを脚本家に渡して脚本にしてもらう。脚本打ち合わせでは、そ

こまつだ・だいせん
アニメーター・アニメーション監督・演出家／1973年3月13日生まれ／埼玉県出身
業界歴25年目　代表作は「ブブキ・ブランキ」（監督）、「エヴァンゲリオン新劇場版」シリーズ（副監督）ほか。現在、映画「アイゼンフリューゲル」（監督）を鋭意制作中

小松田大全

ハッピーアニ

～"好き"を進路にしてみたら～

どんなアニメにも必ず監督という役職が存在しているが、その作業内容はひと口では説明できないほど幅広い。作品ごとに大きく異なる監督の仕事について、大塚＆小松田が自身の監督経験を踏まえながら、その魅力を解説します！

の脚本に細かくイメージを伝えていきます。原作がないので、作品の一貫性を貫くため、原作者のように監督である自分の基準で判定していく作業です。

そうして脚本の決定稿ができたら、次は演出家に絵コンテの発注打ち合わせをしますが、その前に脚本をベースにした「字コンテ」というものを作って、具体的にどんな絵作りをしてほしいか、演出をしてほしいか、最低限押さえてほしいポイントを各演出家に文字で伝えるようにしていました。

小松田　すごいですね！　それは全話作っていたんですか？

大塚　一応全話やっていましたが、その精度は担当してくれる演出家によって変えていました。能力と信用が高い演出家には口で伝えて、あとはその人の良きように……と丸投げした時もあります。基本的には、演出は各話監督制としていたので、演出面に好みでは口を出さず、あくまで作品の方向性に関わる範囲でのみ修正をしていました。あとは、どうしても時々、このままでは赤点になってしまう！」という話数もあって、それをどうにかするのが実は監督の大きな仕事だったりもします。

小松田　作品全体の平均点を底上げする作業ですね。これもいろいろな考え方があって「その次の話数は120点の面白さにするために、この話数は赤点でも目をつぶろう」と考える監督もいると思うんです。ただやっぱり、視聴者が面白くない回を観てしまったら次を観なくなってしまうリスクが跳ね上がるわけで。そうならないために、コンテなどを手直しするのも監督の大切な仕事だと思います。

大塚　そうそう、僕は子どもの頃に「ビックリマン」や「ドラゴンボール」が好きだったんですけど、「どの回が好き！」とはあまり考えていなくて、「全体的に好き」という感覚だったんです。その「全体的に好き」を生むためにはどうしたらいいかを考えると、「とある一話がとびぬけて面白い！」という戦略ではダメなんじゃないかなと思って。だから、全体的な平均点が上がるようにしていました。具体的には、脚本や絵コンテといった作品の設計図にあたるものの修正から、実際に画面に映る絵や色の修正指示、編集での映像としてのテンポ調整など、「演出上マイナスな出来をいかに自然に見せるか」に注力していました。

小松田　そういう意味だと、よりクリエイティブを追求できるのは、監督よりも実は各話の演出家なんですよね。自分が担当するその一話を、いかにして120点にするかを考えられるから。

なんでも一人でできることが大人ではない

一方でTVシリーズの監督は、より広い視点で「こうしたら面白い作品になるのではないか」ということを考えられることができる立場なのかな、と。

大塚　僕も「スマイル」の場合、自分で演出したのは4本だけで、自分が担当した回以外を、面白かった！と言ってもらうことが多いです。でもそれも含めて、自分が面白いと思ったもの」を散りばめてシリーズ全体を作っているので、どの回でも褒めてもらえたらめちゃくちゃ嬉しい。力のあるスタッフが迷わぬように、指針を出し、進めていく、それが、TVシリーズの監督という仕事の醍醐味なのかなと思います。

監督に必要なスキルは"赤ちゃん力"!?

小松田　ほかにも、声優やメインスタッフを決めたり、アフレコやダビングで細かい指示を出すなど、監督はいろいろなことをやりますよね。

大塚　そうですね。僕は、歴代シリーズの視聴率の推移を研究したりもしていました。数字の高い低いではなく、どのシリーズも放送がスタートすると右肩下がりになっていく傾向があるのに注目し、とにかく前半にアクセルをふかして初期値を上げる努力をしました。また途中離脱組も復活できるように、とにかく観た後の印象を楽しいものにしようと心がけました。まあ、そういう戦略を立てるのも監督の仕事かというと、必ずしもそうではないんですけど（笑）。

小松田　確かに、それはプロデューサーの仕事なんじゃないかなという気もしますね（笑）。でも、そういったプロデューサー的な視点を持っている監督も案外多いですし。

大塚　やっぱり、「監督って具体的にどんなことをしているの？」という質問にわかりやすく答えるのは難しいですね！（笑）。作品によっても違うし、監督個人でも全然違う。でも、すごく楽しい仕事であることには変わりないと思います。

小松田　僕も本当にそう思います。作品を作ることって、監督という立場にいると常に大変なことしかないじゃないですか（苦笑）。でも、自分が関わってきた作品を振り返ってみても、大変さを上回る楽しさがあったので、「もう二度と監督なんてやりたくない！」とは全然思わなかったです。だから、興味がある人にはぜひ一歩を踏み出してみてほしいですね。

大塚　今回は監督の仕事を僕らなりに話してみましたが、少しでも興味を持ってもらえたなら嬉しいです。別に最初から「宮崎駿さんや新海誠さん、細田守さんみたいな監督になりたい！」とか「こういう表現をやりたい！」という大志を持っていなくてもいいんです。演出や演出助手、アニメーターなどをやっているうちに、自分が得意なことややりたいことが見えてきて監督を目指していく、というものかもしれません。ただ、監督という仕事はプロデューサーから任命されて初めてなれるので、技術や経験、能力はもちろん、信用の積み重ねがとても大切ですね。

小松田　それと、名の知れた大監督にしか仕事がない世界なのかと言ったら、全然そうではなくて。僕や大塚さんもご飯が食べられるし、僕らとは考え方やスタイルが違う監督にもたくさん需要がある。それぞれの監督にそれぞれの役割があり、適した現場や作品がある。それが、この仕事の間口の広さと奥深さだと思います。

あ、それから「監督って儲かるの？」というのも読者の皆さんが気になるところかもしれませんね（笑）。

大塚　確かに！（笑）。ただ、それも作品や現場によってまちまちですね。スケジュールや予算や座組にもよりますし。監督報酬のみのケースが多いですが、「監督印税」が出る仕事もあります。があったり、実力のあるクリエイターから信頼されているなども、報酬面での大きなポイントかもしれませんね。

小松田　あと、もし監督を目指している方がいたら、僕はぜひ"赤ちゃん力"を磨いておくといいと思います！

大塚　え、なんですか、それ？（笑）

小松田　僕は、赤ちゃんのように、「何かお世話をしてあげたい！」と思ってもらえる能力がある人が、優れた監督なんじゃないかと思っているんです。自分でなんでもできちゃうと（この人は自分一人でできる）と思われて助けてもらえないけど、監督になったら、どんどん人の力を借りていかないといけないじゃないですか。

大塚　なるほど！　ネーミングがだいぶかわいいですけど（笑）。わかります。アニメ作りってチームプレーですからね。

小松田　以前、何かのニュースで「この国はなんでも一人でできることが大人だという価値観があるけど、むしろ、誰にでも頼れることこそが大人なのではないか」という内容のことを耳にしたことがあるんですが、僕は本当にその通りだと思って。監督の仕事に限らないことですけど、これを読んだ方には、誰かに頼るのを恥ずかしいことだと思わず、積極的に"赤ちゃん力"を磨いてほしいと思います！　バブウ！

大塚　（笑）。この連載も、編集の久保田さんやライターの後藤さんに支えてもらって初めて成立してるアブー　ありがとうバブー　アニメ作りはスタッフ全員参加の総合芸術です。その中の監督の仕事が、少しでも伝聞見えたら本望です。

小松田　さて次回は、ハピアニ初のゲストが登場！　アニメーターの大倉啓右さんをゲストに迎え、お話をうかがっていきます！　お楽しみに！

放送►「超！A&G＋」月2回、土夕方5時30分～6時（動画付き）
AG-ON Premium►過去の配信とおまけコンテンツを毎週土更新　Twitter►@radioanimage　おたより►animage@joqr.net

ラジオアニメージュ

インターネットラジオ http://agon.jp/

文化放送 超！A&G＋のススメ File 85

11月11日(土)に開催された「ラジオアニメージュのイベント9～ボタクの語り人～」。
文化放送メディアプラスホールにご来場ありがとうございました♥

今年も開催、『ラジオアニメージュ』のイベント！ 文化放送メディアプラスホールでの開催は2年ぶりですが、ここでの有観客イベントはなんと5年ぶり。今回は声出しOKかつホームクラウンドの会場なので、アットホームな雰囲気マシマシでした。

また、副題に「語り人」とあるように、今回は「推し作品語り」のコーナーが充実。パーソナリティの久保田未夢さん（みゆたん）も、いつにも増してテンション上げ上げ。作品のファンの方々にも楽しめたのではないでしょうか。

第1部は、i☆Risのリーダー・山北早紀さん（山さん）が登場。トークテーマは『薄桜鬼』。みゆたんは高校時代、最初に原作をプレイしたルートであるボス堂平助に愛着があるそう。そして山さんはコリコリの山南敬助推し。実はi☆Risメンバーの出演は初で、ここへきての登場はやや意外でしたが、始まったらなんのことはない、山さんもがっつりオタク全開（笑）。「配信画面に映っている自分、ニチョニチョしてキモすぎる～」と、山さん自身も引くレベルでした（笑）。

第2部は、みゆたんの声優アイドルの後輩にあたる林鼓子ちゃんがゲスト。みゆたんとは出会って6年ですが、二人きりのイベントは初ということで、これまた新鮮な掛け合いでした。お題は『コールデンカムイ』で、鼓子ちゃんの推しは鯉登音之進。「鯉登少尉は『コールデンカムイ』の光！ 上に立つのはこういう人！」とシャウトする鼓子ちゃん。みゆたんの推しはもちろん、闇のある男・尾形百之助。短間見せる人間くささがたまらんそうです。

第3部は川井編集長が登場。アンケートはがきの集計や、表紙の決め方など、雑誌の制作舞台裏を語りました。中でも、描き下ろしイラストの発注で「水着版権をお願いします！」「うちの子は脱ぎません！」みたいな製作委員会とのやりとりのくだりは場内爆笑。

続く「みーゆーマニア」のコーナーでは、リスナーからの質問に対して、みゆたんの答えを2択から予想。お題は素朴な疑問集だけに結構難しく、たとえば「牛タンに付けて食べるなら塩かレモンか？」で、みゆたんの答えは「レモン」。会場の6割以上が第1問にして敗退し、「私ももうオトナなんでね！」とみゆたんニンマリ。最終的に勝ち残った3名には、みゆたんたっての希望で、その場で色紙にサイン&手渡し！

第1部、第2部では好きなものをガンガン掘り下げ、第3部はリスナーと楽しく交流。一日かけて、これぞ『ラジオアニメージュ』といった3部構成でお届けしました。

★ボタクとは「オタクな久保田未夢さんと久保田さんのオタク」の略。楽しくオタクトークをするみゆたんと、その様子をニコニコ見守るリスナーたちの集いです。

Information

今回は新しい番組グッズはありませんでしたが、物販コーナーで売り切れた歴代グッズも多数。買えるうちに！A&Gショップ へGO！
https://aandg.shop-pro.jp/

パーソナリティ 久保田未夢

1995年1月31日生まれ。埼玉県出身／エイベックス・ピクチャーズ所属／声優アイドルユニットi☆Risメンバー。『異世界はスマートフォンとともに。2』（松）『ラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会』（朝香果林）ほか

第2部ゲスト 林鼓子（はやしここ）

第2部 鼓子ちゃんは小熊ちゃんと一緒に、リボンいっぱいのラブリーなお洋服。ただ、小熊ちゃんはいわゆるぬいぐるみ的ではなく『ゴールデンカムイ』に出てきそうなリアル系。トーク中もなでなで、見ていて癒されました♥

第1部ゲスト 山北早紀（やまきたさき）

第1部 大人かわいい黒ワンピで登場した山さん。しかし、推し語りの開始と共に、新選組の羽織＋丸メガネで山南さんスタイルにチェンジ。彼シャツならぬ彼羽織で、「おやおや、○○ですか……」とキリリと山南さん口調に!!

みゆたんの各種髪型

※いずれもヘアメイクさん命名

「響け♪クボタンバリン2!!」のコーナーは超ハイレベル。おなじみすぎるi☆Risの「Happy New World☆」も、タンバリンの曲当てとなると難しい!?

「みーゆーマニア」の勝ち残り組との王様じゃんけん。構成作家のi☆Risおじさんこと大野さんも一緒に、『ラジアニ』らしいほのぼの感

第3部

雑誌作りにまつわる質問に、川井編集長がサバサバと回答。この「おしえて!!編集長!!」のコーナー、なにげに毎回好評なんです

撮影＝大山雅夫

アートギャラリー
Art Gallery

アニメ歳時記

今月のテーマ
クリスマスイブ

もうすぐ、待ちに待ったクリスマス☆
みんなでパーティーもいいけど、暖かい部屋で
推しキャラの姿を眺めながら過ごすのが一番ハッピーかも!?

▲岡山県／てがみ（15）
安室さんが作ったケーキなら、美味しさも◎

◀千葉県　伯ミシエル（18）
聖夜に奮く仮装たちのクリスマスソング♪

◀栃木県／夏鳥　葵
このケーキ、どこで手に入れたのかな!?

◀神奈川県　織人（51）
事件もなく、穏やかなクリスマスが過ごせるといいね♥

▶秋田県　カタバミ
少年ベルナルドとアロ　フロコン、そういえば似てるかも

▶山梨県　とうや
プレゼントの中身に困惑する伏黒？　どう使うんだろうね！

▲新潟県／スナメリ
アリスちゃんのクリスマスライブは最高のノンゼント♪

▲福岡県　本田由美子
フブキとリノーが配るプレゼントの中身は？

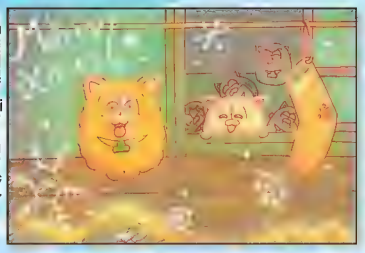
▲大阪府／なまず48号
ささやかな家族の幸せが、どうかいつまでも

▶山口県／IMAGE（44）
朝起きて喜ぶアーニャの顔を想像すると、思わずほっこり

Vtuber ▶鹿児島県／さゆ（15）
ローレンサンタが、みんなの平和なクリスマスを全力で守る！

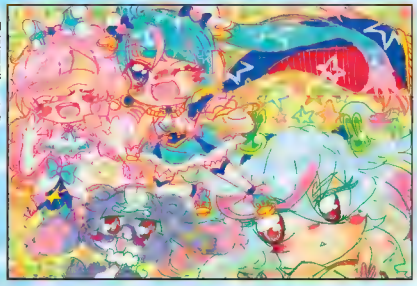
▶宮城県／りあん（15）
おしゃまトリックスのサプライズで、楽しい夜になりそう

▶神奈川県　黒蝶姫（29）
昔も今も、仲間と穏やかにクリスマスを過ごせることに感謝



▶神奈川県　miマカロン(27)
松犬たちに「ポメノークリスマス」

▼千葉県　絵描きの冒険者KATOSAN
歩夢のクリスマスライブ、思いきり楽しんで寒さを忘れちゃおう♪



▶神奈川県　るん
シュプリームとブーカにまた会いたいね!!

今年も大活躍のアイビー様とソンソン、来年もよろしく☆

COMIC ▲鹿児島県／城弥

▲大分県　紅水晶(13)
ロイドさん人形にアーニャ大歓喜◎

COMIC ◀福島県　翠葉
整くんのふわふわの髪は、まるでクリスマスツリーのよう!?

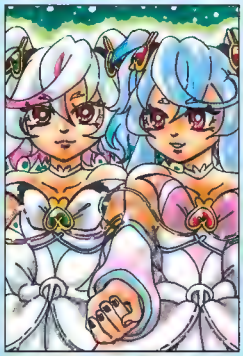
みんな大集合で賑やかにパーティーしよう☆

▲埼玉県　苺シロップ(37)

▲埼玉県／RINNE
ミギとダリもクリスマスが楽しみ?

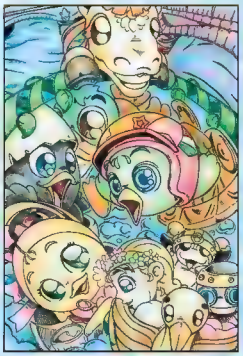
▲広島県／上田美和(35)
ポケモンたちもクリスマスで気分↑↑

▲神奈川県　ヒロカ
やっと真実を話せて、よかったね♪



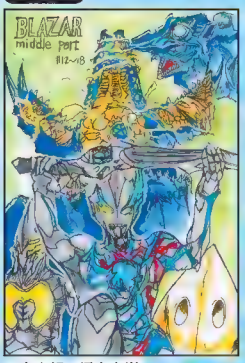
▲東京都／くま&ピーコ(42)
新たな「ふたりはプリキュア」伝説◎

GAME ▲神奈川県　のにのー(29)
お泊まり女子会で髪型もチェンジ↑。



▲大阪府　エスジーあきら(49)
仲間に囲まれ、カリメロも楽しそう

TOKUSATSU



▲東京都　橋本直樹
特撮絵も大歓迎。初投稿ありがとう。

▼北海道　さっちん
ぽのぽのの、ソンキな表情にほっこり

▲北海道／よもぎ
サリーの魅力に、ミギもドキドキ♥

▲神奈川県　熱田 蘭(45)
宇宙の闇を切り裂くライトセーバー!

▲北海道　野澤多加志(53)
鏡の向こうにいるのは、本当にみく?

◀大阪府　棚田
キュートなラムちゃんには、星たちも浮かれてしまうよね☆

今月のイラストコンテスト！

フリースペース
Free Space

選者（寸評）博史池畠さん（監督）
横松雄馬さん（キャラクターデザイン）

『ダークギャザリング』

夜宵や螢多朗、詠子たちだけでなく、さまざまな霊や形代人形まで続々と集結。さあ、みんなのハガキでレッツゴースト！　もしかしたら本物の霊が集まってきちゃうかも!?

1等賞

千葉県／前川 豪

▲池畠：ハガキ現物を見ると、ベタベタした赤い手形が少し盛り上がっているんです。すごく雰囲気が出ていますね。アイデアもある力作だと思います
▲横松：夜宵というキャラを踏まえた上で、オリジナリティのある絵柄に仕上げています。とってもすばらしいですね！

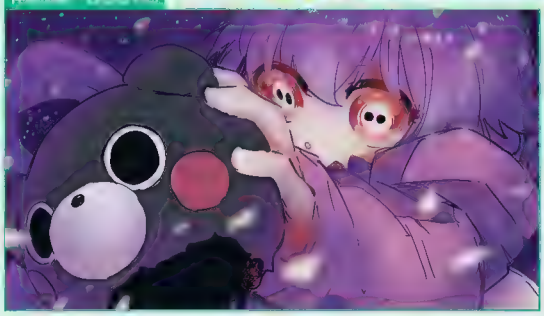
2等賞

栃木県／竹ちょ（27）

▶池畠：かわいい雰囲気で、見ているとホワッとします。基本的にホラー作品なんですが、こういう温かい絵もいいですね
▶横松：キャンプ回のシチュエーションを、細かい部分まで拾って描いてくれたのが嬉しいです。カラフルな色遣いも◎

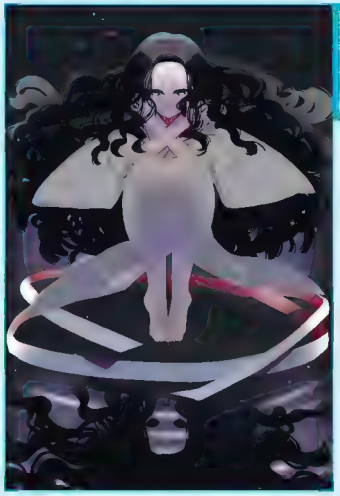
◀池畠：夜宵の目や、クマの顔パーツなど、丸いモチーフを強調してバランスよく配置していると、そこにセンスを感じます！
◀横松：見せたいものをきちんと見せることを意識した構図で、非常にレベルが高いと思います。特に夜宵の目が印象的ですね

神奈川県／日日日（22）



3等賞

東京都／てんげ



▶池畠：一部で人気のあるH城址さんのキャラ性が表現されています。黒と白のバランスもいいですね
▶横松：水面への鏡写しという、メインビジュアルでもやっている手法を使っているのが、目を引きました

神奈川県／るん

◀池畠：メインキャラたちをみんな描いてくれて、ありがとうございます。楽しげな雰囲気を感じます　横松：自分の絵柄に落とし込んで表現しているのがいいですね。キャラだけでなく、背景にも手がかかっています

愛媛県／アールグレイ

▲池畠：こういう雰囲気のファンアートがあってこそ『ダークギャザリング』だと思います！
▲横松：スクラッチアートというインパクトネタではありますが、時間と労力をかけて描いていることが伝わってきます

京都府／gauru (11)

宛名面

◀**池畠**：丑三つ時に霊を集める夜宵と螢多朗。絵にストーリー性を感じます。宛名面に描かれた夜宵もかわいい！

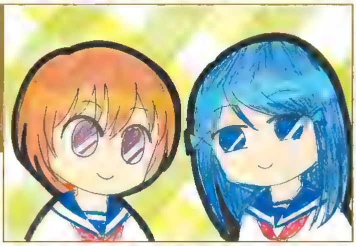
千葉県／伯ミシェル (18)

▶**横松**：「レッツゴースト！」を取り上げてくれて嬉しい。それぞれの表情も、らしさが出ていて楽しいです

◀**横松**：あえての目をつぶった夜宵がいい感じ。構図のバランスが上手で、この作品らしさが出ています

神奈川県／たまちゃん (12)

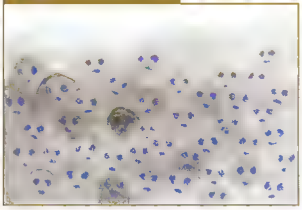
長野県／鈴鹿Stella



佳作

◀**横松**：まさか螢多朗の妹たちを描いてくださるとは。僕が設定を起こしたキャラなので、個人的に嬉しいです

東京都／食べ切り八宝斎

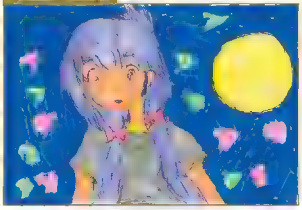


▲**池畠**：霊の一体一体から「選んでくれ」という念を感じました（笑）。それぞれ表情が微妙に違うのもいいですね

石川県／たると

▲**横松**：一見かわいいですが、霊のスケッチブックを連想しました。これでハガキが古びていたら怖かった！

茨城県／ココア

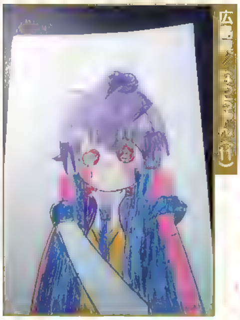


▲**池畠**：私服の夜宵。背景は月なのか太陽なのか、解釈によって絵のニュアンスが違って感じられるところに惹かれます

神奈川県／野狐

▲**池畠**：切り絵風に描いたところがアイデア賞。キャラの雰囲気にも合っていて、不気味な感じが出ています！

広島県／[illegible] (11)



▲**池畠**：親子で毎週観てくださりありがとうございます。きっと将来は夜宵みたいな強い子に育つんじゃないかと！

千葉県／つなマヨーグループ

▲**池畠**：背景が鬼軍曹を操っている糸になっているのがポイントですね。作品を愛してくださっているのが伝わってきます

福島県／エーリク

▲**池畠**：菫子さんを取り上げたところが、アイデア賞といった感じ。絵柄にも合っていて、パワフルさが伝わってきます

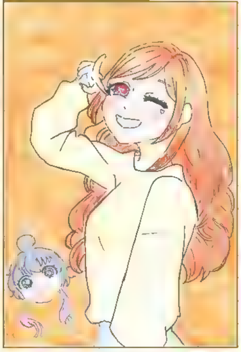
北海道／橘マコト (47)

▲**横松**：鮮やかに描かれたほほのチークが効いています。夜宵のちょっととぼけたところが、よく出ていますね

静岡県／にーや

▲**横松**：Sトンネルの霊を描いたということは、原作を知っている方ですね。改めて見ると、インパクトがありますね

大分県／紅水晶 (12)

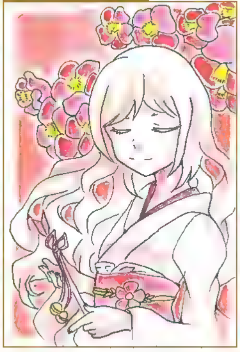


▲**横松**：ポーズや表情などはすごくキュートな雰囲気なのに、詠子の目が赤いところが、ちょっと怖さを感じます

三重県／チヤ (23)

▲**横松**：霊になる前の安奈は、こんな感じだったのかなと思います。この笑顔がなくなってしまったのが切ないですね

静岡県／白玉ゆきみ



▲**横松**：服といいシチュエーションといい、オリジナリティのある詠子。絵としてすごくまとまっていて、きれいだなと思います

神奈川県／ヒロカ

▲**池畠**：ダークな夜宵を、ライトに描いている雰囲気が好きです。淡い彩色に温かみを感じます

静岡県／鈴

▲**横松**：実は手間暇かかって描かれていますね。螢多朗の少し気弱な性格が、絵から伝わってくるようです

ワンポイントレッスン

『ダークギャザリング』

One point Lesson!

横松雄馬さん
（キャラクターデザイン）
よこまつゆうま／主な参加作品は『ベイブレードバースト ダイナマイトバトル』（総作画監督）、『結城友奈は勇者である―大満開の章―』（デザインワークス・プロップ作画監督）ほか。

横松さんの自画像

©近藤憲一　集英社・ダークギャザリング製作委員会

2月号
『ビックリメン』
選者：**月見里智弘**さん（監督）
募集終了

3月号
『薬屋のひとりごと』
選者：**中谷友紀子**さん（キャラクターデザイン）
1月3日(水)消印有効

4月号
『柚木さんちの四兄弟。』
選者：**本郷みつる**さん（監督）
1月31日(水)消印有効

募集作品＊ 3月号のフリースペースは『薬屋のひとりごと』。応募締切は1月3日(消印有効)。続く4月号は『柚木さんちの四兄弟。』の登場です。応募締切は1月31日(消印有効)。

応募要項＊●ハガキ、またはハガキ大のサイズに描いて送ってください。●イラストの裏には、住所・氏名(本名)・ペンネーム(必要な場合)・年齢・月号と作品名(例えば【3月号『薬屋のひとりごと』】など)を忘れずに書いてください。●イラストの簡単な説明もあると嬉しいです。WEB投稿も受け付けます。●投稿イラストは選者に譲渡する場合もあります。

取材日記
Today's Diary

今月お邪魔したのはOLM。人気キャラクターのぬいぐるみやスタンディーが飾られた、楽しい雰囲気の会議室でのセレクションとなりました。寄せられたハガキを見ての総評をお願いします。

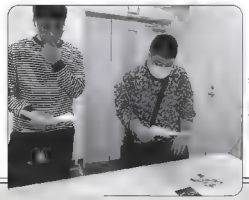
「皆さん、ホラー作品ということを理解した上で、自分なりの解釈を加えてかわいく描いてくれました。とっても嬉しいですね」（池畠）、「予想していたより幅広い年齢層の方に観ていただいていることがわかって、励みになりました」（横松）

制作も終盤ですが、印象に残っている出来事は？

「ホラー作品を手がけるのは初めてなので、まず『怖いとはどういうことなのか』から考えました。怖い時は感覚で怖がるものですが、実は突き詰めて考えないと怖がらせることはできないんです。きちんと怖い雰囲気を出せないと、ともすればギャグになってしまう。その点は非常に腐心して作りました」（池畠）、「第1話で詠子が『あなたは恐怖を愛している』というシーンなど、どこまで原作に寄せるべきか試行錯誤しました。そういうポイントになるシーンは詠子が担うことも多いので、一番印象に残っているのは詠子のキメ顔ですね」（横松）

最終回に向けての抱負を聞かせてください。

「これまで関わってきた作品の中でも、視聴者からの反響が大きいと感じています。この勢いで、最後まで走り抜けたいと思っています」（横松）、「まだまだやり残したことがあるので、ぜひ2期が作れたらいいなと思います！　今は純粋なホラー作品が少ないので、この作品をきっかけにホラー系アニメが発展していったら嬉しいですね」（池畠）



◀選考する池畠監督（左）と横松さん（右）。「どの絵からも、皆さんなりのホラー表現が感じられますね。自分が試行錯誤した経験と重なって、親近感が湧きました」（池畠）

宛先➡〒141-8202 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒CS ㈱徳間書店 アニメージュ「フリースペース○月号」係

アニソン続々！忘れられない体育大会

高校最後の体育大会にて。1年生の徒競走のBGMが、なぜか『Yes!プリキュア5』の楽曲。最初は「たまたまか～」と思いましたが、その後『王様戦隊キングオージャー』の「全力キング」も流れてきました。「なんでやねん……幼稚園の運動会か……」と思いつつも嬉しかったです。ただ、「ケロロ流せやーっ」とも思いました（当然流れませんでしたが・笑）。

そして私たちの本番でも、「めざせポケモンマスター」や「勇気100％」とか「残酷な天使のテーゼ」とか、挙句の果てには「アンパンマンたいそう」や「ハム太郎とっとこうた」も流れました（笑）（何度も言いますが、高校の体育大会での話です）。

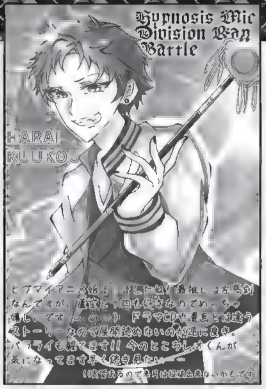
さらに『おさるのジョージ』のOP（曲名がわかりませんでした）が流れたときは、うちのクラスの男子たちによる大合唱が始まり、呆れつつも爆笑です。そのこともあってか（?）私の学年は優勝しました。私の高校最後の体育大会は、いろいろな意味で思い出に残りそうです。

大分県／のんのん(17)

ええっ、うらやましい。選曲担当さんと握手したい！

アニソンには勢いのある曲が多いから、体育大会にはぴったりかも。

これが伝統となって、続いていってくれたらいいね♪



▲千葉県　紫雲寺 零(19)
どんな結末が訪れるのかドキドキする～

▶北海道　よもぎ
ミギとダリ、陸と天の双子兄弟合わせ。どちらも仲良しさんで◎

『プリキュアAS』から受け取ったメッセージ

『映画プリキュアオールスターズF』を観ました！　コロナ禍で映画に行く回数が減っていたのもあり、はじめは「泣けるほど集中できるかな～」と心配していました。ですが開始早々、懐かしのプリキュアたちが笑ったりしゃべったり戦ったりしている姿を前に、涙が零れてしまい、自分の中にある「『プリキュア』シリーズへの思い入れ」に改めて気づかされました。特に中高生時代、通信制の学校へスクーリングに行く朝に観ていた『魔法つかいプリキュア！』のはーちゃん（ことは）や、『Go!プリンセスプリキュア』のはるかがメインキャラとして登場してくれたのは嬉しかったです♪

そして何といっても、坂本真綾様演じるキュアシュプリームの存在!!　彼女（彼?）の特徴というか、ほかの敵キャラと一線を画す点は、「善・悪」というシンプルなカテゴリーに入らないところ、そして倫理観に基づいて動いていないところだと思います。「強くなりたい」「プリキュアって強いな」「じゃあ何がプリキュアを強くしているのか調べてみよう」と考えて、その探究心だけでプリキュアを追いつめ、彼女たちの暮らす世界をめちゃくちゃに壊してしまう。そんなシュプリームの姿は、自身を進化させ肥大化するためにラーニングを繰り返す人工知能（AI）にも似ている気がしました。そういう意味では、世相が反映された脚本と考えることもできるかもしれません。

もう一つ、シュプリームが投げかけた「プリキュアって何？」の問い。メタフィクション的でありながら、視聴者の我々も一緒に「そうだ、プリキュアの定義って何だろう。力があること？　志があること？　仲間がいること？」と立ち止まって振り返ることのできるテーマが、周年記念作に相応しく素晴らしいと感じました（平成ライダー20作品目である『仮面ライダージオウ』の夏映画もこのパターンでしたね）。

私が嬉しかったのは、最後の最後にシュプリームが「自分の本当に欲しかったもの＝手を携えて進んでいく仲間」に気づけたことです。自分から生まれた、そして「弱い」と切り捨てたプーカこそが、シュプリームの渇きや満たされない感情を潤し、癒やすことのできるファクター。それぞれのピースがはまっていくような、まさに「割れ鍋に綴じ蓋」の関係性。これこそプリキュアをプリキュアたらしめる理由なのかも……としみじみ感じ入ってしまいました。

ソラとましろ、まなつとローラ、なぎさとほのか……、手を取り合って戦う女の子たちの絆の尊さをこれでもかと見せつけられ、後半は込み上げる嗚咽をこらえるのに必死でした（苦笑）。挿入歌や主題歌も最高だった～！　パンフレットとサウンドトラックを購入し、感動の余韻を味わいつつ帰途についた月辺でした。

やっぱり20年も続くコンテンツには、それだけの理由がありますね。キッズだけでなく、大人ファンも劇場へ足を運んで観るべき名作だと思いました。歴代プリキュアを演じてくださったキャストの方々、そして「プリキュア」シリーズを生み出してくださったスタッフの皆さんには心から感謝します。これからも強くてカワイイ素敵な戦士たちを描いていただきたいです。

……そういえば、上映後に出た謎のテロップによれば、2024年にも新作映画が！　オールスターズの伝説は、まだまだ更新されるってことでしょうか!?　それって……わくわくもんだぁ！

PS・私が初めてちゃんと観たプリキュアは『Yes!プリキュア5』。『オールスターズF』ののぞみのセリフ回想は、今思い出すだけでも目頭（もとい目の奥）が熱くなります……。ココとのぞみ、大好きです。

愛知県／月辺流琉(22)

やっぱり『オールスターズ』には特別な感動があるよね。

シュプリームが人工知能みたいというのも、なるほどな考察です。

絶賛発売中のひろプリ増刊号もぜひチェックしてね♪

11月号アンケートハガキ

11月号の表紙の『SPY×FAMILY』のアーニャ、すごく良かったです。『SPY×FAMILY』と『王様戦隊キングオージャー』のピンナップも良かった。『機動戦士ガンダム SEED FREEDOM』の特集も、ぜひやってほしいです。
山口県／K(14)

★『アンデッドアンラック』を大きく載せてくださり、ありがとうございます。声優さん以外にも、スタッフさんのインタビューや設定資料があったらいいと思います。
兵庫県　U(27)

★『薬屋のひとりごと』のピンナップ、かわいかったです！　アニメも3話まで一挙放送で始まりましたが、悠木碧さんの演技とクオリティの高い映像美に驚きました。アニメージュでの表紙イラストと巻頭特集に期待しています!!
広島県／M(26)

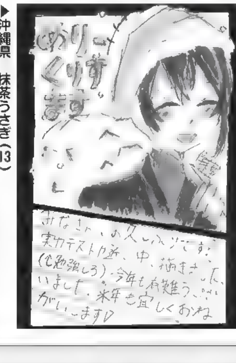
アニメ歳時記

今月のテーマ　**クリスマスイブ**

▲神奈川県／織人
この勢いなら一夜で世界中を回れそう!?

▶福島県／三浦大亮
プニバード時計をもらったツバサくん、これで毎朝爽快！

▶滋賀県／MAX SLEUTE
クリスマスといえば、やはりバタービールで乾杯だね♪



▶沖縄県　抹茶うさぎ(13)
三日月さんからのプレゼント、何が入っているのかな？

まんが 永野のりこ

←つづく

私、困ってるんです～

回答編【10月号】イラスト制作にオススメの筆記具は？

にゃるさんへ

★私はコピックマルチライナー（耐水性・耐アルコール性のラインドローイングペン）、サラサクリップ（耐水性の水性顔料ボールペン）、プロッキー（顔料マーカー）を愛用しています。コピックマルチライナーは、上からコピックなどのアルコールマーカーを塗っても線がにじみにくいのが特長。サラサクリップは、サラサラと描きやすい。プロッキーは、紙の裏写りがない。コピックマルチライナーは1本200円くらいはしますが、あとの2つは百均でも買えますよ。**山口県／河村友美(33)**

★雑誌投稿なら、シャーペン画でも濃さに気をつけて描けば大丈夫。Gペンなど付けペンを使う場合は、マンガ用の高級なインクではなく、書道液を使うと安上がりです。水性顔料ペンでは、シグノが使いやすいと思うので試してみてください。**新潟県／色**

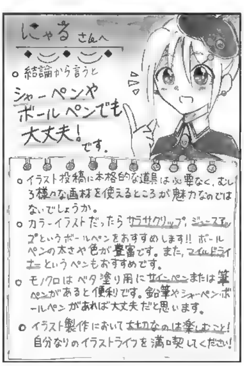
★昔は印刷の都合もあり、漫画で使うペンはほぼ決まってました。が、最近はデジタル印刷なので、プロでも鉛筆で表現することもあります。雑誌投稿も、ほとんどの画材が使用可だと思いますが、鉛筆だと線が細いから、細字の油性サインペンが手頃では？　カラーの場合は、色鉛筆か水彩絵の具で十分でしょう。昔、漫画家さんの原画展で、障子を表すのにトレーシングペーパーを貼ったり、カラーイラストにスパンコールを貼ったりしているのを見たことがあります。和紙に筆ペンで描く人もいますね。**兵庫県／まーし(60)**

皆さんも言うように、マイアニ投稿についてはどんな画材で描いても大丈夫です。ただ、どうしても縮小されて載るので、なるべくメリハリをつけて、くっきり描いたほうが誌面映えするよ。

にゃるさんの投稿が見られる日を楽しみにしていますね！

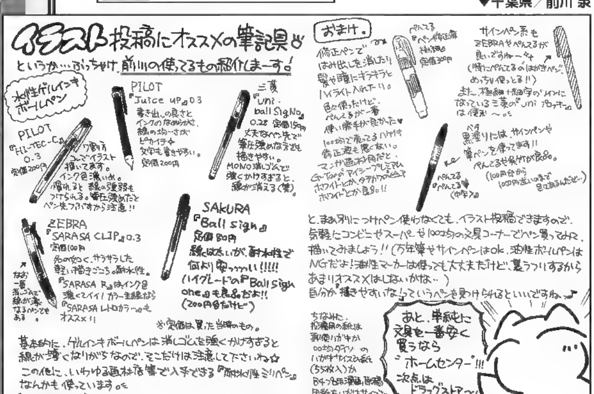
▲佐賀県　的野秀紀(50)

▶愛知県　光流ヒスイ。(15)



▲福岡県　ぶっとび恵理子(31)

▼千葉県／前川 泉



▼兵庫県／㊊

〈回答に感謝（11月号）〉

★私の相談に答えてくれた読者の皆さん、ありがとうございます！　定期購読やネット注文など、アドバイスが参考になりました。アニメージュを定期購読するか、それともネット注文するかどうかは考えて決めようと思います。**鹿児島県／上下チエ(36)**

お悩み編　絵柄を変えたいと思ったことはある？

今月のお悩みは、右の㊊さんからのハガキを見てね。ぜひ皆さんの経験談を聞かせてください。どんなきっかけで変えたいと思ったのかも、教えてくれると嬉しいな☆

▶京都府　みみたん(12)
友達に布教して、一緒にガンダム語りができたらいいね♪

▶三重県　舞夢(20)
マイキーとイザナ、その穏やかな微笑みの裏にあるものが怖い……

▶大阪府　プリン
ヨルさんはスタイルがいいから　大胆なドレスもよく似合うよね♥

▶東京都／くま&ピーコ(42)
オトナのままプリキュアになったらどんな技を出せるんだろうね！

そこまで言っちゃっていい!?

➡『名探偵コナン』第1099話「風の女神・萩原千速（後編）」で、横溝刑事が第304話の東都タワー事件のことを"このあいだ"と言っていた。「いやいや、東都タワー事件がアニメで放映されたのはもう20年も前の話ですよ?」とツッコんだ長年のコナンファンは、私だけではないですよね……？（笑）　埼玉県／PG

★『お嬢と番犬くん』梅原さんの演技について、啓弥の「クールでもないフラットな、得体のしれない感じ」が、アニメを観たときに感じたことだったので、確かにそうだなと納得しました。少女漫画をベースにした演技（般若、かわいい表情）の様子も興味深いです。作品に対するいろいろな意見が読めて、楽しいです!! 神奈川県／T(28)

★『柚木さんちの四兄弟。』のインタビューが良かったです。アニメを観るときに、キャストさんがおっしゃっていたリアルなお芝居に注目したいと思います。キャストさんのお写真も素敵で、温かさが伝わりました。これからも、注目作品に隠されがちな神作品を特集していただけたら嬉しいです。そうすることで、たくさんの方々に良さが広がり、伝わると思います。 神奈川県／S(21)

★今回『ビックリメン』目当てで買いました。物語の舞台やキャストの決め手が知れてよかったです。次号予告に『ビックリメン』があったので、来月も買います。 神奈川県／Y(28)

★ミュージカル『新テニスの王子様』The Third Stageを観て、一番気になっていたバースくんとザックくんのインタビューが読めて、大満足でした。今後行うドイツ戦（準決勝）のときも、ぜひアニメージュさんで特集してほしいです！ 埼玉県／T(24)

伏線回収の妙味を堪能できる『薬屋』

日向夏さんの人気小説『薬屋のひとりごと』が、遂に待望のアニメ化。「満を持して」という表現がふさわしい素晴らしい出来になっていた。

原作の出だしでは、ヒロイン・猫猫が後宮へ連れてこられた経緯が簡単にしか記されていないが、アニメの第1話では、それまでの生活環境とその家族的存在を登場させることで、今後の展開をわかりやすくする工夫が凝らされていた。また第4話では、原作（漫画版を含めて）で描写のない、皇帝を前にした毒見の様子が具体的に補完されていた。梨花妃を診療する（しようとして邪魔される）様子も、原作以上に克明に描き込まれていた。毒見の所作や梨花妃に栄養を摂らせるという、何でもない動作のきめ細かい描写には、思わず見とれてしまう。単に原作をアニメにするのではなく、映像作品として昇華させている。

本作は「後宮を舞台に毒見役の少女が、様々な難事件を解決する」ミステリーではあるが、独創的なトリックが描かれるわけではない。トリックが、ストーリー展開と密接にリンクしながら、絶妙なキャラ設定・配置によって活かされるという、要は使い方がうまいのだ。個々の小さな謎が最終的に事件のピースとしてはめこまれる快感、いわば伏線回収の妙味だと思う。アニメはまだ始まったばかり。2クール全体でどのように締めくくってくれるのか楽しみだ。

ところで、猫猫がスープを口に含んで恍惚とした表情を見せた後に、「これ、毒です」と言うシーンから始まるPVが話題になった。早く園遊会のエピソードを本編で観たい。 東京都／ダーザイン

作品の世界にするっと入っていける感じがありますよね。連続2クールなので、駆け足感もないですし。

壬氏と猫猫のやりとりがコミカルで、ミステリーといっても暗くないところが好きだなぁ。

次号の表紙・巻頭特集もお楽しみに。

『DB』新作シリーズ決定のニュースに期待大

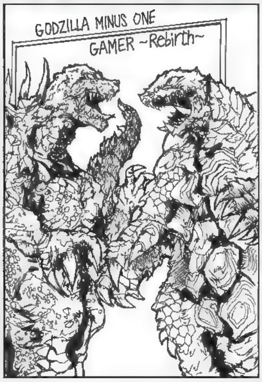
『超』終了から5年、2022年の劇場版からまだ1年しか経っていないのに、10月15日、『ドラゴンボール』の最新作が発表されました。タイトルも『ドラゴンボールDAIMA』。てっきり『超』の続きかと思ってましたが、公開されたPVを観た限り、全くの別物。悟空が子供になっていたのを観て、一瞬「『GT』のリメイク?」と思いましたが、ピッコロやベジータ、クリリンはおろか、亀仙人やミスター・サタン、18号まで子供に……。ちなみに亀仙人、子供になってもツルツル（笑）。トランクスや悟天は赤ん坊に……。そして、界王神にそっくりな髪型をした人物と一緒にいる謎の男。どうやら今回の悪役のようですが……。さらにナメック星人(?)らしき者も……。まだ発表されたばかりで、全てが???な状況ですが、どうやら今回は原作最後のシリーズ・魔人ブウ編が関係しているようです。『超』に出てきたビルスやウイス、映画『スーパーヒーロー』に出てきたガンマ1・2号、そして同映画で登場したオレンジピッコロは出るのか? またブロリーやフリーザたちは果たして……。期待は高まります!!

ただ気がかりなのが、悟空役の野沢雅子さん。もうご高齢のため、お身体には十分注意していただきたいものです。鶴ひろみさんや八奈見乗児さんのこともあったため、本当に心配です……。

『ドラゴンボール』は2024年で40周年。週刊少年ジャンプでの連載が終了してもうかなり経つのに、今もなおこの人気。今のジャンプ作家さんたちが、コミックの表紙を描く企画もやっていますが、多くの作家さんに多大な影響を与えているのは、名作だという証拠。「いいモノはいい!!」の典型的な作品です。今作は原作者の鳥山明先生が、キャラデザインだけでなくストーリー監修も務めるそうなので、本当に楽しみです。2024年秋が待ちきれないですね!! 新潟県／笹だんご

みんな子どもの姿になっているけど、ブルマさんとチチさんの髪型が大人のままだから、そのまま縮んだってことなのかな?

きっとまた、ハチャメチャが押し寄せて来る〜な物語だよね。本当に楽しみ!



▶東京都　橋本直樹
ゴジラとガメラ、仲良くおしゃべりをしているようにも見える!?

▲大阪府／ミンミン(46)
来年でアニメ化15周年、何かあったり?

▲長野県／モリテル
長巻だったころの姿も見てみたいね♪

▶鹿児島県／さあや(15)
今後もいろいろなアイテムが、続々登場してくれると嬉しいな☆

▲広島県／上田美和(35)
推しの活躍する姿は、心の栄養だね♥

▲福岡県／ぶっとび恵理子(31)
オトカドール復活(!?)おめでとう!

▶富山県　よいより(47)
鬼と戦う炭治郎と禰豆子の大迫力に、伊之助と善逸もびっくり!?

▶福島県　栖章
刀剣男士のエネルギー伝わったよね。皆さんお疲れさまでした!

▶石川県／ふくら雀(17)
小蘭とのおしゃべりは、猫猫にとって癒やしになっているのかも

▲滋賀県　MAX SLEUTE
沙絵の前向きな姿に励まされたよね♥

そこまで言っちゃっていい!?

➡『16bitセンセーション ANOTHER LAYER』第4話。冬夜がコノハのことを「お姉様」と呼ぶように。脳内で「お姉様、アレ（美少女ゲーム）を買うわ」「よくってよ」と再生された同志は宇宙怪獣の数ほどいてほしい。 新潟県／ヒロセ

➡『チコちゃんに叱られる!』で、「うんちの色がブラウンなのはなぜ?」をやった時、「おしりたんていとブラウンが登場する!」と思ったのは私だけではないはずだ。 福島県／ねんころりん

アニメ川柳

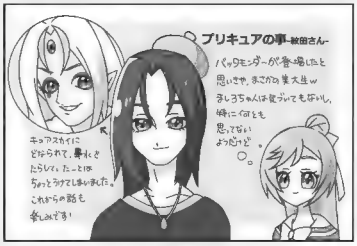
尊すぎ
海果とユウのおでこばしー
新潟県◎ひーろーがーる(41)

『星屑テレパシ』ネタ。ユウの精神状態によっては使えないのも、またよし。ずっと、おでこばしーができる二人でいてほしいです。

「お詳しいですね」「聖地なんです!」とは言えず
福島県◎ねんころりん

「どういう友達?」と聞かれて「同人仲間です」とは言えない、もあるあるだよね。思い切って言ってみれば、アニメで取り上げられたことを喜んでもらえる可能性も……?

▶大阪府／御田
なにげに暮らしの知恵袋的な日常ストーリー。舞台版も面白かった〜!

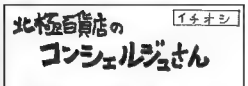


▶茨城県／Re(35)
紋田さん、これからどうなるのかな。ましろの優しさにどうか癒されて!

▲鹿児島県／さゆ(12月3日で16歳)
ライブ上映やドルシネ上映で思い切り楽しんで♪

▲兵庫県　宵空かがり
穏やかに綴られる、フリーレンの過去と現在の姿が◎

▲埼玉県　雫築(16)
キラキラ壬氏を冷めた目で見つめる猫猫の目が笑える!



▲東京都／さかえはるお(55)

▲大阪府／おーかゆかり

マイアニ御殿

今月のテーマ
マイベストムービー2022-2023

数々の劇場アニメが公開されたこの1年。
あなたにとってのベストムービーは、
どの作品だったかな?
みんなのイチオシ映画をご紹介!

★『名探偵コナン 黒鉄の魚影』がたまらなく好きです。ピンガがどうしても気になって観に行ったのですが、想像以上の悪役で驚きました。てっきり私は、クール系かと思っていたので……。あとは、八丈島の風景や海の中がとてもキレイでしたし、ピンガ役の村瀬歩さんの演技力がハンパなかったです。2024年の映画は、どうやら怪盗キッドと服部くんが出てくるので楽しみです。紅葉ちゃんも出てくるのでは……?
千葉県／つなマヨークレープ

★ジブリの『君たちはどう生きるか』、7月に母と私と妹で観に行きました! 眞人が母親を探すために、鳥たちに立ち向かうところが印象的。夏子を大事にしているのもステキです。青サギがおもしろかったです。米津玄師さんの歌う主題歌「地球儀」も、とてもいい歌です!
福岡県／みあ松(28)

★『特別編 響け!ユーフォニアム〜アンサンブルコンテスト〜』。みんながコンテストに向けて頑張っているところから、目が離せなかったです。エンディングの部員紹介、これが新しい北宇治高校吹奏楽部なんだなと思いました。4月からの『響け!ユーフォニアム3』が楽しみになりました。
滋賀県／属性勇者カズト

★アニメではありませんが、アニメ制作の裏側を描いた映画『ハケンアニメ!』が好きです。アニメファンとして、制作舞台裏が知れるのは嬉しいし、アニメ制作側の情熱が感じられる作品でした。アニメ業界が気になる人にはぜひ観てほしいです!!
大分県／のんのん(17)

『ハケンアニメ!』はよかったよね。実写映画だけど、劇中アニメも素敵だった!

◀愛知県　いとうあつし

ほかにもたくさんの名作映画があるので、BDや配信で、お正月休みにあらためてチェックしてみてください。

さて3月号のお題だけど、今回も行こうか、みんな大好き猫ちゃんネタ。ということで、2月22日の「猫の日」にちなんで「アニメでニャン!」。

アニメ作品に登場する様々な猫の中から、皆さんのイチオシの子を大々的にアピールしてください。

私の今のイチオシは、ねこ姉さんかな。『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』にちらっと出てきてくれたのが、めちゃめちゃ嬉しかったんだよ!!

締切は1月3日消印有効。皆さんの投稿、お待ちしています。

それでは皆さん、よいお年を〜!

←つづく

何でもおしゃべり箱

➡雷神フッドがヘッドロココ様に殴りかかった……しかも本気で。自分は幼い頃から『ビックリマン』が大好きで、シールストーリーも把握し、アニメも全シリーズ視聴してきました。だから『ビックリメン』第1話は衝撃でした。彼らに何があったのか、いつか心情を語ってくれることを期待。若神子たちと聖フェニックスが普通の青少年として働き、生活している姿には涙が止まりませんでした。 新潟県／とらねこらんなー(36)

パロステ

Paro Sute

★アーニャちゃんの「余裕の笑み」推しです。『SPY×FAMILY』特集にわくわくっ！　キャストならではの着眼点や、豊かな感性に感激しまくり！　『ウルトラマンブレーザー』特集は、面白さの秘密や、キャスト陣の素顔を知れて大満足！　先日、ミナミ アンリ役の内藤好美さんのサイン入りポスターが飾られているのを町で見かけました。埼玉県出身と判明して納得。テンションが上がりました。
埼玉県／A（28）

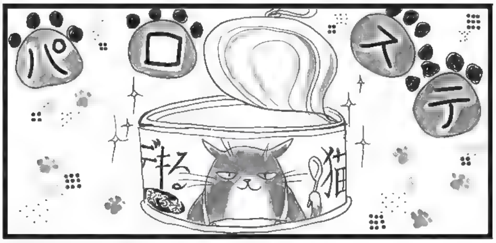
★8月号に引き続き、推しの田村升吾くんを取り上げていただき、ありがとうございます。「『Dancing☆Starプリキュア』The Stage」、ピンクの背景にかわいい升吾くん、とてもあざやかで眩しいです。パドドゥとのショットもかわいくて、プリキュアのセンター感がにじみ出ていて最高でした。先日舞台を観たばかりですが、役柄と素の升吾くんとのギャップや役作りについても知ることができて、深みが増した気がします。
神奈川県　K（28）

★今までアニメ以外はあまり観てこなくて、「特撮やドラマ記事が、なぜアニメ雑誌に載っているんだろう」と思っていたのですが、実際にいろいろなジャンルに手を出してから、ありがたさを実感！　『きのう何食べた？』最高でした！
大阪府／T（25）

♥カット♥ただのかずみ

次はどんな作品のエピソード0モノが出来るか楽しみ！
（ただの）

4コマ、ダジャレ、擬人化、ちびキャラ、カン違い……笑えてハッピーになれるパロディハガキはこちらに集合！

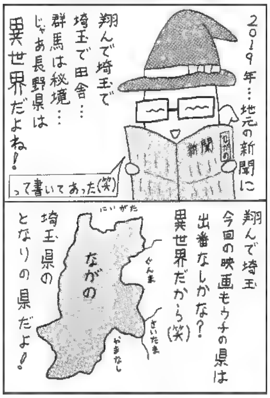


今月のタイトル看板

兵庫県　月
諭吉印の猫缶！　なんか美味しそうだし、食べたらデキる人になれる!?

アニメの日常

▲神奈川県／るん
きっと、つぎ込んだだけの価値はある。オタクは経済を回している!?



▲長野県／モリテル
『翔んで長野』があったら、みんなで県歌「信濃の国」を大熱唱かな！

アニメコラボ

▲東京都／飛剣 祐
とりよせバッグ最強説もあるけど、困ったときはお医者さんカバンで!?

▲山口県　河村友美（33）
『キングオージャー』パロ。ぐんまちゃん風で、めちゃかわいい♥

▶千葉県　伯ミシェル（18）
バラのように気高いオスカル様はクリスマスが似合う！

▶神奈川県／たまちゃん（12）
思わず誕生日ケーキを六眼で見てしまう五条先生、かわいい☆

▶福島県／みにゃん（34）
みんなからのプレゼント、何が入っているのかな～？

▶新潟県／スナメリ
『アニシャド』新旧主人公は、誕生日が一日違いなんだよね♪

▶千葉県／絵描きの冒険者KATOSAN
誕生日のごちそうは、豪華タワーハンバーガーで決まり！

▶北海道／橘マコト（47）
サプライズでお祝いをされたのか、びっくり顔をした伏黒◎

何でもおしゃべり箱

➡さて『ガールズ＆パンツァー最終章』第4話がついに公開されたわけだが……。ふうむ!!! これは4DX上映版が楽しみだな!! がるぱんは良いぞ！しかしそれにしても。ただでさえ今まで大洗が勝ったことがないグロリアーナに、反則級の名選手と強戦車が加入で決勝戦、か……。盛り上がるな!! 数年先だろうけどっ!!（私の還暦までに完結できるのだろうか最終章）群馬県／その名を心に常時常在ミネバ様崇時♡（55）

まとめて募集告知

月替わりテーマ投稿

3月号のテーマ

★アニメ誕時記★
「ハッピーバレンタイン」
スイーツ作りやギフト交換、バレンタインパーティなど、2月14日にまつわる楽しいイラストを♪

★ハッピーバースデー★
「2月生まれのあなたへ」
アニメキャラや声優、俳優、クリエイターのお誕生日祝いに、イラストやお手紙をお願いします!

★マイアニ御殿★
「アニメでニャン!」
2月22日は「猫の日」。イチオシの猫キャラの魅力をアピールしてね。かわいい猫イラストも歓迎。

★締切：1月3日（水）消印有効

フリースペースのテーマ

3月号『薬屋のひとりごと』
選者：中谷友紀子さん（キャラクターデザイン）
★締切：1月3日（水）消印有効

4月号『柚木さんちの四兄弟。』
選者：本郷みつるさん（監督）
★締切：1月31日（水）消印有効
※選者に向けたイラストの説明もあると嬉しいです。

レギュラー投稿

★アートギャラリー★ あなたの好きなアニメの絵をカラーで。アニメ作品の新旧は問いません。マンガ・小説・特撮・ゲームなどの絵でもOK。

★レタールーム★ 文章投稿では、アニメの感想や身近な出来事について語ってね。イラスト投稿では アートギャラリー同様 オールジャンル OK。白黒でヨロシク。

★合作にトライ☆★ 投稿仲間や友達、家族と一緒に一枚のイラストを完成させてね。住所・氏名（ペンネーム）・年齢は全員分お忘れなく。なるべく白黒でお願いします。

★私、困ってるんです〜★ 人には言えないお悩みやキモンをお寄せください。読者のみんなが答えてくれます。

★そこまで言っちゃっていい!?★ そんな、まさかと思ったことへのツッコミはこちらへ。

★アニメ川柳★ 五・七・五のリズムに乗せて、感じたことを表現しよう。

★なんでも おしゃべり箱★ アニメについて何でも叫んでください。

★パロステ★ あなたの笑いのネタ、待ってます。

★ファンコールプリーズ★ マイアニ投稿者の交流の場。熱いメッセージをお願いします。

投稿のパクりはダメ絶対!

投稿する作品は、自分が制作した著作物および二次的著作物に限ります。トレスやネタのパクり、他の著作物をもとに自動生成されたものなど、他人の作品を無断で投稿する行為はNGです。マイ・アニメージュは読者の善意で支えられているページです。好きなアニメを応援したいという気持ちを大切にして あなた自身のセンスをそのまま投稿作品にぶつけてください。他のファンの方に不快な思いをさせないよう、どうかご協力よろしくお願いします!

応募の宛先ときまり

★ウェブ投稿はこちらへ★
https://animageplus.jp/から赤いバナーをクリックして進んでください。イラスト画像も投稿できます。

★郵送はこちらへ★
〒141-8202 東京都品川区上大崎 3-1-1 目黒 CS
㈱徳間書店 アニメージュ編集部
マイ・アニメージュ「○○○（コーナー名）」係

★応募のきまり★
①イラストは必ずハガキサイズで。イラストの裏面には、あなたの住所・氏名（本名）・ペンネーム（必要な場合）・年齢 送りたいコーナー名・アニメ作品名とキャラ名をはっきり書いてね。イラストの簡単な説明もあると嬉しいです。②文章投稿は、1枚の紙には1コーナーごとのネタをお願いします。同じ紙にまとめて書くと、他のコーナーにまぎれてしまいます。③投稿物を複数作成された時は、まとめて封筒に入れて送っても大丈夫です。封筒には裏面に住所 氏名（本名） 表面には送りたいコーナー名をはっきり書いてお送りください。その際、中のハガキ1枚1枚にも 住所 氏名（本名） ペンネーム（必要な場合）・年齢・送りたいコーナー名を忘れずにご記入ください。
※投稿の個人情報は厳密に 誌面に掲載されます。ご了承の上お送りください。※ご記入頂いた個人情報は、上記の目的以外での利用はいたしません。※文章投稿は誌面のスペースの都合で全文掲載できない場合がありますのでご了承ください。

「レギュラー投稿」は
「月替わりテーマ投稿」の締切に準じて送ってね!

宇宙の中の地球の上で、どこも痛くない状態で目覚めて行動ができるなんて、ものすごい奇跡! どうかすてきな御年を。
➡http://naganoare.wordpress.com/ （ナガノ）

END

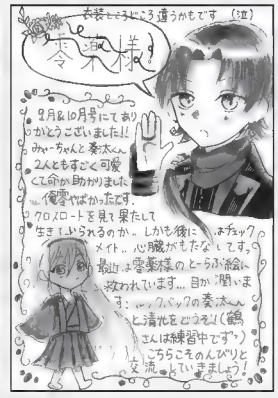
〈読者交流の広場〉
ファンコールプリーズ

さかえはるお 様
11月号 P.127 に載っていた『ひろがるスカイ!プリキュア』ソラ・ハレワタールちゃんがスカイライダーのコスプレをしているイラスト、とても面白かったです。同じ名前つながりのヒーローコスプレ、お見事でした。仮面ライダーBLACKのコスプレをする、キュアブラックこと美墨なぎさのイラストも見てみたいです。
愛知県 キュアファイヤー（50）

F.C Thanks 秋田県／カタパミ

FAN CALL 宮城県 柏（14）

F.C Thanks 愛知県 光流ヒスイ。（15）



◀滋賀県 MAX SLEUTE
今年も大活躍だった寺島さん。来年も元気に活動してほしい!

12月のハッピーバースデー

年齢的に、豪華だけどあっさりした味のごちそうでお祝いしてあげたい◎

▼千葉県 みこ

▶山形県 ソバ（17）
夕月の誕生日には、きっと珠彦様が真心を込めてお祝いしてくれるはず♥

▶埼玉県 わさび。
ルルーシュと甚爾、意外と共通点のある二人かも?

▶徳島県 七福猫（29）
千冬にとって、カップ焼きそばは最高のプレゼント☆

▶山梨県 とうや
五条先生の誕生日は、最高に賑やかな一日になりそう☆

パル&マルからのお願い
ハガキが紙に、黒のインクやサインペンで、縮小印刷でも読みやすいように大きめにハッキリ描いてね。マニアックなネタは 宛名側に解説を付けておいてくれると助かります（笑）。「パロステ」のタイトル看板は6センチ×13センチのワク内で。切らなくても大丈夫だよ。

ANIMATION WORLD 12.9→1.10

●新型コロナウイルス対策の影響により、放送日程、内容が急遽変更になる場合があります。
●このコーナーの放映日時は、原則、全国で最速のものを採用しています。
●掲載スペースの都合により、一部あらすじ、スタッフの情報を記載していない作品があります。ご了承ください。
●各番組についての詳細は、各番組公式サイトをご確認ください。

日曜日 | SUNDAY

チャギントン

日 朝6時15分
フジテレビほか

遊☆戯☆王 ゴーラッシュ!!

日 朝7時30分
テレビ東京系列

第88話 「光(ひかり)の巨人(きょじん)」 12.10
脚本／竹内利光　絵コンテ／河本昇悟　演出／三家本泰美
クァイドゥールの手駒として、再び"時空教室"に集められた遊飛たち。だが、クァイドゥール時空の真実を理解したユウディアスの力で、遊飛たちは支配から脱する。ユウディアスたち40人は、心を一つにしてクァイドゥールに立ち向かう！

第89話 「ふたつの銀河(ぎんが)」 12.17
脚本／竹内利光　絵コンテ／近藤信宏　演出／山田 直
クァイドゥール時空からの解放を懸けて、ぶつかり合うユウディアスとクァイドゥール。白熱するデュエルの最中、二人の脳裏に鮮やかな銀河の姿がよぎる。その時、突如としてクァイドゥールの身体が異常をきたす。壮大な夢の行く先に待ち受ける、プロトベルギャーの運命とは……。

第90話 「ひとつの銀河(ぎんが)」 12.24
脚本／竹内利光　絵コンテ／近藤信宏　演出／駒井克行
衝突する運命にある、天の川銀河とアンドロメダ銀河。壮絶な闘いを繰り広げる二人の戦士は、その胸にそれぞれの銀河を宿していた。デュエルの果て、二つの銀河の融合を図るクァイドゥール。決着の時が訪れるとともに、衝撃の真実が明かされる！

「12月31日は放送休止」

第91話 「スパイニハシヲ」 1.7
脚本／松井亜弥　絵コンテ／橋本直人　演出／要 直樹

スーパーブック

日 朝8時
TOKYO MX

ひろがるスカイ！ プリキュア

日 朝8時30分
ABC、テレビ朝日系

第44話 「大きなプリンセスと伝説のプリキュア」 12.10
脚本／金月龍之介　絵コンテ／非公開　演出／土田 豊
キラキラエナジーを利用したバリアの調整が進む中、スカイランド王都の東にある草原に、謎のトンネルが現れる。調査に向かった青の護衛隊を追いかけたソラたちだったが、護衛隊は「何か」によって壊滅状態に陥っていた。ソラたちが辺りの様子をうかがうと、アンダーグ帝国の支配者・カイゼリンを名乗る女性の姿があった。

第45話 「アンダーグ帝国の優しい少女」 12.17
脚本／金月龍之介　絵コンテ／非公開　演出／横内 樹
300年前のスカイランドに飛ばされ、プリンセス・エルレインがキュアノーブルに変身する姿を目にしたソラたち。キュアノーブルがランボーグたちを追い払い、アンダーク帝国を率いるカイザーも撤退。ソラたちは、ランボーグに村を破壊されたプリバード族とともに王都へ戻り、街の復旧に取りかかる。その様子を見ていた少女時代のカイゼリンは……。

第46話 「ヒーローたちのクリスマス」 12.24
脚本／伊藤睦美　絵コンテ／非公開　演出／篠原花奈
ツバサの研究によって完成したミラーパッドバリアを起動させたことで、スカイランドの王都はアンダーグ帝国の攻撃から、市民を守る準備が整う。それでも不安を抱く人々の気分を盛り上げるため、ソラたちはエルの提案で、クリスマスに似たスリクマスというスカイランドの行事を、街をあげて祝おうと思い立つ。

「12月31日は放送休止」

第47話 「さよなら一番星！プリンセスのめざめ！」 1.7
脚本・絵コンテ・演出／非公開

デュエル・マスターズ WIN 決闘学園編

日 朝8時30分
テレビ東京ほか

第35話 「葛藤！戸惑いのカレン」 12.10
脚本／井上亜樹子　絵コンテ／東 亮佑　演出／黒田幸生
ボルシャックが生み出した太陽の力を制御できなかったカイザ。その影響でデュエル・ウォーズは、一時中断する事態となってしまう。一方、準決勝でボウイに敗退してしまったカレンは、自らの力で病に倒れた頭領を救うため、病気を治すことができる薬草を探しに秘境へ向かう。

第36話 「苦悶！考える呪縛」 12.17
脚本／永野たかひろ　絵コンテ／大宙征基　演出／伊藤然一郎、一ケ尻克成
デュエル・ウォーズ開幕時、ウガタは女神の声に導かれ、迷いなく行動できていたのだが、今は長考するクセが戻ってしまっていた。ウィンの素早い判断と行動が彼の力になっている様子を見て、自分も「考える呪縛」から解き放たれたいと願うが……。ウガタの長考の原因とは一体？

第37話 「聖夜！ウィンの祈り」 12.24
脚本／鴻野貴光　絵コンテ／関野関十　演出／増本頌子、與那覇優太郎
デュエル・ウォーズが再開されないまま、マイハマ学園は冬休みへ。束の間の日常に退屈していたウィンは、ウガタとともにシラハマに帰ることに。そこで待っていたのはパパリンやシラハマの仲間たちとの、毎年恒例クリスマスパーティー！　デュエマ漬けの楽しい会の中、ウガタはますますウィンへの興味を強めていて……!?

「12月31日は放送休止」

第38話 「掌握！闇の波動」 1.7
脚本／加藤陽一　絵コンテ／大原 実　演出／蘂 義人
ウィンの心の奥底に眠る、闇のマナの根源。邪神くんはその正体が、「幼いころから抱く母親への思い」だと突き止める。闇のマナを手に入れて真の力を取り戻すため、ウィンに揺さぶりをかける邪神くん。母親への思いを口にさせることで、心の闇を引き出すことを目論むが……。はたしてウィンの心の闇は解き放たれてしまうのか？

逃走中 グレートミッション

日 朝9時
フジテレビほか

第35話 「石板の謎を解け！砂漠のロマンス」 12.10
脚本／福嶋幸典　絵コンテ／非公開　演出／中島啓太郎　総作画監督／諸葛子敬
逃走者たちが探す4枚目の石板は、船に積み込まれる荷物の上に載っていた。石板が船に積まれれば、逃走エリアの外に出て二度と手に入らなくなり、ミッションは失敗してしまう。ハンターとミイラが迫り、なかなか港へたどり着けない逃走者たち。ミッション失敗と思われたその時、マリンが幻霧のタロット占いを頼りに、港へとたどり着く。

第36話 「さらわれたレイラ！砂の魔神ラムルを追え！」 12.17
脚本／森地夏美　絵コンテ／非公開　演出／柳屋圭宏　総作画監督／仲條久美
カイト王子の恋人であるレイラ姫が誘拐されてしまった。レイラ姫を救出するためには、彼女をさらった砂の化け物の居場所を突き止めなくてはならない。動物と会話できる魔法を駆使して、砂の化け物の目撃情報を集める逃走者たちだが、動物たちは曲者揃いで、なかなか有益な情報を得られずにいた。

第37話 「動く迷宮 アヌビスの神殿を攻略せよ！」 12.24
脚本／吉高寿男　絵コンテ／中島 豊　演出／村山 靖　総作画監督／大西陽
レイラ姫を助け出すため、砂の神殿へとやってきた颯也たち逃走者とカイト王子。だが、神殿の内部は迷路になっていた。颯也たちはハンターたちをかいくぐり、サソリ人間の攻撃をかわして、レイラ姫のもとへ急ぐ。彼らの行く手を阻むべく現れたのは、レイラ姫から生き玉を吸い取っている張本人・アヌビス神だった。

「12月31日は放送休止」

第38話 「スター覚醒！アヌビスを封印せよ」 1.7
脚本／吉高寿男　絵コンテ／非公開　演出／角銅博之　総作画監督／浅沼昭弘

冒険大陸 アニアキングダム／ゴー！ゴー！びーくるずー

日 朝9時
テレビ東京ほか

トランスフォーマー アーススパーク

日 朝9時15分
テレビ東京ほか

ONE PIECE

日 朝9時30分
フジテレビほか

第1087話 「女ヶ島の乱 英雄コビーの一件」 12.10
脚本／井上亜樹子　絵コンテ・演出／重矢葉月　作画監督／涂 泳策　出口としお
一緒に海へ出られると思っていたルフィたちは、ヤマトがワノ国に残ることを大いに残念がる。だが、ヤマトがいれば安心して冒険できると説得されて、ルフィはヤマトにワノ国を託す。一方、女ヶ島アマゾン・リリーには、ハンコックを狙う海軍、黒ひげ海賊団が上陸し、島は戦火に包まれる。

第1088話 「"ルフィの夢"」 12.17
脚本／藤田伸三　絵コンテ・演出／長峯達也　作画監督／横山健次
九蛇海賊団と海軍、黒ひげ海賊団が入り乱れた激闘は、ある人物が現われたことで状況が一変。ハンコックたちは海軍が放った幼いハンコックにそっくりな、新型パシフィスタ"セラフィム"に思いを馳せる。そのころ、ルフィたちは革命軍のサボがアラバスタの国王コブラを暗殺し、王女ビビも失踪中というニュースを知り……。

「12月24日は総集編」

「12月31日は放送休止」

第1089話 「サブタイトル非公開」 1.7
脚本・絵コンテ・演出・作画監督／非公開

アイドルマスター ミリオンライブ！

日 朝10時
テレビ東京系6局ネットほか

七つの大罪 黙示録の四騎士

日 夕方4時30分
TBS系ほか

ドッグシグナル

日 夕方5時
Eテレ

シャングリラ・フロンティア

日 夕方5時
MBS／TBS系ほか

キャプテン翼シーズン2 ジュニアユース編

日 夕方5時30分
テレビ東京系

ちびまる子ちゃん

日 夜6時
フジテレビ系

パズドラ

日 夜6時　※放送内容が変更になる場合があります
テレビ東京系6局ネットほか

「予言の正体 レオVSリリィ」 12.10
脚本／佐藤寿昭　絵コンテ・演出・作画監督／未定
レオは光のトーナメント準決勝で、謎めいた少女・リリィと対決する。リリィはみなみに勝利した時と同じように、「見える」と先の試合展開を言い当てた。まるで予言のようなリリィの言葉に、観戦しているタイガたちまでもが翻弄される。はたしてリリィには何が見えているのか？

「むにょこにょ！ ローズVSほのか」 12.17
脚本／青木由香　絵コンテ／影山楙倫　演出／ハラダツルギ　作画監督／Lee Jong Kyong
木のトーナメントでは、アイドルプロゲーマー・ほのかと、DGSのブラックローズのバトルが始まろうとしていた。ともに一度は宇宙へ行った者同士、熱い火花を散らす二人。ブラックローズはほのかに対し、「あなたは地球代表プロゲーマーにふさわしくない」と言い放つ。

「がんばれ諭吉の準決勝！」 12.24
脚本／峰岸 朧　絵コンテ／福島宏之　演出／生田幸那　作画監督／Lee Jong Kyong
光のトーナメント準決勝にのぞむ諭吉は、DGSのデスバイネンと激突する。諭吉にとってデスバイネンは、過去に負けたこともある強敵。デスバイネンは、『闇の星壊機（せいかいき）・デスファリオン』の圧倒的な攻撃力と巧みなスキル使いで、諭吉の『覚醒マシンゼウス』の防御を崩す！

「12月31日は放送休止」

「狙われたパズドラ部!?」 1.7
脚本／園田雅裕　絵コンテ／影山楙倫　演出／大塚隆寛　作画監督／未定

サザエさん

日 夜6時30分
フジテレビ系

第2729話 「編み物シーズン到来」 12.10
脚本／浪江裕史　演出／岡田宇啓、佐藤 豊　作画担当／吉崎 誠
カツオは磯野家から出てきた浮江と出くわす。浮江は受験生の甚六のために腹巻を編もうと、サザエに編み物を習いに来ていたのだ。それを聞いたカツオは「浮江さんに編んでもらえるなんて」と羨ましがる。翌日、学校ではハヤカワが自分で編んだ手袋が話題になり、花子やかおりも編み物をはじめたいと言い出す。

「せわしなく、師走」
脚本／諸橋隼人　演出／神原雄　作画担当／溝 康太
カツオが担任の先生から聞いた「師走の『師』はお坊さんのことで、この時期はお坊さんも走り回るくらい多忙なのだ」という話から、磯野家でも師走の忙しさについて話題に。「せわしい師走なんていやだなあ。年末はのんびりしたいよ」と言うカツオに、サザエは、「とんでもない！まだ大掃除が残っているのよ」と発破をかける。

第11話 「サブタイトル非公開」 12.11

脚本／豊田百香 絵コンテ／井之川慎太郎 演出／馬場竜 総作画監督／川島 尚 三関宏幸、菊地しゅんすけ、木村聡志、西畑あゆみ

第12話 「サブタイトル非公開」 12.18

脚本／福田裕子 絵コンテ／金森陽子 演出／馬場竜一 総作画監督／川島 尚、三関宏幸、菊地しゅんすけ、阿部由佳、木村聡志、西畑あゆみ

第13話 「サブタイトル非公開」 12.25

脚本／ヤスカワショウゴ 絵コンテ／加瀬充子 演出・総作画監督／未定

B-PROJECT ～熱烈＊ラブコール～

月 深夜2時

テレビ東京ほか

火曜日 | TUESDAY

Paradox Live THE ANIMATION

火 夜11時

TOKYO MXほか

東京リベンジャーズ 天竺編

火 深夜0時

テレビ東京ほか

SHAMAN KING FLOWERS 新

火 深夜0時 ※1月9日より放送開始

テレビ東京系列ほか

聖女の魔力は万能です Season2

火 深夜0時30分

TOKYO MXほか

悪役令嬢レベル99 ～私は裏ボスですが魔王ではありません～ 新

火 深夜0時30分 ※1月9日より放送開始

TOKYO MXほか

忍ばない！ クリプトニンジャ咲耶

火 深夜1時

TOKYO MX

Helck

火 深夜1時29分

日本テレビほか

水曜日 | WEDNESDAY

婚約破棄された令嬢を拾った俺が、イケナイことを教え込む

水 夜10時

TOKYO MXほか

ブルバスター

水 夜11時

TOKYO MXほか

チキップダンサーズ

月 朝8時45分

Eテレ

忍たま乱太郎

月～金 夜6時50分

Eテレ

星屑テレパス

月 夜10時

TOKYO MXほか

鴨乃橋ロンの禁断推理

月 夜10時30分

TOKYO MXほか

川越ボーイズ・シング

月 夜11時

TOKYO MXほか

SHY

月 深夜0時

テレビ東京ほか

デッドマウント・デスプレイ

月 深夜0時

TOKYO MXほか

姫様"拷問"の時間です 新

月 深夜0時 ※1月8日より放送開始

TOKYO MXほか

私の推しは悪役令嬢。

月 深夜0時30分

TOKYO MXほか

道産子ギャルはなまらめんこい 新

月 深夜0時30分 ※1月8日より放送開始

テレビ東京ほか

とあるおっさんのVRMMO活動記

月 深夜1時5分

TOKYO MXほか

聖剣学院の魔剣使い

月 深夜1時30分

テレビ東京ほか

ミギとダリ

月 深夜1時35分

TOKYO MXほか

範馬刃牙

日 夜11時30分

TOKYO MXほか

MFゴースト

日 深夜0時

TOKYO MXほか

ループ7回目の悪役令嬢は、元敵国で自由気ままな花嫁生活を満喫する 新

日 深夜0時 ※1月7日より放送開始

TOKYO MXほか

オーバーテイク！

日 深夜0時30分

TOKYO MXほか

悶えてよ、アダムくん 新

日 深夜1時 ※1月7日より放送開始

TOKYO MX、BS11ほか

第1話 「同情するなら悶えてよ」 1.7

脚本／黒崎エーイ 絵コンテ／昆野比遊太 演出／神原敏昭 作画監督／龍 青二、那須玲奈、片岡恵美子

パンデミックで全人類がED化した世界。一樹はこの世界で唯一、EDじゃないという秘密を抱えていた。だが、転校先の女性率9割以上の学園で秘密を守ることは難しく、案内役である先輩の姫乃に気づかれてしまう。二人きりになった途端、目の色を変えた姫乃は荒い息遣いで服を脱ぎ、舌なめずりで迫ってきて……。

ダークギャザリング

日 深夜1時5分

TOKYO MXほか

第23話 「学校の怪談／鬼ごっこ」 12.10

脚本／佐藤 裕 絵コンテ／川石テツヤ 演出／月野正志 総作画監督／井ノ上ユウ子

危険度ランクSの心霊スポット『旧Ｉ水門』から帰宅後、夜宵は新幹線事故の報道で神様と『空亡』、気絶状態の愛依を発見する。愛依の様子を見に京都へ行く方法を模索している夜宵の前に、謎の少女・ドロシーが現れた。

第24話 「学校の怪談／悪夢」 12.17

脚本／村越 繁 絵コンテ／博多正寿 演出／西島圭祐 総作画監督／古川博之、井ノ上ユウ子

ドロシーによって開かずの間が開かれ、学内にいた全員が昏睡状態に陥ってしまう。夢の中では、先生の霊との恐怖の鬼ごっこがはじまっていた。夜宵は、みんなを救い出す方法を見出そうとするが……。

第25話 「目に盛う」 12.24

脚本／村越 繁 絵コンテ／博史池畠 演出／植木貴 総作画監督／横松雄馬 井ノ上ユウ子

条件が揃い、京都行きを決行する螢多朗たち。出発に備えて夜宵の口から語られたのは、街一つを覆うほどの超大規模の呪いで神様を討伐するという、『弑逆桔梗作戦』だった。

月曜日 | MONDAY

おじゃる丸

月～木 朝6時40分

Eテレ

オトッペ

月～金 朝6時50分

Eテレ

「事情を察して」

脚本／城山 昇 演出／望月敬一郎 作画担当／中島豊秋

商店街の真ん中でサザエが大声で近所の主婦とジャンケン勝負をしているのを目撃し、恥ずかしさで思わずその場を去ったカツオ。帰宅したサザエにカツオは「みっともないことやめてよ」と非難する。サザエは「これには事情が……」と、ジャンケンをすることになった経緯を話しはじめた。

第8648話 「ホリカワくんと指切り」 12.17

脚本／雪室俊一 演出／前田基臣、佐藤 豊 作画担当／吉崎 誠

「早とちりの姉弟」

脚本／スギタクミ 演出／林 大至、矢島 竜 作画担当／石丸哲也

「波平と幸運の球」

脚本／諸橋隼人 演出／高田ひろし 作画担当／見陰智史

第8651話 「あたしのともだち」 12.24

脚本／城山 昇 演出／加藤 晋 作画担当／関本 浪

「わが家の防犯係」

脚本／浪江裕史 演出／こんどうまどか、吉本 毅 作画担当／江沢聖二

「ちいさな反抗」

脚本／スギタクミ 演出／神原雄二 作画担当／七海明憲

第8654話 「ワクワク大晦日！」 12.31

脚本／浪江裕史 演出／牛草 健 作画担当／小池達也

「フリーなマスオ」

脚本／諸橋隼人 演出／高田ひろし 作画担当／見陰智史

「カツオの涙」

脚本／城山 昇 演出／佐藤 豊 作画担当／吉崎 誠

第8657話 「マスオ、絶交します！」 1.7

脚本／浪江裕史 演出／前園文夫、山﨑 茂 作画担当／西野 大

「ワカメのコーディネート」

脚本／中園勇也 演出／こんどうまどか、前園文夫 作画担当／小池達也

「裏のおばあちゃん」

脚本／雪室俊 演出／高田ひろし 作画担当／見陰智史

天官賜福 貳 新

日 夜9時30分 ※1月7日より放送開始

TOKYO MXほか

でこぼこ魔女の親子事情

日 夜10時

TOKYO MXほか

第11話 「使い魔たちのお留守番事情」ほか 12.10

脚本／ジャイロナックル、山浦貴法 絵コンテ／飯田 宗 演出／渡辺万理恵 総作画監督／大川義史

留守番をしていたフェニックスと毒コアラ。フェニックスは使い魔の先輩として、いろいろと毒コアラの面倒を見てあげようとする。だが、好戦的な毒コアラはまるで言うことを聞かず、フェニックスはやきもきしてしまう。

第12話 「サブタイトル非公開」 12.17

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

異世界でもふもふなでなでするためがんばってます。 新

日 夜10時 ※1月7日より放送開始

TOKYO MXほか

君のことが大大大大大好きな100人の彼女

日 夜10時30分

TOKYO MXほか

第34話 「それぞれの旅立ち」 12.22
脚本／永川成基　絵コンテ／矢嶋哲生　演出／岩田義彦
作画監督／柳原好貴、服部奈津美、大西雅也

「12月29日は放送休止」

「1月5日の放送予定は公式サイトをご確認ください」

超普通都市カシワ伝説R

金 夜9時54分
TOKYO MXほか

盾の勇者の成り上がり Season 3

金 夜10時30分
TOKYO MXほか

攻略うぉんてっど！～異世界救います!?～

金 夜11時
TOKYO MXほか

葬送のフリーレン

金 夜11時
日本テレビ系全国30局ネット「FRIDAY ANIME NIGHT」)

ヒプノシスマイク -Division Rap Battle- Rhyme Anima +

金 深夜0時
TOKYO MXほか

ゴブリンスレイヤーⅡ

金 深夜1時5分
TOKYO MXほか

アンデッドアンラック

金 深夜1時23分
MBS／TBS系「スーパーアニメイズム」枠

アークナイツ【冬隠帰路/PERISH IN FROST】

金 深夜1時23分
テレビ東京ほか

経験済みなキミと、経験ゼロなオレが、お付き合いする話。

金 深夜1時35分
TOKYO MXほか

はめつのおうこく

金 深夜1時53分
MBS／TBS「アニメイズム」枠ほか

第11話 「騎士化」 12.15
脚本・絵コンテ・演出・作画監督／未定

第12話 「愛と復讐」 12.22
脚本・絵コンテ・演出・作画監督／未定

カノジョも彼女 Season 2

金 深夜2時23分
MBS／TBS「アニメイズム」枠ほか

冒険者になりたいと都に出て行った娘がSランクになってた

木 深夜1時5分
TOKYO MXほか

ミニ豆ちゃん

木 深夜1時25分
フジテレビ「EXITV！～FODの新作・名作をPon！Pon！見せまくり!!～」内

アンダーニンジャ

木 深夜1時28分
TBSほか

第11話 「ついに、九郎が刀を握った」 12.14
脚本／大知慶一郎　絵コンテ／ぐみきや　桑原 智　演出／松島未恵　総作画監督／氏家章雄、岩崎令奈、石川晋吾

山田の底知れぬ実力を前に、圧倒される日比。二人の戦いを冷静に見つめる、九郎の意図とは……。そのころ講談高校では、猿田との戦闘で足首を失った鈴木が戦線離脱。野口たちとともに、主事の案内に従って向かった秘密の抜け穴には、『NIN』と『UN』の血塗られた過去が眠っていた。

第12話 「いつも通りクシュクシュとね」 12.21
脚本／大知慶一郎　絵コンテ／桑原 智　演出／小西泰　総作画監督／氏家章雄、岩崎令奈、石川晋吾

講談高校で繰り広げられる、鬼首と猿田の壮絶な殺し合い。『NIN』が誇る最終兵器・『遁』の発射を要請する加藤。その陰で進行していた、『UN』の真の狙いとは？　そして、刀を握った九郎が相打ち覚悟で臨む、山田との決闘の行方は？

金曜日 | FRIDAY

それいけ！ アンパンマン

金 朝10時55分
日本テレビ系

パウ・パトロール

金 夕方5時55分
テレビ東京系6局ネット

BEYBLADE X

金 夜6時25分
テレビ東京系列

メカアマト

金 夜6時30分
TOKYO MX

ふしぎ駄菓子屋 銭天堂

金 夜6時40分
Eテレ

ポケットモンスター

金 夜6時55分 ※放送日時・内容は地域によって異なります
テレビ東京系

第33話 「サブタイトル非公開」 12.15
脚本／佐藤 大　絵コンテ・演出／中田 誠　作画監督／忍田雄介　服部奈津美、中矢和子

木曜日 | THURSDAY

BabyBus -ベビーバス-

木 夜6時30分
TOKYO MX

魔法使いの嫁 SEASON2

木 夜10時
TOKYO MXほか

Dr.STONE NEW WORLD

木 夜10時30分
TOKYO MXほか

ビックリメン

木 夜11時30分
TOKYO MXほか

呪術廻戦 渋谷事変

木 夜11時56分
MBS／TBS系ほか

柚木さんちの四兄弟。

木 深夜0時
TOKYO MXほか

魔都精兵のスレイブ 新

木 深夜0時 ※1月4日より放送開始
TOKYO MXほか

第1話 「誕生、優希、目醒める」 1.4
脚本／中西やすひろ　絵コンテ／久慈悟郎　演出／高村雄太　総作画監督／吉井弘幸

異空間・魔都に通じる門が日本各地に出現。魔都には人間を襲う醜鬼、女性にのみ特異な能力を与える桃が存在していた。魔都に迷い込んでしまった優希は、魔都の脅威に対抗する魔防隊の京香と出会う。他者を奴隷にする無窮の鎖（スレイブ）の能力で優希を強化し、窮地を脱した二人。能力の代償で優希は、京香からご褒美をもらえることになり……。

お嬢と番犬くん

木 深夜0時30分
TOKYO MXほか

即死チートが最強すぎて、異世界のやつらがまるで相手にならないんですが。 新

木 深夜0時30分 ※1月4日より放送開始
TOKYO MXほか

るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－

木 深夜0時55分
フジテレビ「ノイタミナ」枠ほか

レエル・ロマネスク2

木 深夜1時
TOKYO MX

陰の実力者になりたくて！ 2nd season

水 夜11時30分
TOKYO MXほか

ようこそ実力至上主義の教室へ 3rd Season 新

水 夜11時30分 ※1月3日より放送開始
TOKYO MXほか

絆のアリル 2nd Season

水 深夜0時
テレビ東京ほか

30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい 新

水 深夜0時 ※1月10日より放送開始
テレビ東京ほか

第1話 「サブタイトル非公開」 1.10
脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

童貞のまま30歳になった安達は、“触れた相手の心が読める”魔法を使えるようになった。その力で偶然、イケメンで超ハイスペックな同僚の黒沢から、好意を持たれていると知って驚く。初めて向けられる他人からの好意に、戸惑いを隠せない安達。ある日、彼は終電に乗り損ねて、黒沢の自宅に泊まることに……。

ウマ娘 プリティーダービー Season 3

水 深夜0時
TOKYO MXほか

戦国妖狐 新

水 深夜0時 ※1月10日より放送開始
TOKYO MXほか

第1話 「我ら乱世を憂う者」 1.10
脚本／花田十輝　演出／山田加奈仲　絵コンテ／相澤伽月　総作画監督／奥田陽介

16bitセンセーション ANOTHER LAYER

水 深夜0時30分
TOKYO MXほか

カミエラビ

水 深夜0時55分
フジテレビ「＋Ultra」枠ほか

百妖譜 新

水 深夜1時25分 ※1月10日より放送開始
フジテレビ「B8station」枠

暴食のベルセルク

水 深夜1時30分
TOKYO MXほか

豚のレバーは加熱しろ

土 深夜0時30分

TOKYO MXほか

薬屋のひとりごと

土 深夜0時55分

日本テレビ系

ティアムーン帝国物語 ～断頭台から始まる、姫の転生逆転ストーリー～

土 深夜1時

TOKYO MXほか

僕らの雨いろプロトコル

土 深夜1時30分

テレビ朝日系全国ネット「NUMAnimation」枠ほか

ラグナクリムゾン

土 深夜1時30分 ※1月より毎週土曜・深夜1時から放送

TOKYO MXほか

第11話「作戦と認識」 12.9

脚本／赤尾でこ 絵コンテ／岩畑剛一 演出／近橋伸隆 総作画監督／青木慎平、平田和也、澤入祐樹

武器に銀気を込める過程で、銀装兵団員たちと交流を持ったラグナ。翼の血族による包囲から逃れるため、転移魔法陣の完成を目指すクリムゾン。各々が戦いの準備を着々と進めるなか、ヘゼラとグレアの地雷を踏んだスライムには、想像の斜め上をいく悲劇が待ち受けていた。

第12話「サブタイトル非公開」 12.16

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

「12月23日は特番」

「12月30日は放送休止」

第13話「サブタイトル非公開」 1.6

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

ポーション頼みで生き延びます！

土 深夜2時

ABCテレビ・テレビ朝日系列「ANiMAZiNG!!!」枠ほか

WEB

邪神ちゃんドロップキック【世紀末編】 新

12月26日よりニコニコ動画、YouTube「邪神ちゃんねる」にて配信開始

ポケモンコンシェルジュ 新

12月28日よりNetflixにて配信開始

第10話「サイゴノヤクソク」 12.9

脚本／成田良美 絵コンテ／藤原良二 演出／中島 駿

第11話「ミライノオワリ」 12.16

脚本／成田良美 絵コンテ／飯田 崇 演出／中村哲治

第12話「キボウノチカラ」 12.23

脚本／成田良美 絵コンテ／浜名孝行 演出／コークン

最果てのパラディン 鉄錆の山の王

土 夜10時

TOKYO MXほか

第10話「鉄錆の山の王」 12.9

脚本／梧桐翔大 絵コンテ／大槻敦史 演出／阿部雅司 総作画監督／新井達也

邪竜ヴァラキアカのもとにたどり着き、その圧倒的な力を前に死闘の覚悟を決めたウィル一行。しかし、ヴァラキアカから自分をしもべにしないかと持ちかけられる。思いもよらぬ提案に混乱するウィル。追い打ちをかけるかのように、ヴァラキアカは頭を垂れて笑みを浮かべた。

第11話「邪竜と女神」 12.16

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

第12話「サブタイトル非公開」 12.23

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

結婚指輪物語 新

土 夜10時 ※1月6日より放送開始

TOKYO MXほか

クズ悪役の自己救済システム

土 夜10時

BS11ほか

ひきこまり吸血姫の悶々

土 夜10時30分

TOKYO MXほか

SPY×FAMILY

土 夜11時

テレビ東京系列ほか

新しい上司はど天然

土 夜11時30分

TOKYO MXほか

地球外少年少女

土 深夜0時

NHK総合

キングダム 第5シリーズ 新

土 深夜0時 ※1月6日より放送開始

NHK総合

帰還者の魔法は特別です

土 深夜0時

TOKYO MXほか

シャドウバースF

土 朝9時30分

テレビ東京系6局ネット

クレヨンしんちゃん

土 夕方4時30分

テレビ朝日系

ドラえもん

土 夕方5時

テレビ朝日系

め組の大吾 救国のオレンジ

土 夕方5時30分

読売テレビ・日本テレビ系

第11話「バディの証」 12.9

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

道路陥没の現場に出場した不破消防署特別救助隊は、穴の中に車が見えるという通報を受ける。だが、地上からでは車の状態がわからない。大吾と駿は先端屈折式はしご車で、穴の中へ現場確認に向かう。そこで何かを感じ取った大吾は、はしご車のバスケットから降りはじめてしまう。

第12話「オレンジの仕事」 12.16

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

穴の中に入った大吾と駿は、砂に埋もれた車と要救助者を発見するが、土砂が蟻地獄状態になっていて、いくらかき出しても埒が明かない。二人はほかの隊員に車をはしご車で引っ張ってほしいと頼む。しかし、土砂が入って3トンの重さがある車を引き上げるのは、困難を極める。そこで大吾が提案したこととは？

第12.5話「陽はまた昇る」 12.23

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

不破消防署特別救助隊は、道路陥没の現場で穴に落ちたタクシーの中から、要救助者二人を救助するが、その一人である妊婦が命を落としてしまう。特別救助隊員として初めて救うことができなかった命の重さを感じ、押し黙る大吾と駿。その様子を見守る山上は、これまでの二人のことを思い出していた。

「12月30日は放送休止」

第13話「それぞれの想い」 1.6

脚本・絵コンテ・演出・総作画監督／非公開

妊婦を助けることができなかった悔しさをにじませ、泣き続ける駿。「終わったことだ。切り替えろ！」という大吾の言葉に、駿は言い返してしまう。一方、生姜谷救助の一番員・鑑定家は、永田桜と思わぬ場所で出会っていた。二人の話題は現場の話から、"十朱大吾" へと及んでいく。

スポンジ・ボブ

土 夕方5時55分

Eテレ

全力ウサギ

土 夕方5時55分

テレビ埼玉ほか

名探偵コナン

土 夜6時

読売テレビ・日本テレビ系

キボウノチカラ ～オトナプリキュア'23～

土 夜6時25分

Eテレ

土曜日 | SATURDAY

ぼのぼの

土 朝5時22分

フジテレビ

第388話「ダイスさんと、ロッシさん」 12.9

脚本／広田光毅 絵コンテ／山口秀憲 演出／岩崎 翔 作画監督／根岸真知子

ロッシさんとダイスさんは、金の卵を追っている連中がクモモの森に来たという情報を聞き、ピュイちゃんのもとへ駆けつける。その場に居合せたぼのぼのたちは、機転を利かせてピュイちゃんを草玉に隠す。「追手から逃げよう」と言うダイスさんに対し、ロッシさんは「決着をつけるべき」と提案。二人は追手と対峙することを選ぶ。

第389話「でっかいシマリスおじちゃん」 12.16

脚本／中園勇也 絵コンテ／青木康直 演出／牛草 健 作画監督／根岸真知子、平田かほる

子守を頼まれたシマリスくんがマホモくんとクルミでキャッチボールをしていると、マホモくんが投げたクルミがすっぽ抜け、木の枝に引っかかってしまう。マホモくんではジャンプしても届かなかったが、シマリスくんはすんなり取れた。「シマリスおじちゃんはでっかいね！」と初めて言われたことに、シマリスくんは気分をよくして……。

第390話「大将さんの家出？」 12.23

脚本／金杉弘子 絵コンテ・演出／岩崎 翔 作画監督／佐藤由佳 今野淑子

不穏な言動を残して立ち去ったヒグマの大将に、また家出をするのではないかと危惧するクズリくんのおとうさん。ヒグマの大将が家出をしたら自分の居場所がなくなると、想像を飛躍させたクズリくんのおとうさんは、ヒグマの大将を探しに向かう。すぐに会うことができたが、つけなきゃいけない落とし前があると振り払われてしまう。

第391話「おねえさんの練習」 12.30

脚本／中園勇也 絵コンテ／青木康直 演出／牛草 健 作画監督／[illegible]本めぐみ

ダイねえちゃんは、ふたたびピッポさんと同棲しはじめたことをおばさんに報告しに行きたいが、ピッポさんが病気のため、シマリスくんに同行をお願いする。シマリスくんは危険な道中を思って断るが、「せめて練習に付き合ってほしい」と言われ、頼みを聞くことに。二人は激しい流れの川に差しかかり、つるを伝って渡ろうとするのだが……。

第392話「メーワクなオトナたち」 1.6

脚本／広田光毅 絵コンテ／山口秀憲 演出／一條麗加 作画監督／根岸真知子

しゅつどう！パジャマスク／バービードリームハウスアドベンチャー／まついぬ

土 朝7時

テレビ東京ほか

ニンジャラ

土 朝7時30分

テレビ東京系6局ネット

しまじろうのわお！

土 朝8時30分

TSC、テレビ東京系6局ネットほか

おさるのジョージ

土 朝8時35分

Eテレ

おしりたんてい

土 朝9時

Eテレ

STAFF

Editor-in-Chief
川井久恵

Contributing Editors
久保田志乃
佐々木翔大
近藤　瞳
西俣　斉

Advertising
岩水洋子
小出健太郎
谷川浩史

Marketing Analyzer
片山伸之
柳楽公三

Public Relations
斎藤信恵
松本留衣子

Writers
徳木吉春
原口正宏
渡辺麻紀
渡辺由美子
石井　大
中野克己
浜田望生
ぽろり春草
新庄　圭
ぬのまる
川畑　剛
スタイル
福西輝明
許士明香
鈴木雅展
高円寺工房
後藤悠里奈
みちかみ
前田　久

EDITORS VOICE

某監督と某脚本家の方の対談で、『野球狂の詩』の水原勇気が結婚していて、しかも子供がいる！の話から、勇気の旦那は誰なんだという討論を大真面目に繰り広げていました。さらに、どの仮面ライダーがかっこいいかという話で盛り上がっているのを見て、男子っていくつになっても男子なんだな、と痛感。まあ、いいか。大きくなれよ、と丸大ハンバーグばりに思いましたとさ。（久）

ひろがるスカイ！プリキュア特別増刊号（P.16参照）、無事11月28日に発売しました。ライターやデザイナーと「増刊号これにて完成！」「お疲れさまでした～！（拍手）」「で、来週は本誌1月号の校了です！」「まじですか～!!（愕然）」という、マンガみたいなコール＆レスポンスがありましたよ。発売日が近いと、まじキッツイですね。年末まで駆け抜けます!!　（志）

取材した縁で音楽座ミュージカル『シャボン玉とんだ宇宙（ソラ）までとんだ』の東京公演を観に行きました。Wキャストの公演を両方観るのは初めてでしたが、芯の強さが前に出ていた小林啓也さんの悠介も、優しさがにじみ出るような畠中祐さんの悠介も素敵でしたね。同じ設定・キャラクターでも、役者によってここまで表現が変わるのかと興味深かったです。　（サ）

以前アニメージュ8月号で特集させていただいた、舞台『異聞・狂人日記』が、来年春ごろ上映イベントを開催することが決定しました。合計8箇所の映画館を巡るようで、今からワクワクが止まりません。この発表があった日に、ちょうど注文していた本作の戯曲が届きました。上映会に行けることを願って、隅から隅まで余すことなく読んでおこうと思います。　（近）

はじめまして。今回ご縁がありアニメージュの編集に携わることになりました。馬齢を重ねフレッシュさはありませんが、気持ちだけは若くありたいと思っております。アニメ雑誌の編集は初めてで至らない点も多々あるかとは思いますが、読者の皆様が楽しんでいただけるような企画や誌面をお届けできるよう、努めてまいります。よろしくお願いします。　（二）

アニメージュ1月号アンケート用作品リスト

下記の作品リストから該当するものの番号を、ハガキ表面（宛名面）の解答欄に記入してください。

①100カノ　②100秒でわかる名作劇場　③16bitセンセーション　④BEYBLADE X　⑤B-PROJECT　⑥GAMERA　⑦Helck　⑧MFゴースト　⑨ONE PIECE　⑩Paradox Live　⑪PLUTO　⑫SHY　⑬SPY×FAMILY　⑭Sランク娘　⑮アークナイツ　⑯悪魔くん　⑰新しい上司はど天然　⑱アニアキングダム　⑲あんスタ　⑳アンダーニンジャ　㉑アンデッドアンラック　㉒アンパンマン　㉓イケナイ教　㉔ウマ娘　㉕オーバーテイク！　㉖おさるのジョージ　㉗おじゃる丸　㉘お嬢と番犬くん　㉙おしりたんてい　㉚オチビサン　㉛おでかけ子ザメ　㉜オトッペ　㉝オトナプリキュア　㉞鬼武者　㉟陰陽師　㊱陰の実力者　㊲カノジョも彼女　㊳カミエラビ　㊴鴨乃橋ロンの禁断推理　㊵川越ボーイズ・シング　㊶ガンダムビルドメタバース　㊷帰還者の魔法は特別です　㊸絆のアリル　㊹キミゼロ　㊺キャプテン翼　㊻薬屋のひとりごと　㊼クズ悪役の自己救済システム　㊽グッド・ナイト・ワールド　㊾クリプトニンジャ咲耶　㊿クレヨンしんちゃん　(51)ケンガンアシュラ　(52)攻略うぁんてっど！　(53)ゴブリンスレイヤー　(54)最果てのパラディン　(55)サザエさん　(56)し～くれっとみっしょん　(57)しまじろう　(58)シャドウバースF　(59)シャングリラ・フロンティア　(60)終末のワルキューレ　(61)呪術廻戦　(62)聖剣学院の魔剣使い　(63)聖女の魔力は万能です　(64)銭天堂　(65)全力ウサギ　(66)葬送のフリーレン　(67)ダークギャザリング　(68)盾の勇者　(69)ちいかわ　(70)チキップダンサーズ　(71)地球外少年少女　(72)ちびまる子ちゃん　(73)ティアムーン帝国物語　(74)でこぽこ魔女の親子事情　(75)デッドマウント・デスプレイ　(76)デュエル・マスターズ WIN　(77)転スラ コリウスの夢　(78)とあるおっさんのVRMMO活動記　(79)東京リベンジャーズ　(80)逃走中　(81)ドッグシグナル　(82)トミカヒーローズ ジョブレイバー　(83)ドラえもん　(84)トランスフォーマー アーススパーク　(85)ニンジャラ　(86)忍たま乱太郎　(87)バービー　(88)パウ・パトロール　(89)パジャマスク　(90)パズドラ　(91)はめつのおうこく　(92)範馬刃牙　(93)ぴーくるぞー　(94)ひきこまり吸血姫の悶々　(95)ピックリメン　(96)火の鳥　(97)ヒプノシスマイク　(98)ひろがるスカイ！プリキュア　(99)豚のレバーは加熱しろ　(100)ブルバスター　(101)放課後少年花子くん　(102)襲食のペルセルク　(103)ポーション頼みで生き延びます！　(104)僕らの雨いろプロトコル　(105)ポケットモンスター　(106)星屑テレパス　(107)ぽのぽの　(108)まついぬ　(109)魔法使いの嫁　(110)ミギとダリ　(111)ミニ豆ちゃん　(112)ミリマス　(113)名探偵コナン　(114)め組の大吾　(115)黙示録の四騎士　(116)遊☆戯☆王ゴーラッシュ！！　(117)柚木さんちの四兄弟。　(118)ラグナクリムゾン　(119)るろうに剣心　(120)レエル・ロマネスク　(121)私の推しは悪役令嬢。

ANIMAGE NEXT RECOMMEND

新番組＆新作映画・OVA情報

TV MOVIE OVA WEB ANIME ETC NEWS

もういくつ寝ると～お正月♪　お正月はゆっくりアニメを堪能できる貴重なタイミング。過去作もたっぷり見たいけど、新作もチェックしていきましょう！

ANIMAGE NEXT RECOMMEND

P.A.WORKS×DMM.comのタッグによる女子高校生たちの青春応援ストーリー

TV 2024年

今月のPICK UP

©なれなれプロジェクト/菜なれ花なれ製作委員会

趣味も特技も性格もバラバラな6人の女子高生。それぞれの悩みを抱えつつも、走ったり、叫んだり、ぶつかったり、妄想したり……。そんな群馬の女子高生たちの応援が、世界をちょっとだけ変える？

P.A.WORKSとDMM.comによるオリジナル青春ストーリーが発表された。キーワードは「応援」だ。彼女たちは、何をどのように応援していくのだろうか。

続報が気になる！

菜なれ花なれ

CAST 未定

人気のハートフル怪異譚 花子くんたちとまた会える！

TV 未定

©あいだいろ／SQUARE ENIX・「地縛少年花子くん2」製作委員会

ドSな幽霊の花子くんと、その助手となったオカルト好きの少女・八尋寧々。二人は七不思議が伝わる学園で、さまざまな怪異事件と遭遇しながら、ちょっとずつ絆を深めていく……。

学園七不思議をモチーフにした人気の怪異譚。そのTVシリーズ2期制作が決定し、ティザービジュアルが公開された。花子くんの背中越しに見える寧々の表情は少し嬉しそうにも見える。

さらに、事件が起こらない花子くんと寧々たちの日常を描いた『放課後少年花子くん』の続編も放送決定！　全4話で2024年秋に放送される予定だ。

再び動く花子くんたちと会える日が待ち遠しい。

地縛少年花子くん

CAST 未定

純度100%のラブコメが1月から放送開始！

TV 1月

©豊田悠／SQUARE ENIX・アニメ「チェリまほ」製作委員会

童貞のまま30歳を迎えた安達清は、「触れた人の心が読める」という魔法を手に入れてしまった。そして、会社で同期のイケメン・黒沢優一の心を読んでしまい……。

『チェリまほ』の愛称で親しまれ、TVドラマや実写映画も大ヒットした豊田悠の人気ラブコメ。そのアニメが来年1月に放送決定！

30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい

リアルな想いを繊細に紡ぎだす人気の青春部活ラブストーリー

TV 未定

©三浦糀／集英社・「アオのハコ」製作委員会

スポーツ強豪校、栄明高校の男子バドミントン部に所属する1年生の猪股大喜。バスケ部のひとつ上の先輩・鹿野千夏に片思い中なのだが、彼女は女子バスケットボール部の次期エース。雑誌に取り上げられるほどの注目選手だ。校内外を問わず人気があり……。

『週刊少年ジャンプ』で連載中の青春部活ラブストーリーがアニメ化決定！　とっても素敵なティザービジュアルも到着した。千夏がキラキラと輝く朝日に照らされており、まばゆく描かれている。

彼女たちが抱える複雑で繊細な想いが、アニメーションとしてどう描かれるのか、とっても楽しみだ！

アオのハコ

11月26日に開催されたイベント『【推しの子】』のスペシャルイベント「苺プロダクション☆ファン感謝祭2023」にて、2024年第2期放送の決定が発表された。到着したティザービジュアルは、次号本誌で紹介予定！

龍幸伸の人気オカルティックバトル＆青春物語『ダンダダン』がTVアニメ化決定。2024年に放送されることも発表された。制作はサイエンスSARU。ティザービジュアル、ティザーPVとともにメインスタッフも公開された。気になる人は公式HPへGO！

MORE INFO

圧倒的存在感を誇るグレンダイザーの全貌を解禁!!

TV 2024年

故郷を滅ぼされたデューク・フリードが、地球を守るために戦う姿を描いた『UFOロボグレンダイザー』。そのリブート作が来年放送決定！

キャラクターデザインを務める貞本義行の描き下ろしビジュアルが到着。さらに、キャストコメントも公開された。気になる人はHPへ！

©Go Nagai/Dynamic Planning-Project GrendizerU

グレンダイザーU

STAFF 監督：[illegible]　シリーズ構成：[illegible]　キャラクターデザイン：[illegible]　音楽：[illegible]　アニメーションプロデューサー：[illegible]　アニメーションスタジオ：[illegible]

CAST ルー・ハカイ：戸松遥　ほか

妖怪専門の医者・桃夭が旅先で出会った妖を救う!

TV 1月

「霊医」としてその名を轟かせる妖怪専門の医者・桃夭は、信心深い小坊主の磨牙と旅をしながら、各地で妖を救っていた。桃夭は手首につけた金の鈴を響かせ、患者の心の声を聴きながら治療を行っていく。

中国の動画配信サービス「bilibili」で、シリーズ総再生回数4・4億回を記録した大ヒット作。その日本語吹き替え版が放送決定。華やかなビジュアルが到着した。

出会いと別れを繰り返しながら、人と妖怪が紡ぎだす物語。その放送まであと少し！

©bilibili

百妖譜

STAFF 日本語版：[illegible]

CAST 桃夭（小坊主）：村瀬歩　柳公子（リボンこうし）：河西健吾　ほか

男装女子×溺愛ヴァンパイアのちょっぴりキケンな同居生活が始まる!

TV 2024年

お金も住むところもなく困っていたところを、吸血鬼のルカによって助けられた美人。"エサ"になることを条件に、彼から男子校の寮で一緒に暮らすことを提案され承諾したのだが、女という…ことがバレないか毎日ドキドキで……!?

遠山えまのデビュー20周年を記念して、現在も『なかよし』で好評連載中の人気ラブコメがアニメ化決定。美人の首筋に今にも噛みつきそうなルカの姿が描かれたティザービジュアルが公開された。原作の遠山えまから「美人やルカがどんな風に動いてしゃべるのか、想像しただけでとっても楽しみで、視聴できる日が今から待ち遠しいです」と喜びのコメントが到着♪

ヴァンパイア男子寮（ドミトリー）

STAFF 監督：[illegible]　シリーズ構成：[illegible]　キャラクターデザイン：[illegible]　音楽：[illegible]　アニメーションプロデューサー：[illegible]　アニメーションスタジオ：[illegible]

CAST 未定

©遠山えま・講談社　「ヴァンパイア男子寮」製作委員会

見えてはいけない「！」の標識はそこに〝怪異〟があった証!?

TV 4月

人々が噂する怪談、都市伝説、現代怪異の一部は、実在する。小説家志望の書店員・緒川董子は、いつの間にか増える「逆万引き」の本を手にしたことから、同僚の化野蓮とともに怪異事件と関わることになる……。

すでにアニメ化が発表されている人気の現代怪異ロマネスク。その放送が来年4月に決定。到着したキービジュアルには、書店員コンビと蓮の妹・乙の3人が描かれている。怪しい月明りに照らされた神社の前に佇む彼女らの胸中にある想いとは!?

現代社会に巣食うミステリーに挑む凸凹コンビ。その友情と別れの物語が丁寧に描かれる。

怪異と乙女と神隠し

STAFF 原作：[illegible]　監督：[illegible]　シリーズ構成：[illegible]　キャラクターデザイン：[illegible]　音楽：[illegible]　アニメーションプロデューサー：[illegible]　アニメーションスタジオ：[illegible]

CAST 緒川董子：[illegible]　[illegible]：[illegible]　[illegible]：[illegible]　[illegible]：[illegible]　[illegible]：[illegible]　[illegible]：[illegible]　[illegible]：[illegible]　[illegible]：[illegible]　ほか

©ぬじま・小学館　「怪異と乙女と神隠し」製作委員会

「ドラえもん」で野比のび助 のび太の父親 役で声を演じたほか、数多くの作品やキャラクターを演じてきた中庸助さんが10月20日に亡くなられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

声優・俳優 中庸助さん 死去

「昆虫物語みなしごハッチ」のハッチの母役など、多くの作品やキャラクタ を演じてきた北浜晴子さんが11月2日に亡くなられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

声優 北浜晴子さん 死去

MORE INFO

料理人と大家さんの甘くもほろ苦い恋愛 新感覚SFアパートラブコメディ

TV 未定

©アストロノオト　アストロノオト製作委員会

「朝食付き」が売りの木造アパート「あすトろ荘」。その料理人としてやってきた宮坂拓巳は、大家の豪徳寺ミライに一目惚れ。なんとかしてお近づきになろうとするのだが、クセの強い住人や不思議な現象などの試練が立ちはだかる。

高松信司総監督×うえのきみこシリーズ構成の新感覚SFアパートラブコメディが発表された。キャッチコピーにあるとおり、ミライの正体は宇宙人。二人の恋物語が、食卓からはるかなる宇宙へ、そして壮大なミステリーへ!?

アストロノオト
▶未定
STAFF 監督／高松信司　シリーズ構成／うえのきみこ　キャラクターデザイン／上松沙弥　音楽／[illegible]
CAST ミライ／斉藤壮馬　ぽか

お客さまは全員ポケモン！ 新米コンシェルジュ・ハルが癒しを提供

WEB 12月

ポケモンたちがお客さまとして訪れる南の島、ポケモンリゾート「ポケモンコンシェルジュ」。その新米コンシェルジュ・ハルは、先輩スタッフとともにポケモンのお世話に奔走しながら、やがて本当の自分らしさに気づきはじめていく。

Netflixと株式会社ポケモンによるストップモーション・アニメーションの新作が制作決定。ポケモンたちがプールサイドで楽しそうに過ごしている様子が描かれたティザーアートが到着し、キャスト&スタッフ情報も解禁された。ポケモンたちが心からくつろぎ、楽しい時間を過ごしてもらうため、ハルはポケモンリゾートで起こるさまざまなトラブルを解決するために尽力することになる。

また、制作決定とともに公開された映像には、ハルと一緒に多くのポケモンたちがバカンスを満喫している姿が確認できる。配信情報などの詳細はこれからの続報を待とう！

ポケモンコンシェルジュ
▶12月28日（木）よりNetflixにて配信開始
STAFF 監督／小林青　脚本／土城温美　コンセプトアート／キャラクターデザイン／上松沙弥　編集／[illegible]
スタジオ CAST ハル／のん　アリサ／ファイルーズあい　タイラ／奥野瑛太　ワタナベ／竹村叔子　ぽか

©2023 Pokémon ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

おしどり夫婦が若返ってパワフルに そして巻き起こす奇跡の数々

TV 4月

©峰浦限・KADOKAWA　じいさんばあさん若返る製作委員会

青森で何十年もりんご農家を営む正蔵とイネ。二人は、周囲からおしどり夫婦と呼ばれるほど仲睦まじく暮らしていた。そんなある日、畑で見つけた不思議なりんごを食べてみたところ、なんと若い頃の姿に戻ってしまった！

WEB発おしどりコメディがアニメ化され、来年4月から放送されることが発表された。原作者の新挑限から「応援よろしくお願いします」と、喜びのコメントが到着！

じいさんばあさん若返る
▶未定
STAFF 監督／東山奈央　ぽか
CAST 未定

悪の参謀と魔法少女が織りなす 殺し愛わない敵対ストーリー

TV 未定

※イラストは原作コミックス第1巻の書影です

悪の組織の参謀であるミラは、冷酷で残虐極まりなく、あらゆるものを侵略し滅ぼしていた。ところが、悪の組織と対立関係にある魔法少女・深森白夜に一目惚れ。敵対するはずが、愛してしまう……!?

『妖狐×僕のSS』などの人気作を手掛けてきた藤原ここあによるロマンチックラブコメディがアニメ化決定。豪華スタッフ陣も公開された。また、大橋明代監督から「ここあ先生の描く楽しくて可笑しみのある物語の中にふと見え隠れする、胸がぎゅっとなる一瞬をしっかりつかまえて映像に出来ればと思っています」と意気込み十分なコメントが到着。

どんなアニメーションになるのか楽しみだ。

かつて魔法少女と悪は敵対していた
▶未定
STAFF 監督／大橋明代　シリーズ構成・脚本／[illegible]　キャラクターデザイン／[illegible]　制作／[illegible]
CAST 未定

©藤原ここあ　SQUARE ENIX・まほあく製作委員会

《即死チート》を手に入れた高遠夜霧の最強すぎる異世界冒険ストーリー

TV 1月

異世界に召喚された男子高校生・高遠夜霧。任意の対象を即座に殺せる最強の能力《即死チート》を持つ彼は、元いた世界へと帰るため行動を開始する！

待望の異世界冒険譚。その放送開始日が決定♪

©藤孝剛志／アース・スター エンターテイメント／即死チート製作委員会

即死チートが最強すぎて、異世界のやつらがまるで相手にならないんですが。

STAFF [illegible]

CAST 高遠夜霧 [illegible] 関根明良 ほか

800年の物語が再び動き出す美しく壮大な中華ファンタジー

TV 1月

天界から追放された謝憐が、人間界で出会った「三郎」と名乗る不思議な少年。その正体は、鬼界の王と恐れられ天界と敵対する鬼・花城だった。謝憐はそのことに気付くも、ともに過ごすうちに、絆を深めていった……。

大人気「魔道祖師」の原作者・墨香銅臭が描く美しく壮大な中華ファンタジーの第2期が、1月から放送開始！妖しく幻想的な蝶の舞うキービジュアルが到着した。

半月関での事件を解決し、三郎が謝憐のもとを去ってから暫く経ったある日。謝憐は、ある神官が救援を求めているという情報を聞き、死者の領域である鬼界に足を踏み入れる。

天官賜福 貳

STAFF [illegible]

CAST [illegible] 謝憐 [illegible] 慕容紫英 [illegible] 西谷亨 子安武人 ほか

動画改編自晋江文学城作家墨香銅臭同名小説©天官賜福製作委員会

澤野弘之とTOMORROW X TOGETHERが彩るハイスピードアクションファンタジー

TV 1月

異次元と現世界を結ぶ通路「ゲート」、そして、ハンター」と呼ばれる特殊能力を持つ人間たちが存在する世界。最低ランクのハンター・水篠旬が、数多の「試練」を乗り越えて最強へと駆け上がる！

1月から放送が始まる韓国発のハイスピードアクションファンタジー。そのOP.「Level」をSawanohiroyuki[nZk]:TOMORROW X TOGETHERが担当♪

©Solo Leveling Animation Partners

俺だけレベルアップな件

STAFF [illegible]

CAST 水篠旬 [illegible] 吉川愛 ほか

この家族、普通じゃない!? 命がけスパイバトルコメディ作戦開始！

TV 2024年

家族を事故で亡くした高校生・朝野太陽。唯一話せるのは幼馴染の夜桜六美だけなのだが、彼女の家はスパイ一家。さまざまな敵から命を狙われていた。そのうえ、兄・凶一郎から溺愛されており、彼女に近づく太陽は「排除」の対象に。そこで、六美と自らの命を守るため太陽が下した決断とは!?

すでにアニメ化が発表されている人気のスパイバトルコメディ。その追加キャラが到着した。武器のスペシャリスト・夜桜辛三や、ハッキングの天才・夜桜四怨など、一筋縄ではいかない面々と、太陽はどう接していくのか。ハラハラドキドキの日々が待ち遠しい。

夜桜さんちの大作戦

STAFF [illegible]

CAST 三ノ輪耀花 [illegible] 夜桜四怨 [illegible] 夜桜壮五 [illegible] 夜桜七恵 内山夕実 ゴリアテ 松岡禎丞 ほか

©梅平ひつじ　集英社・夜桜さんちの大作戦製作委員会

鑑定スキルで領地を最強に！異世界統一ファンタジーは4月放送開始

TV 4月

©未来人A・講談社　鑑定スキルで成り上がる製作委員会

異世界の貴族の子に転生したアルスは、鑑定スキルで逸材を見出し、領地を最強へと導いていく。来年4月から放送が始まることが発表された期待の異世界統一ファンタジー。そのキービジュアル第2弾到着した！

転生貴族、鑑定スキルで成り上がる

自分じゃない何者かになるため表現活動を志す少女たちの物語

ANIMATION 2024年

アイデンティティに溢れる街。夜の渋谷をプカプカと漂う少女は、クラゲの落描きに導かれて特別な出会いを果たして……。

夜の渋谷を舞台に、表現活動を志す少女たちを描いたオリジナル作品。そのメインキャラクター4人が揃ったティザービジュアルが到着した。夜にもかかわらず明るい表情を見せており、そのコントラストがとても魅力的だ。

また先行する実写のイメージPVに続き、音声も入ったアニメPVも公開中だ。「クラゲってさ、ひとりじゃ泳げないんだよ」。少女たちは集まり、そして、自分じゃない何者かになるために動き出す！

夜のクラゲは泳げない

▶2024年公開予定

STAFF ……
CAST ……渡瀬キウイ／富田美憂　高梨・キム・アヌーク・めい／島袋美由利　ほか

©JELEE　「夜のクラゲは泳げない」製作委員会

筋力だけで魔法界の頂点を目指すアブノーマル魔法ファンタジー

TV 1月

©甲本 一／集英社・マッシュル製作委員会

筋力だけで魔法界の頂点「神覚者」を目指す少年マッシュ。その活躍を描くアブノーマル魔法ファンタジーの第2期「神覚者候補選抜試験編」の放送が来年1月に決定！　ド迫力のバトルシーンを見逃すな！

マッシュル-MASHLE-

ドSな本能が開花した悪の女幹部とドMな魔法少女たちの性なるバトル勃発

TV 1月

不思議な魔法で悪の女幹部になってしまった少女・柊うてな。憧れていた魔法少女トレスマジアと戦うハメに陥ってしまうのだが、ドSな本能が開花してしまい!?

すでにアニメ化が決まっている悪の組織コメディ。そのメインビジュアルが到着した。悪の組織エノルミータのバックには、ほほを赤らめた魔法少女たちの姿が描かれている。

また、組織の一員「レオパルト」こと阿良河キウィを演じる古賀葵から「うてなちゃんへの重めの愛も含めてとってもキュートな子。彼女の魅力がいっぱい伝わる様に頑張ります！」と意気込み十分なコメントが到着。

これまでにないドSな悪とドMな魔法少女のバトル。その結末は!?

魔法少女にあこがれて

……池田海咲　ヴェナリータ／福山美里　ほか

©小野中彰大・竹書房　魔法少女にあこがれて製作委員会

ティザービジュアル解禁！ファンとともに掛け声を叫ぶi☆Ris

MOVIE 2024年初夏

11月26日に、11周年ライブが大団円を迎え、年明けには24枚目のシングル「White Lyrical Kingdom／キセキ・ノ・フィラメント」の発売が決まっている「☆Ri°。彼女たち自身がアニメ化される劇場版が来年公開！

到着したティザービジュアルに描かれているのは、ファンと一緒に掛け声を叫ぶ5人の姿。これは「Live Tour 2023」東京公演での一幕をイラストにしたもの。来場したファンと一緒にステージを盛り上げてきた彼女たちが、アニメでどんな物語を紡ぎだすのだろうか。公開が楽しみだ。また、博史池畠監督を筆頭にメインスタッフの情報も解禁された！

劇場版アニメ「i☆Ris the Movie - Full Energy!! -」

▶2024年初夏公開

STAFF [illegible]
CAST [illegible]／若井友希／久保田未夢／久保田未夢　シロリス役／??　ほか

©API・81P　Full Energy!!製作委員会

実写の現実とアニメの異世界が交錯するオリジナルファンタジー・アドベンチャー

WEB 12月

音に色が付いて見えるなどユニークな感覚を持つがゆえに周囲から少し浮いている高校生女子・ナギ。そんな彼女が母の遺した部屋で出逢ったのは、異世界「ウーパナンタ」から来た少年・タイムとドラゴン・ガフィンだった。二人の出逢いは、壮大な冒険のはじまりだった……。

実写とアニメが交錯するオリジナルファンタジーアドベンチャー。その配信が12月20日に決定。ウーパナンタを描くアニメパートは大塚隆史監督が担当する。また、発表されたキャスト陣も、超豪華だ。

それぞれ別々の地で、周りと少し違う自分に生きづらさを感じて生きていた、似た者同士。二人はどんな物語を紡ぐのか。

ワンダーハッチ

▶12月20日（水）よりディズニープラス「スター」にて独占配信開始

STAFF 監督／綾原健太郎　アニメーション監督／大塚隆史　原案／solo、日野浩　脚本／塚本正太、太田梁介、川原杏奈　キャラクター原案・コンセプトアート／出水ぽすか　プロデューサー／山本晃久、伊藤整、鳴田秀幸　制作プロダクション／C&Iエンタテインメント　アニメーション制作／Production I.G　ほか
CAST 中島セナ　奥平大兼　エマニエル由人　SUMIRE　津田健次郎　武内駿輔　田中真弓　[illegible]己成湧璃子　新田真剣佑（友情出演）　森田 剛　ほか

©2023 Disney

EVENT REPORT

種崎敦美ほか豪華「まほよめ」トーク公式コンプリートブックも発売決定

上映会

TVアニメ「魔法使いの嫁 SEASON2」Blu-ray発売記念イベント

▶11月18日（土）・アニメイト（東京）

SEASON2がクライマックスを迎えている人気作『まほよめ』。そのBlu-ray発売記念イベントが開催され、種崎敦美さん（チセ役）や竹内良太さん（エリアス役）など豪華キャスト陣が登壇した。

Blu-rayの紹介では、オリジナルオーディオドラマについて種崎さんが「アイザックめっちゃ説明するやん」と、キャラの意外な一面を紹介し、登壇者一同が大盛り上がり。クイズ企画やスペシャルトークでも会場の笑いを誘った。また、最新情報として、来年2月にMdNから公式コンプリートブックが発売されることも発表された！

▲クイズ企画＜まほよめ検定＞のコーナーでは、登壇者が（観客の助けもあり）全問すべて正解！賞品として、GIGOのたいやき秋葉原より＜まほよめ焼き＞をプレゼントされた

神之塔へ挑み続ける王野の前に現れた圧倒的な強さを持つビオレ

ANIME 7月

頂上へ到達すると何でも望みが叶う「神之塔」。その中でも狭き門である20階には、何度脱落しても「塔の王になる」と挑戦を続ける男・王野成がいた。

ウェブトゥーンで人気のファンタジー。その第2期が来年7月に放送決定。原作でも人気の「王子の帰還」と「工房戦」がアニメ化される。スペシャルムービーとともに公開されたティザービジュアルでは王野と、謎めいた長髪の男・ビオレがすれ違うように描かれている。

莫大な受験料のために借金を抱えてしまった王野は、最後のチャンスとして再び試験に挑戦する。そこで彼は、圧倒的な強さを持つビオレと出会うのだった……。

『神之塔 -Tower of God-王子の帰還』『神之塔 -Tower of God-工房戦』

▶第2期放送決定

STAFF [illegible]
CAST [illegible]夜／市川太一　ラベル／早見沙織　ほか

©Tower of God 2 Animal on Partners

BD's LABO
NEW RELEASE BD INFORMATION

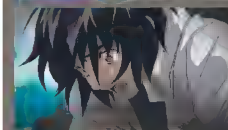
PICK UP!① MOVIE 劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」【初回限定版Blu-ray】
12/20 発売

ターン/土師ほたる/藤井ゆきよ 他■キングレコード/16,000円(税込)(【初回限定版DVD】は16,000円(税込)、【通常版Blu-ray】と【通常版DVD】は各10,000円(税込)で同時発売)

PICK UP!② MOVIE 「機動戦士ガンダムSEED スペシャルエディション HDリマスター Blu-ray」(特装限定版) 「機動戦士ガンダムSEED DESTINY スペシャルエディション HDリマスター Blu-ray」(特装限定版)
12/22 発売

『機動戦士ガンダムSEED』『SEED DESTINY』(HDリマスター)特別総集編が初のBlu-rayで同時発売!

遺伝子を調整した人類(コーディネイター)と、自然のままに生まれた人類(ナチュラル)の対立を描くTVアニメ『機動戦士ガンダムSEED』と『SEED DESTINY』。今年8~11月に上映された両作の特別総集編(HDリマスター)が、『SEED』全3部作『SEED DESTINY』全4部作収録のBlu-ray(特装限定版)で同時発売。来年1月公開の新作劇場版に備



シン・アスカ

版)」11,000円(税込)、「「機動戦士ガンダムSEED DESTINY スペシャルエディション HDリマスター Blu-ray」(特装限定版)」14,300円(税込)

TV アニメ「ホーション頼みで生き延びます!」Blu-ray 第1巻

異世界転生してしまった22歳のOL・長瀬香(カオル)。彼女が神様的存在からもらったのは、チート級ポーション作成能力だった! #1~4収録の第1巻は、特典に原作者・FUNA書き下ろしショートノベル①や各種設定他収録のスペシャルブックレット等付属。

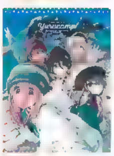
12/20 発売 ■原作 FUNA「ポーション頼みで生き延びます!」(講談社Kラノベブックス刊) キャラクター原案 すきま 監督 中西伸彰 シリーズ構成/伊神貴世 キャラクターデザイン/菊永千里 他■カオル/久住 琳 セレスティーヌ/東山奈央 フランセット/高柳知葉 エミール/小泉萌香 ベル/岩田陽葵 他■ポニーキャニオン/11,000円(税込)

MOVIE 特別編 響け!ユーフォニアム ~アンサンブルコンテスト~ 数量限定 コンテ集付き特装版 Blu-ray

吹奏楽部の新部長・黄前久美子を待っていたのは、アンサンブルコンテストに出場する代表チームを決める校内予選だった。今年8月公開の映画が数量限定 コンテ集付き特装版 Blu-ray他で発売される。初回特典は20Pスペシャルブックレット等。

12/20 発売 ■原作/武田綾乃(宝島社文庫『響け ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部のホントの話』) 監督/石原立也 副監督/小川太一 脚本/花田十輝 キャラクターデザイン/池田晶子 他■黄前久美子/黒沢ともよ 加藤葉月/朝井彩加 川島緑輝/豊田萌絵 高坂麗奈/安済知佳 他■京都アニメーション・『響け』製作委員会 ポニーキャニオン/9,900円(税込)(通常Blu-rayとDVDは8,250円(税込)で同時発売

TV 「ゆるキャン△ SEASON 2」Blu ray BOX



久しぶりのソロキャンプを楽しむ志摩リンの様子に感化され、各務原なでしこもソロキャンプをやってみたいと思いはじめる。21年放送のTVアニメ第2期全13話がBlu-ray BOXに。特典は24年6月8日開催のイベントチケット優先販売申込券他。

12/20 発売 ■原作/あfろ(芳文社「COMIC FUZ」掲載) 監督 京極義昭 シリーズ構成/田中 仁 キャラクターデザイン 佐々木睦美 他■各務原なでしこ 花守ゆみり 志摩リン/東山奈央 大垣千明/原 紗友里 犬山あおい/豊崎愛生 斉藤恵那/高橋李依 土岐綾乃 黒沢ともよ 他■フリュー/25,300円(税込)

TV 『無職転生II ~異世界行ったら本気だす~』Blu-ray Chapter 2 初回生産限定版

ラノア魔法大学に通い始めたルーデウスは、ある日彼を人形(フィギュア)作りの師匠と崇めるザノバと出会うが……。#6~12収録のChapter 2 初回生産限定版は、原作者・理不尽な孫の手書き下ろし小説他を収録した特製ブックレット等の特典が付属している。

12/20 発売 ■原作/理不尽な孫の手(MFブックス/KADOKAWA刊) キャラクター原案/シロタカ 原作企画/フロンティアワークス 監督 平野宏樹 シリーズ構成/大野敏哉 キャラクターデザイン/嶋田真恵、齊藤佳子 他■ルーデウス・グレイラット/内山夕実 前世の男/杉田智和 フィッツ/茅野愛衣 他■東宝 16,500円(税込)

TV 好きな子がめがねを忘れた Blu-ray 第1巻【数量限定生産】

隣の席の三重さんが好きな、少し奥手の中学生・小村くん。ある日、めがねを忘れて困っていた三重さんを助けたことで、ふたりの距離は縮まっていく。Episode 1~4収録の第1巻は、Blu-ray発売記念イベント優先申し込みチケット他を封入。

12/20 発売 ■原作/藤近小梅(掲載 月刊「ガンガンJOKER」スクウェア・エニックス刊) 総監督 工藤 進 監督/横峯克昌 脚本/八薙玉造 コンセプトアート 鈴木信吾 キャラクターデザイン/内田孝行 他■小村 楓/伊藤昌弘 三重あい/若山詩音 川戸あすか/内田 彩 遠山まほ/鈴木みのり 東 蓮/木村良平 他■松竹/14,300円(税込)

TV TVアニメ「ティアムーン帝国物語~断頭台から始まる、姫の転生逆転ストーリー~」Blu-ray Vol.1

"わがまま姫"と蔑まれた皇女ミーアは、革命で断頭台に送られ処刑される。だが再び目覚めた時、彼女は12歳の頃にタイムリープしていた。第1~3話収録のVol.1は、初回封入特典に縮刷版アフレコ台本(第1~3話分収録)が付属している。

12/20 発売 ■原作/餅月望『ティアムーン帝国物語~断頭台から始まる、姫の転生逆転ストーリー~』(TOブックス刊) 原作イラスト/Gilse 監督/伊部勇志 シリーズ構成/赤尾でこ キャラクターデザイン/総作画監督/大塚 舞 他■ミーア・ルーナ・ティアムーン/上坂すみれ アンヌ・リトシュタイン/楠木ともり ルードヴィッヒ・ヒューイット/梅原裕一郎 他■キングレコード/9,350円(税込)

TV アイドルマスター ミリオンライブ! Blu-ray 通常版 第1巻

自分らしい「夢」を探す春日未来、アイドルに憧れる最上静香、本気になれる何かを知らない伊吹 翼。アイドルの輝きに導かれた3人は、36人の仲間と出会う。第1~4話収録の第1巻 通常版は、ノンクレジットOP他を収録したDisc2枚組。

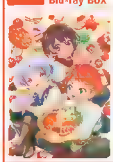
1/10 発売 ■企画・製作 原作/バンダイナムコエンターテインメント 監督/綿田慎也 シリーズ構成・脚本/加藤陽一 アニメーションキャラクターデザイン/石井哲朗 真 佳穂里 音響監督/菊田浩巳 音楽/ランティス アニメーション制作/白組 協力/バンダイナムコスタジオ 他■春日未来/山崎はるか 最上静香 田所あずさ 伊吹 翼/Machico 他■バンダイナムコエンターテインメント、ハピネット・メディアマーケティング(販売協力)/15,400円(税込) 特装版は22,000円(税込)で同時発売 ※アソビストアでのお取り扱いとなります)

TV 16bitセンセーション ANOTHER LAYER 1 Blu ray 完全生産限定版

美少女と美少女ゲームが好きなイラストレーター・秋里コノハ。ある日彼女はひょんなことから、美少女ゲーム黎明期の92年にタイムリープしてしまう。#01~03収録の1は、みつみ美里・甘露樹描き下ろしジャケットイラスト仕様をはじめとする各種の特典が。

12/27 発売 ■原作/若木民喜、みつみ美里(アクアプラス)、甘露樹(アクアプラス) 監督/佐久間貴史 アナザーレイヤー・メインストーリー/若木民喜、髙橋龍也 キャラクターデザイン/佐々木政勝 他■秋里コノハ/古賀 葵 六田 守/阿部 敦 上原メイ子/堀江由衣 下田かおり/澄綾子 他■アニプレックス/8,800円(税込)(DVD 完全生産限定版は7,700円(税込)で同時発売)

TV おかしな転生 Blu-ray BOX



貧乏貴族の次期領主として生まれたペイストリー。天才菓子職人だった前世を持つ彼は、お菓子の力で幸せを導いていく。第1~12話収録のBlu-ray BOXは、「お菓子の日」イラストポストカード集等の特典を同梱。ミニアニメ他、映像&音声特典も収録。

12/22 発売 ■原作/古流 望「おかしな転生」(TOブックス刊) 原作イラスト/珠梨やすゆき 監督/葛谷直行 シリーズ構成・脚本/広田光毅 キャラクターデザイン/宮川知子 他■ペイストリー=ミル=モルテールン 村瀬 歩 マルカルロ=ドロバ/藤原夏海 ルミニート アイドリハッパ/内田真礼 コリス=ミル=フバーレク/本渡 楓 他■クロックワークス、ハピネット・メディアマーケティング/33,000円(税込)(DVD BOXは31,900円(税込)で同時発売)

MOVIE 劇場版アイドリッシュセブン LIVE 4bit BEYOND THE PERiOD【Blu-ray BOX(特装限定版)】

IDOLiSH7、TRIGGER、Re:vale、ŹOOĻの4グループが一同に会すライブエンタテインメントが開幕。今年5月公開の劇場ライブがBlu-ray & DVDに。24年6月8日、9日開催スペシャル上映イベントチケット最速先行抽選申込券他の特典が付属。

12/22 発売 ■原作/バンダイナムコオンライン/都志見文太 監督 錦織 博 山本健介 脚本 都志見文太 キャラクター原案/種村有菜 他■[IDOLiSH7]七瀬陸/小野賢章 和泉一織/増田俊樹 二階堂大和/白井悠介 和泉三月 代永 翼 四葉 環/KENN 逢坂壮五/阿部 敦 六弥ナギ 江口拓也 [TRIGGER]八乙女 楽/羽多野 渉 九条 天/斉藤壮馬 十 龍之介/佐藤拓也 [Re:vale]百/保志総一朗 千 立花慎之介 [ŹOOĻ]亥清 悠/広瀬裕也 狗丸トウマ 木村 昴 棗 巳波 西山宏太朗 御堂虎於 近藤 隆■バンダイナムコフィルムワークス/13,200円(税込)(DVD BOX(特装限定版)は12,100円(税込)で同時発売)

Blu-ray はみ出し情報!

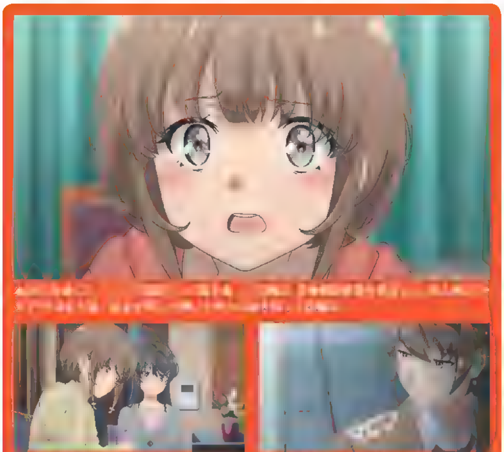
23年もおわりを迎える今月は、アガるタイトルで締めくくりたいもの。15日発売の『TVアニメ「クールドジ男子」Special Event Blu-ray』や、来年1月10日の『ワールドトリガー the Stage B級ランク戦開始編 Blu-ray』など、熱気が伝わるリアルイベント&舞台がオススメだ。他にも20日に登場する『豚のレバーは加熱しろ 1 Blu-ray完全生産限定版』や、22日発売の『TVアニメ「柚木さんちの四兄弟。」Blu-ray Disc 上巻』、少し先の1月17日に発売される『TVアニメ「星屑テレパス」Blu-ray 上巻』あたりはオススメ。1本目は転生したらただの豚だった異色の異世界ファンタジー、2本目は癒し系兄弟の四人暮らしを描く日常もの、3本目は女子高生たちが宇宙を目指す青春ロケットストーリーだ。さらに1月24日には『「葬送のフリーレン」Vol.1 初回生産限定版 Blu-ray』が登場。千年以上の時を生きる魔法使いフリーレンの旅路を見守ろう。

©武内直子・PNP/劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」製作委員会 ©創通・サンライズ ©武田綾乃・宝島社/『響け!』製作委員会 ©FUNA・講談社/ポーション頼みで生き延びます!製作委員会
©餅月望・TOブックス/ティアムーン帝国物語製作委員会2023 ©藤近小梅/SQUARE ENIX・製作委員会がめがねを忘れた ©理不尽な孫の手/MFブックス/「無職転生II」製作委員会 ©あfろ・芳文社/野外活動委員会
©BNOI/劇場版アイナナ製作委員会 ©古流望・TOブックス/おかしな転生製作委員会 ©若木民喜/みつみ美里・甘露樹(アクアプラス)/16bitセンセーションAL PROJECT ©Bandai Namco Entertainment Inc.

Blu-ray CROSS REVIEW

Blu-rayクロスレビュー

イラスト：古川ふみ



青春ブタ野郎はおでかけシスターの夢を見ない

●アニプレックス　●発売中

梓川咲太は高校二年生の三学期を迎え、一つ上の先輩で恋人である桜島麻衣の卒業が間近に控えていた。そんな中、思春期症候群による心的ストレスで記憶を失くし、二年間〝かえで〟という別人格で家から出ずに過ごしていた妹の花楓が、咲太と同じ峰ヶ原高校への進学を希望してきた。〝かえで〟の時の記憶がない花楓。ストレスを感じると全身にアザや傷ができてしまう思春期症候群を抱えたままでは、峰ヶ原高校進学は難しい。それでも咲太は、花楓の背中を優しく押すが――。

DATA メーカー／アニプレックス　発売日／11月29日（水）　価格／【完全生産限定版 Blu-ray】8,800円（税込）、【完全生産限定版 DVD】7,700円（税込）　商品番号／【完全生産限定版 Blu-ray】ANZX-17001～17004、【完全生産限定版 DVD】ANZB-17001～17004　その他／今年6月23日公開の劇場アニメ。【完全生産限定版】は特典に、24年4月7日開催予定のイベントチケット優先販売申込券や、原作者・鴨志田一書き下ろしスペシャルドラマ収録の特典CD①、Original Soundtrack収録の特典CD②等付属。

STAFF 原作／鴨志田一（電撃文庫刊「『青春ブタ野郎』シリーズ」）　原作イラスト／溝口ケージ　監督／増井壮一　構成・脚本／横谷昌宏　キャラクターデザイン・総作画監督／田村里美　プロップデザイン／道下康太　美術設定／塩澤良憲　美術監督／大久保聡　色彩設計／横田明日香　3Dディレクター／織田健吾、田中夏月　音響監督／岩浪美和　音楽／fox capture plan　制作／CloverWorks　製作／青ブタProject　他

CAST 梓川咲太／石川界人　桜島麻衣／瀬戸麻沙美　梓川花楓／久保ユリカ　古賀朋絵／東山奈央　双葉理央／種﨑敦美　豊浜のどか／内田真礼　広川卯月／雨宮天　他

大仏三郎

消えてしまった別人格・かえでの夢を叶えようと、兄・咲太と同じ全日制高校への進学を希望する花楓の内心が切ない。その分、自らの幸せを真剣に考えた末、合格した兄と同じ高校ではなく通信制への進学を選ぶ展開は胸を打つ。

★★★★★

あさりよしとお

本シリーズの特異性である思春期症候群に端を発するドラマであるが、SF的展開のない、ガチで主人公の妹キャラが進路に悩む物語。良質な作品ではあるが、シリーズのファンはこれを期待して観ているのか、少々疑問を感じる。

★★★★

むっちりむうにい

不登校など少々重い内容を含み、途中つらくなりますが、綺麗に終わってます。メインキャラではない、妹主役の物語で贅沢な一本ですが、原作未読だと展開が早く感じるかも。淡々とした作品ですが、切なくてみんな優しいですね。

★★★★

ぶるマほげろー

引きこもりの子が受験に行くという、NHKドラマでもおかしくない話。アニメ映画とは思えない展開、シリーズ4年ぶりの新作とも思えないノリですが、その面白さでグイグイ引き込まれ、終わるころには続編が観たくなってます。

★★★★★

タカハシヒョウリ

人物に寄り添った温度感が素敵な一編だが、シリーズの重要なギミック「思春期症候群」が大きく扱われないのもあり、静かな幕間という印象。でもこういう「幕の内」が振る舞われるシリーズというのは、豊かで幸福だろう。

★★★

風が吹くとき

●コンテンツ・ポテンシャル、TCエンタテインメント　●発売中

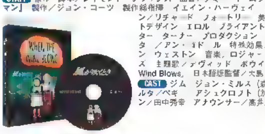
第二次世界大戦をくぐり抜け、子供を育て上げ老境に至った、イギリスの片田舎で暮らすジムとヒルダの老夫婦。ある日、二人はラジオ放送で新たな世界戦争がはじまり、核爆弾が落ちてくるという知らせを耳にする。

先の世界大戦の記憶が去来する中、ジムは政府が配布したパンフレットに従い、シェルターを作りはじめるが……。

やがて核爆弾が落ち、すべては瓦礫と化した。二人は核攻撃を生き延びたものの、その体は放射線に蝕まれて、体調の悪化がはじまっていた。

DATA 発売元／コンテンツ・ポテンシャル　販売元／TCエンタテインメント　発売日／12月8日（金）　価格／4,620円（税込）　商品番号／TCBD-1465　その他／87年に日本語版が公開されたアニメ映画。12月8日発売の「風が吹くとき Blu-ray」は解説リーフレット同梱。Blu-ray化は日本初。【公式販売HP　https://www.tc-ent.co.jp/products/detail/TCBD-1465】

STAFF 原作・脚本／レイモンド・ブリッグス　監督／ジミー・T・ムラカミ「スノーマン」　製作／ジョン・コーツ　製作総指揮／イエイン・ハーヴェイ　アニメーション／リチャード・フォートリー　美術・レイアウトデザイン／エロル・ブライアント　技術／ピーター・ターナー　プロダクション・コーディネーター／アン・ゴドル　特殊効果／スティーブン・ウェストン　音楽／ロジャー・ウォーターズ　主題歌／デヴィッド・ボウイ「When The Wind Blows」　日本語版監督／大島渚　他



CAST ジム／ジョン・ミルズ（森繁久彌）　ヒルダ／ペギー・アシュクロフト（加藤治子）　ロン／田中秀幸　アナウンサー／高井正憲　他

大仏三郎

核戦争前に老夫婦が交わす、根拠なき政府への信頼に満ちた無知な会話が心をざわつかせる。核攻撃後、急性放射線障害で老夫婦の精神が混濁していくさまも、リアルすぎて怖い。今だからこそあらゆる層の人に観てほしい一本。

★★★★★

あさりよしとお

一見、避けようのない災厄にすり潰される無辜の市民の悲劇を描いているように見えるが、自身を善良で一般的と思い込んだ、根本的に無知で偏った知識を身に付けた人間が自滅していく、一級のホラー映画とも読むことができる。

★★★★

むっちりむうにい

あらすじだけは知っていましたが、実写映像から始まって驚きました。ふんわりキャラの老夫婦の会話劇。この夫婦の会話もどんどん内容が怖くなります。老夫婦の住む国の現状が不明なまま終わるので、色々考えてしまいますね。

★★★★★

ぶるマほげろー

老夫婦の日常会話のリアリティがスゴい。こんな人いそうと思わせる自然さ。そんな二人の核爆発知識のなさがコントのようで、絵柄のかわいさもあって楽しく、そして悲しい。80年代の作品ですが、今観るべき題材なのも悲しい。

★★★★★

タカハシヒョウリ

ある世代にとってのトラウマとしても知られる、ほんわか絵柄からは想像できない映画。放射能の恐怖以上に、考えることを止めてしまう恐怖への風刺を感じます。デヴィッド・ボウイによる爽やかな主題歌が、そら寒く響く。

★★★★

ミュージシャン　多才を奏でる音楽人　**タカハシヒョウリ**

『ウルトラセブン』55周年記念に制作されたコンセプトムービー「ウルトラセブン IF Story『55年前の未来』」に、なんと「弾き語りの男性」として少しだけ出演しております。すごいシチュエーションで弾き語りしてますので、チェックしてみてください！

マンガ家　作画に向ける鋭い視線　**ぶるマほげろー**

本号発売直後の12月9～10日には、コラボライブイベント『異次元フェス アイドルマスター☆♥ラブライブ！歌合戦』に行ってる予定ダス。今回はなかなかチケットが取れずヒヤヒヤしましたが、とりあえず現地に参戦できることになって安心。楽しむぞ～！

マンガ家　耽美と萌えにキラリ輝くその瞳　**むっちりむうにい**

来年用の手帳が決まりません。今年はゴムスタンプにハマり、好きな作品のスタンプを作っては押しまくっていた結果、手帳がムック本のようになってしまいました。ただ出来のほうはイマイチだったので、スタンプに代わる来年用の新たな趣味も一緒に探してます。

マンガ家　厳しい評価は愛ゆえに　**あさりよしとお**

87年に日本公開された『風が吹くとき』は、当時主人公夫婦の無知ゆえの悲劇に見えていた。だがいま見直すと、全く別の作品に感じられる。現在起きている出来事にオーバーラップして、個人の無知と盲信が引き起こす社会全体に及ぶ災厄が見えてしまい、胸が詰まる。

フリーライター　萌える心のへちライター　**大仏三郎**

TVアニメ第2期が放送中の『呪術廻戦』。そのスマホゲーム『呪術廻戦 ファントムパレード』が先月21日に配信開始。まだ序盤しかプレイできていませんが、Live2Dを上手く使ったグラフィックはイイ感じ。早くゲームオリジナル展開の福岡分校編に到達したい！

本文中にある★は、各コメンテーターのオススメ度を表しています。最高点は★★★★★。

★★★★★：レンタルとかじゃダメ！個人的には購入したい！
★★★★：文句なしにオススメ。とにかく観て！
★★★：一見の価値はあります。
★★：ヒマ潰しにどうぞ。
★：宿題の方が重要です。

以上、意見と共に参考にして下さい。

©2022 鴨志田一/KADOKAWA/青ブタProject
©MCMLXXXVI

「紙」が紡ぐ絵画としてのイメージボード

『君たちはどう生きるか』企画展示

2023年11月18日（土）から2024年5月にかけて、三鷹の森ジブリ美術館にて企画展示「君たちはどう生きるか」展が開催中。「紙の絵」にこだわった企画展をレポート。

© 2023 Studio Ghibli　© Museo d'Arte Ghibli

11月17日に「君たちはどう生きるか」企画展の内覧会が行われた。従来の企画展では立体造形物などが所狭しと展示されることが多かったが、三鷹の森ジブリ美術館館長安西香月さんは「宮崎吾朗さんの発案で今回は1点1点観てもらいたいと、より普通の美術館っぽい展示になったと思います」とPR。会見前に企画展を観た協賛の日清製粉グループ本社総務本部広報部長安達令子さんは「展示の後、映画館に向かわれる方も多いのではと思う内容でした」と感想を述べた。

続いて企画・監修の宮崎吾朗さんが登壇。「今までジブリ美術館でやってこなかった「額に入れた絵」を鑑賞していただくことにしました。ジブリの鈴木敏夫も「美術館みたいじゃん」と言っていましたので、みんな同じ感想を抱くんだなと（笑）。宮崎駿にも観てもらいましたが「悪夢が蘇る」といいながら、帰っていきました」と会場の笑いを誘った。

イメージボード編の展示原画数は56点。企画展は「イメージボード」、「レイアウト」、「背景美術」と三期にわたって公開予定。7年の歳月を費やして生み出された「君たちはどう生きるか」の「紙」に描かれた「絵画」。ぜひその目で鑑賞して、その手描きの豊かさを感じ取ってほしい。

「紙」に描かれたイメージボードの豊かさ

企画・監修　宮崎吾朗　コメント

7年かけて老獪に入った男がどう映画を考え、作ってきたのかと考えたときに、紙に描かれたイメージボードは美術品として観るに値すると思いました。僕の考える手描きとは、「紙」に描いているかということなんです。僕もiPadなどに描くんですが、それはデータなので、紙にえんぴつや絵の具で描きましたという「物」ではないわけです。今回展示しているイメージボードは制作中にスタジオの壁に貼っていた「物」です。紫外線にあたり、タバコの煙で燻され変色もしました。その「物」が持つ豊かさが皆様に伝わると嬉しいなと思います。

▶七人の婆々の「黄ばんだ」設定画。この黄ばみが紙に描いた手描きの魅力のひとつだ

▼「なぜインコが出てくるのかわからない（笑）。こんなこと思いつくのは宮崎駿しかいない」と吾朗さんが感じた1枚。インコマンの文字が見える

▶第2弾ポスターに使われている眞人の絵は「宮崎駿が子供だった頃の面影をみた気がする」という吾朗さんお気に入りのイメージボード

◀映画「君たちはどう生きるか」第2弾ポスター

◀▲宮崎駿監督が自ら描き下ろし制作したパノラマボックス「黄金の門」。上下左右に広がる世界を体感しよう

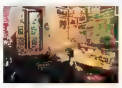
▶第1弾ポスターで使われたサギ男のイメージボードも。「情報の少なさが絵に対する没入感を深める（吾朗さん）」。展示にはタイトルキャプションのみ記載

「君たちはどう生きるか」展

開催日時
【イメージボード編】2023年11月18日（土）～2024年5月（予定）
【レイアウト編】2024年5月～2024年11月（予定）
【背景美術編】2024年11月～2025年5月（予定）
10時～18時（最終入場回、16時）

会場
三鷹の森ジブリ美術館
〒181-0013 東京都　三鷹市下連雀1-1-83
JR「三鷹駅南口から徒歩約15分／バス約5分

入場料
大人・大学生1000円　高校・中学生700円／小学生400円／幼児（4歳以上）100円
＝三鷹の森ジブリ美術館のチケットは日時指定予約制。
休館日はWEBで確認　https://www.ghibli-museum.jp



◀監督の作業机を再現した常設展示や、ロボット兵も屋上庭園に鎮座。時間を忘れるほどジブリの世界に浸れる美術館だ

撮影＝江藤ばんな（SHERPA＋）

Actors animage＋
2.5次元舞台×アニメージュ

SCHEDULE
12月28日～31日（東京・明治座）
HP　https://taihenki.com/
〜ながされ・る君へ〜足利尊氏太変記〜

あいば ひろき
1987年10月1日生まれ　千葉県出身　サードウェイプロジェクト所属　主な出演作はミュージカル『アナスタシア』（ディミトリ）、『レ・ミゼラブル』（アンジョルラス）ほか

第一部
足利尊氏
【あしかが たかうじ】
普段はヘタレで尼介ごとに巻き込まれがちだが、大切なもののためなら別人のように強くなる。征夷大将軍に任命され、室町幕府を開く

第二部
ウジー
天真爛な「悪魔」に憑れ、ヤ[illegible]が暴発になるため日夜[illegible]活演集団Act STONESのメンバー。[illegible]氏と北条のハーフでバイリンガルな完璧男子

相葉裕樹
足利尊氏役

[illegible]も「[illegible]」を大胆に取り入れた時代劇と、その登[illegible]オリジナルユニットを結成して行うショーの一[illegible]で人気の「祭シリーズ」。いよいよ始まる最新作は[illegible]相葉裕樹さんが再び座長としてお届け！

ながされ・る君へ
〜足利尊氏太変記〜

――今や年末恒例の「祭シリーズ」として人気を博している公演ですが、ゲスト出演を除けば12年前の初演ぶりの出演となりますね。

相葉　いや〜、感慨深いですね。またこうして、るひまさん（る・ひまわり）に呼んでいただいて、しかも座長を務められるということで、本当にありがたい限りです。去年は第二部のゲストでお邪魔しましたが、皆さんの勢いがすごくて、ちょっと圧倒されちゃいました。

――殺陣（たて）も久しぶりだそうですね。

相葉　洋刀的なものを使う機会はたまにあったのですが、純粋な日本刀は10年以上使ってないんじゃないかな。しっかりと殺陣のあるお芝居をするのは、かなり久々です。

――「祭シリーズ」については、どんな印象をお持ちですか？

相葉　本当に攻めているな！という印象です。明治座さんで毎年のようにカウントダウンをやっているって、いいですよね。今日（取材日）時点ではまだ稽古前ですけど、第一部も第二部も、ギチッと凝縮された楽しい演目になりそうです。

――第一部だけで、歌も30曲を超えると聞きました。

相葉　中でも、足利尊氏と弟の直義は、結構歌うんですよね。3週間くらいの稽古期間でこの物量をやるわけで、稽古が始まったらいっぱいいっぱいになっていそう（苦笑）。

――今作は『太平記』をベースに足利尊氏の物語が描かれます。尊氏にはどんなイメージをお持ちでしたか？

相葉　調べていけばいくほど、尊氏って不思議な人だなと。要所要所で「なぜそういう行動を取ったの？」というのが多いですよね。一貫性のない人生というか（苦笑）。

――時代のカリスマとして注目を集めた人物ですが、「ながされる君へ」というタイトル通り、意外と周囲に流されてばかりのようで。

相葉　結構優柔不断で、「何か目的があって行動した」ことが少ないんです。その時々のメンタルによって戦ったり、帝に服したり、寺に籠ったりで。あまり人と争いたくないタイプのようですが、直義を守るためとなると人が変わったように攻撃的になったり。守るべきものに対しては、「火事場の」倍の力を発揮するみたいです。

――脚本を拝見しましたが、とにかく周りから愛されている人ですね。

相葉　みんなに助けてもらって、なんとか生きてきた人と言いますか。周りに促され、そそのかされて、「あ、こうしたほうがいいんだ」と柔軟に生きてきた人間なのかなと思います。要するに行き当たりばったりですね（笑）。「面倒くさい」とか「嫌だな」「怖いな」というその場の感情で動くし、意見もすぐ二転三転する。それでいて、やる時はやるタイプ。池田テツヒロさんの脚本は笑いどころも多々あって、セリフもラフな言い回しなので、ちょっと現代っ子っぽく感じますね。

――尊氏は自分で認識している自分と、周りから見られている自分にギャップがある人なのでしょうね。

相葉　そうですね、自分ではヘタレだと思っているみたいで。本当は戦いたくないけれど、ご先祖のことも大事だから、致し方なく北条家を討つ……みたいな。でも、連綿と続いてきた鎌倉幕府をたった数日で転覆させるなんて、普通はできないですよね。だから実力はあるんですが、そこにメンタルがついていかない。

――そんなギャップを抱えた尊氏ですが、どのようなところが魅力だと思いますか？

相葉　つかみどころがないからこそ強くもあり弱くもあり、素直な人間の感情で生きている様が愛らしいなと思います。守ってあげたくなるような主人公ですね。

――もし尊氏のような人物が身近にいたら、相葉さんはどう接しますか？

相葉　うわ〜、面倒くさい（笑）。たとえば、役者仲間として近くにいたら……もうちょっと堂々としていてほしいな。だって、出来る人なんだから！　今回の脚本を読んでいても、尊氏には直義がいて本当によかったなと思います。直義に支えられている部分が大きいし、直義がいなかったら若くして死んでるんじゃないかな。その兄弟愛がゆえに……という悲劇につながるのも、今作の大きな見どころですね。

――兄弟をとりまく登場人物たちも、みんな個性豊かです。

相葉　そうですね。井澤勇貴さん演じる佐々木道誉とか、のらりくらりとしていて「お前は何なんだ！」と言いたくなるヤツですけれど、本当にいいキャラクターなんですよね。敵か味方か分からなくて美味しい役どころです（笑）。ROLLYさん演じる後醍醐天皇と、石川凌雅さん演じる護良親王の話も注目ポイントです。

――父と息子の話が切ないですよね。

相葉　そうなんですよ〜！　この親子のドラマもそうですけれど、とんでもなく長くて難しい『太平記』を、分かりやすく上手く切り取っていらっしゃるなと感じます。

――去年の『明治座でどうな・る家康』は徳川家康の幼少期から死後までの話でしたが、今作はポイントを押さえて、尊氏の人生の激動期を切り取っているようです。

相葉　尊氏の人生の一部ではあるけれど、本当にドラマチックに、面白く書いていただいていると思います。

――そうそうたるキャストが集結していますが、掛け合いを楽しみにしている人は？

相葉　直義役の内藤大希さんとは、ミュージカル『レ・ミゼラブル』で3度ご一緒していますから、絆はすでに深まっています。ただ、それは歌での会話劇だったので、今回はセリフを交わせるのが楽しみです。上杉重能役の丘山晴己さんとは、はじめましてですね。室町幕府側のメンバーとして一緒のシーンが多いので、ワクワクしています。

――歌の上手い人たちがそろっていますね。

相葉　きっと素敵なハーモニーをお届けできると思います。それと、原田優一くんの演出も楽しみです。優一くんとは何度か共演していますが、演出家としての優一くんは初めてなので！　辻本（祐樹）さんとはミュージカル『テニスの王子様』ぶりなので、十数年ぶり。カッチ（井深克彦）も十年ぶりぐらいかな。いや〜、楽しみな人がいっぱいですね！

室町の音楽ショー

――第二部は、「猿楽の日1338〜近頃都に流行るものフェスティバル〜」と題し、室町時代の音楽番組に、都で流行中のアーティストたちが集合します。

相葉　すごい設定ですよね（笑）。僕はActSTONES（アクトーンズ）とTHE ZEN（ザ ゼン）、ナラジンの3グループに参加します。ペンライトやうちわで、応援していただけたらと思います。

――今日はこれからActSTONESのMV撮影だそうですが、見どころは？

相葉　ActSTONESは御成敗式目に従わない悪党が集まった集団なんですが、猫を拾ってかわいがるような大して悪くはない人たちです。ちなみに全員14歳です（笑）。

――設定だけで笑ってしまうのですが、演じる側としては真面目に？

相葉　それはもうガチンコですよ！　パロディ元の本家に負けないくらい、全力でアイドルをしつつ、悪ぶりたいなと思います。

――THE ZENについては、パロディ元は特にないそうですね。サンスクリット系アイドルで、禅の教えを広める「愛」の伝道師とのこと。

相葉　THE ZENの曲は、かなりポップな仕上がりです。サンスクリット系アイドルって何なのって感じですが（笑）、曲を聴いた限りは王道アイドルです。みんなで盛り上がれるアイドルソングで、「これを聴きながら年を越したいな」という、年末にふさわしいナンバーになると思います。

――ナラジンは大人気ミュージカルという設定です。

相葉　僕はナラジン役で出演します。歌詞はとてもバカバカしいのですが、ちゃんとしたミュージカルソングとしてお届けしたいです。すごく素敵で面白いので、世界観に浸っていただけたら嬉しいです。

――あとの2グループも個性的です。

相葉　麗るGENJIの「ナラダイス銀河★劇場」も、新しい都のリーダーズの「キゾクブルー」も、しっかりとコメディに振っていますね。音楽番組にただ出演するだけなのか、そこで何か勝負があるのか。僕も負けないように頑張りたいです。

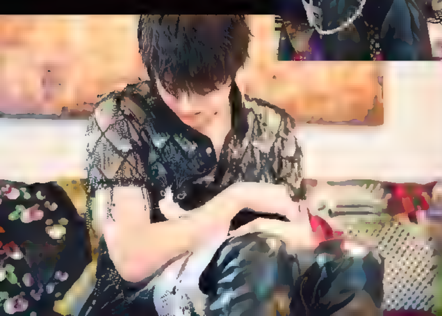
――最後に、公演を楽しみにしている読者へメッセージをお願いします。

相葉　この豪華なメンバーで4日間、計8公演限りのお祭りを年末にできるのは、本当にぜいたくだなと思います。この演目をやることで、2024年を幸せに迎えられそうな気がするので、ヒーヒー言いながらも楽しんでやっていきたいです。そしてお客様が笑顔で2023年を締めくくれたら、もう大満足です！

BACKSTAGE

幻のMV!?猫ちゃんと一緒に

ActSTONESのMVには、当初スタッフさんの愛猫・ハチくんが出演予定でした。写真は、緊張気味のハチくんをあやしている相葉さん。「実家にも猫がいるので、猫は大好きです！」（相葉）



1

157票
↑前回12位

キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
夢原のぞみ

2024.January
Character Best10

プリキュアのチカラ！

夢原のぞみが初首位に輝く！『キボウノチカラ』『ひろプリ』チーム、ともに上位にランクイン。2位アーニャら『SPY×FAMILY』も強い。『薬屋のひとりごと』猫猫が大躍進。秋番組の勢いにも注目したい！

3

121票
↑前回5位

ひろがるスカイ！プリキュア
キュアプリズム(虹ヶ丘ましろ)

2

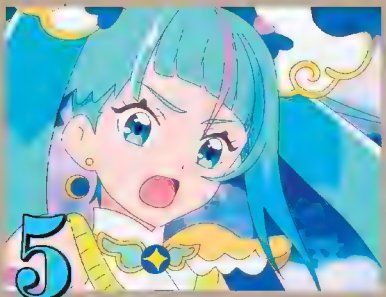
151票
↓前回1位

SPY×FAMILY
アーニャ・フォージャー

4

108票
↑前回26位

薬屋のひとりごと
猫猫



5

106票
↓前回3位

ひろがるスカイ！プリキュア
キュアスカイ(ソラ・ハレワタール)

6

91票
↑前回11位

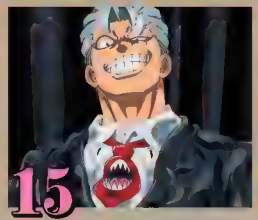
SPY×FAMILY
ヨル・フォージャー

7

84票
↑前回15位

葬送のフリーレン
フリーレン

18
46票 ↑前回圏外
キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
春日野うらら

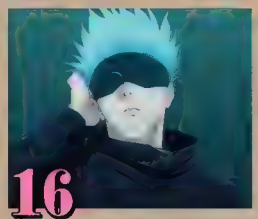


15
53票 ↓前回7位
アンデッドアンラック
アンディ

11
72票 ↑前回圏外
ティアムーン帝国物語～断頭台から始まる、姫の転生逆転ストーリー～
ミーア・ルーナ・ティアムーン

8
80票 ↓前回2位
ひろがるスカイ！プリキュア
キュアマジェスティ(プリンセス・エル)

19
45票 ↑前回圏外
鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎
鬼太郎



16
50票 ↓前回8位
呪術廻戦 渋谷事変
五条 悟

12
62票 ↓前回4位
夏目友人帳
ニャンコ先生・斑

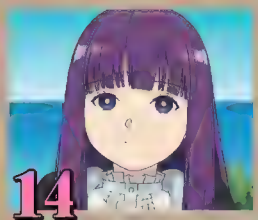
9
77票 ↑前回13位
名探偵コナン
江戸川コナン

20
38票 ↓前回9位
呪術廻戦 渋谷事変
夏油 傑

17
49票 ↑前回26位
名探偵コナン
灰原 哀

13
60票 ↓前回6位
アンデッドアンラック
出雲風子

10
75票 ↑前回圏外
キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～
夏木りん



14
59票 ↑前回圏外
葬送のフリーレン
フェルン

top 21—30

21	スレッタ・マーキュリー	機動戦士ガンダム 水星の魔女	37票
22	鴨乃橋ロン	鴨乃橋ロンの禁断推理	34票
23	壬氏	薬屋のひとりごと	30票
24	水無月かれん	キボウノチカラ ～オトナプリキュア'23～	31票
24	美々野くるみ	キボウノチカラ ～オトナプリキュア'23～	31票
26	釘崎野薔薇	呪術廻戦 渋谷事変	29票
26	ヒンメル	葬送のフリーレン	29票
28	駒田琥生	駒田蒼穹所へようこそ	27票
29	ボンド・フォージャー	SPY×FAMILY	26票
30	胡蝶しのぶ	鬼滅の刃	24票

投票方法

本誌アンケートはがきQ2欄に、好きなキャラクターを作品名とともにフルネームで【2名】書き、切手を貼って投票してください。12月18日必着。ご記入の個人情報は集計目的以外での利用はいたしません。※2名とも同じ名前の場合は1票とします。

LOOK UP! 今月の注目キャラ

「葬送のフリーレン」
ヒンメル

フリーレンが10年間旅した魔王討伐パーティの勇者・ヒンメル　仲間や困っている人々を助ける行いは生涯続いた、顔がいいナルシスト。旅先の街に銅像を立ててもらっていたが、その理由は長命のフリーレンが、自分たちが死んだ後も寂しくないように。フリーレンでなくても心ときめくファンが多いはず！

©2023 キボウノチカラ オトナプリキュア製作委員会　©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会　©ABC-A・東映アニメーション　©日向夏・イマジカインフォス／「薬屋のひとりごと」製作委員会　© 山田鐘人・アベツカサ／小学館／「葬送のフリーレン」製作委員会　©冨山剛島／小学館・読売テレビ・TMS 1996　©野月甚・TOブックス／ティアムーン帝国物語製作委員会2023　©絵 ゆき・白泉社／「夏目友人帳」製作委員会　© 戸塚慶文／集英社・アンデッドアンラック製作委員会　©芥見下々／集英社・呪術廻戦製作委員会　©映画「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」製作委員会

ウマ娘 プリティーダービー Season 3
©2023 アニメ「ウマ娘 プリティーダービー Season 3」製作委員会
2024 Animage1 月号ふろく
Illustrated by Rio
Clean up by Takuya Wada
Supervised by Tomoko Tsuji
Finished by Asami Eguchi
Composite by Takesi Ogawa(T2studio)

仮面ライダー THE WINTER MOVIE
ガッチャード&ギーツ
最強ケミー★ガッチャ大作戦

©「ガッチャード/ギーツ」製作委員会
©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映